

品卸商 5 神田區旭町四 7 明治十七年三月三日 8 新潟縣柿崎町
 小林鐵次郎 1 小林鐵次郎商店 2 店主 3 香料、藥品 4 日本橋區本町四の三の五 5 同 6 日本工業藥品株式會社、高木硝化株式會社、朝日無毒株式會社各監査役 7 明治六年九月七日 8 福井縣 10 將棋 11 眞宗
 小林多平治 1 ライオン石鹼株式會社 2 取締役 3 石鹼、油脂製造販賣 4 日本橋區橫山町一〇番地三 5 杉並區東田町一の五七 7 明治三十年五月二十八日 8 新潟縣柿崎町 10 登山 11 基督教
 小林富次郎 1 株式會社小林商店 2 社長 3 ライオン商店製造販賣 4 本所區橋一の二 5 豐島區巢鴨三の八 6 ライオン石鹼株式會社社長 7 明治七年四月八日 8 東京市 10 講義
 小林實次郎 1 ライオン石鹼株式會社 2 取締役 4 日本橋區橫山町 5 小石川區龍崎町一五九 7 明治三十五年一月十四日 8 東京市 10 寫眞、ヒケニツク 11 基督教
 小林樂晴 1 合資會社小林樂晴商店 2 代表社員 3 組紐卸商 4 淺草區東三筋町三 5 同 7 明治十八年二月二十一日 8 長野縣 9 失作商店支配人 10 將棋
 小林正守 1 小林旗店 2 店主 3 各種旗製造卸 4 神田區東神田一番地四 5 同 7 明治十四年一月五日 8 東京府 10 讀書、散步 11 不動尊

小林保次 1 光仁堂 2 店主 3 賣藥化粧品卸 4 深川區常盤町一の五 7 明治三十一年六月三日 8 靜岡縣 10 旅行 11 眞宗
 小林安太郎 1 小安香料店 2 店主 3 香料 4 日本橋區本町一の九の九 5 同 7 明治三十三年八月十七日 8 東京市日本橋區 9 杉村香料店店員 10 讀書
 小宮勇三郎 1 株式會社三勇商店 2 社長 3 石鹼、線香製造、燻寸燻貨同業 4 赤坂區青山町五の七〇 5 同 6 東亞製鋼社長、千歲製紙所社長、日本理化製紙取締役 7 明治二十七年三月三十一日 8 東京市 9 三勇商店監査役より取締役社長 10 讀書 11 陶宮術
 小森三三 1 小森敬三商店 2 店主 3 蕪物、線香、燻香、蕪物雜貨同業 4 日本橋小網町二の八 5 同 7 明治十一年七月 8 東京市 9 明治二十五年十月より明治四十三年五月迄森友商店に勤務す 10 讀書 11 西派眞宗
 小柳兼一 1 クレオ研究所 2 店主 3 化粧品製造 4 麹町區丸の内二丁目九ビル五八、五九、二八五、二八七號 5 品川區北品川三の二四一 7 明治十四年八月六日 8 佐賀市 9 株式會社電解工業所專務取締役 10 精神教育資料蒐集 11 眞宗
 小柳漢子 1 クレオ美術部 2 美術部主任 3 美術家一般 4 麹町區丸の内ビルヂング二八五、二八七號 5 品川區北品川

サ

三の二四一 6 化粧品雜貨業 經營 7 明治二十二年一月三十一日 8 長崎縣 11 佛教
 小柳六之輔 1 小柳エム製作所 2 店主 3 フアインエム其他家庭用エム一般 4 神田區須田町一の一九 5 同 7 明治四二年二月 8 東京市 10 野球 11 日蓮宗
 小山七三郎 1 合名會社小山七三郎商店 2 代表社員 3 化粧品卸 4 神田區昌平河岸六號地 5 同 7 明治十六年一月十五日 8 新潟縣 9 ライオン本支店勤務 10 野球 11 基督教
 小山平藏 1 丸治商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 日本橋區馬喰町三の三〇一 5 目黒區中目黒三の〇六〇 6 東京區形業組合長 7 明治二十年三月三日 8 東京
 小山万次郎 1 尾張屋商店 2 店主 3 化粧品卸 4 芝區田町四の四 5 同 7 明治八年十月十八日 8 芝區 10 歌舞伎劇團 一夫一婦商店 2 店主 3 蓮花卸 4 淺草區藏前二の二 5 同 7 大正六年十一月七日 8 東京 11 日蓮宗
 國分兼佐 1 國分商店 2 店主 3 粉米石鹼製造 4 板橋區板橋町二の三八〇 5 同 7 明治十七年三月十五日 8 福島縣 9 越川卓哉 1 美粧堂商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 荒川區三河島町五の四〇一 5 同 7 明治三十八年十二月十七日 8 千葉縣香取郡日吉村 10 スポーツ、音樂 11 眞宗
 越川忠治 1 金美堂本店 2

十年十月十二日 8 東京市麹町區飯田町五丁目 10 魚釣り 11 金光教
 齋藤王夫 1 天野源七商店 2 廣告部長 3 ヘチマコン本舖 4 日本橋區橫山町六番地ノ七 5 下谷區龍泉寺町一二六 7 明治三十九年三月十五日 8 栃木縣鹿沼郡北高根澤村 10 開基 11 眞宗
 齋藤彌八 1 齋藤商店 2 店主 3 雜貨、紙類、化粧品卸 4 中野區昭通二の一 5 同 7 明治二十五年八月五日 8 栃木縣足利市外 10 旅行 11 眞宗曹洞宗
 三枝代三郎 三枝商店 2 店主 4 京橋區銀座三の二の七 5 同 6 臺灣農林取締役 7 慶應三年二月二十九日 8 東京市 10 開基、旅行
 荻谷善次郎 1 萬善商店 2 店主 3 手藝品 4 淺草區淺草橋一の八 5 同 7 明治二十六年五月二十六日 8 石川縣七尾町 10 寫眞、繪畫 11 眞宗
 酒井康市 1 榮屋 2 店主 3 小間物製造 4 淺草區七軒町二 5 同 7 明治二十八年三月三十日 8 長野縣 9 前原商店 10 野球 11 眞宗
 酒井武雄 1 クラフ化粧品第一販賣株式會社 2 取締役 3 クラフ化粧品販賣 4 京橋區橫町二の七の四 5 大坂市東成區片江町三五の五 6 中山太陽堂營業部長代理 7 明治三十年二月二十日 8 福井縣 10 讀書 11 眞宗
 酒光祥吉 1 酒光祥吉商店

2 店主 3 小間物雜貨製造卸商 4 淺草區藏前二の二七 5 同 7 明治三十一年八月六日 8 岐阜市 10 讀書 11 日蓮宗
 境野照之助 1 合資會社境野香料店 2 代表社員 4 日本橋區本町四の二 5 目黒區綠ヶ丘二四〇三 7 明治二十二年二月十一日 8 群馬縣新田郡尾の島町 9 松澤香料部支配人 10 別に特別になし 11 人の道教
 阪本一郎 1 尙美堂 2 店主 3 化粧品製造 4 麻布區霞町一 5 浦田區浦田町一二六二 7 明治二十四年十二月一日 8 和歌山縣 9 桃谷順天館副支配人 10 讀書 11 眞宗
 坂本源松 1 東京リボン製作所 2 店主 3 リボン卸商 4 四谷區龜町二の一四 5 同 7 明治八年五月七日 8 富山縣 10 旅行 11 眞宗
 坂倉信雄 1 カオリノミセ 2 店主 3 香料、化粧品原料卸 4 化粧品製造 4 下谷區新坂本町七九 5 同 7 明治四十一年十二月十一日 8 横濱市 9 元小林孝香料店店員 10 讀書
 坂田菊次郎 1 株式會社三勇商店 2 取締役 3 線香、石鹼製造、燻寸燻貨同業 4 赤坂區青山町五の七〇 5 濃谷區原宿二の一七〇の一 7 明治十三年四月二日 8 神奈川縣橋本郡高津町溝の口 10 現在營業他になし 11 陶宮術
 坂田正雄 1 坂田屋商店 2 店主 3 雜貨 4 本所區太平町四の一 5 同 7 明治二十九年四月十八日 8 東京市

芝區 10 將棋
 坂村頼一郎 1 森友商店 2 支配人 3 石鹼雜貨卸 4 日本橋區小網町二の七 5 豐島區高田本町一の三七 7 明治十六年八月一日 8 東京市日本橋區堀江町一丁目 11 眞宗
 坂巻寛一 1 おかめや 2 店主 3 小間物化粧品 4 本所區森川町八三 5 同 7 明治二十九年四月十八日 11 眞宗
 笹山賢亮 1 笹山石鹼工場 2 店主 3 洗濯石鹼製造 4 荒川區三河島町四の三一〇四 5 同 7 明治十八年八月二十四日 8 山口縣萩市 11 眞宗
 佐々木幸太郎 1 御國屋佐々木商店 2 店主 3 化粧品石鹼卸 4 淺草區向柳町二の一〇 5 同 7 明治十六年八月十五日 8 新潟縣 11 眞宗
 佐々木佐藤 1 株式會社佐々木香料店 3 芳香原料 4 淺草區上平右衛門町一 5 同 7 明治二十三年六月十二日 8 新潟縣西蒲原郡津村佐渡山 9 松澤香料店在勤 11 眞宗
 佐々木福三郎 1 佐々木香料店 2 店主 3 化粧品卸 香料 4 日本橋區室町四の三 5 同 7 明治三十一年十二月五日 8 滋賀縣彦根町
 佐竹茂 1 牧野屋商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 京橋區新川の一三 5 同 7 明治三十一年十月七日 8 日本橋區吳服橋三の一 11 眞宗
 佐藤賢司 1 精香會 2 店主 3 ケンシヨマード、モハン湯沸

3 おはぐろ製造 4 日本橋區
横山町六番地三 5 同 7 明治
二十二年五月 8 東京 10 書道
畫 11 禪宗

鹽井清次 1 鹽井商店 2 店
主 3 貨物雜貨化粧品卸 4 浦
田區新宿町三三 5 同 7 明治
二十七年一月一日 8 石川縣金
澤市 9 大正十年迄軍人、大正
十一年より現業 10 圓恭、俳句、
弓術、登山 11 神佛何れも少し
く信仰

鹽崎太四郎 1 鹽崎アダム園
2 店主 3 化粧品製造卸 4 淺
草區向原町二の一 5 同 7
明治十二年一月十一日 8 富山
縣高岡市 10 旅行

鹽之崎又治郎 1 井上小四郎
商店 2 工場長 3 小間物製造
4 淺草區淺草橋一の八 5 本所
區千歲町三丁目 7 明治三十六
年七月十日 8 長野縣須坂町
10 野球 11 佛敎

鹽原又策 1 三共株式會社雜
貨課 2 社長 3 たばこや石鹼
オシヤ石鹼本舖 4 日本橋區
室町二の二

司茂達雄 1 司茂商店 4 淺
草區北三筋町八〇 5 同 7 明
治三十七年四月二十一日 8 下
谷區御徒町 11 佛敎

香料商 4 日本橋區本町四の一
五の三 5 同 7 明治二十九年
一月二十三日 8 茨城縣下館町
10 特になし 11 眞言宗

鹽崎清三郎 1 榎崎イッキ製
造株式會社 2 常務取締役 3
各種イッキ製造販賣 4 本所區
綠町三の一六 5 日本橋區馬喰

町二の二 7 明治二十五年二月
十二日 8 大阪府 10 讀曲(梅
若流) 11 天台宗

鹽崎又兵衛 1 榎崎イッキ製
造株式會社 2 社長 3 筆記用
イッキ文具製造 4 本所區綠町
三の一六 5 同 7 明治元年三
月 8 東京 11 佛敎

鹽崎滿治 1 東京小間物化粧
品商社 4 日本橋區馬喰三の
三 5 同 7 明治二十五年一月八
日 8 東京府 10 芝居 11 基督教

島田一郎 1 東京すがた社
2 社長 3 小間物卸 4 京橋區
銀座六の四の七 5 杉並區高圓
寺町六の六六五 6 美容雜誌
がた及美容と衛生社長 7 明治
十七年一月五日 8 埼玉縣
四 7 明治二十五年一月八日

島田茂 1 島田茂商店 2
店主 3 小間物雜貨卸 4 淺草
區向原町一の二五 5 同 7
明治三十四年九月五日 8 長野
縣 9 吉澤吉次郎商店 10 將棋
11 蓮宗

島田眞 1 松島屋 2 店主
3 藍甲頭飾品、裝身具美裝雜貨
4 淺草區雷門二の一 5 同
6 東京小間物商同業組合副組長
7 明治十六年八月二十八日 8
神奈川縣藤澤町 10 讀曲 11 日
蓮宗

島村一太郎 1 島村一太郎商
店 2 店主 3 手柄リヤン各種
扇子雜貨卸 4 淺草區淺草橋一
の六 5 同 7 明治二十二年十
月十日 8 京都市西條 9 西澤
喜右衛門出 10 讀曲、弓術、玉
突 11 眞宗

島村治一郎 1 トノムラ商店
2 店主 3 化粧品、雜貨問屋
4 日本橋區兩國二番地一 5 同
7 明治二十三年九月三十日 8
愛知縣 10 旅行 11 眞言宗

柴田和信 1 柴田商店 2 店
主 3 齒アブラシ、雜貨化粧品卸
4 日本橋區淺草二の二〇、5 同
7 明治三十九年五月二十日 8
千葉縣香取郡中村郷部 10 生花
茶道、讀曲(梅若流)、舞踊
11 日蓮宗

柴田精彦 1 柴田精彦商店
2 店主 3 化粧品雜貨製造卸
4 本所區堅川一の二 5 同 7
明治三十五年八月五日 8 千葉
縣香取郡 10 釣 11 日蓮宗

柴田太七 1 柴田商店 2 店
主 3 金屬小間物類雜貨 4 淺
草區新橋町五の五 5 同 7 明治
十七年二月二十五日 8 千葉縣
香取郡中村 9 横山町二の一六
宮永商店中廿二歳方四十歳迄
10 色々有升

柴田政恒 1 柴田商店 2 店
主 3 化粧品販賣 4 本所區東
兩國四の五 5 同 7 明治三十
三年七月九日 8 横濱市 9 元
日本橋本町富山商店仕入部 10
讀曲、讀書 11 眞宗

益谷由五郎 1 伊東胡蝶園
3 化粧品製造本舖 4 麻布區本
村町一四五 5 神奈川縣鎌倉郡
戸塚町四三三 6 戸塚社交俱

樂部幹事長 7 明治二十年十一
月六日 8 神奈川縣 9 關東製
鐵株式會社製鋼部主任 10 盆裁
11 淨土宗

清水岩次郎 1 田中花王堂
2 店員 3 化粧品石鹼卸商 4
日本橋區馬喰三の二の三 5
荏原區小山町四七二 7 明治二
十三年十月二十七日 8 東京市
10 野球、團扇 11 淨土宗

清水英一郎 1 清水英商店
2 店主 3 セロロイド小間物
4 淺草區鳥越二丁目 5 同 7
明治二十八年十一月九日 8 群
馬縣館林町 10 多趣味 11 佛敎

清水勝 1 開花堂 2 店主
3 石鹼卸 4 日本橋區横山町七
番地一二 5 同 7 明治十九年
六月九日 8 東京市

清水鏡次郎 1 清水鏡次郎商
店 2 店主 3 小間物製造 4
淺草區淺草橋一の八の一 5 同
7 明治二十九年三月二十七日
8 山梨縣 9 前長島商店員 10
讀曲 11 眞宗

清水九一 1 合名會社清水
マ商店 2 社長 3 マ玩具
及雜貨卸賣 4 淺草區藏前一
の六 5 同 7 明治二十九年九
月五日 8 群馬縣群馬郡室月町
清水佐代吉 1 清水電甲店
2 店主 3 藍甲頭飾品裝身具製
作 4 神田區東神田二〇番地一
五 同 7 明治元年十月七日 8
東京市 11 淨土宗

清水滋太郎 1 清水滋太郎商
店 3 化粧品卸 4 淺草區神吉
町一 5 同 7 明治二十四年九
月二十八日 8 東京

清水進 1 清香堂 3 乙女

はだ製造 4 芝區淺松町一の四
の一 5 同 7 大正十年七月十
三日 8 東京市 11 眞宗

清水平次郎 1 東洋美術工業
所 2 店主 3 化粧品、附屬ホ
ット、パフ製造卸商 4 本所區
堅川二の二の五 5 同 7 明
治三十年五月二十三日 8 埼玉
縣 10 乘馬、釣、華道 11 神道
眞敎

志村州繁 1 志村州商店 2
店主 3 小間物卸商 4 神田區
和泉町一番地四 5 同 7 明治
十六年九月三十日 8 山梨縣
10 團扇 11 眞宗

志村邦造 1 志村商店 2 店
主 3 小間物化粧品 4 日本橋
區横山町七番地一二 5 同 7
明治十五年三月五日 8 甲府市
和田手町 11 佛敎

志村實一 1 五明屋本店 2
店主 3 ママド香油、石鹼
4 蒲田區新宿町九八七の一 6
五明屋出張所主任 7 明治二十
四年五月十七日 8 山梨縣中丘
摩郡五明村字井尻 10 釣 11 曹
洞宗

志村光英 1 志村商店 2 店
主 3 齒アブラシ雜貨卸 4 神田
東神田六番地四 5 同 7 明治
三十四年一月十六日 8 山梨縣
9 前島商店店員 10 旅行、野
球 11 日蓮宗

下井豐三郎 1 上田屋商店
2 店主 3 化粧品、雜貨卸 4
日本橋區久松町四 5 同 7 明
治四十一年五月六日 8 東京市
日本橋區久松町一 10 寫眞、
魚釣り 11 日蓮宗

下世古賢策 1 株式會社平尾
贊平商店 2 參與 3 化粧品製
造販賣 4 日本橋區馬喰一の一
五本所區綠町一の六 7 明治二
十八年九月十八日 8 三重縣志
摩郡津村 10 繪畫

下妻貞雄 1 下村洋行 2 店
主 4 德町區九の内二一〇、仲
十四號館一號 5 赤坂區青山南
町三の六一 7 明治二十二年五
月二十三日 8 新潟縣新發田町
9 新潟縣立柏崎商業學校長大文
洋行店員 10 歌舞伎劇 11 哲學
的宗教

下山金太郎 1 下山商店 3
セロロイド頭飾品、雜貨製造
4 淺草區左衛門町一 5 同 7
明治二十五年二月二十九日 8
群馬縣 10 讀曲 11 天台宗

庄 壽夫 1 中山太陽堂東京
支店、クラブ化粧品第一販賣株
式會社 2 クラブ化粧品第一販
賣會社營業部 3 クラブ化粧品
卸 4 京橋區横町二の七 5 本
所區本郷五の二九 6 クラブ特
定品東京販賣株式會社取締役
7 明治二十九年五月十五日 8
岡山縣 10 スポーツ 11 佛敎眞
言宗

白澤淺三 1 白澤商店 3 丈
長及ビ頭飾品雜貨各種製造卸
5 同 7 日本橋區馬喰四の二
一 7 明治十五年七月二十日
8 栃木縣

白勢勝藏 1 白勢セロロイド
加工所 2 店主 3 セロロイ
ド製法 4 下谷區入谷町二四
二 5 同 7 明治二十一年一月
十日 8 新潟縣 10 讀曲 11 佛敎

城生ツ子 1 富屋商店 2 店
主 3 有名化粧品專門卸 4 淺
草區神吉町四二 5 同 7 明治
十三年七月十三日 8 現住所生
10 演劇、清遊 11 日蓮宗

神保文太郎 1 上州屋商店
2 店主 3 化粧品卸 4 赤坂區
田町一の一 5 品川區北品川二
の二七 6 養生堂東京販賣株式
會社代表取締役 7 明治二年三
月一日 8 山梨縣 9 自立 10
讀曲 11 日蓮宗

神保英一 1 上州屋商店 2
常務取締役 3 化粧品卸 4 赤
坂區田町一の一 5 品川區北品
川二の二七 7 明治三十四年十
一月八日 8 東京

神保大六(祐三) 1 株式會社
上州屋商店 2 常務取締役 3
化粧品卸 4 赤坂區田町一の一
五 6 養生堂東京販賣株式會社
取締役 7 明治三十三年十月十五
日 8 甲州 11 日蓮宗

新里清八 1 新里梅吉商店
3 貴金屬小間物及婦人雜貨製造
4 淺草區北宮坂町一七 5 同
7 明治三十三年九月十三日 8
栃木縣安蘇郡葛生町宮本町 6
日本橋區横山町一丁目西澤商店
貴金屬部仕入係 10 旅行 11
新羅連次 1 新羅商店 3 小
間物卸 4 日本橋區横山町七番
地一一 5 同 7 明治十九年四
月十一日 8 千葉縣

末川清香 1 株式會社養生堂
2 常務取締役 3 化粧品石鹼製
造本舖 4 京橋區銀座八の二の

一 5 日野區柿の木坂四七一
5 養生堂販賣會社取締役 7 明
治二十年六月十七日 8 鹿兒島
市 9 前養生堂大阪支店長 10
寫眞 11 神道

末吉三郎 2 店主 3 木橋
製法卸 4 淺草區藏前一の一七
五 同 7 明治二十三年十一月十
八日 8 大阪府 11 日蓮宗

菅佐康治 1 橋屋商店 2
店主 3 化粧品製造 4 本所區
千駄木町二〇六 5 同 7 明治
二十二年十月二十日 8 千葉縣
9 月の友香水製造者 10 多趣味
11 日蓮宗

菅野佐七 1 合資會社菅野商
店 2 代表社員 3 化粧品雜貨
卸 4 日本橋區馬喰四の二三
五 同 7 明治十八年二月十五日
8 福島縣本宮町

助川學一 1 塚田合名會社
2 支店長 3 化粧品卸 4 本所
區湯島天神町三の一 5 豐島
區西巢鴨二の一八九六 6 養生
堂化粧品販賣會社取締役 7 明
治二十五年十一月 8 駿州伊佐
布 10 釣魚 11 日蓮宗

杉崎 達 1 杉崎商店 2
店主 3 齒磨子雜貨卸 4 日本
橋區馬喰四の一七 5 同 7
明治十三年二月二十日 8 千葉縣
野田町 11 豐山眞言宗

杉田勝治 1 三榮堂 2 店主
3 小間物雜貨卸 4 淺草區藏前
三の四 5 同 7 明治三十二年
十一月三十日 8 新潟縣

杉田憲藏 1 杉田商店 2 店
主 3 化粧品製造 4 本所區東
兩國二の二 5 同 7 明治三十
一年一月三日 8 新潟縣 9 永

廣安支店長(大正十一年まで)
10 繪畫 執筆 11 眞宗

杉田杉吉 1 杉田商店 2 店
主 3 アモンパヤ本舖 4 本
所區魚沼町二の二九 5 同 7
明治二十六年十一月十八日 8
福井縣丹生郡 9 元マヤス製
造卸商 11 眞宗

杉ノ原英太郎 2 石鹼同業組
合書記長 5 本所區江東橋
三の九 6 東京市會議員 7 明
治十九年四月七日 8 廣島縣尾
道市 9 出版業經營 11 佛敎(眞
宗)

杉山綱吉 1 株式會社杉山綱
吉商店 2 社長 3 化粧品卸
4 日本橋區兩國二番地一 5 同
6 株式會社井村製菓社監査役
7 明治十八年十二月一日 8 神
奈川縣 10 團扇

杉山藤次郎 2 店主 3 貨物
商 4 淺谷區代々木新町五三
五 同 7 明治二十四年一月五日
8 板橋町一〇の二七八 9 大
正四年二月始中野杉山卯之吉
11 眞言宗

杉山彌一 1 杉山商店 2 店
主 3 石鹼化粧品卸商 4 下谷
區南稻荷町七八 5 同 7 明治
四十九年一月十七日 8 岐阜縣
9 マナー本舖石田佐一商店
員 11 日蓮宗

杉本勝芳 1 杉本商店 2 店
主 4 日本橋區馬喰町一の二三
五 同 7 明治三十六年十一月二
十七日 8 愛知縣名古屋 11
一向宗

杉村謙次郎 1 杉村香料店
2 店主 3 香料 4 日本橋區本
町三の三 5 同 7 明治二十五

年二月十五日 8 東京
杉村淺次郎 1 たしから屋小
間物店 2 店主 3 小間物化粧
品小賣 4 下谷區池之端仲町二
四 5 同 7 明治十七年十二月
一日 8 東京市

鈴木武助 1 旭電化工業株
式會社 2 取締役社長 3 工業
藥品、油脂加工品、石鹼 4 德
町區丸の内三の一〇 5 麻布區
一本松町二四 6 日本農藥株式
會社取締役 7 明治十五年二月
十八日 8 東京市麻布區狸穴町
一六

鈴木克昌 1 鈴木袋物店 2
店主 3 袋物卸商 4 淺草區向
柳原町二の一 5 同 7 明治二
十九年八月二十一日 8 福島縣
二本松町 10 旅行 11 眞宗

鈴木義明 1 鈴木商店 3 化
粧品卸 4 神田區三崎町二の五
の一 5 同 7 明治二十四年十
二月二十五日 8 福島縣石川郡
大正七年

鈴木金次郎 1 鈴木商店 2
店主 3 袋物卸 4 淺草區淺草
橋一の六の四 5 同 7 明治十
七年六月四日 8 東京市日本橋
區瀨戶物町 9 製地と袋物

鈴木啓吉 1 ライオン化粧品
料本舖理事 2 取締役 3 化
粧品製造 4 芝區西久保巴町三
二 5 芝區西久保八幡町一八
6 映畫常設館主 7 明治三十
一年四月二十七日 8 三重縣四日
市 10 刀劍、尺八 11 眞宗

鈴木信太郎 1 日本エホナイ
ト株式會社 2 取締役社長 3
ベークライト化粧品容器 4 荒
川區三河島町一の二九八二 5

業界人名辭典

芝區松本町一四 7明治二十八
年九月十日 8埼玉縣羽生町
10
鈴木清一郎 1鈴木清一郎商
店 2店主 3小間物製造卸
4淺草區柳橋三の三一の二 5
同 7明治三十二年二月一日
8東京市 11日蓮宗
鈴木種一 1丸見屋商店 2
福書課長 3ミツ石造ヤ
白粉本舖 4日本橋區兩國二〇
番地一 5中野區住吉町二六
7明治十二年十月二十五日 8
中津市 9前東京府花原郡長
10書、篆刻、園藝 11眞宗
鈴木長作 1合資會社三盛堂
商店 2代表者 3變洗粉石
製造 4荒川區上尾久町六丁日
5同 7明治十八年二月五日
8帶田縣濱名郡 11日蓮宗
鈴木藤木 1遠州屋 2店主
4小石川初音町一五 5同 7
明治三十年十月三十一日 8靜
岡縣 10常盤津 11眞宗
鈴木福次郎 1鈴木福次郎商
店 2店主 3ナルビ化粧
料發賣元 4日本橋區鰻谷町二
の五 5同 7明治二十六年八
月五日 8千葉縣山武郡片貝町
片貝 9花王石造株式會社社員
10讀曲 11日蓮宗
鈴木福次郎 1天野源七商店
2販賣部長 3ヘチマ化粧品本
舖 4日本橋區横山町六 5荒
川區日暮里町二の六一 7明
治三十年十一月八日 8神田區
佐久間町 11眞宗
鈴木風太郎 1森本支店 2
支配人 3小間物卸 4日本橋
區横山町七の三・四 5日本橋

七

區濱町一の一 7明治二十四年
二月十一日 8岐阜 11本願寺
鈴木康允 1錦生堂 3竹ノ
ヲシ製造及雜貨卸 4荒川區尾
久町三の二四二六 7明治 8
栃木縣
鈴木米吉 1鈴木アロン製
作所 2店主 3ヘチマアロ
ン製造 4本所區尾橋一の二二
5同 7明治二十五年十月一日
8千葉縣東葛飾郡八幡町 10
魚釣 11日蓮宗
鈴木利一 1合名會社芳誠會
石造製造所 2理事 3石造製
造 4本所區綠町三の一二 5
同 7明治元年一月十二日 8
岐阜縣惠那郡落合村 10園藝、
俳句 11淨土宗
鈴木錦太郎 1鈴木オドリ
園 2店主 3化粧品製造 4
神田區須田町二の三の三 5同
7明治三十五年十二月二十三日
8東京市
須田新吉 1須田新吉商店
2店主 3小間物手藝材料 4
淺草區淺草橋三の二七 5同
7明治四十五年二月十一日 8
東京市 11眞宗
榎原市太郎 1岡崎屋商店
2店主 3ロソク、香油、製造
4本所區東兩國一の八 5同
7明治五年八月十一日 8東京
府東京市 10小島御堂 11淨土
宗
諏訪幸太郎 1諏訪幸商店
2工場主 3セロロイド製造、
チナミス雜貨 4江戸川區小
松川町四の九一 5同 6セロ
ロイド安全會第一部長工場協會

八

段四の九の一 5同 7明治二
十六年三月二十日 8奈良縣
10琵琶 11門跡宗
津夜丸 1壽香齋 2經
管者 3寶藥小間物、化粧品、
石造卸小賣 4本所區錦糸町一
の三五 5同 7大正二年五月十
七日 8愛知縣丹羽郡古知野町
七日 9活字鑄造、西洋音樂、
洋舞、映畫、歌劇 11キリスト教
津澤三三 1株式會社三男商
店 2三男商店取締役 3線香
石造製造、樽寸雜貨同業 4赤
坂區青山町五の七〇 5同
6金島販賣會社、東亞製紙會社
日本理化製紙所、千歲製紙所各
取締 7明治十八年一月二日
長野市西長野町 10現在の事業
11陶宮衛
津澤高次郎 1津澤商店 3
小間物仲買商 4淺草區淺草橋
一の一〇 5同 7明治七年四
月十一日 8東京市 9先代舊
丸見屋社員 11日蓮宗
津澤千代吉 1津澤商店 2
店主 3化粧品雜貨卸 4深川
區永代二の一五 5同 7明治
二十九年一月七日 8埼玉縣
鴻巣 11眞宗
津澤三三 1津澤商店 2
店主 3化粧品製造油脂一般卸
4本所區淺草橋二の一七 5同
7明治二十九年五月三十日 8
新潟縣柿崎町 10榎木、小島、
オトバイ
竹内金太郎 1葛原工業所
2店主 3化粧品製造 4下谷
區竹町二一 5同 7明治三
十六年十一月二十七日 8長野
縣上田市

九

マヌキ化粧品東京販賣取締役
資生堂東京販賣監査役 7明治
二十四年三月十日 8群馬縣
9茂木商店元勤務創業大正六年
10旅行、撞球 11神佛
相馬久吉 1合資會社相馬帝
國社 2代表社員 3石造製造
4向島區向島町一の一三六〇
5淺谷區代々木初臺町四八〇
7明治七年八月二十三日 8東
京市京橋區弓町
相馬英雄 1相馬帝國社 2
工場長 3石造製造 4向島區
向島町一の一三六〇 5淺谷區
代々木初臺町四八〇 7明治三
十一年六月十二日 8東京市
10傳書場側會
曾田政治 1曾田政治商店
2店主 3香料製造及販賣 4
日本橋區本町四の一四 5同
6代々木香料製造所無限責任社
員 7明治二十三年九月十九日
8新潟縣中頸城郡 9元松澤香
料部店員 10登山、繪畫、園藝
等 11佛敎及基督敎
高井増吉 1河内屋香油店
2店主 3油化粧品製造 4本
郷區向島町三二 5同 7明治二
十九年八月二十六日 8大阪府
中河内郡大正村南木の本 11佛
敎
高浦光次 1高浦清吉商店
2店主 3化粧品製造卸 4日
本橋區鬼町三の二五 5同 7

二七〇

明治三十八年八月二十一日 8
三重縣 10鈞 11眞宗
高木顯一 1高木香料店 2
店主 3芳原原料商 4赤坂區
青山町六の四八 5同 7明
治三十一年九月二十九日 8東
京市 10旅行 11淨土宗
高木量 1株式會社資生堂
2廣告課部長 3化粧品齒磨
石造製造販賣 4東京市銀座八
丁目 5世田谷區玉川尾山臺
住宅地七四號 7明治二十一年
四月六日 8三重縣 10建築、
造園、フライブ 11親睦敎
高谷傳一 1合資會社水野商
店 2代表社員 3小間物雜貨
卸 4日本橋區横山町五番地九
5同 7明治三十年一月五日
8和歌山縣有田郡紫島町 10讀
曲、寫眞 11法華宗
高津卓三 1高津堂高津商店
2店主 3リボン手帕帶形帶止
小間物雜貨 4日本橋區横山町
一〇 5同 7明治十三年三月
二十一日 8岡崎市大明寺町
9東京警視廳會店員 11日蓮法
華經
高塚常二 1合資會社東陽商
會 2代表社員 3化粧品製造
4荒川區日暮里町六の三三四
5同 7明治二十四年八月十日
8茨城縣龍ヶ崎町
高梨正夫 1ナホリ製菓所
3藥品化粧品製造 4城東區龜
戸町三の二七 5城東區龜戸
三の三三 7明治四十二年十一
月九日 8千葉縣津田町 10短歌
高野末四 1高野小間物店
2店主 4淺草區柏木一の八七
5同 7明治十七年八月十日

業界人名辭典

8青森縣三本木町 10旅行
高橋謙治 1杉山支店 2店
主 3化粧品卸 4本所區綠町
四の三四 5同 7明治三十四
年一月五日 8神奈川縣岡崎村
10スコリア、讀書、旅行、乘馬
11淨土宗
高橋久爾 1高橋商店 2店
主 3化粧品製造卸 4淺草區
向原町一の七 5同 7明治
二十二年八月二十四日 8神奈
川縣
高橋堅二 1合資會社高橋公
團堂 2代表社員 3化粧品卸
4淺草區象潟町一の四 5同
7明治四十一年三月二十四日
8東京市 10眞宗 11淨土宗
高橋香 1株式會社高橋東
洋堂 2研究部長 3アイアル
アル化粧品本舖 4牛込區東五
軒町三五 5牛込區若松町七七
7明治四十四年七月二十四日
8東京 10讀曲 11神道敎
高橋孝 1高橋商店 4下
谷區龜泉寺町七四 5同 7明
治十四年一月二十日 8新潟縣
高橋三四郎 1株式會社高橋
東洋堂 2社長 3アイアル
本舖 4牛込區東五軒町三五
5豐島區龜司ヶ谷町三の五一六
7明治三十三年二月四日 8東
京市 10讀曲 11神道敎
高橋三三 1石造屋高橋三三
商店 2店主 3石造、化粧品
染料雜貨製造卸 4向島區寺島
町一の一八九 5同 6理化學
日用品研究會會長 7明治二十
一年二月十五日 8大阪市 9
稻畑東京支店技師長、エム、ラ
ス、染料部長、フイードリッヒ

パリエル技師、三共株式會社染
料部長 10讀曲(觀世)、園藝、
釣魚、讀書 11高橋商店 2店
主 3化粧品製造卸 4日本橋
區濱町二の八七 5同 7明治
三十一年四月二十五日 8日本
橋區本町二丁目 10洋樂、撞球
11陶宮衛
高橋助次 1信濃屋商店 2
店主 3内外化粧品卸 4日本
橋區濱町二の五七 5同 7明
治四十四年二月六日 8新潟縣
高田市 10野球、活動 11清公
稻荷
高橋一郎 1鴛鴦屋 2店
主 3雜物雜貨卸 4赤坂區田
町七の二 5同 7明治十年十
月二十一日 8愛知縣碧海郡旭
村 11眞宗
高橋三郎 1リリガル商會
2店主 3化粧品製造卸 4日
本橋區本町三の二の二 5同
町區濱町二の八 7明治十二年
十二月十八日 8東京市 10鈞
魚 11日蓮宗
高花平八 1山本權左衛門商
店 2店主 3化粧品雜貨 4
足立區千住四の四六 5同 7
明治十六年九月十五日 8埼玉
縣戸ヶ崎村 9山本權左衛門商
店店員 10旅行 11眞宗
高原平太郎 1高原芳高堂
2店主 3鶴之卵化粧品本舖
4城東區龜戸町二の一 5
同 7明治二十一年七月二十二
日 8新潟縣 10將棋 11淨土
眞宗、神敎
高山たけ子 1高山美容院
2店主 3化粧品 4麴町區九

竹内實吉 1竹内盛弘堂 2
店主 3寶藥化粧品卸 4淺草
區駒形一の八 5同 7明治二
十年五月六日 8福井市 10讀
書、天突 11眞宗
竹内治 1第一ム製造所
2所主 3フレンド月經帶及自
轉車マイヤ 4瀧野川區瀧野
川町二一八〇 5同 7明治十
九年十月十日 8福岡縣後藤寺
町
竹下松藏 1白木屋本店 2
店主 3雜物雜貨 4京橋區京
橋三の四の七 5同 6特殊電
球製作販賣 7明治六年十一月
8千葉縣 11日蓮宗
竹中 1柳屋太陽堂 2
店主 3コナ石造製造 4赤坂
區青山北町三の七 5杉並區西
田町一の六五四 7明治十一年
五月二十五日 8東京市赤坂區
10園藝、將棋
竹守備平 1竹守商店 2店
主 3小間物化粧品卸、ハト印
備ネット製造本舖 4荒川區日
暮里町一の一七〇 5同 7
明治三十四年十月十五日 8東
京市 11淨土宗
竹尾茂登七 1竹尾商店 2
店主 3小間物製造卸 4淺草
區島越二の八の七 5同 6藏
前安全會會員 7明治三十一年
七月五日 8富山縣射水郡作道
村字殿村 9石野常次方店員
10研究 11門徒
武石清吉 1ユニオン貿易店
2店主 3チヤム本舖 4芝
區芝公園第二一號地 5同 7
明治十八年一月二十六日 8橫
濱市 10運動 11眞宗

武井善司 1株式會社三男商
店 2取締役 3石造綠香製造
樽寸雜貨同業 4赤坂區青山南
町五の七〇 5淺谷區宮下町二
6今東製菓所、東京金島販賣會
社監査役 7明治二十三年一月
五日 8長野縣長野市西長野町
10旅行 11陶宮衛
武井孝次郎 1武井商店 2店
主 3有名化粧品卸 4瀧野川
區瀧野川町本町一七四〇 5同
7明治三十五年五月二日 8神奈
川縣中郡比々多村 9前杉山綱
吉商店店員 10下商賣一方
武川藤藏 1ライオン商標本
舖、株式會社小林商店 2廣告
部長兼庶務部長 4本所區藤橋
一の二 5中野區鷹宮三の一五
五 7明治四十四年十月十八日 8
埼玉縣小川町 10日々の仕事の
外にはなし 11キリスト敎
武子金太郎 1武子花香堂
2店主 3各種化粧品製造 4
深川區新大橋二の九 5同 7
明治二十七年九月十五日 8茨
城縣多賀郡平潟町 10職業 11
天台宗
武田弘章 1朝日屋 2店主
4淺草區島越二の二七 5同
7明治二十七年七月十五日 8東
本所區綠町 9鏡金業 10讀書
散步 11神敎
武田庄太郎 1合資會社武田
眼鏡店 3眼鏡卸 4日本橋區
馬喰町三の二の四 5同 7明
治二十六年四月八日 8德島縣
美馬郡眞光町 10旅行、讀書
多田眞助 3曲ネット製造卸
5淺草區田町二の二 7明
治三十六年一月十日

ニ 1合資会社タツミ 14日 8東京 9先代より引 繼 10繪畫、盆栽、俳句、11禪宗

田中義八 1東京ハシカチ 7卸商組合、服装雜貨商報社、東京洋裝雜貨卸商同業組合、2社長と組合主事、3洋裝雜貨、4日本橋區鶴崎町四の三、5同、7明治十二年四月二十五日、8群馬縣勢多郡北橋村、9東京雜貨界に在る、と三十年、10旅行、11日蓮宗

田中寛介 3小間物雜貨製造、4淺草區藏前一の五、5同、7明治十七年六月、8名古屋、9田中義太郎、1合資会社田中、991止本舖、2代表社員、3小間物製造卸、4日本橋區濱町二の七、5同、7明治七年八月十九日、8三重縣松坂町、9田中中、11中地地球堂、2店主、3賣藥化粧品製造卸、4神田區田代町九(新十四)、5同、7安政六年七月二十九日、8神田區、10善棋、11禪宗

田中定治 1中山太陽堂、2會計課、3化粧品卸、4京橋區横町二の七、5板橋區江古田町一八五七、6クララ化粧品第一販賣株式會社取締役、7ラフ特定品東京販賣株式會社監査役、7明治三十年四月二十七日、8新潟縣直江津町、10讀書、11眞宗

田中光治 1田中商店、2店主、3小間物製身具雜貨卸、4淺草區新橋町三、5同、7明治二十二年十一月十一日、8埼玉縣南埼玉郡柏野町、11眞宗、**田中靖郎** 1合資会社萬家本舖、2代表社員、3洋結髮用品、4淺草區藏前二の二、5同、6の六の二、5同、7明治三十二年四月二十三日、8東京市、10洋畫、廣告圖案、カメラ、11日蓮宗

田中友一郎 1千曲苑、2店主、3チオソナ石鹼本舖、化粧品製造、4本郷區駒込東片町一、二、七、5同、6株式會社チオン商會監査役、7明治十三年十月三十日、8東京市、10圓基、俳句、香樂、11禪宗(曹洞)

田邊金次郎 1株式會社田邊、2三郎商店、2事務取締役、3藥種商、4日本橋區本町二の七の三、5品川區五反田六の四五、九、7明治九年二月五日、8大阪市

田端豐吉 1田端豐香園、2店主、3化粧品製造卸、4牛込區市ヶ谷谷町六八、5同、6谷町町會會長、7明治十二年八月九日、8和歌山縣日高郡松原村、9明治四十二年開業、10圓基、11佛敎

田村眞策 1合名会社松澤商舖、2代表者、3化粧品製造本舖、4神田區多町一の三、5大坂市東區淡路町二の三五、6田村香料部主人、田村地所部主人、田村研究所主人、7明治十八年一月二十四日、8栃木縣、10長唄、11佛敎

谷井千次郎 1株式會社理容館、2社長、3化粧品卸、4芝區西久保巴町三二、5麻布區本村町一〇三、7明治六年十一月八日、8京都府、10讀書、**谷澤修** 1合資会社澤商會

三 2代表社員、3化粧品製造卸、4淺草區千束町二の二、5同、6ナトミ會會長、7明治四十四年十月十日、8埼玉縣、9元三友商會店員、10寫眞、讀書、**王麗金八** 1玉霞合名會社、2社長、3藥品、賣藥、化粧品、4日本橋區本町一〇の九、5同、6町區中六番町一〇、6玉霞製藥株式會社、株式會社、津津權右衛門藥房取締役、7明治十一年一月八日、8長野縣松本市、10讀書、釣

玉霞文治郎 1玉霞文治郎商店、2店主、3ベルックリル本舖、4日本橋區兩國二、5同、6東京實業卸賣株式會社社長、7明治十年十一月四日、8岐阜縣、10書畫、11禪宗

丹野若藏 1双松堂、2店主、3化粧品製造卸、4江戸川區小岩町三の一四四八、5同、6日本テレビジョン商會製造主、7明治二十二年七月二十日、8福島縣二本松町、9ヘチマ化粧品工場二十年間工場主任奉職、10旅行、11眞宗

及町次郎 1及町次郎商店、2店主、3マルニカカーボン發賣、4神田區澁谷町二の一四、5同、7明治三十年四月二十日、8群馬縣高崎市、11不動様

長藤太 1合資会社タリシ、2代表社員、3ゴム製品卸、4芝區下高輪町五八、5同、6日本再生ゴム株式會社、7明治十四年十一月十五日、8

初木縣 9元小野野貿易株式會社取締役支配人、10讀書、旅行、繪畫

千葉秀太郎 1丸八松澤商店、2支配人、3藥種賣藥文具、4京橋區銀座三の二、7元治元年四月二十七日、8東京府、10賣生流讀書、11眞宗

塚田勢以 1塚田合名會社、2代表社員、3化粧品卸、4本郷區湯島天神町三の一、5同、6マヌキ販賣會社取締役、7元治元年五月十五日、8静岡縣庵原郡、11日蓮宗

塚本善吉 1雙牡丹、2店主、3貴金屬、小間物、4小石川區指ヶ谷町五〇、5同、7慶應元年十一月一日、8岡山縣笠岡町、11眞宗

塚本彌藏 1近江屋、3貨物化粧品、4神田區多町二の九、5同、7明治十二年七月二十五日、8滋賀縣神崎郡南五ヶ藏村、9明治三十二年獨立營業、10圓基、日本音樂、11眞宗

個重雄 1伊勢灘飯館商店、2店主、3羅字竹筒屋、4淺草區龜越二の〇、5同、7明治四十二年十月二十一日、8東京市日本橋區堀留町、10圓基、11眞宗

筒井登一 1井筒屋香油店、2製造部主任、3あづ、美髮料製造、4日本橋區人形町三の一、5大森區入新井四の九三三、7明治十八年七月二十五日、8石川縣、10圓基、11眞宗

ニ 1堤商店、2店主、3玩具卸商、4日本橋區横山町九番地六、5同、7明治三十五年八月十日、8愛知縣

堤清吉 1堤商店、2店主、3文具、筆墨、紙工品問屋、4日本橋區横山町七番地一〇、5同、7明治三十三年八月十九日、8長野縣

角田伊之助 1角田屋、4淺草區淺草橋二の一七の二、5同、7明治二十一年十一月十四日、8栃木縣河内郡藥師寺村、10黃楊類工

手島政吉 1東京新宮堂、2店主、3化粧品健毛水卸、4町區水田町二七七、5同、6無藥療術師、7明治八年八月九日、8福岡市、9元新療法研究所所長、10發明、圓基、11日蓮宗

手塚博 1手塚組紐店、3組紐製造、4淺草區向原町一の二、5同、7明治三十五年三月二十八日、8長野縣、9前三浦東京支店、10スポ1ツ

寺内正清 1喜榮堂、2店主、3商刷子問屋、4淺草區森下町三、5同、7明治三十六年五月四日、8東京市、11淨土宗

寺田忠吉 1寺田屋、2店主、3石鹼雜貨卸、4澁橋區角管三の五、5同、7明治三十七年十月二十八日、8茨城縣結城郡水海道町、10旅行

寺本憲助 1合資会社寺本商店、2店主、3セルロイド製品

日本區馬喰町三の三 2、5日、8本橋區濱町二の四、7明治十八年十月十一日、8日本橋區濱町9ロイヤルセルロイド株式會社事務取締役、10登山、スキ、11日蓮宗

寺村源七 1テラケン商店、2店主、3商アラン卸、4淺草區阿部川町八〇、5同、6メトモ美粧研究所主、7明治三十三年八月十六日、8大津市、9大阪市天狗堂發賣部員、10讀書、11日蓮宗

寺山喜助 1九重化學研究所、2店主、3化粧品卸、4牛込區市ヶ谷宮久町七一、5同、7明治二十一年十一月二十三日、8群馬縣利根郡沼田町

東塚徳三郎 1東塚商店、2店主、3醬油、化粧品原料、4麻布區北新門前町一二、5同、7明治十二年九月二日、8福井縣敦賀町、9前新潟市淺田製油所東京支店、支配人、11眞宗

東野芳三郎 1福田號、2店主、3化粧品卸、4日本橋區馬喰町四の二、5城東區龜戸町七の三〇九、7明治十一年五月一日、8大阪府、10旅行、運動、11眞宗

東野芳一 1福田號、2副店主、3化粧品製造、4日本橋區馬喰町四の二、5同、7明治四十四年七月十一日、8大阪府、10讀書

富樫九八 4日本橋區馬喰町三ノ二の一、5同、7明治十年二月二十六日、8新潟縣新發田町、11禪宗

時田春男 1安藤井筒堂、2石鹼部主任、3化粧品製造卸、4日本橋區鶴崎町二の四、5日本橋區箱崎町二の三一、7明治三十一年三月八日、8東京、11日蓮宗

時田漢 1時田商店頭飾部、2店主、3花弁専門店、4淺草區淺草橋三の一、5同、7明治三十二年九月二日、8長野縣、10寫眞、11稻荷神社

徳田唯春 1徳田商店、2店主、3あせ知らず、4下谷區上野清水町、5同、7明治二十八年五月十七日、8長野縣東筑摩郡洗馬村、10旅行、11眞宗

徳永保之助 1合資会社徳永保之助商店、2代表社員、3扇子雜貨製造販賣、4日本橋區横山町八番地三、5同、6東京輪出製子工業組合理事、7明治二十四年十一月五日、8日本橋區、9徳永二代目、10讀書、仕舞、11眞宗

豊島美玉 1富士山商會、2店主、3マール商刷子、マール商刷本舖、4町區丸の内一の六、東京海上新館八階、5麻布區谷町四八、9豊島海軍貿易株式會社社長、7明治二十五年十一月二十日、8東京府、10競走馬の所有

外池五郎三郎 1柳屋本店、2店主、3化粧品製造卸小賣、4日本橋區通二の二、5神奈川縣鎌倉町極樂寺六三、7明治二十一年六月十三日、8滋賀縣、9先代營業相續、10讀書

土橋信太郎 1株式會社養生堂、2取締役販賣部長、4東京銀座、5品川區南品川二の七、6各地販賣會社四五社取締役、朝日堂株式會社監査役、7明治十七年六月十四日、8京都市、9大阪朝日堂株式會社支配人、10組織販賣、11神佛一定せず

戸織千太郎 2店主、3小間物製造、4淺草區淺草橋三の二、九の一、5同、7明治二十五年八月二十日、8東京市、9江川金右衛門商店出身、10讀書、釣、魚、11淨土宗

飛川與三郎 1飛川商店、2店主、3小間物卸商、4日本橋區横山町七番地一八、5同、7明治四年三月十日、8滋賀縣蒲生郡西條谷村、10讀書と旅行、11眞宗

飛川源吉 1飛川商店、2支配人、營業主任、3小間物卸商、4日本橋區横山町七番地一八、5同、7明治三十年九月十一日、8山形縣米澤市御廟町、10商賣の他無し、11眞宗

土肥操六 1東美堂、2店主、3化粧品製造卸、4本郷區駒込町坂町三二七假營業所、5島取縣境町、9前平尾贊平商店社員、10ゴルフ、旅行、11眞宗

富田三五郎 1武藏屋本店、2店主、3毛筋立製製造卸、4本郷區湯島天神町一の七、5同、7明治二十一年二月二日、8東京市

富田竹治郎 1富久屋、2店主、3石鹼紙類雜貨卸、4荏原區中延町八三八、5同、7明治三十四年一月十四日、8名古屋

豐田操 1豐田操商店、3化粧品雜貨卸、4澁谷區龜ヶ谷原町八二、5同、7明治二十五年八月十五日

鳥井庄之助 1川庄、2店主、3貨物石鹼雜貨、4下谷區二長町九、5同、8東京市神田地町、**鳥飼光三** 1鳥飼商店、2店主、3商アラン、化粧品雜貨、4日本橋區小傳馬町三丁目鞍掛橋通り、5同、8東京市

テ 1手塚組紐店、3組紐製造、4淺草區向原町一の二、5同、7明治三十五年三月二十八日、8長野縣、9前三浦東京支店、10スポ1ツ

寺内正清 1喜榮堂、2店主、3商刷子問屋、4淺草區森下町三、5同、7明治三十六年五月四日、8東京市、11淨土宗

寺田忠吉 1寺田屋、2店主、3石鹼雜貨卸、4澁橋區角管三の五、5同、7明治三十七年十月二十八日、8茨城縣結城郡水海道町、10旅行

寺本憲助 1合資会社寺本商店、2店主、3セルロイド製品

ト 1東塚商店、2店主、3醬油、化粧品原料、4麻布區北新門前町一二、5同、7明治十二年九月二日、8福井縣敦賀町、9前新潟市淺田製油所東京支店、支配人、11眞宗

東野芳三郎 1福田號、2店主、3化粧品卸、4日本橋區馬喰町四の二、5城東區龜戸町七の三〇九、7明治十一年五月一日、8大阪府、10旅行、運動、11眞宗

東野芳一 1福田號、2副店主、3化粧品製造、4日本橋區馬喰町四の二、5同、7明治四十四年七月十一日、8大阪府、10讀書

富樫九八 4日本橋區馬喰町三ノ二の一、5同、7明治十年

日本區馬喰町三の三 2、5日、8本橋區濱町二の四、7明治十八年十月十一日、8日本橋區濱町9ロイヤルセルロイド株式會社事務取締役、10登山、スキ、11日蓮宗

寺村源七 1テラケン商店、2店主、3商アラン卸、4淺草區阿部川町八〇、5同、6メトモ美粧研究所主、7明治三十三年八月十六日、8大津市、9大阪市天狗堂發賣部員、10讀書、11日蓮宗

寺山喜助 1九重化學研究所、2店主、3化粧品卸、4牛込區市ヶ谷宮久町七一、5同、7明治二十一年十一月二十三日、8群馬縣利根郡沼田町

東塚徳三郎 1東塚商店、2店主、3醬油、化粧品原料、4麻布區北新門前町一二、5同、7明治十二年九月二日、8福井縣敦賀町、9前新潟市淺田製油所東京支店、支配人、11眞宗

東野芳三郎 1福田號、2店主、3化粧品卸、4日本橋區馬喰町四の二、5城東區龜戸町七の三〇九、7明治十一年五月一日、8大阪府、10旅行、運動、11眞宗

東野芳一 1福田號、2副店主、3化粧品製造、4日本橋區馬喰町四の二、5同、7明治四十四年七月十一日、8大阪府、10讀書

富樫九八 4日本橋區馬喰町三ノ二の一、5同、7明治十年

二月二十六日 8新潟縣新發田町、11禪宗

時田春男 1安藤井筒堂、2石鹼部主任、3化粧品製造卸、4日本橋區鶴崎町二の四、5日本橋區箱崎町二の三一、7明治三十一年三月八日、8東京、11日蓮宗

時田漢 1時田商店頭飾部、2店主、3花弁専門店、4淺草區淺草橋三の一、5同、7明治三十二年九月二日、8長野縣、10寫眞、11稻荷神社

徳田唯春 1徳田商店、2店主、3あせ知らず、4下谷區上野清水町、5同、7明治二十八年五月十七日、8長野縣東筑摩郡洗馬村、10旅行、11眞宗

徳永保之助 1合資会社徳永保之助商店、2代表社員、3扇子雜貨製造販賣、4日本橋區横山町八番地三、5同、6東京輪出製子工業組合理事、7明治二十四年十一月五日、8日本橋區、9徳永二代目、10讀書、仕舞、11眞宗

豊島美玉 1富士山商會、2店主、3マール商刷子、マール商刷本舖、4町區丸の内一の六、東京海上新館八階、5麻布區谷町四八、9豊島海軍貿易株式會社社長、7明治二十五年十一月二十日、8東京府、10競走馬の所有

外池五郎三郎 1柳屋本店、2店主、3化粧品製造卸小賣、4日本橋區通二の二、5神奈川縣鎌倉町極樂寺六三、7明治二十一年六月十三日、8滋賀縣、9先代營業相續、10讀書

土橋信太郎 1株式會社養生堂、2取締役販賣部長、4東京銀座、5品川區南品川二の七、6各地販賣會社四五社取締役、朝日堂株式會社監査役、7明治十七年六月十四日、8京都市、9大阪朝日堂株式會社支配人、10組織販賣、11神佛一定せず

戸織千太郎 2店主、3小間物製造、4淺草區淺草橋三の二、九の一、5同、7明治二十五年八月二十日、8東京市、9江川金右衛門商店出身、10讀書、釣、魚、11淨土宗

飛川與三郎 1飛川商店、2店主、3小間物卸商、4日本橋區横山町七番地一八、5同、7明治四年三月十日、8滋賀縣蒲生郡西條谷村、10讀書と旅行、11眞宗

飛川源吉 1飛川商店、2支配人、營業主任、3小間物卸商、4日本橋區横山町七番地一八、5同、7明治三十年九月十一日、8山形縣米澤市御廟町、10商賣の他無し、11眞宗

土肥操六 1東美堂、2店主、3化粧品製造卸、4本郷區駒込町坂町三二七假營業所、5島取縣境町、9前平尾贊平商店社員、10ゴルフ、旅行、11眞宗

富田三五郎 1武藏屋本店、2店主、3毛筋立製製造卸、4本郷區湯島天神町一の七、5同、7明治二十一年二月二日、8東京市

富田竹治郎 1富久屋、2店主、3石鹼紙類雜貨卸、4荏原區中延町八三八、5同、7明治三十四年一月十四日、8名古屋

豐田操 1豐田操商店、3化粧品雜貨卸、4澁谷區龜ヶ谷原町八二、5同、7明治二十五年八月十五日

鳥井庄之助 1川庄、2店主、3貨物石鹼雜貨、4下谷區二長町九、5同、8東京市神田地町、**鳥飼光三** 1鳥飼商店、2店主、3商アラン、化粧品雜貨、4日本橋區小傳馬町三丁目鞍掛橋通り、5同、8東京市

- 9 川崎清平商店 11 天台宗
- 中川甚助 1 中川忠吉商店
- 2 店主 3 小間物卸 4 日本橋區濱町二の六八 5 同 7 明治十三年十月十日 8 富山縣 11 浄土宗
- 中川徳二 1 合名會社丸新
- 2 店主 3 金屬製貨製身具、小間物製作卸 4 淺草區駒形一の六 5 同 6 町會議員、防護團副團長、學校評議員 7 明治三十二年二月十五日 8 大坂市 9 大阪丸新號本店支配人、東京丸新號支店支配人 10 俳句、旅行 11 神、佛
- 中津七郎 1 ヘチマ化粧品本舖、天野源七 2 仕入部長 3 小間物雜貨化粧品問屋 4 日本橋區橫山町六番地七 5 中野區本町通り二の三七 7 明治廿七年三月三十日 8 茨城縣葛城郡下妻町 9 明治四十四年四月廿七日入店 11 眞言宗
- 中澤照雄 1 中澤石鹼製造所 2 所主 3 小形化粧品製造 4 城東區龜戸町四の三三 5 城東區龜戸町三の二二三 6 中澤紙器製造所 7 明治二十四年七月一日 8 長野縣屋代町
- 中島秀雄 1 秀美商會 2 店主 3 化粧品卸 4 日本橋區村松町二七 5 同 7 明治二十二年十月一日 8 長野縣松本市 10 將棋 11 眞言宗
- 中島清徳 1 中島賣山堂 3 芫物、石鹼、化粧品卸 4 本所區錦糸町二の二九 5 同 7 明治二十五年五月十五日 8 東京府北多摩郡村山村 10 弓道 中島鶴吉 1 株式會社春光堂
- 2 社長 3 豐蔭部外品製造販賣 4 四谷區傳馬町二の三 5 豐島區高田本町二の一四四三 6 中島興業株式會社社長、其他教會社役員 7 明治三十年十月十五日 8 長野縣南佐久郡野澤町 10 乘馬、狩獵、圍碁
- 中島藤吉 中島藤吉商店 2 店主 3 化粧品製造卸小賣 4 澁谷區榮通一の二六 5 同 7 明治三十年四月十五日 8 埼玉縣花園村 10 釣り 11 日蓮宗
- 中谷辰蔵 1 精香社 2 店主 化粧品製造 4 大森區入新井六の四三五 5 同 7 明治二十五年九月十八日 8 澁賀縣 10 魚釣、寫眞 11 浄土宗
- 中邊金造 1 中邊玉初堂 2 店主 3 蕪香、線香、製造卸 4 日本橋區本町三の三の二、一、三 5 同 7 明治三十年十二月廿八日 8 大坂市 10 讀曲 11 浄土宗
- 中西隆三郎 1 白牡丹 2 店主 3 小間物 4 神田區澁谷町二の二の四 5 同 7 明治十六年一月十四日 8 東京市 10 多々 11 佛敎
- 中野武雄 1 墨若本舖 2 店主 3 化粧品製造 4 淺草區淺草橋二の三茅町ビル三階 5 千葉縣東葛飾郡市川市榎田一四九 7 明治三十五年一月一日 8 千葉縣 9 前主婦之友社代理部主任 10 魚釣 11 佛敎
- 中野万助 1 中野商店 2 店主 3 組紐、牛鈴 4 日本橋區橫山町七番地一〇 5 同 7 明治二十一年六月二十六日 8 澁賀縣 10 將棋 11 佛敎
- 高野派 西川藤太郎 1 川合商店 2 店主 3 化粧品卸、雜貨芫物卸 4 本所區東駒形四の三の三 5 同 7 明治二十五年五月十日 8 奈良縣北葛城郡繁城村 9 前川合吉三郎商店買受讓渡 11 浄土宗
- 西坂兵衛 1 西坂商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 京橋區新堀町一の二 5 同 7 明治二十五年十一月一日 8 廣島縣豊田郡東野村 11 佛敎
- 西卷克治 1 株式會社小林商店 2 仕入部長 4 本所區區橋一の二の二 5 市川市市川町五の五七八 7 明治十八年三月十日 8 新潟縣 10 園藝 11 基督教
- 西宮悦太郎 1 西宮商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 日本橋區馬喰町三の二の二 5 同 7 明治七年一月一日 8 千葉縣 11 眞宗
- 西村藤九郎 1 京屋かるた店 2 店主 3 雜貨かるた卸商 4 芝區新橋五の二 5 同 7 明治十七年十二月十日 8 京都市伏見區 10 讀曲 11 日蓮宗
- 西村力藏 1 よしや商店 2 店主 3 化粧品卸 4 日本橋區芳町一の五 5 同 7 明治六年十一月二十三日 8 東京市 2 西山藥助 1 徳井本店 2 店主 4 麻布區飯倉町二の九 5 同 7 明治十九年五月二十五日 8 東京市 11 浄土宗
- 西脇養吉 1 西脇養吉商店 2 店主 4 淺草區西三筋町五八 5 同 7 明治二十九年十一月一日 8 岐阜縣 11 本願寺
- 中林庄兵衛 1 中林庄兵衛商店 2 店主 3 化粧品卸業 4 神田區佐木町五 5 同 7 明治二十六年九月五日 8 東京市神田區佐木町 10 營業 11 浄土眞宗
- 中康久太郎 1 柳久商店 2 店主 3 化粧品卸 4 京橋區入舟町一の七 5 同 6 東京市島販賣株式會社取締役 7 明治十九年八月二十日 8 東京市 10 生即趣味 11 浄土宗
- 中山豐三 1 中山太陽堂 2 副店主 3 化粧品製造販賣 4 大坂市浪速區水崎町四〇 5 澁谷區櫻田二の五七 6 クラブ化粧品第一販賣株式會社常務取締役 7 明治二十二年二月一日 8 山口縣豐浦郡瀨鄉村 11 佛敎
- 中矢養雄 1 中矢商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 在原區中延町六一 5 同 7 明治四十四年十二月一日 8 山梨縣鹽山町 10 寫眞、モリタ、サイタ 11 神道御敎
- 中村秀雄 1 三美研究所 2 店主 3 化粧品製造 4 小石川區武島町三三 5 同 7 明治四十四年三月二十六日 8 東京府 10 園藝 11 ひとの道
- 中村龍輔 1 風山堂 2 店主 3 化粧品卸 4 淺草區地方今戸町一三四 5 同 7 明治二十三年十二月二十八日 8 群馬縣勢多郡 10 聯珠 11 神宗
- 中村富藏 1 大阪屋中村商店 3 高野子化粧品雜貨 4 淺草區淺草橋一の五の一〇 5 同 7 明治二十八年一月五日 8 川越市 9 井上太兵衛商店勤務 10 園藝
- 中村松五郎 1 中村ヘヤヒ製造所 3 ヘヤヒ製造卸 4 下谷區入谷町二四四 5 同 7 明治三十二年七月十六日 8 東京市 10 旅行 11 無信仰
- 中村與市 1 中村與市商店 2 店主 3 紙類石鹼、芫物雜貨 4 王子區王子町一〇七二 5 同 7 明治二十三年十一月九日 8 神奈川縣高座郡坐間村 9 明治三十九年上京行商す 11 不動尊日蓮
- 中村結文 1 中祐商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 淺草區淺草橋三の二五 5 同 7 明治三十四年五月四日 8 三條市 9 開業大正十一年五月 永田宗太郎 1 株式會社高橋東洋堂 2 專務取締役 3 アイアアル化粧品本舖 4 牛込區東五軒町三五 5 牛込區東五軒町三一 7 明治十七年一月二日 8 兵庫縣淡路島 10 刀劍、寫眞 11 神道敎
- 永藤勝太郎 1 オノノ美容料本舖 2 店主 3 化粧品製造 4 澁谷區戸塚町二の一 5 同 7 明治二十五年二月二十日 8 富山市
- 長瀬繁 1 花王石鹼株式會社長瀬商會 2 常任監査 4 日本橋區馬喰町二丁目 5 豐島區巢鴨一の九 7 明治九年四月九日 8 岐阜縣惠那郡福岡村 10 園藝、釣 11 日蓮宗
- 長瀬富郎 1 花王石鹼株式會社長瀬商會 2 取締役 3 石鹼製造 4 日本橋區馬喰町二の一の五 5 本郷區駒込富士前町五
- 野崎衛七 1 株式會社平尾製平商店 2 監査役 3 化粧品製造販賣 4 日本橋區馬喰町一の四 5 同 7 明治十六年十一月七日 8 靜岡縣 10 讀曲 11 神宗
- 野崎次郎 1 野崎商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 3 豐島區西果場一の二八九 5 同 7 明治二十六年十月六日 8 草加町 10 無趣味 11 眞言宗
- 野島善平 1 株式會社泰賀堂 2 取締役社長 3 主婦之友洗滌料本舖、化粧品製造卸 4 蒲田區新堀町七四六 5 同 6 泰賀化學研究所代表者、早大校友會幹事 7 明治三十五年十一月十二日 8 新潟縣柏崎町 9 新潟新聞記者 10 庭球 11 眞宗
- 野寺吉之助 1 伊東胡蝶園 2 宣傳主任 4 麻布區本町町一四五 5 牛込區通寺町六五 7 明治二十四年十月二十九日 8 東京市 10 素描詩 11 佛敎
- 野中正夫 1 丸見屋商店 2 向島工場技師 3 石鹼藥劑、澁谷區、香粧品 4 日本橋區兩國 5 向島區寺島町八の一〇四 7 明治三十一年二月九日 8 名古屋市中里町六二 7 明治二十一年五月一日 8 茨城縣鹿島郡 10 園藝、旅行 11 眞言宗
- 野口彌左衛門 1 野口商店 2 店主 3 石鹼、化粧品、芫物 4 下谷區谷中初音町四の一七六 5 同 7 明治十三年二月十九日 8 東京市荒川區日暮里九の一〇六一 11 眞言宗
- 橋本英一 1 橋本製藥株式會社 2 專務取締役 3 化粧品藥品製造 4 京橋區築地一の二四

- 5 7 明治三十二年八月二十八日 8 東京市
- 長瀬富郎 1 花王石鹼株式會社長瀬商會 2 社長 3 石鹼食料油グリセリン製造 4 日本橋區馬喰町二の一の五 7 明治三十八年二月二十七日 8 東京市 10 ゴルフ、讀書 11 信仰ばあれど宗派なし
- 長瀬義治 1 高砂香料株式會社 2 東京出張所主任 3 香料製造販賣 4 日本橋區濱町三の四の九 5 蒲田區新堀町四七八 7 明治三十年三月二十日 8 鳥取縣倉吉町 10 旅行、寫眞 11 神敎
- 長瀬六郎 1 花王石鹼株式會社長瀬商會 2 取締役 5 小石川區原町二 7 明治三十九年一月二十二日 8 東京市 10 讀曲 11 日蓮宗
- 長坂藤藏 1 長坂商店 2 店主 3 婦人小間物、製身具雜貨問屋 4 日本橋區馬喰町三の二の二 5 同 7 明治三十二年五月五日 8 千葉縣君津郡佐貫町 11 日蓮宗
- 長瀬幸治 1 合同油脂株式會社 2 取締役工場長 4 麹町區丸の内 5 神戶市須磨區天神町一の九三 7 明治二十一年七月二十九日 8 高知縣
- 長田善一 1 株式會社養生堂 2 總務課長 4 京橋區銀座八の二の一 5 芝區新堀町二八 7 明治二十五年二月一日 8 香川縣 10 弓術 11 佛敎
- 南雲健治 1 小島商店 2 店主 3 化粧品卸レックス美爪料 4 淺草區小島町二の二五
- の二 5 日暮區自由ヶ丘二二四 7 明治二十八年十一月十日 8 神奈川縣 10 馬 11 日蓮宗
- 橋本徳次郎 2 店主 3 化粧品製造 4 京橋區築地一の二四 5 神奈川縣葉山町堀内一四〇七 6 橋本製藥株式會社社長、合資會社養生堂製藥所々主 7 明治十八年五月一日 8 神奈川縣鎌倉町 9 藥種化粧品輸入商横濱松下商店々員 10 乘馬 11 日蓮宗
- 橋本富治 1 合資會社橋本硝子製作所 2 社長 3 化粧品容器製造 4 城東區龜戸町四の一五五 5 同 6 龜戸町中睦會長 勳士縣東支部長 7 明治二十四年一月二十日 8 福島縣田村郡片根村字今泉 9 創業大正五年十一月、昭和四年合資會社創立社長就任 10 特種色硝子研究 11 浄土眞宗
- 長谷川忠 1 合資會社社長谷商店 2 代表社員 3 金屬小間物雜貨卸 4 淺草區左衛門町一 6 明治十二年三月十八日 8 金澤市 11 眞宗
- 長谷川岩次郎 1 橋原屋 4 四谷區花園町九四 5 同 7 明治十七年十一月八日 8 千葉縣安房郡南三原村 10 河海の魚つ
- 長谷川勝五郎 1 住勝商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 品川區大井町七 5 同 8 東京 10 營業 11 眞宗
- 長谷川龍太郎 1 長谷川香料店 2 店主 3 芳香料、化粧品材料 4 日本橋區江戶橋二の一 5 同 7 明治三十五年七月
- 5 同 8 千葉縣 9 前須賀達商店 10 釣り
- 那須彌太郎 1 那須弘治商店 2 店主 3 ハンドバッグ袋物 4 淺草區向原町一の五 5 同 7 明治四十四年一月二十日 8 東京 11 眞言宗
- 浪花四一 1 浪花商會 2 店主 4 淺草區向原町二の一 5 同 7 明治三十九年四月十日 8 岡山縣
- 滑川源次郎 1 九三商店 3 籠甲斐翠珊瑚 4 日本橋區橫山町八番地四 5 澁谷區柏木一の一〇六 7 明治三年八月四日 8 東京市 10 植木盆栽 11 日蓮宗
- 並木次人 1 並木商店 3 小間物化粧品 4 澁谷區上通四の三 5 同 7 明治十三年七月三日 8 長野縣高遠町
- 成田 1 成田珍商店 2 店主 4 赤坂區青山高樹町一四 5 同 7 明治三十九年九月二十三日 8 青森縣 9 藤江化粧品研究所々員 10 旅行 11 キリスト敎
- 新沼千代治 1 新沼黃金堂 2 店主 3 化粧品製造 4 深川區宮町一の四の四 5 同 6 東京、芝、共立女子醫學專門學校講師 7 明治十六年四月三日 8 岩手縣高田町 11 浄土宗
- 二邊正五郎 2 店主 4 神田區多町二の三 5 相州鎌倉町大町三八 7 明治二十五年四月二十日 8 和歌山縣 11 眞言宗
- 丸川喜八郎 1 日川商店 2 店主 3 化粧品卸 4 澁谷區角答三の一三三 5 同 7 明治二十一年三月十日 8 山梨縣東八代郡日影村駒飼 9 十八歳の春品川上州屋入店、廿六歳の春獨立 10 義大夫 11 日蓮宗
- 根津龍雄 1 椿堂 2 店主 3 5 井油本舖、椿油、香油製造卸 4 淺草區北富坂町二〇 5 同 7 明治三十八年七月三十一日 8 山梨縣 11 日蓮宗
- 藤津卓爾 1 藤津商店 2 店主 3 化粧品卸 4 本郷區東片町四七 5 同 7 明治十四年十二月二十日 8 群馬縣吾妻郡岩鳥村 10 義大夫
- 根本善彦 1 藤崎石鹼製造所 2 所主 3 化粧品製造 4 城東區龜戸町二の五一 5 同 7 明治二十五年七月六日 8 茨城縣 10 狩獵、大弓、釣 11 日蓮宗
- 野口三郎 1 丸管株式會社 2 洋物部長 3 雜貨及化粧品卸 4 日本橋區通二の六 5 澁谷區上中里町六二 7 明治二十一年五月一日 8 茨城縣鹿島郡 10 園藝、旅行 11 眞言宗
- 野口彌左衛門 1 野口商店 2 店主 3 石鹼、化粧品、芫物 4 下谷區谷中初音町四の一七六 5 同 7 明治十三年二月十九日 8 東京市荒川區日暮里九の一〇六一 11 眞言宗

業界人名辭典

月二十一日 8 東京市 9 前松
澤登三商店員 10 團藤、刀劍
11 淨土宗
長谷川善太郎 1 長谷川商店
2 店主 3 化粧品卸、染料製料
工業藥品卸 4 下谷區御徒町一
の三 5 同 7 明治二十七年五
月一日 8 栃木縣壬生町 10 旅
行 11 日蓮宗
長谷川藤太郎 2 店主 3 香
料直輸入、化粧品用、製菓用等
4 日本橋區本町四の九の一 5
同 7 明治十年五月二日 8 東
京市 10 旅行 11 日蓮宗
長谷川真吉 1 大坂屋 2 店
主 3 化粧品製造 4 本郷區根
津須賀町一八 5 同 7 明治二
十年十月十二日 8 東京市 9
元井上太兵衛商店化粧品部主
任 10 高曲 11 日蓮宗
長谷川亮次 1 小林商店 3
金剛小間物製造 4 淺草區淺草
橋二の五の六 5 同 7 明治三
十二年二月二十七日 8 岩手縣
長谷部小運 1 伊東胡蝶園
2 技師長 3 化粧品製造販賣
4 麻布區本村町一四 5 大森
區山王二の二〇九八 7 明治十
七年二月二十四日 8 東京市芝
區 10 團藤、新布石 11 日下研
究中
渡邊海藏 1 丸屋商店 2
相模國 3 化粧品製造 4 日本
橋區兩國 5 下谷區二長町二一
二 6 松竹興業株式會社取締
役、日本舞踊協會々長 7 明治
十二年三月十八日 8 福井縣
10 邦樂、日本舞踊の研究、團藤
探勝 11 曹洞宗
堀 宗一 1 堀宗一商店 2

業界人名辭典

店主 3 化粧品用雜貨卸 4 淺草
區鳥越一の二七 5 同 7 明治
三十三年三月二十九日 8 三重
縣津市 10 全穀 11 日蓮宗
堀中庄九郎 1 堀中商店 2
店主 3 化粧品、石鹼雜貨卸
4 芝區高輪南町三〇 5 同 7
明治三十八年九月二十五日 8
東京市芝區 10 寫眞、讀書、
1 シヤン、水泳 11 眞言宗
八寶興一郎 1 八寶興一郎商
店 2 店主 3 小間物雜貨製造
4 本所區菊川三の四 5 同
7 明治十七年三月十日 8 岐阜
縣飛騨國高山町 11 眞言宗
服部榮次郎 1 井筒屋香油店
2 營業主任 3 香油ボールド製
造 4 日本橋區人形町三の七 1
5 豐島區池袋一の五一 7 明
治十九年十一月二日 8 東京市
10 書道 11 淨土宗
服部重右衛門 1 合名會社服
部松榮堂 2 代表社員 3 白毛
染、千代わねれ製、製造販賣 4
日本橋區橫町三 5 淺草區北
谷町四四 6 タイヤボンド印塗
料製造販賣 7 明治十三年一月
十七日 8 東京 10 化學研究
11 眞言宗
英 喜三郎 1 中村屋 2 店
主 3 寶物、雜貨卸 4 淺草區
壽町三の七の三 5 同 7 明治
八年八月十五日 8 茨城縣
羽根田作兵衛 1 羽根田商店
2 店主 3 小町紅本舖 4 向島
區寺島二の一三三 5 同 7 明
治三十四年一月十六日 8 東京
向島二の一三三 11 眞宗
馬場鐵之助 1 トシノ商会
2 店主 3 製菓、トシノ各種製造
卸 4 神田區東神田一〇番地三
5 八王子市三崎町三 7 明治十
四年十一月三日 8 群馬縣高崎
10 團藤、將棋 11 眞宗
葉滿田貴芳 1 木屋芳兵衛本
店 2 店主 3 化粧品卸業
倉町一七 5 同 7 明治二十八
年七月二十三日 8 東京市
葉滿田芳兵衛 1 木屋芳兵衛
本店 2 店主 3 化粧品卸業
4 神田區美倉町一七 7 同 6
株式會社神田區美倉町社長
7 慶應三年六月十日 8 靜岡縣
富士郡元吉原村 9 創業明治十
七年 10 團藤、旅行 11 眞宗
早川市太郎 1 早川香料入商
店 2 店主 3 香料及一般雜貨出入商
4 淺草區淺草橋三の一 5 同
7 明治二十六年三月十五日 8
東京市 10 團藤 11 眞宗
早川定雄 1 わかもと本舖
2 店主 3 ボールド、クリーム
カミアライシヤンブ 4 芝區
三田四町二の一七 5 同 7
明治二十一年十一月二十五日
8 岐阜縣惠那郡付知町 9 南滿
洲鐵道株式會社鐵道部勤務退社
後產地雜貨物製造販賣 11 天理
教
林 健一 1 林正郎商店 2
店主 3 婦人用裝飾雜貨製造
4 淺草區橋二の三五の二 5
同 7 明治三十八年十一月十日
8 大阪府 9 前井上郎三郎商店
員 10 全スホーツ 11 金光教
林 作次郎 1 合資會社林磯
八商店 2 店主(代表社員) 3
化粧品雜貨石鹼類 4 本所區石
原町二の四 5 本所區向島須崎
町二八〇 7 明治二十一年十一
月二十三日 8 東京市 9 前林
磯八商店經營 10 讀書 11 眞言
宗
林 三郎 1 林三郎商店 2
店主 3 月經帶製造卸 4 淺草
區柳橋二の五 5 同 7 明治二
十八年十二月二十五日 8 山形
縣宮内町 10 旅行、運動見物
11 淨土宗
林 眞作 1 文化美髮研究所
2 店主 3 化粧品製造卸 4 淺
草區上平右衛門町二 5 同 7
明治二十年九月二十一日 8 岐
阜縣養老堂郷 9 桑原花生堂先
代店員 10 團藤、釣 11 眞宗
林 星煥 1 林茂化粧品研究
所 2 店主 3 化粧品製造 4
城區區戶町四の一二五 5 同
7 明治四十二年七月二十九日
8 慶南居昌郡北上 10 化學研
究
林 惣次 1 大木分店 2 店
主 3 寶藥藥品化粧品卸 4 神
田區岩倉町四番地五 5 同 6
東京區藥師合理事、寶藥販賣同
業會副會長 7 明治十九年五月
三日 8 長野縣埴科郡 9 前大
木合名會社店員 10 團藤 11 總
明宗不動尊
林 福松 1 林商店 2 店主
4 日本橋區馬喰町二の二
5 同 7 明治三十年七月十五日
8 東京市 10 讀書 11 日蓮宗
林 備次 1 林備次商店 2
店主 3 化粧品製造卸 4 淺草
區神泉町三四 5 同 7 明治二
十四年一月三十日 8 橫濱市
9 元松井號支店勤務 10 旅行、
釣魚 11 佛敎
原 市藏 1 合資會社松井號
支店 2 代表社員 3 化粧品卸
4 神田區東神田二〇番地四 5
同 7 明治三十八年四月十八日
8 東京市神田區東神田二十番地
四 11 淨土宗
原 清右衛門 1 原清商店
2 店主 3 珊瑚ヒスイ寶石卸
下谷區茅町二の四 5 同 7
明治十九年四月二十六日 8 東
京市 11 日蓮宗
原 定吉 1 原花扇堂 2 店
主 3 タスキ石鹼本舖、齒アラ
シ雜貨卸商 4 牛込區東五軒一
九 5 同 7 明治二十年六月二
十九日 8 東京市 10 旅行、將
棋 11 日蓮宗
原 利男 1 原利男商店 3
鹿ノ子絞り製品牛欄組 4 日
本橋區馬喰町三の二 5 同
7 明治二十一年一月一日 8 長
野縣西筑摩郡木祖敷原村 10 團
藤、讀書
原 敏三郎 1 株式會社レオ
ン商會 2 專務取締役 3 化粧品
本舖 4 神田區小川町一三丁目
小川町ビル內 5 日黑區洗足一
四四三 7 明治三十年七月二十
六日 8 大分縣速見郡豐岡町
10 映畫、演劇 11 ひとのみぢ
原 運福 1 原運福合名會社
2 代表者 3 化粧品賣藥 4 芝
區高輪北町二一 5 同 7 明治
二十五年十一月十三日 8 群馬
縣 9 元杉林商會店員 10 旅行
11 日蓮宗
原 西福太郎 1 原西白陽堂

藤原信三 1 株式會社社長 2 社長 3 東京橋本銀座八の二の...

藤井隆治 1 株式會社社長 2 會計及監査役 3 化粧品製造...

主 3 各種化粧品發賣 4 本所區橋本町七 5 同 6 區會議員...

保坂重治 1 三共商會 2 店主 3 カイロ器、カイロ灰製造...

企部 9 合資會社山井次商店 營業部長 10 劇、スゴロツ...

星 德藏 1 ホントク商店 2 店主 3 化粧品製造 4 淺草...

マ

前島勝太郎 1 アリス商會 前島化學化粧品製造所 3 化粧品製造...

松岡鹿藏 1 松岡璋吉商店 2 店主 3 小間物雜貨製造...

松本順次郎 1 松本順次郎商店 2 店主 3 化粧品製造...

11 藤宗
 町野久一 1 山田屋香粧品製
 造所 2 店主 3 化粧品製造
 4 本所區香粧品一の五 5 淺草
 區今戶町三の六 7 明治十八
 年二月十一日 8 岐阜縣 10 菊
 栽培 11 藤宗

眞々田 眞々田商店 2
 店主 3 帶留卸 4 淺草區向柳
 原町一の七 5 同 7 明治二
 十四年三月五日 8 埼玉縣 9
 前岡商店店員

九屋七郎 1 カケシ化粧品本
 舗 2 店主 3 化粧品製造卸
 4 大阪本店・東京・名古屋・京
 都・神戸・門司出張所 5 大阪
 府北河内郡友呂岐村香里一六一
 八 7 明治十二年十月十五日
 8 東京 11 藤宗

丸山卯吉 1 丸山商店 3 雜
 貨卸、花カ、ハアラジ 4
 淺草區淺草橋一の五 5 同 8
 長野縣 10 スポット 11 蓮宗

丸山嘉平 1 丸山商店 2 店
 主 3 化粧品雜貨卸 4 大森區
 大森三の四〇一 5 同 7 明治
 三十六年十二月三日 8 長野縣
 南安曇郡豊科町 10 登山、旅行
 丸山松治 1 上州屋商店 2
 店主 4 京橋區京橋二の八の八
 5 同 7 明治三十年一月三日
 8 東京市下谷區金杉下町
 萬行祥浩 1 萬七商店 2 店
 主 3 小間物製造 4 神田區東
 神田八番地四 5 同 7 明治二
 十年六月二十四日 8 石川縣
 島郡七尾町 10 釣 11 佛敎

三浦啓司 1 三浦東京店 2
 店主 3 鹿ノ子絞、テカラリ
 シ、帶締卸 4 日本橋區兩國一
 二番地二 5 同 7 明治二十一
 年四月二十三日 8 兵庫縣 10
 高島 11 淨土宗

三浦善治 1 三浦商店 2 店
 主 3 小間物製造 4 淺草區淺
 草橋一の四 5 同 7 明治三十
 九年六月二十八日 8 愛知縣八
 名郡石巻村嵩山 10 野球
 三浦鐵吉 1 美都土屋 2 店
 主 3 化粧品卸 4 淺草區角管
 二の八六 5 淺草區角管二の八
 二 7 明治三十九年一月二十八
 日 8 東京市 9 三浦天華堂主
 三浦彌市郎 1 三浦屋油店
 2 店主 3 美製用油製造 4 本
 郷區神明町八三 5 同 7 明治
 三十六年一月十七日 8 千葉縣
 三浦 10 旅行 11 蓮宗

三浦 藤 1 伊東胡蝶園 3
 御園化粧品本舗 4 麻布區本村
 町一四五 5 半込區富久町七九
 7 明治三十七年二月十二日 8
 東京市 11 淨土宗

三雲次郎 1 丸見屋商店 2
 ミツワ化學研究所石崎社長 5
 小石川區大塚窪町一 7 明治
 二十五年九月十二日 8 東京市
 三澤昌五郎 3 丈水製造 4
 淺草區淺草橋二の五 5 同 7
 明治十六年十二月六日 8 山形
 縣福岡町 9 美濃郡商店 10 讀
 書、開法 11 眞宗天台宗

三田村清吉 1 三田村清花堂
 2 代表社員 3 化粧品發賣卸
 4 淺草區向柳原町一の三八
 同 7 明治十年三月十八日 8
 福井縣 11 眞宗

三野村金次郎 1 万屋 2 店
 主 3 小間物小賣 4 淺草區公
 園仲見世 5 淺草區雷門二の七
 6 東京小間物商業組合組長 7
 明治二十一年九月十四日 8 東
 京市 10 讀書 11 眞宗

三原助九郎 1 三原麗人堂本
 舗 2 店主 3 麗人化粧品製造
 卸 4 本所區東兩國四の一 5
 同 7 慶應三年二月十七日 8
 滋賀縣長濱町 9 酒造業 10 書
 畫骨董 11 眞宗

三保梅壽 1 松美堂 2 店主
 化粧品製造 4 下谷區仲御徒町
 二の三九 5 同 7 明治三十四
 年三月二十七日 8 福島縣 11
 日蓮宗

三和以字壽 1 三和以字壽商
 店 2 店主 3 化粧品原料直輸
 出入商 4 京橋區京橋二のの一
 一〇 5 同 6 株式會社モロフ
 パーフェム 常務取締役 7 明
 治二十八年十一月七日 8 靜岡
 縣金谷町 10 狩獵、圍碁 11 佛
 敎

三輪善太郎 1 丸見屋商店
 2 副店主 3 ミツワ石崎サリ
 白粉本舗 4 日本橋區兩國二〇
 の一 5 淺草區下落合一の三五
 〇 7 明治二十二年十二月十九
 日 8 東京 10 ゴルフ 11 眞宗

三輪善兵衛 1 丸見屋商店
 2 店主 3 ミツワ石崎サリ白
 粉本舗 4 日本橋區兩國二〇の
 一 5 同 6 町區中六番町一七 6
 秩父セメント株式會社取締役
 7 明治十五年五月十一日 8 東京
 市 10 茶道、音樂 11 眞宗

瀧口高吉 1 合資會社瀧口萬
 吉商店 2 社長 3 貴金屬品製

田田富賢 1 宗田商店 2 店

二八一

主 3 化粧品製造 4 淺草區象
 馬町三の一九 5 同 7 明治三
 十一年四月三日 8 福島縣郡倉
 町 9 馬喰町伊勢幸商店員 10
 畫 11 淨土宗

村上謙太郎 1 晃陽商會 2
 店主 3 齒アらし、化粧品雜貨
 卸 4 神田區東神田一八番地五
 5 同 7 明治三十二年十月二十
 二日 8 和歌山縣田邊町
 村上專次郎 1 村上精華堂支
 店 2 店主 3 化粧品製造卸
 4 淺草區向柳原町二の一 5 同
 7 明治四十年三月一日 8 板橋
 區成増町

村上珍藤 1 村上椿油店 2
 店主 3 椿油製造 4 日本橋區
 茅場町二の一四 5 同 7 明治
 六年十月二十九日 8 靜岡縣伊
 豆園

村上眞三郎 1 村上精華堂
 2 店主 3 化粧品製造卸 4 下
 谷區池之端七軒町三九 6 同
 7 明治十四年十二月二十七日
 8 宮城縣 10 圍碁、將棋、旅行
 11 佛敎

村川作太郎 1 永香舎 2 店
 主 3 古今白粉本舗 4 小石川
 區宮下町一九 5 同 7 明治二
 十六年七月八日 8 京都市 10
 和歌 11 觀音菩薩(宗旨は眞宗)

村瀧政明 1 奥住商店 3 3
 アミ化粧品本舗 4 淺草區柏
 木一の八三 5 淺草區千駄ヶ谷
 町五の八九七 7 明治三十七年
 九月二十日 8 岐阜縣 10 讀書
 11 眞宗

村田繁治郎 1 村田繁治郎商
 店 2 店主 3 化粧品卸 4 日
 本橋區本町四の一三の四 5 同

7 明治三十六年二月十五日 8
 東京市 9 元陽田眞眞堂勤務
 10 演藝、和樂 11 日蓮宗

村西栄治郎 1 村西商店 2
 店主 3 化粧品雜貨卸 4 龜町
 區九段三の一 5 同 7 明治十
 一年五月十四日 8 富山縣
 村山 勤 1 村山勸商店 2
 店主 3 各種鏡卸商 4 日本橋
 區馬喰町三の四の一 5 同 7
 明治十八年十二月十日 8 東京
 市 11 眞宗

村山善兵衛 1 大島屋本店
 2 店主 3 袋物、カバン 4 日
 本橋區横山町七番地八 5 同
 6 東京袋物雜具製造販賣同業
 組合組長 7 明治十八年八月十
 六日 8 東京市日本橋區 9 大
 正十二年九月日製名
 11 淨土宗

茂木眞三郎 1 茂木化粧品合
 資會社 2 代表者 3 オキオン
 脂取紙本舗、フ化粧品科 4 神
 田區鍛冶町一の六 5 同 7 明
 治七年六月二十三日 8 群馬縣
 11 淨土宗

茂木眞吾 1 豐勝堂 2 代表
 者 3 化粧品製造 4 本郷區湯
 島天神町二の三 5 中野區沼袋
 南二の五五 7 明治三十三年十
 月十五日 8 埼玉縣 9 元平尾
 贊平商店社員 10 音樂、旅行
 11 眞宗

望月伊佐吉 1 探田合名會社
 2 會計 3 化粧品卸商 4 本郷
 區湯島天神町三の一 5 本郷
 區元町一の一八の三 7 明治四

年十一月五日 8 靜岡市 10 旅
 行盆鼓 11 眞宗

霧山善次 2 店主 3 石崎雜
 貨 4 芝區三田松坂町四〇 5
 同 7 明治二十五年九月十四日
 8 神奈川縣鎌倉郡濱谷村 10 植
 木 11 日蓮宗

百瀬善十郎 1 百瀬商店 2
 店主 3 雜貨卸 4 淺草區淺草
 橋一の四の三 5 同 7 慶應三
 年九月二十五日 8 長野縣松本市
 10 義太夫 11 諸神

森 治三郎 1 合資會社松井
 號支店 2 會計主任 3 化粧品
 卸問屋 4 神田區東神田二〇番
 地四 5 大森區入新井三の一三
 三五 7 明治二十年十一月 8
 滋賀縣野洲郡祇王村 10 圍碁、
 尺八、スキー 11 眞宗

森 末吉 1 森末商店 2 店
 主 3 櫛及懷中鏡等 4 淺草
 區柳橋二の一七 5 同 7 明治
 二十七年八月二十日 8 三重縣
 津市 9 澤京の店員 10 讀書
 11 其日朝夕

森 清之助 1 もりせい商會
 2 店主 3 化粧品卸 4 淺草區
 下通一の一 5 同 6 東京城西
 藥種實業化粧品商業組合常務理
 事 7 明治十四年三月一日 8
 長野縣上田市 10 旅行、讀書
 11 眞宗

森 徳兵衛 1 伊勢徳 2 店
 主 3 小間物化粧品販賣 4 神
 田區旅籠町二の二 5 同 7 明
 治八年十二月十二日 8 東京
 市 9 神田區龍馬 9 龍甲商江川金
 右衛門商店出身 10 讀書 11 淨
 土宗

森 得之輔 1 光陽商店 2
 店主 3 小間物卸商 4 京橋區

守屋賢善 1 守屋合名會社

ヤ

新宮町三の六 5 同 7 明治二
 十七年一月五日 8 東京市日本
 橋區

留 留 1 森留商店 2 店
 主 3 石崎容器、シカレットケ
 一製造 4 本所區東兩國三の
 四 5 豊島區巢鴨五の一三六
 7 明治十年十月七日 8 新潟縣
 高田市 9 日田商アらし店員
 11 日蓮宗

森下長次郎 2 店主 3 袋物
 卸の一 4 日本橋區馬喰町三の一
 同 5 同 7 明治二十八年十
 二月十三日 8 東京市 10 水泳
 カメラ

森田直政 1 龜政商店 2 店
 主 3 小間物卸 4 下谷區二長
 町一四五 5 同 7 明治十四年
 十二月九日 8 神奈川縣足柄下
 郡小田原町十軒村一〇九 9 元
 龜忠商店繼承、大正十年一月龜
 政商店と改む 11 淨土宗

森友徳兵衛 1 株式會社森友
 商店 2 取締役社長 3 袋物石
 崎雜貨問屋 4 日本橋區小網町
 二の七の一 5 神田區小川町二
 の一〇 7 明治三十年十二月二
 十三日 8 東京市

森本佐太郎 1 森本護謨工業
 所 2 工場主 3 各種ゴム製造
 4 向島區寺島町二の一七 5
 同 7 明治二十一年四月八日
 8 新潟縣中頸城郡 11 佛敎

守田治兵衛 1 守田寶丹本店
 2 店主 4 下谷區池之端仲町二
 二 5 同 7 明治十八年十月二
 十一日 8 奈良縣宇陀郡宇太村
 9 寶丹本店十二代當主 10 書畫
 11 淨土宗

守屋賢善 1 守屋合名會社

ウ

2 代表社員 4 芝區本芝二の二
 三 5 大森區山王一の二六八八
 6 日本コルク株式會社事務取締
 役 7 明治元年八月八日 8 長
 野縣諏訪 10 俳句 11 神、佛

門馬久一郎 1 モンマ化學研
 究所化粧品部 2 所長 4 豊島
 區長崎町一の一八九七 5 同
 7 明治三十年三月七日 8 福
 島縣須賀川町 9 愛久洗料製造
 所、日本コナミル株式會社社
 員、化粧品株式會社各技師長
 10 模金像 11 眞宗

安井勝藏 1 正木屋商店 2
 店主 4 日本橋區馬喰町三の二
 の二 5 同 7 明治十六年三月二
 日 8 岐阜 10 圍碁 11 淨土眞宗

安部爲幸 1 株式會社眞眞珠
 化粧品本舗 2 事務取締役 3
 化粧品製造販賣 4 荏原區小山
 町二三八 5 同 6 安部商事株
 式會社取締役 7 明治三十六年
 一月十六日 8 大分縣大分市
 11 淨土宗

柳下藤五郎 1 サクラ石崎製
 造所所主 3 石崎製造業 4 城
 東區龜戸町一の一〇七 5 日本
 橋區横山町九番地三 7 明治二
 十一年四月十五日

柳沼一郎 1 美人かつら本舗
 柳沼商店 2 店主 4 京橋區銀
 座西一の三實業ビル内 5 日黒
 區上目黒一の一五七 7 明治三
 十年一月二十六日 8 福島縣岩
 瀨郡須賀川町 10 尺八、軍用大
 カメラ

柳 佐吉 1 柳佐吉東京支店

2 店主 3 雜貨化粧品 4 日本橋區小網町三の九 5 芝區神谷町一八 7 明治十五年四月十五日 8 和歌山縣海南市 10 大町 11 淨土宗

相馬郡大野村 9 讀賣新聞社營業局長 10 讀書 11 孫六宗

矢野彌三郎 1 佐々木商店 2 支配人 3 化粧品卸 4 京橋區銀座一の三の四 5 芝區三島町八 7 明治二十年六月二十三 8 神奈川縣橫濱市 10 讀書

大和眞太郎 1 株式會社大和護謨製作所 2 社長 3 ゴム製品 4 神田區東神田一 5 本郷區駒込曙町一三 7 明治二十三年四月十五日 8 福井縣三國町 10 恭、讀書 11 法華宗

山上義藏 1 近利支店 3 小間物製造縫針雜貨卸 4 日本橋區濱町二の五六 5 同 7 明治十五年九月二十二日 8 東京市 9 近利商店支配人

山澤善吉 1 山陽堂 2 店主 3 まが染製造 4 荒川區尾久町二の六三三 5 同 7 明治十九年二月二十二日 8 千葉縣安房郡岩井町 9 前農産工業株式會社東京支店員 10 同恭

山澤孔二 1 株式會社山岸商店 2 常務取締役 3 化粧品製造 4 豐島區池袋一の七六八 5 板橋區練馬南町一の三四三三 7 明治二十三年八月三十一日 8 埼玉縣 10 登山、水泳 11 基督教

山澤意浩 1 順保堂商店 3 化粧品製造 4 神田區淡路町一の一一 5 同 7 明治十三年八月二十一日 8 長野縣 11 眞宗

山澤清作 1 山岸商店 2 店主 3 雜草芟物 4 城東區龜戸町三の一四六 5 同 7 明治十三年十一月二十四日 8 新潟縣柏崎町 10 草花 11 大神宮

山澤徳治郎 1 株式會社山岸商店 2 事務取締役 3 千代田製藥料本舖 4 豐島區池袋一の七六八 7 明治十七年三月二十二日 8 新潟縣中頸城郡黒川村 11 基督教

山澤米太郎 1 榮屋 2 店主 3 小間物化粧品小賣 4 赤坂區新町二の二〇 5 同 7 明治六年十月二十五日 8 東京市 9 前徳井商店支配人 11 神佛

山口眞弘 1 山口眞弘商店 2 店主 4 淺草區淺草橋二の八 5 同 7 明治三十五年八月三十日 8 東京市日本橋區 9 宮本商店勤務 11 淨土宗

山崎島太郎 1 伊勢島商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 芝區三田同町一六 5 同 7 明治三年十月二十六日 8 和歌山縣有田郡 10 芝居

山崎高晴 1 花王石鹼株式會社長濱商會 2 副社長 3 石鹼製造卸 4 日本橋區馬喰町二 5 淺谷區千駄ヶ谷一の五六二 7 明治二十二年一月三日 8 兵庫縣有馬郡 9 川崎造船所職工課長、阪急百貨店營業部長 10 ゴルフ、將棋 11 基督教

山崎忠七 1 山崎商店 2 店主 3 婦人小間物雜貨製造卸商 4 淺草區馬越二の一七 5 同 7 明治三十三年二月一日 8 新潟市西堀前八 10 スポーツ 11 淨土宗

山崎信興 1 丸善株式會社 2 社長 3 丸善ペーラム發賣元 4 日本橋區通二丁目 5 淺谷區櫻丘町四 7 安政四年九月二十

三日 8 川越市

山崎秀雄 1 第一工業製藥株式會社東京營業所 2 主任 3 石鹼製造販賣業 4 日本橋區橋町一番地一 5 大森區馬込町東二の一〇六三 7 明治三十年一月一日 8 山形縣米澤市 10 塩球、麻雀 11 淨土宗

山添長四郎 1 三圭社 2 社長 3 圖書出版技術相談 4 芝區櫻川町二の一 5 品川區東大崎三の二二一 7 明治二十六年四月六日 8 東京市 10 勝負事 一通り和尚 11 神佛崇拜の程度

山田進歩 1 山田進歩堂印刷所 2 店主 3 ペーパー紙器ボスマ 4 淺草區馬越一の八 5 同 7 明治三十年五月二十八日 8 名古屋 10 讀書

山田博茂 1 山博商店 2 店主 3 ヘルロイド雜貨頭飾品製造卸 4 本所區東兩國三の七 5 同 7 明治二十三年九月二十三日 8 岐阜縣 9 山松商店主任 11 眞宗

山田政次 1 野澤屋商店 2 店主 3 珊瑚ヒスイ簪甲小間物卸商 4 日本橋區馬喰町三の七の一 5 同 7 明治二十五年二月十五日 8 長野縣 9 元中津屋本店員 10 讀書、將棋 11 眞宗

山田松太郎 1 山松商店 2 店主 3 輸出小間物 4 淺草區柳橋一の二七の三 5 同 7 明治十八年八月二十四日 8 岐阜市 10 讀書

山田高彌 1 山田商店 2 店主 3 化粧品製造販賣 4 本所區石原町三の三〇 5 同 7

村 9 柳屋店員 10 旅行、角力 11 伏見稻荷、淨土宗

山本眞太郎 1 アゾセナ化粧品本舖山本商店 2 店主 3 化粧品製造卸 4 豊島區飯田町二の七一 5 同 6 印刷、自動車業、合資會社山本商店代表社員 7 明治七年四月二十九日 8 山口縣吉敷郡平川村 9 山口新聞社社長 10 讀書、義太夫、温泉遊り等 11 眞宗

山本吉五郎 1 山吉商店 2 店主 3 化粧品卸 4 足立區千住町仲町三五 5 同 7 明治十六年八月二十五日 8 東京市 11 眞宗

山本喜代松 1 株式會社モリヨ洗粉本舖 2 社長 3 藥用洗粉製造卸 4 牛込區余丁町一二 5 杉並區高圓寺四の六〇 6 日本チヨウキ株式會社取締役社長 7 明治十四年五月二十八日 8 北海道余市町 9 漁業經營牧場經營 10 乘馬 11 佛教

山本三之助 1 伊庭屋 2 店主 3 小間物製造卸 4 淺草區淺草橋三の四一の四 5 同 7 明治十五年三月三日 8 神奈川縣中郡大磯町 9 元伊庭屋イ商店員 10 讀書 11 眞宗

山本七郎兵衛 2 店主 3 楊枝小間物卸 4 日本橋區小網町一の一 5 同 7 明治二十五年十一月十二日 8 愛知縣一宮市 11 眞宗

山本秀作 1 山本秀勝社 2 店主 3 變洗料並化粧品製造 4 豊島區長崎町三の二二五八 5 同 6 町會理事、靜岡縣人會

々長、常盤會幹事、安田生命保險株式會社代理店 7 明治三十年五月十五日 8 靜岡縣沼津市 10 一切の趣味を止め、只仕事 11 眞宗

山村京男 1 山村京男商店 2 店主 3 小間物雜貨製造卸 4 淺草區榮久町一二 5 同 7 明治四十五年五月二十日 8 東京市 11 淨土眞宗

八木盛一 1 八木製油東京出張所 2 店主 3 原料油一般 4 神田區和泉町一六 5 同 7 明治二十年七月十六日 8 佐賀縣 10 乘馬 11 眞宗

八坂悦 1 合資會社美香園東京出張所 2 主任 3 石鹼製造販賣 4 下谷區練馬町九五 5 同 7 明治三十四年九月七日 8 埼玉縣南埼玉郡大袋村 10 園藝 11 神佛

八幡英壽 1 紅葉商會 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 荏原區中延町一五 5 同 7 明治四十四年二月七日 8 山梨縣鹽山町 10 乘馬、登山

湯淺千代三郎 1 湯淺千代三郎商店 2 店主 3 頭飾裝身具 4 日本橋區通二の六、大坂市南區大寶寺町中橋角 5 日本橋區通二の六 7 明治十一年九月十二日 8 京都市 10 釋音曲 11 眞宗

湯川九市 1 湯川九市商店 2 店主 3 つげ橋製造卸 4 淺草區藏前三の一七の一 5 同 7 明治六年一月二十六日 8 東

大森區上池上町九〇一 7 明治十四年四月十七日 8 京都市 10 旅行 11 眞宗

吉川伊三 1 吉川伊三商店 2 店主 3 小間物製造 4 淺草區島越二の一の五 5 同 7 明治二十七年十二月五日 8 三重縣津市 10 旅行 11 眞宗

吉川喜三 1 ミササキパンド本舖 2 店主 3 小間物婦人雜貨製造卸 4 淺草區淺草橋二の一〇 5 同 7 明治二十年七月四日 8 信州飯田町 9 大正二年四月三日創業 10 旅行 11 眞宗

吉川香司 1 吉川商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 小石川區武島町二四 5 同 7 明治十三年七月二日 8 東京市 10 旅行、盆裁、書畫 11 人之道教 眞宗

吉崎久太郎 1 中島屋吉崎商店 2 店主 3 木棉丈長卸 4 淺草區向柳原町一の一七 5 同 7 明治二十九年三月三日 8 深川區門前仲町 9 上金江川店員 11 天理教

吉崎三吉 1 白ハト石鹼吉崎工場 2 工場主 3 特殊洗石鹼 4 江戸川區小松川一の一〇二 5 同 7 明治九年一月二日 8 新潟縣 9 前小石川區部長 10 研究 11 佛教と道徳

吉澤善吉 1 吉澤商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 淺草區藏前二の九 5 同 7 明治三十年四月十九日 8 長野縣上伊那郡南向村 9 元後町商店店員 10 發明 11 天理教

吉澤武男 1 吉澤武男商店 2 店主 3 藥物卸 4 神田區東神田三 5 同 7 明治三十一年十月十三日 8 長野縣 9 日本橋區矢の倉町水島商店勤務 10 格別なし 11 眞宗

吉澤萬藏 1 株式會社吉澤商店 2 社長 3 香水吹化粧品瓶 4 神田區八名町七 5 同 7 明治十四年四月十日 8 東京市 10 讀書

吉澤吉治郎 1 吉澤商店 2 店主 3 小間物卸 4 日本橋區橫山町一〇番地三 5 同 7 明治二十一年三月十八日 8 長野縣 11 國柱會日蓮宗

吉田俊藏 1 サフラン化粧品本舖 2 店主 3 化粧品製造卸 4 芝區三田四町二八 5 同 7 明治八年二月八日 8 香川縣 9 前南北商會、日本塗裝工業、日本製鋼工業各重役 10 義太夫 11 金光教

吉田達次 1 目黒藥局 2 店主 3 藥種化粧品 4 目黒區下目黒二の四四四 5 同 6 都南區種商會代表者 7 明治十年十一月二十日 8 東京市 11 眞宗

吉田實 1 富士屋 2 店主 3 小間物小賣 4 芝區櫻川町二 5 同 7 明治二十八年四月二日 8 靜岡縣燒津町 9 中學卒業後自立 10 旅行 11 金光教

吉村三郎 1 吉村商店 2 店主 3 小間物製造卸 4 淺草區淺草橋三の一の九の三 5 同 7 明治二十五年七月二十五日 8 新潟縣北蒲原郡中條町 11 眞宗

吉村又一郎 1 ミヨシ石工
業合資會社 2 代表社員 3 各
種石給、スズ、脂肪蠟燭
4 向島區香通町東五丁目 5 小
店川區大塚町三三 6 吉村商店
店主 7 明治二十一年十月二十
二日 8 東京市

吉村安太郎 1 吉村安太郎商
店 2 店主 3 小間物雜貨卸
4 日本橋區橫山町八番地六 5
同 7 明治二十六年八月十八日
8 富山縣 11 眞宗

依田忠治郎 1 依田忠商店
2 店主 3 瑞瑞製菓卸 4 日本
橋區馬喰町二の二 5 中野
區上町二二 6 日本瑞瑞株式會
社 7 明治十九年十一月二日 8
東京 9 父祖代々五代目 10 号
街 11 眞宗高田派

米倉 近 1 米倉理髮店化粧
品部 2 店主 4 芝區翠平町一
八 5 芝區田村町一六 6 米倉
理髮店店主 7 明治二十九年十
月二十日 8 山梨縣東山梨郡平
等村

米持 清 1 米持商店 2 店
主 4 淺草區淺草橋三の三の一
五 5 同 7 明治四十一年九月
一日 8 淺草區象潟町一〇 9
前丸治商店店員 10 水泳
11 眞宗

若林新之助 1 若林香料店
2 店主 3 香料販賣 4 日本橋
區橋町一番地四 5 同 7 明
治三十四年三月二十七日 8 東
京 9 舊松澤香料店出身 10 讀
書

若佐藤達 1 東京小間物化粧
品商報社 2 廣告部長 4 日本
橋區馬喰町三の三 5 中野區向
原町二三 7 明治二十八年一月
二十三日 8 東京市 10 將棋
和久田茂兵衛 1 和久田商店
2 店主 3 雜貨製造卸商 4 淺
草區北三筋町六九 5 同 7 明
治二十六年一月十四日 8 埼玉
縣與野町 9 元野崎商店員 10
釣 11 眞宗

渡邊伊策 1 久保政吉商店
2 營業部長 3 化粧品製造業
4 本郷區本郷二の四 5 本郷區
本郷二の四・五 7 明治三十九
年二月二十二日 8 靜岡縣 10
乘馬 11 天理教

渡邊 要 1 マツイ商店 2
店主 3 籠甲小間物卸 4 淺草
區淺草橋一の〇 5 同 7 明
治三十三年五月一日 8 埼玉縣
北葛飾郡八代村 10 ハイキン
11 佛敎

渡邊勲藏 1 渡邊商店 2 店
主 3 化粧品 4 京橋區築地一
の二〇 5 同 7 明治二十八年
一月五日 8 群馬縣勢多郡新里
村新川 9 茂木商店支配人 10
讀書

渡邊鐵三郎 1 森本支店 2
支店長本店顧問 3 小間物卸
4 日本橋區橫山町七番地三、四
5 日本橋區淺草町一の三 7 明治
九年五月一日 8 名古屋市 11
本派本願寺

渡邊英夫 1 丸善株式會社
2 洋物卸部主任 3 丸善ベ一
4 其他發賣人 4 日本橋區通二
の六 5 淺橋區戸塚町三の八六
九 7 明治三十五年九月二十八
日 8 靜岡縣濱名郡 10 讀書、
旅行、釣魚 11 眞宗

渡邊芳治郎 1 合名會社安藤
商店東京營業所 2 東京店主
3 蠟燭貿易商化粧用品原料 4 京
橋區木挽町一の二三 5 同 7
文久三年三月三日 8 大阪府南
區末吉橋通一の一七 9 蠟燭屋
業明治二十五年迄獨立營業、安
藤商店に入りて三十七年 10 古
董古書を好む 11 眞宗

渡邊光造 1 渡邊光造商店
2 店主 3 裝身具製造卸 4 淺
草區新堀井町三 5 同 7 明治
三十二年十月二日 8 岐阜縣海
津郡今尾町西島村 11 眞宗

綿貫力彌 1 綿貫ヘイヤ
製作所 2 所主 3 金屬ヘイヤ
ビン 4 淺草區北三筋町一四
5 同 7 明治四十一年六月二日
8 東京 10 トラツク、水泳、大
弓 11 眞宗

和田 勇 1 和田商店 2 店
主 3 化粧品雜貨石給卸 4 下
谷區金杉下町八一 5 同 7 明
治十一年十一月三十日 8 愛知
縣 10 團書讀書 11 眞宗

東京府

磯野孝之 1 石橋屋商店 2
店主 3 小間物雜貨、化粧品小
賣 4 八王子市東町二三 5 同
7 明治七年四月十四日 8 富山
市 9 會社員 10 讀書 11 眞
宗

二見勲藏 1 二見勲藏商店
2 店主 3 小間物化粧品雜貨卸

荒木武雄 1 神奈川縣化粧品
雜貨商報社 2 發行人 3 機關
紙 4 橫濱市中區富士見町一の
五 6 橫濱市中區本郷町一の九
6 橫濱化粧品卸商同業組合書記
7 明治二十年一月二十日 8 熊
本縣熊本市 9 會社員 10 讀書
旅行

淡野利逸 1 櫻花小間物店
2 店主 3 小間物化粧品小賣商
4 橫濱市中區伊勢佐木町三丁目
オアオン座前 5 同 7 明治二
十年八月三十日 8 山梨縣東山
梨郡勝沼町 11 眞宗

岩崎茂四郎 1 岩崎商店 2
店主 3 紙貨物軍手卸 4 橫濱
市中區長者町九の一四三 5 同

神奈川縣

八王子市八日町四五 5 同
7 明治十五年五月十六日 8 八
王子市 10 讀書 11 眞宗

宮崎太助 1 伊勢屋小間物
店 2 店主 3 小間物化粧品小
賣 4 八王子市橫山町四八 5
同 7 明治二十一年五月 8 埼
玉縣 10 ハイキン 11 眞宗

本口延太郎 1 本日皓司商店
2 店主 3 小間物雜貨化粧品
4 西多摩郡青梅町三一五 5 同
7 明治二十六年一月七日 8 埼
玉縣 10 歌舞伎、園藝 11 眞宗

阿部善之文 1 阿部製油所
2 店主 3 榨油、オマド、麥
洗粉製造販賣 4 伊豆大島元村
一八 5 同 6 大島殖産興業株
式會社取締役社長 7 明治十六
年七月 8 東京府伊豆大島

神奈川縣化粧品組合役員 7
明治二十三年十月一日 8 神奈
川區橋本町 10 野球 11 本派本
願寺西

加藤安太郎 1 加藤石給製造
所 2 店主 3 各種石給製造業
4 橫濱市磯子區丸山町四八五
5 同 7 明治二十二年六月十五
日 8 奈良縣 9 元石給製造技
師 10 讀書 11 眞宗

金子一眞 1 金子屋本店 2
店主 3 化粧品、雜貨卸 4 橫
濱市中區壽町二の一〇三 5 同
6 株式會社丸共商會社長 7 明
治二十三年五月二日 8 東京府
南多摩郡町田町原町田 10 團書
旅行

川島文次郎 1 あづまや 2
店主 3 小間物化粧品小賣 4
橫濱市中區野毛町二の七八 5
同 7 明治十六年十二月三日
8 東京芝區西久保八幡町 11 眞
宗

北山喜太郎 1 株式會社丸共
商會 2 常務取締役 4 橫濱市
中區扇町三の一二七 5 橫濱市
中區山元町四の一六七 7 明治
十三年二月二十日 8 埼玉縣北
葛飾郡 11 眞宗

清家喜三郎 1 合名會社清家
世界堂 2 店主兼代表社員 3
賣藥化粧品問屋業 4 橫濱市中
區松影町二の四三 5 同 7 明
治四年八月十五日 8 愛媛縣八
幡濱町 9 明治三十八年現住所
にて獨立 10 旅行 11 眞宗

佐藤伊三郎 1 佐藤勉強堂 2
店主 3 化粧品雜貨 4 橫濱市
鶴見區鶴見駅前 5 同 6 神奈

川縣化粧品組合役員 7 明治十
六年七月一日 8 愛知縣海部郡
津島町 10 旅行 11 眞宗

鈴木重平 1 榮一屋 2 店主
3 雜貨化粧品卸 4 橫濱市中區
南吉田町一の二 5 同 7 明
治十九年八月六日 8 靜岡縣周
智郡山梨町 11 佛敎

鈴木豐吉 1 鈴豐商店 2 店
主 3 化粧品雜貨 4 橫濱市中
區初音町一の七 5 同 7 明治
二十三年四月五日 8 埼玉縣入
間郡大田村豐田本 10 政治、團
書 11 眞宗

高木藥之助 1 合名會社高木
福太郎商店 2 代表社員 3 藥
品、賣藥、化粧品、卸小賣 4
橫濱市神奈川區橋町二七 5 同
7 明治三十六年一月四日 8 橫
濱市 11 佛敎

田中義正 1 田中屋 2 店主
3 小間物化粧品 4 橫濱市神奈
川區宮前町一の七 5 同 6
橫濱賣藥化粧品商會理事
7 明治八年十一月二十三日 8
東京 11 眞宗

鶴見英男 1 フ、レ、シ、ナ、ラ、
ラ、トリ、オ 2 店主 3 美爪料製
造 4 橫濱市中區本牧町二の三
六二 5 橫濱市中區本牧町二の
三〇〇 7 明治三十年十二月十
八日 8 愛知縣 9 南米祕露國
末富商會仕入部長 10 團書 11
眞宗

富森光雄 1 三共アラン元賣
所富森商店 2 店主 3 安全剃
刀、アラン輸出 4 橫濱市中
區長者町五の七〇 5 同 6 安
全剃刀製造雜貨貿易 7 明治二

十四年十月二十一日 8 三重縣
11 眞宗

西尾修二 1 四ツ目屋 2 店
主 3 小間物化粧品小賣 4 橫
濱市中區伊勢佐木町一の二七
5 同 7 明治二十八年八月十七
日 8 橫濱市 10 義太夫 11 日
蓮宗

根本敏雄 1 根本商店 2 店
主 3 雜貨卸 4 橫濱市中區共
進町二の四六 5 同 7 明治三
十一年十一月十九日 8 橫濱市
10 野球

廣井萬之助 1 東京白牡丹橫
濱支店 2 店主 3 小間物、化
粧品、雜貨小賣商 4 橫濱市中
區伊勢佐木町二の八六 5 橫濱
市磯子區磯子町三三七 7 明治
十一年三月二十六日 8 神奈川
縣小田原町 9 明治三十五年五
月二十八日創業 10 讀書、團書
11 眞宗

古牧安次 1 丸安商店 2 店
主 3 化粧品雜貨卸 4 橫濱市
中區若葉町一の八 5 同 7 明
治二十年一月二十二日 8 埼
玉縣 10 乘馬 11 眞宗

古牧與平 1 古牧與平商店
2 店主 3 化粧品雜貨卸
4 橫濱市神奈川區龜住町一五
5 同 6 橫濱化粧品卸商組合評
議員、町會理事 7 明治三十七
年九月二十二日 8 埼玉縣入間
郡大田村 9 前丸源商店店員
10 野球 11 眞宗

細田利三郎 1 細田商店 2
店主 3 紙、化粧品、雜貨問屋
4 橫濱市中區富士見町一の五
5 同 6 丸共商會、養生堂橫濱
販賣株式會社 7 明治三十七年

九月五日 8 茨城縣筑波町 10
乘馬

矢部多三郎 1 矢部商店 2 店
主 3 化粧品雜貨卸 4 橫濱市
中區不老町一の五八 5 同 7
明治二十年五月二十四日 8 埼
玉縣比企郡伊草村大字上伊草
山田爲三 1 株式會社成和商
會 2 專務取締役 3 石給、香
粧品製造 4 橫濱市磯子區西根
岸馬場町六 5 東京市大森區北
千七町六〇六 7 明治九年十二
月七日 8 京都 9 元三越本店
雜貨部長 10 化粧品類と煙草の
研究 11 眞宗

湯川泰太 1 菊水堂湯川石給
店 2 店主 3 化粧品卸 4 橫
濱市中區伊勢佐木町五の一二七
5 同 7 明治六年二月二十二日
8 神奈川縣小田原町 10 盆栽、
生花、讀書 11 眞宗

和田治衛 1 丸善藥店 2 店
主 3 化粧品製造業、藥種、化
粧品輸出入卸小賣 4 橫濱市中
區辨天通三の三四 5 同 7 西戶
郡町山王山六六三 7 慶應三年
十一月二十九日 8 岡崎市 10
書畫、團書、俳句 11 眞宗

江畑雅充 1 丸大江畑雜貨店
2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 橫
濱市坂本町七 5 同 7 明治
三十三年九月八日 8 神奈川縣
三浦郡三崎町日の出 9 小田原
町万年町四丁目鈴木紙店店員
10 野球、株式、競馬、野球 11
伏見稻荷大明神

大房 雄 1 大房商店 2 店
主 3 雜貨化粧品卸 4 橫濱市
市若松町二三 5 同 7 明治三
十年十月七日 8 東京府

品川順一 1 品川小間物店
2 店主 3 小間物化粧品卸小賣
4 橫濱市小川町七 5 同 7
明治三十四年四月二十四日 8
新潟縣柏崎町 9 小間物店店員
10 旅行

田邊重郎 1 田邊商店 3 化
粧品雜貨 4 橫濱市伊勢入町三
六七 5 同 7 明治十一年十一
月十七日 8 埼玉縣入間郡精明
村字宮深 10 營業 11 眞宗

前原夏市 1 日進堂 2 店主
3 藥、化粧品、洋品、雜貨、文房
具卸 4 橫濱市市沙留町五 5
同 7 明治二十八年二月十五日
8 廣島縣世羅郡廣定村 11 眞宗

岸 三吉 1 カヤギ屋 2 店
主 3 化粧品、紙 4 川崎市旭
町一の四一 5 同 7 明治三十
一年七月一日 8 神奈川縣茅ヶ
崎町 10 團書

露木助藏 1 相模屋 2 店主
3 ツユキ洗粉 4 川崎市貝家四
新國道 5 同 7 明治二十九年
三月五日 8 神奈川縣中郡秦野
町 10 眞宗

内藤蓋四郎 1 藤田屋 2 店
主 3 紙、貨物、石給、化粧品卸
4 川崎市東二の一 5 同 7 明
治二十四年五月二十二日 8 橫
濱市 11 眞宗

山田能典 1 山田屋 3 化粧
品卸 4 川崎市堀之内六五 5
同 7 明治二十九年一月七日
8 福井縣 10 基 11 西本願寺

片野龜吉 1 片野屋 2 店主
3 小間物化粧品卸 4 平塚市平
塚新宿一四四 5 同 7 明治
三十一年一月七日 8 神奈川縣
足柄下郡下曾我村字原 10 商賣

10 藤井 11 藤土宗
 11 藤田善藏 1 鎌田長吉商店
 3 藤田 4 藤澤町藤澤 5 同
 6 藤澤商工聯合會會長 7 明治
 十七年八月十一日 8 神奈川縣
 10 藤田、讀書 11 日宗
 新藤廣吉 1 藤甲屋本店 2
 藤澤七一九 5 同 6 藤澤
 生堂販賣社取締役 7 明治二
 十四年一月十七日 8 神奈川縣
 藤澤町 11 眞言
 岡部龍太郎 1 三浦屋商店
 2 店主 3 小間物雜貨化粧品卸
 4 厚木町二六〇四 5 同 6 倍
 用組合理事 7 明治十三年四月
 九日 8 神奈川縣 10 旅行 11
 佛教
 早川平次郎 1 早川屋本店
 2 店主 3 小間物化粧品洋品卸
 4 厚木町天王町前 5 同 7
 明治十四年九月三日 8 神奈川
 縣 10 榎木 11 眞言
 鈴木信平 1 丸屋丸信商店
 2 店主 3 小間物雜貨化粧品卸
 4 高津町溝ノ口 5 同 7 明治
 十年七月二十三日 8 神奈川縣
 11 眞言
新潟縣
 網子喜吉 1 網子商店 2 店
 主 3 文具化粧品雜貨 4 新
 潟市津町通三之町二六三五
 同 7 明治五年四月十九日 8
 新潟市 9 市内川崎商會廿九
 年間勸業 10 讀書 11 眞言
 大山和乎 1 大山和平商店
 2 店主 3 石鹼化粧品文具 4
 新潟市本町通八番町 5 同 7
 11 眞言
 明治五年十一月十五日 8 新潟
 市 10 旅行 11 眞言
 小黒嘉三郎 2 店主 3 曼油
 化粧品製造有名品販賣 4 新潟
 市本町通六番一〇九 5 同
 7 明治二十四年三月十二日 8
 新潟市 10 讀書 11 眞言
 近藤卯作 1 近藤商店 3 小
 間物化粧品雜貨 4 新潟市本町
 通十三番町三一四〇 5 同 7
 明治十六年十一月十六日 8 四
 代前の近江屋喜兵衛門近江の國
 後新潟に百五十年居住 11 眞言
 宗
 山田藤一郎 1 なたや商店
 3 洋品、小間物、化粧品 4 新
 潟市沼垂町上三 5 同 7 明治
 十九年三月二十日 8 新潟市沼
 垂 10 生物 11 眞言
 今井眞吉 1 今井商店 2 店
 主 3 化粧品雜貨卸 4 長岡市
 千手町三丁目 5 同 7 明治十
 四年一月十八日 8 長岡市 10
 將棋、圍碁 11 眞言
 品田孫次郎 1 眞言商店 2
 店主 4 長岡市御原町二六三
 四 5 同 7 明治二十年十月六日
 8 長岡市 10 刀劍古錢書畫弓術
 11 眞言
 若林權十郎 1 平井本店 2
 店主 3 婦人小間物雜貨 4 長
 岡市本町一の二四 5 同 7
 明治十四年四月三日 8 長岡市
 10 登山、旅行 11 法華宗
 山田徳信 1 小妻屋分店 2
 店主 3 化粧品、油商、石鹼、
 商磨 4 高田市本町六丁目 5
 同 7 明治二十年一月八日 8
 長野市 11 眞言
 森 平次郎 1 森平商店 2
 店主 3 小間物雜貨、化粧品玩
 具 4 高田市本町二丁目 5 同
 7 明治十三年五月十二日 8 高
 田市 10 旅行 11 眞言寺派眞宗
 團部慶吉 1 小町屋 3 小間
 物化粧品 4 三條市大町 5 同
 7 明治九年七月一日 8 三條市
 10 旅行 11 眞宗、二宮宗
 山田久五郎 1 一文字屋商店
 2 店主 3 洋品雜貨卸小賣 4
 三條市字二の町 5 同 7 明治
 十年八月十六日 8 三條市 10
 旅行、讀書 11 眞言
 渡原孝吉 1 谷清本店 2 店
 主 3 洋品雜貨卸小賣 4 北魚
 沼郡小千谷町 5 同 7 明治二
 十七年七月九日 8 新潟縣 10
 登山讀書 11 眞言眞宗眞信仰と
 意味を異にする
 田中仁太郎 1 都屋本店 2
 店主 3 小間物、雜貨、化粧品
 學用品、玩具卸 4 小千谷本町
 5 同 7 元治元年十月二十一日
 8 小千谷町 10 圍碁 11 眞言宗
 西島新次郎 1 西新藥店 2
 店主 3 藥品、小間物、化粧品
 販賣 4 小千谷町九五 5 同
 6 株式會社西島商店專務取締役
 其他 7 明治二年七月二十九日
 8 新潟縣 10 讀書、日本畫 11
 眞言
 吉澤鏡太郎 1 ヨシヤ商店
 2 店主 3 小間物雜貨、化粧品
 卸小賣 4 小千谷町本町一丁目
 5 同 7 明治二十二年十月十一
 日 8 新潟縣 11 眞言
 大瀧茂吉 1 大瀧商店 2 店
 主 3 小間物化粧品 4 糸魚川
 町大字大町一三八 5 同 7 明
 治二十七年八月十四日 8 新潟
 縣
 縣糸魚川町 9 先代より引續き
 西山定之助 1 西山小間物店
 2 店主 3 小間物雜貨、化粧品
 卸小賣 4 糸魚川町字七間一〇
 5 同 7 明治十三年一月十六
 日 10 讀書 11 眞言眞宗
 市川淺平治 1 市川百貨店
 2 店主 3 小間物化粧品雜貨
 4 柏崎町本町七丁目 5 同 7
 明治元年十二月八日 8 新潟縣
 11 眞言
 小山小市郎 1 小山洋品店
 2 店主 3 洋品化粧品小間物販
 賣 4 柏崎町本町四丁目 7 明
 治九年四月二十一日 5 同 8
 新潟縣柏崎町中讀 9 自から創
 業 10 なし、押して申せば旅行
 と讀書 11 眞言眞宗
 本間高次 1 丸丸藥舖 2 店
 主 3 化粧品卸 4 新發田町上
 町大通中央 5 同 7 明治三十
 三年一月九日 8 佐渡郡河原田
 町 9 前株式會社社長兼北蒲原
 郡配給所專務取締役 10 圍碁、
 圍碁 11 眞言
 野澤末吉 1 野澤百貨店 2
 店主 3 小間物化粧品 4 新發
 田町上町 5 同 6 小間物組合
 メンバ組合副社長、町内商店會
 副社長 7 明治二十一年二月十日
 8 北蒲原郡佐々木村 10 骨董
 11 眞言
 井上正一 1 井上商店 2 店
 主 3 小間物雜貨化粧品小賣
 4 加茂町 5 同 7 明治四十年
 七月五日
 小林清吉 1 丸三洋品店 2
 店主 3 小間物化粧品雜貨卸小
 賣 4 小出町本町一丁目 5 同
 7 明治三十五年四月二十一日
 8 新潟縣 11 眞言
 8 新潟縣 10 讀書 11 眞言
 宇賀山正徳 1 宇賀山本店
 2 店主 3 小間物、化粧品、洋品
 雜貨卸 4 鹽津町本町 5 同
 6 魚沼自動車商會取締役、第一
 自動車商會主 7 明治三十三年
 十二月十六日 8 新潟縣 10 野
 球、スキー、劍道、投網 11 神
 道
 林 藤藏 1 松屋 2 店主
 3 小間物化粧品洋品 4 白根町
 通り四丁目 5 同 6 汗止香水
 社長 7 明治十四年二月十一日
 8 新潟縣 9 元白根小間物化粧
 品組合長 10 繪畫、旅行、圍碁
 11 眞言
 藤田勤太郎 1 藤田屋本店
 2 店主 3 雜貨小間物商店 4 村
 松町 5 同 8 新潟縣中蒲原郡
 村松町
 市村栄三郎 1 市村商店 2
 店主 3 洋品百貨 4 十日町
 5 同 7 明治元年五月十日
 加藤新一 1 谷谷商店 2 店
 主 3 小間物化粧品 4 佐渡相
 川町 6 町議相川共通商組合長
 7 明治二十二年五月二十五日
 8 富山縣米見郡 9 二十歳迄金
 物商の社員 10 圍碁 11 眞言
富山縣
 板倉治平 1 板倉治平商店
 2 店主 3 小間物、化粧品、雜
 貨卸 4 富山縣治町二〇 5
 同 7 明治二十五年十月二十八
 日 8 富山市 10 讀書
 眞田正藏 1 眞田商店 2 店
 主 3 小間物雜貨化粧品卸 4
 富山市中野町 5 同 7 明治二
 二八六

石川縣

十四年九月六日 8 富山市 10
 琵琶、讀書 11 法華宗
 永井リエ 1 大島屋 2 店主
 3 雜貨 4 富山市二番町二二
 5 同 7 明治十年 8 富山市
 長越仙太郎 1 長越商店 2
 店主 3 雜貨化粧品卸 4 富山
 市北新町五〇 5 同 6 富山縣
 藤草小賣人組合聯合會長 7 明
 治九年一月八日 11 眞言
 成田松太郎 1 成田商店 2
 店主 3 化粧品石鹼卸商 4 富
 山市西三番町二五 5 同 7 明
 治十九年二月二十八日 8 富山
 市 10 盆裁
 野上喜代一 2 店主 4 富山
 市古鏡治町四 5 同 7 明治二
 十五年二月十五日 8 富山市
 9 元花石鹼本舖長瀨商會店員
 10 釣魚 11 眞言
 氷見清藏 1 氷見商店 2 店
 主 3 小間物化粧品卸 4 富山
 市七軒町一八 5 同 7 明治三
 十九年一月六日 8 富山市
 野村三三郎 1 野村兄弟堂
 3 化粧品雜貨 4 富山市新橋町
 定塚町 5 同 7 明治九年三月
 十五日
 本間常吉 1 本間メヤス店
 2 店主 3 メヤス雜貨卸小賣
 4 高岡市小馬出町七五 5 同
 6 高岡商業銀行監査役、北一株
 式會社取締役 7 明治二十六年
 三月十二日 8 高岡市 9 元帝
 國製鐵會社員、元高岡鐵會社
 支配人 10 書畫竹畫、畜犬 11
 眞言
 明治五年十一月十五日 8 新潟
 市 10 旅行 11 眞言
 小黒嘉三郎 2 店主 3 曼油
 化粧品製造有名品販賣 4 新潟
 市本町通六番一〇九 5 同
 7 明治二十四年三月十二日 8
 新潟市 10 讀書 11 眞言
 近藤卯作 1 近藤商店 3 小
 間物化粧品雜貨 4 新潟市本町
 通十三番町三一四〇 5 同 7
 明治十六年十一月十六日 8 四
 代前の近江屋喜兵衛門近江の國
 後新潟に百五十年居住 11 眞言
 宗
 山田藤一郎 1 なたや商店
 3 洋品、小間物、化粧品 4 新
 潟市沼垂町上三 5 同 7 明治
 十九年三月二十日 8 新潟市沼
 垂 10 生物 11 眞言
 今井眞吉 1 今井商店 2 店
 主 3 化粧品雜貨卸 4 長岡市
 千手町三丁目 5 同 7 明治十
 四年一月十八日 8 長岡市 10
 將棋、圍碁 11 眞言
 品田孫次郎 1 眞言商店 2
 店主 4 長岡市御原町二六三
 四 5 同 7 明治二十年十月六日
 8 長岡市 10 刀劍古錢書畫弓術
 11 眞言
 若林權十郎 1 平井本店 2
 店主 3 婦人小間物雜貨 4 長
 岡市本町一の二四 5 同 7
 明治十四年四月三日 8 長岡市
 10 登山、旅行 11 法華宗
 山田徳信 1 小妻屋分店 2
 店主 3 化粧品、油商、石鹼、
 商磨 4 高田市本町六丁目 5
 同 7 明治二十年一月八日 8
 長野市 11 眞言
 森 平次郎 1 森平商店 2
 店主 3 小間物雜貨、化粧品玩
 具 4 高田市本町二丁目 5 同
 7 明治十三年五月十二日 8 高
 田市 10 旅行 11 眞言寺派眞宗
 團部慶吉 1 小町屋 3 小間
 物化粧品 4 三條市大町 5 同
 7 明治九年七月一日 8 三條市
 10 旅行 11 眞宗、二宮宗
 山田久五郎 1 一文字屋商店
 2 店主 3 洋品雜貨卸小賣 4
 三條市字二の町 5 同 7 明治
 十年八月十六日 8 三條市 10
 旅行、讀書 11 眞言
 渡原孝吉 1 谷清本店 2 店
 主 3 洋品雜貨卸小賣 4 北魚
 沼郡小千谷町 5 同 7 明治二
 十七年七月九日 8 新潟縣 10
 登山讀書 11 眞言眞宗眞信仰と
 意味を異にする
 田中仁太郎 1 都屋本店 2
 店主 3 小間物、雜貨、化粧品
 學用品、玩具卸 4 小千谷本町
 5 同 7 元治元年十月二十一日
 8 小千谷町 10 圍碁 11 眞言宗
 西島新次郎 1 西新藥店 2
 店主 3 藥品、小間物、化粧品
 販賣 4 小千谷町九五 5 同
 6 株式會社西島商店專務取締役
 其他 7 明治二年七月二十九日
 8 新潟縣 10 讀書、日本畫 11
 眞言
 吉澤鏡太郎 1 ヨシヤ商店
 2 店主 3 小間物雜貨、化粧品
 卸小賣 4 小千谷町本町一丁目
 5 同 7 明治二十二年十月十一
 日 8 新潟縣 11 眞言
 大瀧茂吉 1 大瀧商店 2 店
 主 3 小間物化粧品 4 糸魚川
 町大字大町一三八 5 同 7 明
 治二十七年八月十四日 8 新潟
 縣
 縣糸魚川町 9 先代より引續き
 西山定之助 1 西山小間物店
 2 店主 3 小間物雜貨、化粧品
 卸小賣 4 糸魚川町字七間一〇
 5 同 7 明治十三年一月十六
 日 10 讀書 11 眞言眞宗
 市川淺平治 1 市川百貨店
 2 店主 3 小間物化粧品雜貨
 4 柏崎町本町七丁目 5 同 7
 明治元年十二月八日 8 新潟縣
 11 眞言
 小山小市郎 1 小山洋品店
 2 店主 3 洋品化粧品小間物販
 賣 4 柏崎町本町四丁目 7 明
 治九年四月二十一日 5 同 8
 新潟縣柏崎町中讀 9 自から創
 業 10 なし、押して申せば旅行
 と讀書 11 眞言眞宗
 本間高次 1 丸丸藥舖 2 店
 主 3 化粧品卸 4 新發田町上
 町大通中央 5 同 7 明治三十
 三年一月九日 8 佐渡郡河原田
 町 9 前株式會社社長兼北蒲原
 郡配給所專務取締役 10 圍碁、
 圍碁 11 眞言
 野澤末吉 1 野澤百貨店 2
 店主 3 小間物化粧品 4 新發
 田町上町 5 同 6 小間物組合
 メンバ組合副社長、町内商店會
 副社長 7 明治二十一年二月十日
 8 北蒲原郡佐々木村 10 骨董
 11 眞言
 井上正一 1 井上商店 2 店
 主 3 小間物雜貨化粧品小賣
 4 加茂町 5 同 7 明治四十年
 七月五日
 小林清吉 1 丸三洋品店 2
 店主 3 小間物化粧品雜貨卸小
 賣 4 小出町本町一丁目 5 同
 7 明治三十五年四月二十一日
 8 新潟縣 11 眞言
福井縣
 山岸直一 1 山岸商店 2 店
 主 3 石鹼小間物卸 4 金澤市
 笠町五三 5 同 7 明治三十
 六年十月二十二日 8 金澤市
 長原初次郎 1 長原商店 2
 店主 3 諸油肥料、原料燻燻
 4 大聖寺町字養生町 5 同 6
 ライオングレン石油會社代理店
 7 明治六年四月八日 8 石川縣
 11 眞言
 坂本孝太郎 1 坂東商會 2
 店主 3 諸油石鹼 4 七尾町驛
 前 5 同 7 明治二十七年十二
 月八日 8 石川縣河北郡 10 商
 賣 11 大谷派
 披掛作次郎 1 披掛千代堂
 2 店主 3 小間物化粧品雜貨卸
 小賣 4 松任町字八日市町六
 5 同 7 明治十六年十二月十七
 日 11 眞言
 岡田治平 1 岡田本店 2 店
 主 3 小間物卸 4 福井市照手
 上町五 5 同 7 明治二十六年
 七月十五日 8 福井市 11 眞言
 眞宗
 木戸磯太郎 1 木戸商店 2
 店主 3 化粧品卸 4 福井市
 佐久良中町七四 5 同市佐久良
 中町米町通 6 白山織物嘉久
 越會社代表、福井商工會議所常
 議員、養生堂福井縣販賣株式會
 社專務取締役 7 明治十五年一
 月十四日 8 福井縣坂井郡三國
 町 9 兼子商店店員 10 和歌
 11 本派本願寺
 徳光政信 1 徳光商店 2 店
 主 3 小間物卸商 4 福井市佐
 久良上町四七 5 同 7 明治二
 十八年二月七日 8 福井市 11
 眞言
 野地光男 1 野地正大堂 2
 店主 3 石鹼化粧品卸 4 福井
 市佐佐木上町四八 5 同 7 明
 治三十五年一月二十日 8 福井
 市 11 眞言
 宇野眞吉 1 宇野商店 3 化
 粧品石鹼卸 4 武生町幸三六
 5 同 7 明治四年十月八日 8
 今立郡高村 9 明治三十五年
 現業開始 11 眞言
 津田 齋 1 津田徳星堂 2
 店主 3 賣藥化粧品石鹼卸 4
 武生町吾妻 5 同 7 明治二十
 二年三月十二日 8 福井縣今立
 郡栗田町 9 開業以來十七年
 10 圍碁 11 眞言
 太田金藏 1 太田金本店 2
 店主 3 化粧品百貨卸 4 小濱
 町鹿島四〇 5 同 7 慶應二年
 十月十五日 8 福井縣 11 扶桑
 教ひとのみち歌
 須田重藏 1 須田化粧品店
 2 店主 3 小間物、化粧品小賣
 4 小濱町清瀧一〇 5 同 7 明
 治三十九年七月十七日 8 福井
 縣 10 釣魚 11 眞言
 藤田廣近 1 藤田商店 2 店
 主 3 小間物化粧品 4 小濱町
 白鷺一の三 5 同 7 明治二
 十二年三月十五日 8 大坂郡加
 斗村 11 眞言
 山田千鶴子 1 山田健吉商店
 3 化粧品、小間物、文房具卸商
 4 小濱町玉前 5 小濱町住吉
 7 大正十三年三月五日 8 福井
 縣 9 何十年來の職業 11 法華
 宗
 青木專助 1 合資會社青木商
 店 2 代表社員 3 足袋雜貨、
 石鹼卸商 4 長野市西後町一〇
 一 5 同 7 明治十四年五月五
 日 9 長野野商會組合長 10 庭
 園、建築 11 西本願寺
 上原利二 1 上原商店 3 小
 間物化粧品卸商 4 長野市間御
 所町五 5 同 7 明治二十五年
 三月二十九日 8 長野市權堂町
 9 長野市西後町青木商店店員
 11 門徒
 白崎卯太郎 1 白崎藥局 2
 店主 3 藥品、洋酒、化粧品
 4 敦賀港神樂 5 同 7 明治三
 年四月十一日 8 福井縣武生町
 11 佛教
 矢島善三郎 1 矢島商店 2
 店主 3 小間物化粧品卸 4 敦
 賀港神樂二五 5 同 7 明治十
 四年十一月二十九日 8 福井市
 10 書 11 眞言
 山本利三郎 1 美濃屋商店
 2 店主 3 化粧品雜貨 4 敦賀
 港神樂一八 5 同 7 明治十一
 年六月十日 8 敦賀町神樂 10
 茶の湯表千家 11 眞言
 津田 眞一 1 津田商店 2 店
 主 3 化粧品卸 4 栗田町町
 5 同 6 ホンチエー支部長
 7 明治十九年三月十一日 8 福井
 縣栗田町 10 圍碁 11 眞言
 佐々木清吉 1 角重 2 店主
 4 坂井郡三國町平木一〇六 5
 同 7 文久二年二月 8 石川縣
 江沼郡那谷村 11 本派西

長野縣

栗田萬五郎 1 牧高小間物店
 2 店主 3 小間物化粧品雜貨
 4 長野市東後町一八番戸 5 同
 7 明治元年五月二十三日 11 淨土宗

小出政文 1 小出小間物化粧品店
 2 3 玩具用花火製造、小間物化粧品卸 4 長野市南石家町
 5 長野市工業學校前 6 長野十社株式會社取締役 7 明治十五年三月十日 10 書畫及び竹董
 11 神、佛、

原茂兵衛 1 箱茂商店 2 店主
 3 小間物雜貨化粧品商
 4 長野市元善町二七 5 同 7 明治三十八年二月八日 8 長野市 11 淨土宗

山田金藏 1 山田小間物店
 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣
 4 長野市大門町九番戸 5 長野市伊勢町二七番戸 6 養生堂長野販賣株式會社取締役 7 明治十一年一月七日 8 長野市 11 淨土宗

石原謙三 1 扇子屋油店
 2 店主 3 油、クリーム、ボマ
 4 松本市本町一丁目 5 同 7 明治二十二年十月十五日 8 松本市 10 團扇、野球、讀書、旅行 11 神教

石原重吉 1 石原合名會社
 2 代表社員 3 和洋紙貨物雜貨卸商 4 松本市今町二四九八
 5 同 7 明治二十九年七月十日 8 松本市

鹽田健左衛門 1 合名會社遠藤商店 2 代表社員 3 洋物小間物、化粧品卸 4 松本市本町二丁目 5 同 7 明治五年九月十七日 8 松本市 9 元上諏訪町

白雲商店店員
 高山正一 3 化粧品 4 松本市本町二丁目 5 同 7 明治十四年八月 8 松本 9 高山商店店主 10 旅行、温泉 11 神、佛淨土宗、珠に成田不動様

高山和一郎 1 合名會社高山化粧品店 2 代表社員 3 化粧品雜貨卸 4 松本市本町二の二一 5 同 7 明治三十六年八月二十日 8 松本市 10 スキ、旅行 11 神宗

藤本勝次 1 株式會社松本商會 2 社長 3 百貨商 4 松本市通手通七七 5 同 6 商工會議所議員 7 明治二十四年七月二十五日 8 松本市 11 淨土宗

松山角十 1 松山角十商店
 2 店主 3 紙雜貨問屋 4 松本市大字清一〇〇 5 同 6 養生堂信濃販賣株式會社社長、メンソール自動車取組 7 明治八年十一月二十三日 8 長野縣東筑摩郡和田村 10 小島、盆裁 11 日蓮宗

宮坂金人 1 宮坂商店 2 店主
 3 玩具用花火製造小間物化粧品、雜貨 4 松本市神明町五丁目 7 明治二十三年十二月十三日 8 更級郡更級村 10 旅行野球 11 神、佛、

百瀬長十 1 合名會社遠藤商店 2 代表社員 3 小間物化粧品雜貨卸 4 松本市本町二の三二 5 同 7 明治十九年十一月十五日 8 長野縣南安曇郡梓村 10 旅行 11 神佛

輪湖重徳 1 輪湖重徳商店
 2 店主 3 小間物化粧品 4 松本市伊勢町一丁目 5 同 7 明治九年八月十六日 8 松本市伊勢町 10 旅行、書畫 11 神佛

秋山 1 甲州屋 2 店主
 3 小間物化粧品 4 上田市原町二丁目 5 同 7 明治四十年八月六日 8 上田市 10 讀書 11 日蓮宗

酒井重夏 1 山崎屋酒井小間物店 2 店主 3 小間物化粧品
 4 上田市海野町四七五八 5 同 7 明治三十四年三月二十六日 8 長野縣更級郡更級村 11 日蓮宗

若林賢 1 若松屋 2 店主
 3 小間物、化粧品雜貨 4 上田市海野町三丁目 5 同 7 明治二十二年三月二十六日 11 淨土宗

石塚二助 1 柳田二助商店
 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣
 4 小樽町 5 同 7 明治二十九年二月一日 8 新潟縣新井町 9 金澤大正商店支配人 10 讀書、將棋 11 淨土宗

伊藤禮助 1 丸善小間物店
 3 小間物化粧品、絲組紐文房具
 4 上諏訪町末廣町 5 同 7 明治二十八年四月 8 上伊那郡藤澤村 11 日蓮

藤森善左衛門 1 白雲商店
 2 店主 3 小間物、化粧品、袋物、襪地、雜貨、紙類、線香 4 上諏訪町桑原町 5 同 7 明治二十九年四月二十日 8 上諏訪町桑原町 11 淨土宗

藤森政次郎 1 白牡丹小間物店 2 店主 3 小間物化粧品小賣
 4 上諏訪町本町一丁目 5 同 7 明治三十九年十月二日 8 上諏訪町 10 讀書 11 淨土宗

三浦定一 1 三浦小間物店
 2 店主 3 小間物化粧品 4 下諏訪町大社通一 5 同町矢木東町 7 明治二十二年十月十八日 8 上伊那郡伊那郡村 10 觀劇、旅行 11 神宗

宮川五郎兵衛 2 店主 3 化粧品玩具卸 5 下諏訪町 7 明治十五年五月十三日 8 長野縣更級郡更級村 10 團扇、籠馬、角力 11 神佛

角間慶兵衛 1 カドマ 2 店主 3 藥局開設、化粧品卸 4 福島町廣小路角 5 同 7 明治三十年十月二十六日 8 長野縣 10 書畫、骨董、玉突 11 臨濟宗

眞岡慶三郎 1 眞岡藥舖 2 店主 3 化粧品卸 4 福島町 5 同 7 明治二十一年一月十七日 8 滋賀縣

吉村淺太郎 1 吉淺吳服店
 2 店主 3 吳服雜貨化粧品卸小賣 4 福島町 5 同 7 文久元年一月十一日 8 長野縣西筑摩郡日義村 10 團扇、讀書 11 神教眞宗

井上關太郎 1 井上本店 2 店主 3 小間物、化粧品、雜貨卸 4 飯田知久町三丁目 5 同 6 飯田町會議員、飯田商工會議所議員 7 明治十八年一月十九日 8 飯田町 9 自店勤務 11 書畫盆裁、將棋 11 神教淨土宗

鈴木小太郎 1 伏見屋本店
 2 店主 3 小間物化粧品小賣

飯田町知久町七八五 5 同 6 飯田商工會議所議員 7 明治二十一年一月二日 8 愛知縣足助町 10 將棋 11 淨土宗

中島寛 1 中島屋百貨店
 2 店主 3 洋品小間物化粧品
 4 飯田町銀座 5 同 6 合資會社中島屋洋服店代表社員 7 明治三十年一月二十二日 8 長野縣飯田町

宮澤和志雄 1 シマヤ小間物店 2 店主 3 小間物化粧品
 4 下伊那郡飯田主税町 5 同 6 飯田化粧品小賣商組合長 7 明治十九年十二月三十日 8 飯田町 10 讀書 11 眞言宗

有賀正三 1 株式會社有賀正三商店 2 取締役社長 3 化粧品卸 4 伊那郡伊那北郡前 5 同 7 明治二十九年六月二日 8 長野縣上伊那郡西筑輪村九一 9 無經驗にて開業せり 10 讀書、旅行、登山 11 佛教

小松光雄 1 クリスマス 2 店主 3 藥品化粧品 4 上伊那郡伊那町入舟銀座 5 同 7 明治二十四年十月十八日 8 上伊那郡藤澤村 9 高遠町上野末太郎商店店員 11 キリスト教

森田善治郎 1 惠比壽屋 2 店主 3 洋品小間物化粧品
 4 伊那町入舟町 5 同 6 上伊那化粧品組合長 7 明治十二年五月二十六日 8 長野縣上伊那郡伊那町 9 洋品小間物化粧品目下三代目 11 佛教

小口正一 1 小口正一商店
 2 店主 3 小間物、化粧品、洋品、雜貨卸 4 諏訪郡岡谷 5 同 6 諏訪小間物化粧品卸商組

合長、株式會社丸上吳服店取締
 役 7 明治十八年二月十五日
 8 岡谷 10 盆裁 11 淨土宗

増澤清水 1 ミモロ化粧品本舖 2 澤澤精油部 2 店主 3 化粧品製造 4 諏訪郡岡谷八〇〇五
 5 同 6 諏訪西部化粧品組合長 7 明治二十四年十一月二十五日 8 長野縣 9 創業文化元年 10 辯論 11 日蓮宗

堀川眞勝 1 漆屋商店 2 店主 3 書籍官廳藥品小間物化粧品雜貨 4 諏訪郡川岸村橋場
 5 同 7 明治十年八月二十二日 8 長野縣 11 兩部眞言宗

今井正平 1 今井商店 2 店主 3 小間物化粧品雜貨卸小賣
 4 諏訪郡平野村一六八 5 同 6 平野清津組合事務理事 7 明治二十六年十月三日 8 長野縣 10 菊作、團扇、書畫 11 眞言宗

矢島四郎 1 大島屋 2 店主
 4 小縣郡神川村大屋 5 同 7 明治二十一年四月十九日 8 長野縣 10 日蓮宗

後藤久次郎 1 合資會社後藤久次郎商店 3 化粧品卸 4 岐阜市美園町二丁目 5 同 6 岐阜市特定品販賣株式會社取締役
 7 明治二十一年九月二十三日 8 岐阜縣 9 岐阜縣羽島郡藤村 9 淺野商店店員 10 讀書 11 本願寺派

後藤由太郎 1 後藤化粧品店
 2 店主 3 石鹼化粧品卸小賣
 4 岐阜市吉野町二丁目 5 同 7 明治二十九年二月十九日 8 岐阜市 9 元和商店店員 11 眞宗

本願寺
 清水岩吉 1 鐘屋商店 2 店主
 3 化粧品卸 4 岐阜市白木町五七 5 同 6 岐阜縣 7 特定品販賣株式會社取締役 7 大正二年九月三日 8 岐阜市 10 野球 11 本願寺

堀橋幸太郎 1 鳥津屋 2 店主
 3 化粧品卸 4 岐阜市元町一丁目 5 同 7 明治七年三月十五日 11 眞宗

西松金次郎 1 松金商店 2 店主 3 化粧品雜貨 4 岐阜市元町一丁目 5 同 6 合名會社松金分店代表社員、株式會社 7 特定品販賣株式會社取締役
 7 明治十九年十月二十八日 8 岐阜縣 9 松金商店店員 10 旅行 11 眞宗

長谷川重市 1 百助商店 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣
 4 岐阜市柳ヶ瀬町四の〇一 5 同 6 岐阜縣 7 特定品販賣株式會社取締役 7 明治二十五年二月十四日 8 岐阜市 10 旅行 11 本願寺

和田辰次郎 1 美濃屋 2 店主
 3 化粧品卸 4 岐阜市白山町一の〇一 5 同 6 養生堂販賣株式會社取締役、岐阜縣 7 特定品販賣株式會社取締役 7 明治十七年十月十五日 8 岐阜市外北長森村 9 元農業及物品販賣業 10 旅行、讀書、眞理の研究 11 神、佛、

大橋得一 1 大橋化粧品店
 2 店主 3 化粧品 4 大垣市柳原 5 同 7 明治二十一年十二月二十五日 8 大垣市 11 眞宗

名和清助 1 丸清商店 2 店主
 3 小間物、袋物、化粧品
 4 大垣市岐阜町九四七 5 同 6 大垣運轉株式會社社長、大垣證券株式會社取締役 7 明治五年一月十一日 8 大垣市岐阜町九一 9 眞利銀行監査役、元西濃貯金銀行取締役 11 東本願寺

日比谷市 1 日比谷本店 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣
 4 大垣市後町三六 5 同 6 日比谷電線工場、東洋製紙工場各社長 7 明治二十六年十月十六日 8 不破郡赤坂町 9 二十一歳迄大阪同業に見習、大正二年現在地にて開業 10 旅行 11 眞宗

村上才治 1 柳才商店 2 店主
 3 化粧品小間物 4 大垣市東船町一四番戸 5 同 6 株式會社大垣製菓所監査役 7 安政六年六月十六日 8 岐阜縣 9 安政老日吉村橋爪 10 營業 11 佛教

山田美三郎 1 梅鉢屋 2 合名會社社長 3 化粧品雜貨卸
 4 大垣市中町六一二 5 同 7 明治三年四月九日 8 海津郡野寺 9 米國歸朝後 11 眞宗

瓜田栄吉 1 天〇商店 2 店主 3 化粧品卸 4 高山町安川通 5 同 6 中央土地株式會社取締役 7 明治十七年八月二日 8 岐阜縣 10 旅行、登山 11 眞宗

杉山久次郎 1 杉久商店 2 店主 3 吳服袋物、雜貨小間物
 4 高山町一之町四丁目 5 同 7 安政四年三月十一日 8 岐阜縣高山町 10 書畫、骨董 11 眞宗

山下實 1 やま下小間物店
 2 店主 4 高山町安川通 5 高山町白雲 7 明治三十年十二月八日 8 岐阜縣 9 〇万化粧品部主任 11 淨土眞宗

大村敏治 1 マルイ小間物店
 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣 4 多治見町一五四一 5 同 6 多治見小間物親睦會會長 7 明治三十四年九月二日 8 岐阜縣多治見町 10 魚釣、讀書 11 淨土宗

栗田正之 1 西木屋 2 店主
 3 小間物化粧品 4 多治見町長瀬本町 5 同 7 明治二十五年二月二十三日 8 名古屋

野原三郎 1 野田松分店
 2 店主 3 小間物化粧品文房具 4 掛機町本通 5 同 7 明治十八年七月五日 8 岐阜縣 9 掛機町榮基村香井 9 野田松吳服店 10 商業 11 臨濟宗

後藤健介 1 かきや商店 2 店主 3 小間物化粧品 4 土岐津町泉 5 同 7 明治三十六年十月二十五日 8 岐阜縣土岐郡瑞浪町 11 日蓮宗

後藤慎介 1 柿屋本店 2 店主 3 化粧品、小間物、洋品、雜貨 4 瑞浪町本町 5 同 7 明治四十五年一月十一日 8 岐阜縣 10 スキ、劍術、乗馬、登山 11 日蓮宗

滋賀縣
磯部善三郎 1 喜久屋 2 店主 3 化粧品商 4 大津市中町通船頭町角 5 大津市七軒町 7 明治二十八年八月三十日 8 京都市 10 野球 11 眞言宗

大谷淺次郎 1 大谷商店 2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 大津市石橋町一丁目 5 同 7 明治二十二年九月十七日 8 大津市 11 眞宗

川島善右衛門 1 川島商店
 3 化粧品石鹼 4 大津市丸屋町 5 同 6 橋本大津支店
 2 支店主 3 化粧品卸 4 大津市元會所町二 5 同 7 明治四十四年四月十八日 8 山口縣萩町 10 讀書、邦樂 11 淨土宗

西川安太郎 1 合名會社西川商店 2 代表者 3 化粧品石鹼小間物問屋 4 大津市丸屋町二丁目 5 同 6 商工會議所議員 7 明治七年六月二十八日 8 京都府 9 先代より 10 將棋

松村留次郎 1 松村商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 大津市上柴町一 5 同 6 市會議員、水道委員、衛生委員、大津小間物化粧品組合長 7 明治二十五年二月十四日 8 大津市 10 團扇、讀書 11 眞宗

外村兼次郎 1 兼つこうや 2 店主 3 小間物化粧品、吳服大物卸 4 彦根町字川原四六 5 同 7 明治二十七年十一月十二日 8 彦根町 11 眞宗本派

寺居慶次郎 1 寺居本店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 彦根町大字一番四八 5 同 7 明治十六年十一月五日 8 滋賀縣彦根町 10 讀書 11 眞宗

清水仙太郎 1 志美津 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 長濱町大字大手町三三 5 長濱町長濱高等女學校前 6 江濱宣教

所役員 7明治二十年九月十日
8 滋賀縣産根大字橋本町 9 石
橋商店室蘭支店長 10 岡本 11
天理教
羽瀨三郎 1 寺居支店
2 店主 3 小間物化粧品卸
長濱伊部 5 同 7 明治十七
年十一月一日 8 滋賀縣産根町
10 岡本 11 眞宗本願寺派

山梨縣

小池利南 1 小林歌吉商店
2 店主 3 小間物化粧品卸
4 甲府市柳町三の七九 5 同
7 明治二十一年五月二十日 8
長野縣松本市外 10 鉄礦 11 淨
土宗
清水徳兵衛 1 和泉商店
2 店主 3 化粧品卸 4 甲府市
柳町四丁目 5 同 6 養生堂甲
府支店 7 明治二十年四月十日 8 山梨縣西
山梨郡西條村 10 讀書、旅行
11 淨土宗
深澤源之助 1 ヶヤ商店
2 店主 3 化粧品卸 4 甲府市
伊勢町 5 同 6 山梨クラパ化
粧品販賣會社監査役 8 甲府
10 岡本、尺八 11 法華宗
丸茂平兵衛 1 丸茂本店 2
店主 3 化粧品卸 4 甲府市
市柳町三〇五 6 甲府電力
株式會社取締役、丸茂度重株式
會社社長、山梨クラパ販賣株
式會社社長 7 明治十四年七月
十七日 8 甲府市 11 淨土宗
三澤梅吉 1 三澤商店 2 店
主 3 小間物化粧品卸 4 甲府
市柳町一八甲府銀座 5 同 7
明治八年四月七日 8 甲府市
矢崎金吾 1 マル金商店 2

静岡縣

青島太郎 1 田中屋百貨店
2 店主 3 百貨 4 静岡市吳服
町三丁目 5 同 7 明治三十四
年八月十一日 8 静岡市外 10
映畫 11 淨土宗
小川富次郎 1 小川商店化粧
品部 2 店主 3 化粧品卸 4
静岡市研屋町六三 5 同 7 明
治三十一年二月二十七日 8 靜
岡市 9 亡父業繼承 10 讀書
岡本 11 淨土宗
加村三三 1 加村藥局 2 店
主 3 農業藥品化粧品一式 4
静岡市馬場町九三 5 同 7 明
治二十七年十二月二十七日 8
富山市 11 淨土眞宗
木村博吉 1 木村洋行 2 店主
3 小間物、化粧品卸 4 小賣
4 静岡市宿町三三の二四 5 同
7 明治四十二年五月二十日 8 近
江國甲賀郡大原村 9 里見商店
店主 10 旅行
小山善藏 1 伏見屋 2 店主
3 化粧品卸 4 静岡市
市吳服町五の二一 5 同 7 明
治二十九年十二月九日 11 淨土
宗
星見市藏 1 里見商店 2 店
主 3 化粧品卸 4 静岡市寺町
一丁目 8 滋養日野町
中村旭 1 あさひや中村旭
商店 2 店主 3 小間物化粧品

平野芳男 1 平野藥局 2 店
主 3 藥品賣卸小賣 4 濱松
市馬場町一五五 5 同 7 明治
三十六年十二月十四日 8 静岡
縣濱名郡北濱村貴布福九二九
10 讀書、岡本、スホー 11 禪
宗
中村隆吉 1 棟屋號中村隆吉
商店 2 店主 3 小間物袋物化
粧品卸 4 濱松市田町一二二
5 同 6 日本樂器製造會社取締
役、帝國製糖取締役、遠州板紙
株式會社社長、中村社團代表者
員、中村水糖株式會社社長、三
立製藥株式會社社長、遠州電氣
鐵道取締役、外敷社重役 7 明
治十二年五月二十六日 8 濱松
市 9 七代目中村藤吉大正十二
年製名 10 殖林事業、書畫 11
淨土宗
安川權平 1 近江屋油店 3
諸油、化粧品卸 4 濱松市
田町二の四一 5 同 7 明治十
八年一月四日 10 旅行
吉田康雄 1 小松屋商店 2
小松屋商店主 3 石鹼化粧品卸
4 濱松市成子町一三八 5 同
6 株式會社静岡縣化粧品卸會
報社監査役 7 明治三十一年十
二月一日 8 長野縣下伊那郡伊
賀良村 9 獨立營業 10 旅行 11
佛敎
田中實一 1 赤のれん 3 小
間物化粧品 4 沼津市上土町一
五の二 5 沼津市上土町 7
明治二十四年三月二十日 8 靜
岡縣富士郡吉原村田中新田
10 岡本 11 淨土宗
西島小作 1 西島屋 2 店主
3 小間物化粧品卸 4 沼津市
通橋町二七 5 同 6 沼津化粧

宇佐美政次郎 1 石原商店
2 店主 3 雜貨卸 4 名古屋
市中區末廣町一五五 5 同
7 明治十一年十一月十五日 8
名古屋 10 骨董 11 禪宗、永
平寺
大木吉藏 1 大木サソ商會
2 代表社員 3 石鹼 4 名古屋
市 5 名古屋市中區南町二の
五四 7 明治三十八年十一月十
一日 8 名古屋 9 大木商店支
配人 11 眞宗
大野喜助 1 合名會社大野喜
助商店 2 代表社員 3 組紙、
裁縫用具卸 4 名古屋市中區鐵
砲町三の一五 5 同 7 明治三
十一年五月二日 8 名古屋 10
旅行、活動、落語 11 眞宗
大橋大吉 1 合資會社大橋大
吉商店 2 代表社員 3 小間物
卸 4 名古屋市中區末廣町一
の八 5 同 7 明治二十六年一
月二十日 8 愛知縣中島郡明治
村 10 野球觀覽 11 淨土宗
緒川頼太郎 1 名古屋小間物
化粧品卸 2 主幹 4 名古
屋市中區白川町五の二七 5 名
古屋市中區千種町高見三七 6
小間物、袋物、香油、組紙、鬚
形、鬚各組合書記長 7 明治十
九年三月十八日 8 山形市 10
旅行
櫻前龍一 1 合名會社シバニ
支店 2 店主 3 化粧品 4 名
古屋市中區門前町四の六二 5
同 6 名古屋化粧品販賣會社社
長 7 明治二十五年二月六日
8 兵庫縣有馬郡名産 10 讀書、
讀書 11 眞宗
片野文之 1 玉子屋 2 店主

品小間物組合長 7 明治十七年
五月八日 8 沼津市通橋町二七
10 旅行 11 淨土宗
松島錦造 1 鹿島屋 3 諸油
雜貨 4 沼津市上土町 5 同
7 明治十七年十月十四日 8 靜
岡市 11 淨土眞宗
山崎巳之助 1 山崎小間物店
3 小間物化粧品卸 4 清
水市江尻町馬場町 5 同 7 明
治二十六年十月二十八日 8 靜
岡縣清水市江尻馬場町 11 淨土
宗
八木實作 1 和泉屋雜貨店
2 店主 3 化粧品卸 4 小賣
4 小山町小山七一 5 同 6 町
會議員、第一、第二家屋調査員
7 明治二十四年三月一日 8 靜
岡縣御殿場町 9 十五年前和泉
屋木野支配人 11 眞宗
朝日彌右衛門 1 和泉商店
2 店主 3 小間物雜貨化粧品卸
小賣 4 三島町 5 三島町六五
八 7 嘉永六年一月十日 8 三
島町 10 讀書 11 淨土宗
森 忠次郎 1 佐忠商店 2
店主 3 化粧品卸 4 三島町
一七八七 5 同 6 區長水道組
合長 7 明治四年十一月十四日
8 大宮町 11 眞宗
村上柳吉 1 伊勢常商店 2
店主 3 小間物化粧品卸 4 小
4 田方郡三島町一二五 5 同
6 三島商工會常任幹事 7 明治
十九年五月十八日 10 讀書、店
員養成、旅行 11 淨土宗
鳴戸三郎 1 鳴戸藥局 2 店
主 3 藥品、化粧品販賣 4 伊
東町須美 5 同 7 明治三十
一年八月十五日 8 伊東町 10

宮崎、岡本 11 固定セウ
北川榮次郎 1 北川商店 2
店主 3 小間物化粧品卸 4
下田町 5 同町大浦海岸別宅
7 明治六年二月十五日 8 下田
町 10 岡本、弓道 11 淨土宗
久保田善太郎 1 オザ久保
田商店 2 店主 3 小間物、化
粧品、雜貨卸 4 下田町一
五四 5 同 7 明治二十八年十
月二十八日 8 下田町 10 魚釣
寫眞 11 淨土宗
望月善六 1 助三商店 2 店
主 3 小間物、化粧品、雜貨卸
商 4 大宮町松山町 5 同 7
明治二十一年九月十九日 8 靜
岡縣大宮町 10 旅行、讀書 11
眞宗
村田彌作 2 店主 3 小間物
化粧品、縫針卸 4 高田町扇
町 5 同 7 明治九年十一月二
十五日 8 靜岡縣 11 眞宗
大井 環 1 井筒屋 2 店主
3 化粧品卸 4 川崎町
町靜波三三五 5 同 7 明治十
五年九月十五日 8 川崎町靜波
町 9 獨立分家開業大正元年
10 岡本、讀書、釣魚 11 眞宗
鈴木松太郎 1 百花堂 2 店
主 3 小間物、化粧品、洋物
4 小笠郡掛川町掛川六四一の
5 同 7 明治九年八月二十四日
8 掛川町 9 明治二十四年以來
10 讀書、盆裁 11 眞宗
鈴木角次 1 鈴木商店 2 店
主 3 化粧品卸 4 笠井
町三〇四 5 同 7 明治二十
五年四月一日 9 開業二十五年
11 金光敬
杉山岩雄 1 杉山紙店 2 店

主 8 化粧品、小間物、紙、文
具卸 4 下土狩野前舊省練三島
驛 5 駿東郡長泉村下土狩 7
明治三十八年二月二十日 8 昭
津市外原町
大沼平次郎 1 大沼商店 2
店主 3 小間物、賣藥、文具、
化粧品卸 4 實茂郡南中村
下賀茂 5 同 7 明治二十五年
三月二十五日 8 靜岡縣 9 店
主 10 旅行、讀書 11 眞宗
榎本重吉 1 榎本重吉商店
2 店主 3 小間物化粧品卸商
4 濱名郡北濱村寺島一九 5 同
7 慶應三年四月十日 8 靜岡縣
濱名郡 10 岡本、習字 11 眞宗
淺井鐵藏 1 九八商店 2 店
主 3 化粧品、紙類、雜貨 4
名古屋市中區錦屋町一の三三
5 同 6 名古屋化粧品卸商業組
合副理事長 7 明治十一年十月
十八日 8 名古屋 9 前線草
商 10 讀書、將棋 11 眞宗
淺井春治 1 合名會社淺井春
治 2 店主 3 袋物卸 4 名古
屋市中區末廣町一丁目 5 同
6 名古屋見本市協會理事、名古
屋勸業協會理事 7 明治二十
二年二月九日 8 名古屋 10 讀
書、能樂 11 眞宗
淺野忠藏 1 合資會社淺野商
店 2 店主 3 小間物雜貨卸雜
貨賣場 4 名古屋市中區鐵砲
町三の二八 5 名古屋市中區白
川町五丁目 6 奉天城內鼓樓南
大街淺野洋行經營 7 明治三十

3 石鏡、化粧品小賣 4 名古
屋市中區南大津町二の五 5 同
市東區千種町吹上三三三 7 明
治三十二年八月二日 8 豐橋市
主 3 化粧品石鏡卸 4 名古屋
市東區赤塚町一の二三 5 同
8 愛知縣丹羽郡西成村 11 佛敎
藤野勉七 1 藤野勉七商店
2 店主 3 化粧品雜貨卸商 4
名古屋市中區東田町三の四 5
同 7 明治二十八年二月四日 9
8 愛知縣東郡栗原村 9 元水
本屋商店店主 10 將棋、讀書
11 淨土宗

加藤寛次郎 1 加藤化粧品部
2 店主 3 化粧品石鏡卸 4 名
古屋市西區傳馬町五の四 5 同
7 明治二十一年三月二十八日
8 名古屋市東區針屋町 10 團
11 本派本願寺眞宗

河合喜三郎 1 美香園 2 社
長 3 石鏡化粧品製造 4 名古
屋市中區小針町三の二〇 5 同
7 明治十八年七月三日 8 碧海
郡櫻井村 10 玉突 11 佛敎

河野賢 1 ヨナノ薬局 2
店主 3 化粧品、藥品 4 名古
屋市東區千種町電仲田電停前
5 同町仲田七九の一 7 明治三
十年六月二十四日 8 名古屋市

中區橋町本町通り 9 京町二の
一 一佐藤合名會社支配人 10 旅
行 11 法經

河野正治 1 河正 3 化粧品
卸 4 名古屋市中區南瓦町三九
5 同 7 明治十七年四月一日
8 名古屋市 11 ひとの道

北川九一郎 1 合資會社北九
商店 2 代表社員 3 袋物製造
卸 4 名古屋市中區末廣町三丁
日 5 同 7 明治十八年十二月
十九日 8 滋賀縣犬上郡千本村
大堀 10 古物 11 本願寺

倉知謙次郎 1 倉知商店 2
店主 3 貴金屬小間物 4 名古
屋市中區南桑名町五の六 5 同
7 慶應元年十月二十日 8 名古
屋市 10 長唄 11 淨土宗

桑山喜重郎 1 桑山商店 2
店主 3 プラザ、化粧品雜貨
4 名古屋市中區南桑名町二丁
日 5 同 7 明治十九年一月二十
日 8 愛知縣祖父江町 9 馬淵
合名會社社員 11 眞宗

後藤庄太郎 1 合名會社及び
子や 2 店主 3 化粧品、小間
物小賣 4 名古屋市西區磐地町
一〇 5 同 6 名古屋市西區磐地町
實株式會社取締役 7 明治十六
年六月十五日 8 愛知縣海部郡
10 魚釣、讀書 11 眞宗

後藤治助 1 ヤマヤ商會 2
支配人 3 ヤマヤ石鏡、福徳印
ローソク、法の友ローソク本舖、
有名化粧品現金問屋 5 名古屋
市中區横三藏町一丁目 6 大谷
派別院御用達三代目 7 明治二
十八年一月二日 8 名古屋市
10 錦心流琵琶、11 大谷派本願
寺眞宗

駒田福男 1 駒田商店 2 店
主 3 化粧品雜貨卸 4 名古屋
市中區東陽町五の一八 5 同
6 化粧品、小間物小賣、蠟燭製
造 7 明治三十五年十月三十日
8 愛知縣丹羽郡布袋町 9 獨歩
10 讀書、商賣 11 眞宗、最高道徳
小山虎司 1 株式會社小林商
店名古屋倉庫 2 主任 3 ライ
オン商賣 4 名古屋市西區桑名
町四の四 5 同市東區田代町坂
上一六〇 7 明治二十六年三月
十八日 8 新潟縣柿崎町 10 庭
球、野球 11 基督教

近藤誠安 1 近藤誠安商店
2 店主 3 キンシ化粧品本舖
4 名古屋市南區八熊町東部第二
區 5 同 7 明治二十二年八月
一日 8 海部郡市江村 11 眞宗

佐竹謙三郎 1 佐竹商店 2
店主 3 小間物卸 4 名古屋市
中區末廣町三丁目 5 同 6 ヤ
マヤ商會出賣 7 明治十五年十
一月二十一日 8 小牧町 10 和
歌、義太夫 11 眞宗

竹市代吉 1 竹市商店 2 店
主 3 小間物卸 4 名古屋市中
區住吉町三の二三 5 同 7
明治八年十一月十日 8 岐阜縣
羽島郡柳津村字南坂 10 團
11 眞宗

谷田大兵衛 1 しろう大商店
2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 名
古屋市西區枇杷島町 5 同 7
明治九年八月八日 8 名古屋市
10 旅行 11 念佛宗

塚本富三郎 1 合資會社塚本
市藏商店 2 代表社員 3 袋物
卸商 4 名古屋市西區江川町四
の一九 5 同市西區押切町四の

三〇 7 明治十八年六月十八日
8 名古屋市 10 盆裁 11 本願
寺

辻 清 1 辻萬商店 2 店
主 3 化粧品石鏡卸 4 名古屋
市東區伊勢町三の一六 5 同
7 明治四十四年十月二十五日
8 名古屋市 9 株式會社野村商
店員 11 眞宗

寺尾安兵衛 1 合名會社寺尾
商店 2 店主 3 袋物卸商 4
名古屋市中區鐵砲町二の一八
5 同 7 明治八年八月四日 8
同市中區末廣町 9 先代より營
業繼續 10 古物趣味 11 眞宗

戸島宗太郎 1 戸島商店 3
化粧品卸 4 名古屋市中區善妻
町一六 5 同 7 明治三十三年
九月一日 8 岐阜縣

長崎藤太郎 1 味岡屋 3 小
間物雜貨 4 名古屋市中區末廣
町二の一七 5 同 7 明治二十
七年十一月二十日 8 三重縣桑
名町 10 商賣 11 淨土宗

長谷川嘉吉 1 大坂屋本店
2 店主 3 化粧品石鏡卸 4 名
古屋市東區聖代官町五 5 同
7 明治七年九月十五日 8 愛知
縣東春日井郡藤木村 9 獨立
10 團 11 眞宗

名倉新一 1 ナクラ商店化粧品
部 2 店主 3 化粧品紙帳簿
4 名古屋市中區萬松寺通り 5
同 7 明治三十五年一月五日
8 同市中區裏門前町一の六一
10 讀書 11 本願寺

西村善一郎 1 合資會社水谷
友吉商店 2 代表社員 3 化粧
品卸 4 名古屋市中區鐵砲町三
の八 5 同町三の一九 6 金物

井澤泉治 1 井澤屋本店 2
店主 3 小間物化粧品 4 岡崎
市速見町九〇 5 同市明大寺
町三の二三の一 7 明治二十五
年四月八日 8 岡崎市板屋七六
11 眞宗

大賀謙藏 1 吉野屋本店 2
店主 3 小間物、化粧品、石鏡
雜貨 4 岡崎市能見町 5 同
7 明治三十三年二月十六日 8
岡崎市 10 讀書、運動 11 淨土宗

加藤茂吉 1 丸三かとう 2
店主 3 小間物、化粧品、貴金
屬、毛糸、婦人手織材料全般
4 岡崎市本町三〇 5 同 6 岡
崎化粧品商會組合理事 7 明治
三十九年一月十一日 8 滋賀縣
9 京都橋本商店 10 商賣、讀書
11 眞宗

河村隆治 1 河村屋商店 2
店主 3 荒物雜貨化粧品 4 岡
崎市康生町 5 同 7 明治二十
二年五月二十三日 8 岡崎市
11 佛敎

木俣開吉 1 三大屋商店 3
化粧品卸 4 岡崎市速見町七五
5 同 7 明治三十年三月十日
多羅尾八重子 1 田村屋商店
3 小間物、化粧品小賣 4 岡崎
市徳田町二四 5 同 7 明治四
十四年九月十四日

中根松次郎 1 中根小間物店
2 店主 3 小間物化粧品 4 岡
崎市康生町東 5 同 6 岡崎化粧
品小賣商會組合理事 7 明治六
年十二月四日 8 愛知縣東加茂
郡足助町 10 團、旅行 11 眞宗

三浦明治 1 三浦屋本店 2
店主 3 化粧品小間物小賣 4
岡崎市 5 岡崎市上町一八

井澤泉治 1 井澤屋本店 2
店主 3 小間物化粧品 4 岡崎
市速見町九〇 5 同市明大寺
町三の二三の一 7 明治二十五
年四月八日 8 岡崎市板屋七六
11 眞宗

大賀謙藏 1 吉野屋本店 2
店主 3 小間物、化粧品、石鏡
雜貨 4 岡崎市能見町 5 同
7 明治三十三年二月十六日 8
岡崎市 10 讀書、運動 11 淨土宗

加藤茂吉 1 丸三かとう 2
店主 3 小間物、化粧品、貴金
屬、毛糸、婦人手織材料全般
4 岡崎市本町三〇 5 同 6 岡
崎化粧品商會組合理事 7 明治
三十九年一月十一日 8 滋賀縣
9 京都橋本商店 10 商賣、讀書
11 眞宗

河村隆治 1 河村屋商店 2
店主 3 荒物雜貨化粧品 4 岡
崎市康生町 5 同 7 明治二十
二年五月二十三日 8 岡崎市
11 佛敎

木俣開吉 1 三大屋商店 3
化粧品卸 4 岡崎市速見町七五
5 同 7 明治三十年三月十日
多羅尾八重子 1 田村屋商店
3 小間物、化粧品小賣 4 岡崎
市徳田町二四 5 同 7 明治四
十四年九月十四日

中根松次郎 1 中根小間物店
2 店主 3 小間物化粧品 4 岡
崎市康生町東 5 同 6 岡崎化粧
品小賣商會組合理事 7 明治六
年十二月四日 8 愛知縣東加茂
郡足助町 10 團、旅行 11 眞宗

三浦明治 1 三浦屋本店 2
店主 3 化粧品小間物小賣 4
岡崎市 5 岡崎市上町一八

5 同 7 明治十七年三月十日
8 名古屋市 10 旅行 11 佛
齋齋 1 船橋妙生堂藥局
2 店主 3 藥品化粧品 4 名古
屋市中區内屋敷町三九 5 同
7 明治三十八年五月二十九日 8
愛知縣名古屋市 10 軍事讀書
11 眞宗

古澤勲太郎 古澤かむじ店
2 店主 3 かむじ製造販賣 4
名古屋市中區金澤町一の三五
同 7 明治十四年二月五日 8
岐阜縣 11 本願寺

松永平吉 1 A.C.商會松永平
吉商店 2 店主 3 小間物製造
卸 4 名古屋市中區三藏町三
の八 5 同 7 明治二十四年九
月九日 8 三重縣桑名町 10 讀
書 11 東本願寺

馬淵源六 1 馬淵合名會社
2 代表社員 3 メリヤス袋物卸
4 名古屋市中區鐵砲町二の二
5 同 7 明治二十二年三月十五
日 8 名古屋市 10 旅行 11 淨
土宗

水谷藤助 1 水谷藤助商店
2 店主 3 化粧品雜貨卸 4 名
古屋市中區菊里町七〇 5 同
6 九五商會社長、名古屋マス
1 香粧品會社事務、7 明治八年
八月三日 8 名古屋市 11 淨土
宗

村瀬三郎 1 村瀬石鏡製造
所 2 店主 3 石鏡、化粧品
4 名古屋市中區前並町六 5 同
7 明治五年十二月二十四日 8
丹羽郡千秋村字佐野 10 聯珠、
動物 11 眞宗

村瀬俊一 1 村瀬谷三郎商店
2 店主 3 化粧品卸 4 名古屋

市中區末廣町二の六 5 同 7
大正四年四月十五日 8 名古屋
市 10 讀書 11 高田派

村瀬鐵雄 1 村瀬鐵雄商店
2 店主 3 化粧品石鏡卸商 4
名古屋市南區熱田傳馬町三の四
六 5 同 6 名古屋市西區マス
1 香粧品販賣株式會社取締役 7 明
治三十四年一月一日 8 名古屋
市西區澤井町一〇 11 眞宗

森 庄助 1 葵香本店 2 店
主 3 二葉製藥製造本舖 4
名古屋市西區傳馬町一丁目 5
同 7 明治三十三年五月二十八
日 8 名古屋市 10 讀書、運動
11 眞宗

森島文七 1 合資會社紙文商
店 2 店主 3 袋物卸商 4 名
古屋市中區鐵砲町一丁目 5 同
7 明治十九年九月十日 8 名古
屋市 9 父業繼續 10 雅樂、講
曲 11 眞宗

山田治助 1 合資會社尾關屋
商店 2 代表者 3 小間物卸商
原料問屋 4 名古屋市中區末廣
町二 5 同 7 明治二十九年七
月九日 8 岐阜縣鷺沼村

山藤康光 1 中部化粧品小賣
商會社長 2 主幹 3 名古屋化粧
品小賣業組合機關新聞 4 名古
屋市西區日比津町野合一七〇
5 同 6 名古屋化粧品販賣株式
會社取締役 7 明治三十五年一
月一日 8 名古屋市 10 乘馬
11 眞宗

横井金松 1 合名會社結城屋
商店 2 代表社員 3 化粧品石
鏡、ローソク線香卸 4 名古屋
市東區久屋町二丁目 5 同 7
明治四十年七月一日 8 名古屋

市 10 雜誌、玉突 11 眞宗
横井光義 1 龜屋商店 3 化
粧品雜貨卸 4 名古屋市中區西
日通町出先二二 5 同 7 明治
四十年三月十日 8 海部郡佐屋
村 9 當店店員

渡邊定三 1 三六堂 3 化粧
品卸商 5 名古屋市東區鐵砲町
三の三七 7 明治十五年五月八
日 8 愛知縣海部郡市江村 11
人の道

植原信男 1 植原信男商店
2 店主 3 化粧品雜貨卸商 4
豐橋市瓦町二六 5 同 7 明治
三十七年三月九日 8 豐橋市
9 濱松市田町安川儀平商店勤
八ヶ年 10 運動、讀書 11 眞宗

片野金次 1 片野商店 3 石
鏡製造化粧品卸 4 豐橋市魚町
七七 5 同 7 明治二十一年七
月二十一日 8 八名郡大野町
11 眞宗

加藤新吉 1 カネ新商店 2
店主 3 化粧品石鏡 4 豐橋市
指笠町二二 5 同 7 明治十四
年八月九日 8 豐橋市 9 豐橋
市魚町片野商店員 10 野球 11
眞宗

坂田市三郎 1 合資會社坂田
屋本店 2 代表社員 3 化粧品
問屋石鏡本舖 4 豐橋市花田町
字西宿四九の二 5 同 7 明治
十八年一月五日 8 豐橋市 9 坂
田屋本店店主 10 竹董、俳句
11 淨土宗

藤原 榮 1 合資會社藤原商
店 2 代表社員 3 小間物化粧
品卸 4 豐橋市札木町一三 5
同 7 明治二十一年四月十日
8 豐川町 10 野球見物 11 眞宗

三〇 7 明治十八年六月十八日
8 名古屋市 10 盆裁 11 本願
寺

辻 清 1 辻萬商店 2 店
主 3 化粧品石鏡卸 4 名古屋
市東區伊勢町三の一六 5 同
7 明治四十四年十月二十五日
8 名古屋市 9 株式會社野村商
店員 11 眞宗

寺尾安兵衛 1 合名會社寺尾
商店 2 店主 3 袋物卸商 4
名古屋市中區鐵砲町二の一八
5 同 7 明治八年八月四日 8
同市中區末廣町 9 先代より營
業繼續 10 古物趣味 11 眞宗

戸島宗太郎 1 戸島商店 3
化粧品卸 4 名古屋市中區善妻
町一六 5 同 7 明治三十三年
九月一日 8 岐阜縣

長崎藤太郎 1 味岡屋 3 小
間物雜貨 4 名古屋市中區末廣
町二の一七 5 同 7 明治二十
七年十一月二十日 8 三重縣桑
名町 10 商賣 11 淨土宗

長谷川嘉吉 1 大坂屋本店
2 店主 3 化粧品石鏡卸 4 名
古屋市東區聖代官町五 5 同
7 明治七年九月十五日 8 愛知
縣東春日井郡藤木村 9 獨立
10 團 11 眞宗

名倉新一 1 ナクラ商店化粧品
部 2 店主 3 化粧品紙帳簿
4 名古屋市中區萬松寺通り 5
同 7 明治三十五年一月五日
8 同市中區裏門前町一の六一
10 讀書 11 本願寺

西村善一郎 1 合資會社水谷
友吉商店 2 代表社員 3 化粧
品卸 4 名古屋市中區鐵砲町三
の八 5 同町三の一九 6 金物

井澤泉治 1 井澤屋本店 2
店主 3 小間物化粧品 4 岡崎
市速見町九〇 5 同市明大寺
町三の二三の一 7 明治二十五
年四月八日 8 岡崎市板屋七六
11 眞宗

大賀謙藏 1 吉野屋本店 2
店主 3 小間物、化粧品、石鏡
雜貨 4 岡崎市能見町 5 同
7 明治三十三年二月十六日 8
岡崎市 10 讀書、運動 11 淨土宗

加藤茂吉 1 丸三かとう 2
店主 3 小間物、化粧品、貴金
屬、毛糸、婦人手織材料全般
4 岡崎市本町三〇 5 同 6 岡
崎化粧品商會組合理事 7 明治
三十九年一月十一日 8 滋賀縣
9 京都橋本商店 10 商賣、讀書
11 眞宗

河村隆治 1 河村屋商店 2
店主 3 荒物雜貨化粧品 4 岡
崎市康生町 5 同 7 明治二十
二年五月二十三日 8 岡崎市
11 佛敎

木俣開吉 1 三大屋商店 3
化粧品卸 4 岡崎市速見町七五
5 同 7 明治三十年三月十日
多羅尾八重子 1 田村屋商店
3 小間物、化粧品小賣 4 岡崎
市徳田町二四 5 同 7 明治四
十四年九月十四日

中根松次郎 1 中根小間物店
2 店主 3 小間物化粧品 4 岡
崎市康生町東 5 同 6 岡崎化粧
品小賣商會組合理事 7 明治六
年十二月四日 8 愛知縣東加茂
郡足助町 10 團、旅行 11 眞宗

三浦明治 1 三浦屋本店 2
店主 3 化粧品小間物小賣 4
岡崎市 5 岡崎市上町一八

6 岡崎化粧品小賣商會組合理事
長代理常務理事 7 明治二十八
年四月一日 8 岡崎市

石川金造 1 石川商店 2 店
主 3 化粧品卸商 4 一宮市東
町九 5 同 7 明治八年三月二
十二日 8 丹羽郡西成村字丹羽
10 團

宇佐美武三郎 1 美鳥屋本店
2 店主 3 化粧品卸 4 一宮市
本町通二の八 5 同市本町通一
の五 6 愛知化粧品小賣商會組
合理事長 7 明治二十五年九月
二十五日 8 一宮市 9 二世目
創業明治二十九年 10 青年の頃
柔道、乘馬、現在讀書 11 淨土宗

塚本周市 1 塚本化粧品店
2 店主 3 化粧品、小間物卸、
百貨小賣部 4 瀨市市大字瀨戸
宮町新道通り 5 同市市大字瀨戸
宮町 6 瀨戸市北部信用組合幹
事、名古屋地方裁判所停員 7
明治十一年三月十六日 8 愛知
縣水野村 10 團、讀書 11 氏
神社及神社佛閣、臨濟宗

鈴木文八 1 丸丈商店 2 店
主 3 雜貨化粧品卸 4 幡豆郡
西尾町大字者町八番戸 5 同
7 慶應二年十一月十三日 8 愛
知縣 11 眞宗

板倉甚松 1 阿良屋商店 2
店主 3 化粧品雜貨卸 4 碧海
郡新川町沖見平五七 5 同町廓
前三 7 明治十五年七月五日
8 愛知縣 9 元ヤマ藤商會支配
人 10 乘馬 11 眞宗東大谷派

板倉倉治 1 板倉商店 2 代
表社員 3 化粧品紙帳簿 4 碧
海郡新川町 5 同 7 明治三十
三年十月二十三日 8 愛知縣

11 眞宗本願寺
高橋龍吉 1 合名會社和泉屋
吳服店 2 代表社員 3 百貨店
4 碧海郡刈谷町字刈谷中町二六
5 同 7 明治二十二年十月十三
日 8 愛知縣 11 燈園生活者
中島英太郎 1 岐阜屋商店
2 牛成化粧品組合長 3 化粧品
卸賣 4 知多郡半田町銀座本町
5 同 7 明治十四年三月二十三
日 8 岐阜縣武儀郡美濃町 9
教員、官吏 10 園藝、業務研究
11 曹洞宗

古川時次郎 1 大藤商店 2
店主 3 小間物化粧品卸 4 海
部郡津島町今町 5 同 7 明治
八年十月二十四日 8 愛知縣
10 讀書 11 淨土宗

櫻井時次郎 1 多摩商店 2
店主 4 西春日井郡西枇杷島町
5 同 7 明治三十二年六月二十
六日 10 讀書 11 眞宗

石丸清治郎 1 梅屋商店 2
店主 3 化粧品卸 4 津市
萬町 5 同 7 明治十年十一月
九日 8 津市 11 天台宗

伊藤健次郎 1 伊藤商店 2
店主 3 小間物化粧品小賣貴金
屬衣服雜貨類小賣業 4 津市
地頭領 5 同 7 明治十六年
二月二十六日 8 津市 9 終始
一貫 10 書畫、骨董 11 日蓮
宗

小澤愛之助 1 龜文商店 2
店主 4 津市大門町 5 同 7
明治二十八年十一月二日 8 津
市 9 元京都今與店員 10 書畫

11 神道院教
西井政三 1 西井商店 2 店
主 3 小間物化粧品卸 4 津市
伊勢町五〇五 5 同 7 明治二
十六年十月二日 8 三重縣飯南
郡朝見村松阪在 9 小菅吳服店
を経て 10 具商業のみ 11 曹洞
宗

増富嘉兵衛 1 富科屋 2 店
主 3 小間物化粧品小賣 4 津
市中之香町七〇四 5 同 7 明
治六年四月二十二日 8 宇治山
田市 9 葛井吳服店勤務 11 日
蓮宗

水谷 隆 1 合資會社水谷屋
商店 2 代表社員 3 化粧品卸
商 4 津市山之瀨古町五〇五
5 同 7 明治四十一年十月二十
日 8 津市

淺沼助藏 1 淺沼小間物店
2 店主 3 小間物、化粧品小賣
4 宇治山田市の木町二二九
5 同 7 明治五年四月十日 10
將棋、俳句 11 淨土宗

奥川源吉 1 奥川本店 2 店
主 3 小間物化粧品卸 4
宇治山田市船江町 5 同 7 明
治七年一月三日 8 宇治山田市
小濱三三 1 小濱商店 2 店
主 3 石鹼雜貨物卸 4 宇治
山田市曾爾町 5 同 6 生命保
險會社代理店 7 明治三十二年
一月二十八日 8 宇治山田市
高橋又三郎 1 高橋商店 2
店主 3 小間物、袋物、化粧品
石鹼卸商 4 宇治山田市宮後町
5 同 7 明治二十五年十月十一
日 8 滋賀縣愛知郡秦川村 11
眞宗

富村重太郎 1 富村小間物店

3 小間物袋物、組紐化粧品 4
宇治山田市宮町二一 5 同
7 明治二十一年十一月十七日
岡田勉七 1 岡田屋岡田勉七
商店 2 店主 3 化粧品卸商
4 四日市市西町 5 同 6 養生
堂三重販賣株式會社取締役 7
明治二十年一月十八日 8 四日
市 11 眞宗

佐倉孝一 1 佐倉屋商店 2
店主 3 化粧品小間物 4 四日
市市野町二二四〇の一 5 同
7 明治四十四年十一月一日 8
四日市市 10 音樂、讀書、旅行
11 眞宗

高井專治 1 加賀屋商店 2
店主 3 小間物化粧品卸 4 四
日市市諏訪町 5 同 7 明治二
十三年七月二十四日 8 三重縣
桑名 10 旅行、遊覽 11 眞宗

田中利吉 3 化粧品卸 7 眞宗
4 四日市市西袋町 5 同 7 明
治八年一月二日 8 四日市市桶
町 11 眞宗

谷元治郎 1 丸一商店 2
店主 3 小間物雜貨卸 4 四日
市市濱町 5 同 7 明治十三
年十二月十八日 8 四日市市濱
町 9 前三重織物合資會社持當
社員 10 團圓 11 眞宗

結城定助 1 大西屋商店 3
小賣 4 四日市市中町二二三〇
5 同 7 明治三十三年十二月十
二日 8 四日市市 10 將棋 11

眞宗高田派
田中又兵衛 1 田中商店 3
小間物化粧品卸 4 松阪市中町
5 同 7 元治元年四月十日 10
竹重 11 高田派眞宗

服部健太郎 1 確信百貨店
2 店主 3 おいせ石鹼發賣 4
松阪市愛宕町 5 同市愛宕町
三〇 6 合同電氣株式會社 7
明治十年一月八日 8 松阪 10
能、讀書 11 曹洞宗

小林操次郎 1 小林大藥房
3 ラブミー化粧品代理店 4 桑
名町江戶町春日前 5 同 7 明
治四年十二月七日 8 愛知縣淺
井町 11 大谷派本願寺

松田新一郎 1 松田商店 2
店主 3 小間物化粧品雜貨商
4 桑名町大字南魚町 5 同 6
桑名共榮クラブ會長北勢副長
7 明治十三年三月二十三日 8
三重縣桑名郡深谷村 9 桑名町
三崎通加賀屋商店前管理者 10
佛法信仰、現桑名別院大谷教會
世話方 11 淨土眞宗大谷派

矢田清兵衛 1 津清商店 2
店主 3 小間物化粧品 4 桑名
町町 5 同 7 明治十三年二
月十日 8 桑名町 10 旅行、觀
劇 11 眞宗

中尾捨松 1 中尾國産堂 3
貴金屬小間物化粧品石鹼製造商
4 名張町本町 5 同 7 明治十
七年五月十五日 9 明治四十三
年開業 10 眞宗

橋本乙八 1 ニシキ商會 2
店主 3 小間物化粧品卸 4
名張町字新町 5 同 7 明治四
年一月一日 8 三重縣名張郡美
濃波多村 9 農 10 造林 11 眞

池田政治郎 1 池田正進堂
2 店主 3 化粧品卸 4 京都市
上京區下立賣通大宮四入 5 同
7 明治十一年七月二十七日 8
京都市 9 明治四十年創業至現
在 10 旅行、釣魚 11 日蓮宗

今西兵衛 1 株式會社今
商店 2 取締役 3 寶石、裝身
具、婦人雜貨、鹿の子絞服裝品
4 京都市五條通堀西入 5 同
6 東邦硝子株式會社監査役 7
明治二十六年七月四日 8 京都
市 10 讀書、抹茶 11 淨土眞宗
本派

上野眞之助 1 上野電甲店
2 店主 3 釐甲頭飾品卸 4 京
都市下京區鞍馬町通佛光寺上
5 同 7 明治十三年十二月三十
一日 8 京都市 9 先代を繼ぐ
10 寫眞攝影 11 淨土宗

三重縣

上田善一郎 1 上田善一郎商
店 2 店主 3 鹿の子絞一式
4 京都市松原通室町角 5 同
7 明治二十九年四月七日 8 京
都市 9 父の業を繼ぐ 10 讀書
書畫 11 眞宗

上野眞之助 1 オロシ小間物
化粧品店 2 店主 3 小間物化
粧品小賣 4 大宮通寺之内南
入 5 同 7 明治二十九年五月
七日 8 福井縣 9 前妻和久本
店勤務 10 鹿 11 天の神様

宇野原常郎 1 宇野原商店
2 店主 3 小間物卸、扇子製造
卸 4 京都市高倉通五條下ル
堺町三二 5 同 7 明治二五年
年九月五日 8 富山縣越前郡八
尾町 10 讀書 11 眞宗

植村彦吉 1 合名會社植村商
店 2 代表社員 3 石鹼、化粧
品、蠟燭、線香及附帶せる業務
一切 4 本店、京都市上京區西
堀川出水邊 5 同 7 明治三
十一年一月十五日 8 京都市
10 和歌、書道 11 淨土宗

大江要三造 1 大江商店 2
店主 3 絲物手藝材料卸 4 京
都市上京區西堀院一條上ル 5
同 7 明治十七年八月一日 8
京都 10 讀書 11 眞宗

大村辰三郎 1 大村商店 2
店主 3 石鹼化粧品卸 4 京都
市七條通西堀院西入 5 同 7
明治三十七年十一月三日 8 滋
賀縣甲賀郡根柢村菩提寺 9 創
立三十年 10 鳩通信 11 眞宗

奥田利助 1 奥田利助商店
2 店主 3 化粧品石鹼卸 4 京
都市五條通高倉東入 5 同 7
大正四年八月十六日 11 淨土宗

小野末次郎 1 小野末商店
2 店主 3 化粧品石鹼卸商 4
京都市中京區竹屋町通堺町西入
5 同 7 明治二十九年十月一日
8 京都市 9 元、小野兄弟商店
兼物日用品卸商 10 將棋、讀書
11 天理教

片野省一 1 片野省一商店
2 店主 3 レット化粧品京都總
代理店 4 京都市上京區新町通
丸太町上ル三三五 5 同 7 明
治二十年六月二十八日 8 滋賀
縣彦根町 9 出身地にて藥業
10 將棋、尺八 11 眞宗

川瀨謙吉 1 紀伊の國屋川瀨
商店 2 店主 3 香料製造香料
販賣業 4 京都市室町通り今出
川上ル 5 同 6 マンモス印果
實エッセンス製造 7 明治二十
七年七月十六日 8 滋賀縣彦根
9 大正五年に先代紀伊の國屋を
引繼ぐ三世 10 茶の湯、讀書
11 眞宗

木村玄三郎 1 蛭子源 2 店
主 4 京都市下京區松原通高倉
東入 5 同 7 明治四年七月四
日 8 京都市 10 讀書 11 本派
本願寺派

國松周藏 1 國松商店 2 店
主 3 石鹼化粧品卸 4 京都市
中京區西洞院通姉小路上ル 5
同 7 明治三十三年八月五日 8
江州 10 將棋 11 眞宗

倉橋清太郎 1 倉橋商店 2
店主 3 石鹼 4 京都市下京區
松原通新町西入敷下町二一 5
同 7 明治三十七年八月三十日
8 京都市 10 料理、讀書 11 伊
勢大神宮、出雲大神
桑名與太郎 1 株式會社京都

第一商店 2 社長 3 クラブ化
粧品代理店 4 京都市松原通柳
馬場東入中之町四八〇 5 同
6 株式會社京都クラブ化粧品特
定販賣會社常務取締役 7 明治
九年七月十四日 8 京都市 9
元桑武商店主 10 旅行 11 日蓮
宗

小西 勇 1 合資會社小西明
治屋商店 2 代表社員 3 藥品
化粧品卸 4 京都市中京區姉小
路西洞院西入 5 同 6 分會長
京都藥學士、藥劑師、電療學士
7 明治三十四年二月十三日 8
京都市 9 前、小西勇次郎商店
長男 10 劍道、野球、柔道、水
泳 11 眞宗

近藤與治郎 1 合名會社近
藤與商店 2 代表社員 3 3ホ
ン、レス、織物輸出商 4 京
都市下京區烏丸通五條 5 京都
6 京都商工會常務議員 7 明
治二十四年十一月十日 8 京都
市 10 能樂、機械研究 11 佛教
眞宗

近藤彌五郎 2 店主 3 鏡り
服裝品卸 4 京都市五條通西洞
院東入西筋屋町 5 同 8 明治
十八年十一月一日 8 福井縣武
生町 9 西川商店支配人 10 旅
行 11 天台宗

齋藤要助 3 香油 4 京都市
中京區間之町通御池北入 5 同
7 明治二十六年一月三十日 8
京都市 10 書畫旅行 11 眞宗

佐藤榮次郎 1 合資會社佐藤
商店 2 店主 3 石鹼化粧品
4 京都市寺町通五條角七九六
5 西橋詰町七九四 7 明治三年
十二月一日 8 京都市 10 讀書

旅行 11 眞宗

澤田藤藏 1 澤田化粧品店
3 化粧品 4 京都市西堀川通上
長者町南入 5 同 7 明治六年
五月一日 8 鳥取縣氣高郡大正
村大字葛蒲村
城内彌太郎 1 丸城號 2 店
主 3 化粧品雜貨 4 京都市伏
見區北尼ヶ崎四八六 5 同 7
明治二十七年十二月十日 8 京
都市伏見區北尼ヶ崎四八七 11

杉本吉之助 1 樹儀本店 2
店主 3 袋物キセル製造 4 京
都市下京區松原通寺町西入石不
動之町六九五 5 同 7 明治十
六年六月二十六日 8 京都市
11 日蓮宗

鈴木藤次郎 1 鈴木藤商店
2 店主 3 化粧品卸 4 京都
市中京區二條堀町東南角 5 同
7 明治十二年七月十三日 8 京
都市 10 將棋、寄席廻り 11 淨
土宗

鈴木米太郎 1 鈴木米商店
2 店主 3 有名化粧品卸商 4
京都市第二女學校前通り三條上
ル 5 同 7 明治十八年十月十
七日 8 京都市 10 旅行、將棋
11 日蓮宗

高橋慶之助 1 高橋慶之助商
店 2 店主 3 裂地袋物問屋
4 京都市下京區寺町松原下ル
5 同 7 明治五年三月十五日 8
京都市 9 先代よりの相續
10 讀書、和歌 11 淨土宗

中川末之助 1 宅間商店 2
店主 3 鹿の子絞卸 4 京都
市下京區高倉通五條上ル龜屋町
5 同 7 明治十六年二月十四日

言宗天理教
伊藤定吉 1 香華堂 2 店主
3 化粧品小間物卸 4 富洲原町
5 同北町 7 明治二十二年一月
十日 8 三重縣 9 大正三年開
店 10 乘馬 11 佛教

糸川廣吉 1 糸川商店 2 店
主 3 化粧品卸 4 北牟婁郡尾
高町南浦 5 同 7 明治二十一
年一月二十八日 8 和歌山縣田
邊町 10 讀書 11 佛教

伊室金次郎 1 伊室商店 2
店主 3 小間物化粧品卸 4 上
野町本町通り中町 5 同 6 上
野町同業組合長 7 慶應二年八
月七日 8 上野町田端 9 耕地
整理組合長 10 讀書 11 淨土宗

京都市

8 京都市 10 讀書 11 淨土宗
橋 金治 1 橋屋 2 本店京
都市油小路通六條上ル 5 同
6 京都クラブ特定品販賣會社、
資生堂滋賀縣販賣會社事務取締
役 7 明治二十年四月十三日
8 大津市 10 商賣 11 八幡神社、
稻荷大明神

種田茂兵衛 1 種田茂兵衛商
店 2 店主 3 鹿の子絞卸
4 京都市下京區五條通堀馬場西
入 5 同 6 京都商株式會社
監査役 7 明治二十四年十二月
三十日 8 京都市 10 讀書 11
淨土宗眞西派

玉田 康 1 日本骨牌製造合
資會社 2 代表社員 3 骨牌製
造販賣 4 京都市東山區本町十
九丁目東入 5 京都市東山區
本町十五の七六二 7 明治四十
三年三月三十一日 8 京都市
西區幸太郎 1 ミツヨシ 2
店主 3 化粧品石鹼卸 4 京都
市上京區河原町丸太町上ル二丁
目 5 同 7 明治二十八年一月
二十二日 8 滋賀縣滋賀郡坂本
村 9 大阪府松井石鹼製造所出
10 遠足 11 天台宗

中井龍三郎 1 中井龍地方部
2 店主 4 京都市下京區島原出
口思案橋北入 5 同區八條小阪
一六一 7 明治八年四月十四
日 8 京都市 10 盆裁、菊、朝
顔 11 淨土宗光明會

中川玄次郎 1 中川魚屋號
3 石鹼化粧品卸 4 京都市大宮
通寺の内上ル 5 同 7 明治二
十二年十二月二十五日 8 丹波
10 將棋

中嶋伊兵衛 1 中嶋伊兵衛商店 2 店主 3 袋物、扇子、小間物御用 4 京都市御幸町通松原上ル 5 同 6 京都市方面委員其他名譽職色々 7 明治十二年十二月二十六日 8 京都市 9 明治十年先代開業以來新業繼續 10 講義、骨董蒐集 11 眞宗 佛光寺派

中野直次郎 1 中野直商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 京都市下京區五條通柳馬場西入ル 5 同 6 小間物組合評議員 7 明治元年六月五日 8 京都市 10 講義 11 眞宗

西田忠三郎 1 西田白粉製造所 2 店主 3 白粉製造業 4 京都市上京區中立賣通堀川西入 5 同 7 明治二年七月二十三日 8 京都市 9 元京都市上京區御幸町三條北入紅清西田清左衛門二男 11 佛敎

西村勝治郎 1 勝美堂 3 石鹼化粧品卸 4 京都市御幸町松原南入 5 同 7 明治二十八年十月八日 8 滋賀縣栗太郡物部村字浮氣 9 化粧品店

林源一郎 1 山源本店 2 店主 3 化粧品小間物卸小賣 4 京都市下京區七條大宮東入大工町九八 5 同 7 明治三十五年一月二十五日 8 京都市 10 寫眞攝影 11 淨土宗

藤井孝一 1 東盛堂 2 店主 3 婦人小間物雜貨卸 4 京都市上京區五條通柳馬場西入 5 同 7 明治二十一年五月二十五日 8 岡山縣上房郡豐野村 11 天台宗

藤田末市 1 合名會社藤田化粧店 2 店主 3 化粧品販賣 4 京都市中京區新通通新藥師下ル東側町五〇三 5 京都市左京區下鴨北園町一五 7 明治三十六年二月二十六日 8 京都市伏見區下島羽長田町 10 眞宗

藤林正治郎 1 藤林正商店 2 店主 3 絞製、婦人雜貨 4 京都市下京區五條通東洞院東一三〇 5 同 7 明治九年一月二十一日 8 京都市 9 明治三十年開業 11 淨土宗

松尾嘉富 1 松尾營業所 2 店主 3 石鹼化粧品卸 4 京都市大宮通り八條下二丁目 5 同 8 明治三十年六月七日 8 京都市 10 將棋 11 淨土宗

松尾喜七 1 松尾商店 2 店主 3 かの、南洋品雜貨商 4 京都市五條通り富小路西入ル 5 同 7 明治十九年五月十四日 8 京都市 10 茶室 11 淨土宗

三浦健利 1 三浦健利商店 2 店主 3 鹿の子絞 4 京都市下京區高辻通東洞院東入 5 同 7 明治三十四年十二月二日 8 京都市 10 將棋、講義 11 淨土宗

三上金治 1 ひしや櫛本家 2 店主 4 京都市東山區建仁寺町四條下ル 5 同

三谷榮山 1 京都小間物化粧品新報社、滿洲商報社 2 主幹並社主 3 新聞發行業 4 京都市下京區東洞院五條上ル 5 同 7 明治二十一年四月一日

日 8 鳥取縣 9 京都織物新聞 10 講義、旅行、將棋 11 眞宗

瀧口久七 1 合名會社瀧口久商店 2 店主 3 かの子絞卸 4 京都市下京區富小路通松原下ル 5 同 6 オ、自動車取締役 7 明治二十二年九月十一日 8 京都市 9 先代より相續す 10 長唄、講義 10 知恩院門末淨土宗

村上幸太郎 1 合名會社昇英堂 2 代表社員 3 整髮料製造販賣 4 京都市伏見區南都町七八 5 京都市伏見區桃山立賣町一〇 7 明治十一年五月二十八日 8 兵庫縣米上郡久下村谷川 10 讀書、園藝 11 キリスト敎

望月榮一 1 望月商店 2 店主 3 化粧品卸商 4 京都市寺町竹屋町上ル 5 同 7 明治二十二年一月十七日 8 滋賀縣甲賀郡 9 元中西商店支配人 10 將棋、商賣 11 天台宗

山口忠兵衛 1 山口商店 2 店主 3 小針、裁縫品製造販賣 4 京都市松原通柳馬場東 5 同 7 明治二十年十二月 8 京都市 11 眞宗

横山幸三郎 1 横山幸三郎商店 2 店主 4 京都市不明門通六條上ル 5 同 7 明治十八年四月十五日 8 京都市 10 凡らゆる運動 11 眞宗

菅田益太郎 1 菅田益太郎商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸同業 4 福知山町宇西長町四

5 同 6 京都マスタ、販賣會社取締役 7 明治三十一年五月一日 8 京都市

日見庄次郎 1 中庄小間物店 2 店主 3 小間物、化粧品卸 4 福知山町宇西長三八 5 同 7 明治三十三年一月十二日 8 京都府福知山町 10 カメラ、登山、スキー 11 眞宗

谷村太兵衛 1 谷村本店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 福知山町宇西長三三 5 同 7 明治二十八年八月十七日 8 福知山町宇西長三三 9 自家 10 講義、盆裁 11 眞宗

鹽田喜兵衛 1 鹽喜 2 店主 3 日用雜貨、化粧品卸 4 宮津町 5 同 7 明治三十六年九月十日 8 宮津町 10 旅行 11 眞宗

宮川佐兵衛 1 宮川佐兵衛商店 2 店主 3 化粧品卸 4 宮津町宮本四八七 5 同 6 町會議員 7 明治十五年二月二十四日 8 京都府河守町 11 淨土宗

近藤藤三郎 1 合名會社近藤商店 2 店主 3 化粧品卸 4 新舞鶴町三條通り 5 同 7 明治十年二月十日 8 岐阜縣海津郡海西村

野間半造 1 カンジツヤ 2 店主 3 雜貨小間物、化粧品 4 新舞鶴大門通り白糸橋東詰 5 同 7 明治九年四月八日 8 福井縣若狹高濱町 9 大阪にて貿易商に従事、神戶縣八重山に五ヶ年間支店に在任 11 眞宗

出羽新太郎 1 アラカヤ商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸小

賣 4 舞鶴平野屋町一〇五 5 同 7 明治十八年六月二十五日 8 京都市 10 眞宗、讀書 11 眞宗

松野藤藏 1 松野商店 2 店主 3 石鹼燻燻化粧品卸 4 舞鶴町平野屋通 5 同 7 明治二十七年十二月七日 8 京都府加佐郡神崎村 10 旅行 11 眞宗

安達辨之助 1 まからん屋 2 店主 3 小間物、化粧品 4 何鹿郡綾部町西本町 5 同 11 淨土宗

犬石雄吉 1 大石辰之助商店 2 店主 3 洋品、雜貨、小間物化粧品 4 船井郡園部町上本町 5 同 6 園部町信用組合、丸ッ合同運送店 7 明治二十五年四月十九日 8 京都府園部町上本町 9 明治三年父辰之助開業 10 旅行 11 眞宗

田中仙一 1 田中仙一商店 2 店主 3 小間物、化粧品、學用品、雜誌 4 龜岡町宇河原町 5 同 8 明治三十七年五月二十七日 11 淨土宗

山田竹次郎 1 山田兄弟商會分店 2 店主 3 化粧品卸 4 相樂郡木津町 5 同 6 山田兄弟商會監査役 7 明治十八年四月六日 8 奈良市光明院町 11 大念佛宗

兵庫縣

伊藤安治郎 1 伊藤安 2 店主 3 化粧品 4 神戸市楠公社前 5 同 7 明治八年十二月一日

久保長亮 1 神戸レコトド屋

商店 2 店主 3 石鹼、化粧品問屋 4 神戸市神戶區下山手通二の三の一の二生田神社前 5 同 7 明治三十一年五月三十日 8 愛媛縣喜多郡長濱町 9 九一製材株式會社社員 10 スキ、登山 11 神佛

小畑茂 1 合名會社大安商店 2 店主 3 化粧品卸 4 神戸市林田區二葉町六の八五 5 同 7 明治三十八年十二月十七日 8 福山市 10 讀書 11 心教

笹谷精造 1 笹谷商店 3 化粧品卸 4 神戸市神戶區元町五の二六七 5 同 7 明治二十五年五月五日 10 魚釣

杉田定之助 1 合名會社神戸化粧品俱樂部 2 代表社員 3 化粧品卸 4 神戸市兵庫區小物屋町九番屋敷 5 同 6 化粧品卸 7 明治十一年十二月十日 8 榑木縣榑木町 9 九一製材株式會社社員 10 演藝音楽 11 佛、淨土眞宗

高田郁二 1 高田福壽堂 2 店主 3 化粧品製造 4 神戸市林田區五番町八の七二 5 同 7 明治二十四年五月十日 8 兵庫縣姫路市 11 眞宗

竹本梅吉 1 竹本梅吉商店 2 店主 3 化粧品、石鹼卸 4 神戸市神戶區御幸通七の四 5 同 6 神戸市クアラ特定品販賣會社事務、兵庫縣マスタ、化粧品販賣會社事務、養生堂神戸販賣會社取締役 7 明治九年二月十七日 8 大阪府中河内郡三宅村 9 開店三十一年 10 眞宗

園伊之助 1 園伊之助商店 2 店主 3 化粧品卸

小賣 4 神戸市神戶區三宮町二の二五四 5 同 區北長快通二の二の四 7 明治元年四月四日 8 和歌山縣 10 讀書、旅行 11 眞宗

野上仁平 1 有田商店 2 店主 3 油、燻燻 4 神戸市葺合區小野柄通四の一六七 5 同 7 明治三十二年十二月十八日 8 德島縣

人見忠三郎 1 人見忠商店 2 店主 3 石鹼、化粧品卸 4 神戸市林田區北町二の二の一 5 同 6 合名會社五友會代表者 7 明治三十一年九月十一日 8 岡山市 9 大正二年より大正十四年二月迄神戸市相生町四、前田竹松商店 10 登山、讀書 11 眞宗

森住俊男 1 池森號商店 2 店主 3 化粧品石鹼、雜貨卸同業 4 神戸市林田區二番町一の一〇 5 同 7 明治三十五年六月二十日 8 德島縣 10 讀書、歌謡伎

美馬幸吉 1 合名會社美馬商店 2 社員 3 石鹼化粧品卸 4 神戸市海東區橋通四の九九 5 同 7 元治元年二月十日 8 德島縣 11 眞宗

美馬真藏 1 合名會社美馬商店 2 代表社員 3 化粧品卸 4 神戸市海東區橋通四の五 5 同 6 神戸市クアラ特定品販賣會社取締役、兵庫縣マスタ、化粧品販賣株式會社監査役 7 明治三十四年三月二十二日 8 兵庫縣 10 眞宗

尾子富三郎 1 合名會社尾子商店 2 店主 3 化粧品、石鹼

小間物 4 姫路市平野町四九 5 同 7 明治十二年十二月三日 8 廣島縣豊田郡東生口村 10 眞宗

上野重吉 1 又坂屋號 3 小間物、石鹼、化粧品 4 姫路市橋之町一五 5 同 7 安政六年十二月二日 11 眞宗

梅丸勇次 1 姫路香油本舖梅丸商店 3 香油製造、化粧品卸 4 姫路市千代町八〇〇 5 同 7 明治二十八年七月三日 8 飾磨郡糸引村北原 9 化學學習 10 植木、蠶 11 眞宗

川淵重藏 1 カワチナ商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 姫路市福中内新町六の二 5 同 7 明治十二年八月七日 8 兵庫縣飾磨郡八幡村オニヨコ堂

額田善治 1 額田オニヨコ堂 2 店主 3 化粧品、石鹼問屋 4 姫路市惠美酒町一三 5 同 7 明治二十六年

松本辰次 1 松本辰次商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸商 4 姫路市大野町一 5 同 7 明治十五年十二月二十五日 8 姫路市平野町 9 二十年以前迄藥店の香頭 10 眞宗 11 眞宗

小田清太郎 1 掃淡化粧品平和月報社 2 主幹 3 業界機關 4 明石市櫻町一の一五三 5 同 6 報社社主、廣告圖案 7 明治三十二年一月十一日 8 兵庫縣神戸市兵庫區磯之町二 9 朝鮮ゴム靴製造業營業主 10 演藝、歌謡伎、讀書 11 淨土宗

鈴木安藏 1 合名會社鈴木

商店 2 社長 3 化粧品卸商 4 加古郡加古川町 5 同 7 明治十八年十月十五日 8 兵庫縣加古川町 10 眞宗

松野政吉 1 高砂屋松野小間物化粧品店 2 店主 3 ハリス、シヤンプ、すき糖製造、小間物化粧品卸 4 加古川町寺家町 5 同 7 明治九年十二月二十三 8 加古川町 9 二代目店主 10 發明、店頭裝飾 11 眞宗

原田健吉 1 アラカヤ小間物店 2 店主 3 化粧品、小間物婦人雜貨 4 山崎町山崎字福原 5 同町山崎字鴻野 7 明治十九年二月九日 8 山崎町 9 二代目創業四十九年 10 俳句、日本語 11 眞宗

原真次 1 やばら屋商店 2 店主 3 化粧品卸 4 山崎町本町 5 同 6 播磨電氣鐵道株式會社取締役、山崎町町會議員 7 明治二十三年一月七日 8 山崎町 9 姫路市博愛町岡崎貴三郎商店店員 10 眞宗、魚釣 11 眞宗

中野利喜藏 1 中野小間物店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 津名郡洲本外通町乙二三 5 同 7 明治二十四年九月二十五日 8 洲本町 10 眞宗 11 眞宗

藤村藤藏 1 淡路化粧品合名會社 2 代表社員 3 小間物、化粧品、雜貨、卸賣 4 淡路洲本外通町三の二三 5 淡路洲本外通町六丁目 6 淡路無盡株式會社取締役社長 7 明治十年六月四日 8 淡路洲本 10 眞宗、眞宗 11 眞宗

石田卯藏 1 石田商店 3 文具、紙類、化粧品卸 4 養父郡八咫町八咫九二五 5 同 7 明治十二年三月二十三日 8 鹿野町 10 眞宗 11 眞宗

奥山英一 1 ランブヤ 2 店主 3 化粧品、雜貨、メリヤス其他 4 篠山町本町 5 同 6 篠山温泉株式會社取締役 7 明治三十一年二月十四日 8 兵庫縣篠山町 9 元大阪水谷商店店員 10 テニス、スキー、運動 11 眞宗

小林源七 1 小林商店 2 店主 3 化粧品、石鹼卸 4 加西郡九會村田原 5 同 6 油類、ろ 7 明治二十八年一月六日 8 兵庫縣加西郡九會村田原 10 眞宗 11 佛敎

坂戸幸三郎 1 坂戸商店 2 店主 3 小間物、化粧品、雜貨 4 津名郡志氣町 5 志氣町一七〇六 6 有隣生命保險代理店 7 明治十年八月十二日 8 志氣町天神 9 兄金平氏に合同現在個人 10 眞宗、將棋、金光教總代 11 眞宗

田中鐵造 1 田中商店 3 小間物、化粧品卸 4 加西郡北條町 5 同 6 北條町信用組合理事 7 明治二十三年十月十三日 8 兵庫縣加西郡富田村 9 元軍人 10 眞宗

福水定治 2 店主 3 化粧品 4 排保郡龍野町 5 同 7 明治十四年一月二十二日 8 排保郡小宅村 11 眞宗

本庄章二 3 化粧品、小間物袋物雜貨卸 4 水上郡沼津村小

野 5 同 6 區長 7 明治十一年八月二日 10 魚釣 11 天照皇大神、産土神、天滿宮、明治神宮、曹洞宗
松田定吉 1 松田定吉商店 2 店主 3 アサヒ地下小間物、化粧品卸商 4 豊岡町永樂區京橋通り 7 大正八年一月十五日 8 豊岡町 10 犬、野球 11 眞宗
松本三次 1 松本藥舖 2 店主 3 藥、化粧品、諸紙、石鹼 4 印南郡西神吉村大國新道筋 5 同 7 明治三十二年五月二十六日 8 兵庫縣 9 大正四年四月三日開業 10 將棋 11 眞宗

大阪市

秋月明 1 秋月三日月堂 2 店主 3 化粧品製造 4 西區板中通り七五五同 7 明治三十五年八月二十二日 8 高知市水道町 9 元桃谷順天館勤務 10 プル 11 眞宗
淺香真吉 1 花玉石鹼株式會社 2 長瀬商會大阪支店 2 支店長 4 西區立賣堀北通一三四 5 兵庫縣西の宮北口甲風園四號九 7 明治三十年四月十五日 8 茨城縣下館町
安住伊三郎 1 株式會社安住大藥房 2 社長 3 發賣劑、輸出貿易 4 西淀川區大仁西一の四三 5 同 6 商工會議所貿易部長、大阪アソカ輸出組合

イ

石川三郎 1 大阪化粧品商報社、大阪化粧品同業組合 2 主事 3 組合商報 4 東區博愛町二の五 5 天王寺區上本町七の二七 6 心交社理事 7 明治十五年二月十四日 8 大阪市 9 明治四十年以來在職 10 百敷 11 眞宗
石谷誠男 1 千代田商店 2 店主 3 化粧品卸 4 東區大今里町六四一 5 同 7 明治三十八年一月十六日 8 和歌山縣有田郡湯崎町
石谷泰藏 1 石谷商店 2 店主 3 石鹼化粧品、齒粉、容器 4 港區九條通三の五五五 5 同 6 養生堂販賣會社取締役 7 明治三十二年十月十三日 8 廣島縣尾道市 9 廣島縣尾道石谷商店副店主 10 旅行 11 眞宗

ウ

上野山登司 1 都堂 2 店主 3 化粧品卸 4 浪速區西船田町八八〇 5 同 7 明治三十年四月二十日 8 和歌山縣有田郡湯崎町 9 朝日堂 10 植木 11 泉慶護拜君が代會の一人
上山勲太郎 1 上山商店 2 社長 3 天產物、藥品、化粧品 4 西區土佐堀通三の二 9 西區西區外數會社理事 6 南海水力電氣株式會社重役 7 明治二十二年九月十二日 8 和歌山縣 10 俳句、ブル 11 眞宗
宇野源太郎 1 株式會社宇野達之助商會 2 代表取締役 3 化粧品卸 4 東區南久寶寺町三の五 5 同 7 明治二十二年十月三十日 8 岡山縣 10 清元 11 大本教

オ

太田榮治郎 1 太田榮治郎商店 2 店主 3 化粧品卸 4 東區南本町五の四 5 同 6 平山化粧品部取締役 7 明治十八年三月十八日 8 奈良市元興寺町 11 眞宗
大谷藤四郎 1 株式會社大谷商店 2 取締役社長 3 金城マシンの發賣元、日用雜貨、漆器問屋 4 東區博愛町四の五 5 同 6 西區市森具町松ノ下 6 大阪商會輸出組理事 7 明治十六年二月十三日 8 大阪市 10 義太夫 11 眞宗
大谷朋三郎 1 田村商店 2 店主 3 石鹼、化粧品卸 4 北區天神橋筋一の三五 5 同 7 明治二十三年六月二十四日 8 徳島縣
大橋鳳三 1 大觀彩芳園 2 店主 3 伊豆椿本舖、化粧品製造 4 東區内本町二の三四 5 同 7 明治二十六年一月三十日 8 京都市 9 大崎組商店員 10 煎茶 11 眞宗
大島種勝 1 大島大勝堂 2 店主 3 化粧品、石鹼卸 4 南區波新地四番町二九 5 同 7 明治二十四年十二月二十日 8 徳島縣西郡上分山村 9 農桑 10 將棋 11 金光教
大島彦平 1 大島商店 2 店主 3 化粧品卸 4 浪速區河原町二の一四六二 5 同 7 明治二十九年七月二十日 8 徳島縣西郡下分山村 11 金光教

カ

岡田正一 1 株式會社三美堂 2 取締役社長 3 化粧品製造販賣 4 住吉區旭町二の二 5 同 7 明治二十四年十一月一日 8 神戸市 9 株式會社角倉商店元社員 10 劍、眞宗 11 眞宗
岡野公之助 1 中山太陽堂 2 經理部長 3 化粧品、石鹼製造販賣、文具販賣 4 浪速區水崎町四〇 5 兵庫縣武庫郡神戶村 6 住吉區一八五四 6 中山太陽堂理事、クラブ化粧品第一販賣株式會社監査役、プルトン株式會社監査役 7 明治三十年五月二十三日 8 金澤市 11 眞宗
岡部熊雄 1 株式會社角倉商店 2 取締役 3 化粧品問屋 4 東區南久寶寺町一丁目 5 泉北區尾上村上野芝四八五 7 明治二十五年三月二十二日 8 福岡縣折尾町 10 眞宗 11 眞宗
岡本虎太郎 1 式部本店 2 店主 4 東區南久寶寺町三の二 5 同 7 慶應二年十一月三日 8 大阪市 9 田島屋店員 10 讀書 11 眞宗
小川謙一 1 株式會社小川香料店 2 取締役社長 3 香料 4 東區道修町二の四五 5 同 7 明治二十一年十二月二十五日 8 大阪市 11 眞宗
小橋増造 1 小橋商會 2 店主 3 舶來かすがいかう本舖 4 住吉區旭町一の三〇 5 同 7 明治二十一年一月三十一日 8 大阪市 11 眞宗
小原千蔵 1 東區北久寶寺町二の四四 5 豊能郡箕面村平尾六九九 6 大阪小間物卸商同業組合副主事 7 明治二十二年十

ク

草野義之 1 近江屋商店 2 店主 3 貨物貿易商 4 東區南久寶寺町三の二四 5 同 7 明治二十五年五月六日 8 滋賀縣 9 前經路傳三郎商店店員 11 眞宗
楠本政太郎 1 港區市岡元町五の五 5 住吉區中の一七一 7 明治二十五年三月二十八日 8 和歌山縣和歌山市 9 元株式

一月三日 8 伊豫松山に生れ四歳から九州で育つ 9 前大阪時事新報記者前大阪小間物新報主幹 10 活字を見る事に趣味を持つ
鎌谷仲三 1 合名會社鎌谷代助商店 2 代表者 3 ヘルロイ下、小間物、扇子雜貨卸 4 東區南久寶寺町二の五二 5 同 7 明治四十四年三月十日 8 大阪市 11 眞宗
要 清七 1 要清七營業部 2 店主 3 各種櫛ハブラシ 4 東區南久寶寺町堺筋東入 5 兵庫縣寶塚紅葉谷 7 慶應三年十二月三日 8 泉州 10 長唄、旅行 11 眞宗
要 彌三郎 1 ひしや要彌三郎本店 2 店主 3 各種櫛刷商子 4 東區南久寶寺町二の二一 5 豊能郡箕面村牧落百樂莊 7 明治九年十月六日 8 大阪市島の内堺筋 10 旅行 11 眞宗
要 彌之助 1 ひしや要彌三郎本店 2 營業部長 3 櫛、刷刷子製造 4 東區南久寶寺町二の二一 5 同 7 明治三十四年七月十五日 8 大阪市 10 庭球スキ 11 眞宗
金川勢一 1 金川商店 2 店主 3 有名化粧品卸 4 西區阿波座上一通一四八 5 同 7 明治三十四年六月二十一日 8 大阪市 9 元金鶴香水本舖、株式會社大崎組勤務 10 尺八 11 眞宗
神島富保 1 二六商會 2 店

主 3 石鹼、化粧品問屋 4 西區立賣堀南通二丁目 5 豊能郡石橋町字野 6 大阪マスタ 1 化粧品株式會社専務取締役 7 明治二十九年六月十日 8 滋賀縣 9 二十六歳營業獨立二六商會と稱す 10 乘馬登山 11 眞宗
神田莊治郎 1 合資會社莊田商店 2 支配人 3 鉛白製造 4 天王寺區上本町九の三四 5 同 6 株式會社給市商店専務取締役 7 明治二十四年三月十七日 8 京都 10 義太夫 11 眞宗
上山 薫 1 内外除蟲菊株式會社 2 取締役社長 3 除蟲菊製品製造販賣 4 南區末吉橋通二の三 5 和歌山市湊通丁南上丁 6 四十三銀行監査役、紀伊貯蓄銀行監査役、清水製綱所監査役 7 明治二十六年十二月八日 8 和歌山縣有田郡保田村山田原 10 讀書 11 眞宗
藤井實祐 2 店主 3 裁縫用具卸 4 東區南久寶寺町一の四六 5 同 7 大正七年五月三日 8 大阪市 11 眞宗
龜山虎之助 1 龜山甲陽堂 2 店主 3 化粧品石鹼問屋 4 西區北堀江通一の一〇 5 同 7 明治三十二年一月二十五日 8 大阪市南區安堂寺橋通一丁目 9 朝日堂株式會社に滿二十年勤務朝日堂クラブ商會社支配人 10 歌舞伎の觀賞を好み 11 眞宗

補本政太郎 4 港區市岡元町五の五 5 住吉區中の一七一 7 明治二十五年三月二十八日 8 和歌山縣和歌山市 9 元株式

ケ

會社桃谷順天館廣告部長、販賣部長 10長唄、團扇 11眞言宗 2店主 3石輪製造 4旭區鳴野町七〇三 5同 7明治二十四年十月二十八日 8大阪市北區會根崎 10薩摩琵琶 11眞宗 小林正義 1中山太陽堂 2陽級營業部長 3化粧品製造販賣 4津島區水崎町四〇 5住吉區住吉町一七一二 6株式會社京都第一商店取締役 7明治二十七年二月十八日 8東京市澁谷區原宿 10旅行 11淨土眞宗 小牧清次 1株式會社角倉商店 2事務取締役 3化粧品問屋 4東區南久寶寺町一〇四三 5西宮市夙川區北蓮毛八四七の五七 7明治十七年五月二十一 8兵庫縣加西郡在田村 近藤彌次郎 1近藤彌商店 2店主 3袋物問屋 4東區南久寶寺町一丁 5住吉區丸山通り二丁目 6大阪小間物組合 評議員 7明治十四年一月四日 8福井縣武生町 9西川大阪支店主任 11天台宗、金光教

コ

兒玉 篤 1タマヤ商店 2店主 3化粧品小問物 4北區網島町二九 5同 7明治二十三年二月十九日 8鹿兒島縣牟婁郡 9大正七年四月開業 10讀書、運動 11佛教 兒玉武八 1中山太陽堂 2工場製造部長 3化粧品石輪製造販賣、文具販賣 4浪速區水崎町四〇 5住吉區山崎町五の五五 6中山太陽堂理事 7明治二十七年二月二十八日 8長崎縣東彼杵郡千綿村 10研究 11日蓮宗 小島喜三郎 1松島へにや號本店 2店主 3小問物化粧品商 4西區松島八千代座東の辻角 5港區九條北通り一〇一二 7明治十年一月三十日 8大阪府 11日蓮宗 小西勝太郎 1小西勝太郎商店 2店主 3白粉原料販賣、酸化チタン、サトリニス 4東區平野町一〇七 5同 10ゴルフ 小林謙捨 1小林石輪製造所

カ

彌藤彌吉 1平尾贊平商店大阪支店 2販賣主任 3化粧品製造 4東區南久寶寺町四の六 5西區成粉濱中の町二の四〇 7明治二十八年一月三日 8千葉縣君津郡久留里町 10演劇 11神道親教 阪口觀平 1阪口觀平商店 2店主 3カミノモト製造元 4天王寺區上本町五の二二 5市外小阪町上小阪八六二 6三河屋ゴム洋行主 7明治十五年

キ

鹽田隆造 1株式會社宇野達之助商會 2支配人 3化粧品石輪問屋 4東區南久寶寺町三丁目 5住吉區松島通一の一三 6宇野達之助商會取締役 7明治二十五年八月二十日 8岡山縣 11神道黑住教 島田進之助 1井田京榮堂大阪支店 2販賣部長 3化粧品販賣 4東區備後町五の五 5同 7明治四十一年二月八日

ク

十月十五日 8大阪市 10登山寫眞、畜犬 11眞宗大谷派 酒井武雄 1中山太陽堂 2營業部長代理 3クラブ化粧品 4浪速區水崎町 5東區區片江町三五五の一 6クラブ化粧品第一販賣株式會社取締役 7明治三十年二月二十日 8福井縣 10讀書 11眞宗 澤田幸太郎 1澤田幸商店 2店主 3ブラシ雜貨卸 4東區南久寶寺町三の三八 5同 7明治十年十一月五日 8大阪府南河內郡 11佛教 澤村義之助 1澤村亞鉛工業所 2店主 3亞鉛華製造 4浪速區櫻川一の〇六二 5住吉區帝塚山中一の九三 7明治八年十二月八日 8和歌山縣田邊町 11淨土宗 佐原忠次郎 1合名會社佐原忠次郎商店 2代表社員 3化粧品製造 4南區北桃谷町六三 5同 7明治三十三年四月二十日 8大阪市 10淨瑠璃 11眞宗

カ

書野誠七 1ミドリヤ商店 2店主 3帶止、帶揚志、前志製造卸 4東區清水谷西之町三三二 5同 7明治二十二年三月十三日 8廣島市 10姓名學書畫 11天理教 菅原友吉 1中山太陽堂 2工場長 3化粧品 4浪速區水崎町四〇 5東區川島十三東之町一の一四九 6プラトン株式會社取締役 7明治十三年七月十七日 8兵庫縣網干 10園藝 11眞宗 杉田宗助 1杉田宗助商店 2店主 3小問物雜貨卸 4南區長堀筋一の二六 5同 7明治三十二年十一月十八日 8大阪市 杉本與吉 1杉本與吉商店 2店主 3頭飾品裝身具問屋 4東區南久寶寺町一〇七 5同 7明治十七年一月五日 8福井縣丸岡町 9杉本浦次郎商店在 11眞宗 鈴木章太 1廣秀社 2支配人 3石輪製造、グーゼル化粧品 4東區南久寶寺町三の六 5中河內郡網手村大字河内 7明治二十七年四月十八日 8長野縣飯田町 9レトリ本舖平尾贊平商店販賣課勤務 10茶、キノ、野球 11親教 角倉秀雄 1株式會社角倉商店 2社長 3化粧品卸 4東區南久寶寺町一の四三 5天王

ク

寺區松ヶ鼻町一二 7明治三十七年三月四日 8大阪市 10趣味倉 11日蓮宗 高城廣美 1株式會社ウエルス商會 2事務 3化粧品製造 4西區阿波座上通り二の二三 5豐能郡櫻井谷村南刀根山三六二の二 7明治三十二年一月二十七日 8松山市 10音樂、園藝、ダンス 11淨土宗 高野勝三郎 1高野勝三郎商店 2店主 3化粧品製造卸 4東區館屋町一〇四 5住吉區平野西の町一〇九 7明治八年八月十五日 8京都市 11淨土宗 高橋重男 1高橋重商店 2店主 3婦人小問物問屋 4東區南久寶寺町一〇一七 5同 7明治四十一年三月二十六日 8大阪市 10寫眞、美術 11眞宗 高松清治郎 1高松大正堂 2店主 3石輪化粧品問屋 4南區御藏跡町三 5同 7明治二十四年七月十五日 8奈良縣 11天理教 田中岩男 1株式會社大阪石輪商會社 2社長 3日本石輪新聞發行 4東區船越町一〇四〇 5同 6株式會社大阪石輪商會社取締役 7明治十八年九月十六日 8長野縣埴科郡松代町 9瀧鐵會社職員 10讀書 11眞宗 田中善太郎 1田中善株式會社 2取締役社長 3化粧品製造販賣 4東區博勞町一の五〇

キ

布山一二 1布山一二商店 2店主 3小問物化粧品卸小賣 4北區浮田町六五 5同 7明治二十二年四月二十三日 8岐阜縣大垣 9化粧品小問物業 10茶 11眞宗 能勢松次郎 1近江商會 2店主 3石輪化粧品問屋 4南區內安堂寺町一〇六四 5兵庫縣武庫郡甲東村下大市七七 6大阪マスタ化粧品販賣會社取締役 7明治十五年五月三日 8近江國飯田郡藤ヶ井村 9軍人、文官 10掃除整頓 11眞宗

ク

高櫻秀治郎 1鹽野香料株式會社 2代表取締役 3香料 4東區道修町三の一 5兵庫縣武庫郡住吉村大字一四三六 7明治二十四年十月三日 8大阪府 11淨土宗 殿井伊三郎 1株式會社殿井商店 2社長 3石輪製造 4南區島町三一 5住吉區相生通り一の二五 6大阪グレイセリ株式會社取締役 7明治二十六年八月九日 8大阪市 9大學卒業、先代襲名 11眞宗 島井清吉 1島井號 2店主 3小問物、雜貨、寶石、材料卸 4東區博勞町一〇一二 5住吉區田邊西の町六の一四 7明治十五年二月二十日 8大阪市 9元杉田岩松商店支配人 11淨土宗

ク

通一の一八の二 5同 7明治十一年十二月九日 8大阪市 9明治初年開業現在第三世 10常盤津、繪畫 11天照皇太神宮、祖先より宗教は眞宗 中平金次郎 1太陽號 2店主 3雷ネット製造 4東區區片江町三〇四 5同 7明治二十五年四月十日 8高知縣幡多郡中村町 10萬歳、神社、佛閣參拜 11金光教 中村憲太郎 1中村號店 2店主 3鏡筒 4南區順慶町通三の六八 5同 7明治十二年七月二十六日 8廣島縣福山市 11眞宗 中村半兵衛 1錫牛本店 2店主 3錫器商 4東區南久寶寺町四の一 5天王寺區勝山通二の四四 6大阪金物問屋組合評議員 7明治十七年九月十七日 8大阪市 11眞宗 中山八一 1中山太陽堂 2店主 3化粧品石輪製造販賣 4浪速區水崎町四〇 5同 6プラトン株式會社長 7明治十四年十月十七日 8山口縣豐浦郡瀧部村 9明治三十六年創業經營 10讀書、將棋、團扇、能率研究 11眞宗 成川彌二 1化粧新開社 2社長 3業界小賣商店専用の機關新聞發行 4住吉區帝塚山中四の三四 5同 7明治三十二年十二月十三日 8京都市 11淨土宗

ク

眞商店 2取締役社長 3商嗣子化粧品器手巾 4東區南久寶寺町二の二七 5府下箕面村櫻ヶ丘 7明治十一年十一月七日 8奈良縣磯城郡磯田村大字大泉 10長唄、撞球 西木義次 1朝日堂株式會社 2取締役 3化粧品石輪卸 4東區南久寶寺町四の四 5住吉區住吉町一八〇九 6朝日堂クラブ商事株式會社取締役 7明治三十一年十二月十五日 8兵庫縣光榮郡 10書大、スポーツ 11金光教 西村幸之助 1株式會社桃谷順天館 2東京支店長 3化粧品製造 4港區市岡元町五の五 5住吉區帝塚山中四の一三 7明治十五年十月二十五日 8和歌山縣粉河町 9元副支配人 10常盤津、書畫 11天台宗 西村新八郎 1株式會社巴屋化粧品製造所 2代表取締役 3化粧品製造業 4東區十二軒町二四 5泉北郡濱寺町船尾 6金鶴香水株式會社 7明治十四年七月二十八日 8岡山市 10魚釣、考案 西村猛雄 1西村商店 2店主 3小問物化粧品卸 4東區區東桃谷町三の三七九 5同 7明治三十七年十月五日 8大阪市 10旅行、團扇 11眞宗 西村常三郎 1西村常商店 2店主 3アラスシ雜貨 4東區北久寶寺町一〇二 5同 7明治二十二年三月八日 8和歌山縣田邊町

ク

間 甚藏 1間金時堂 2店主 3化粧品卸 4浪速區惠美須町四の七一 5同 7明治四年一月十日 8大阪市東區東雲町一丁目 9前米商菓子商 橋本吉衛 1橋本香料店 2店主 3香料輸出商 4東區博勞町一の六三 5同 7明治二十二年十二月二十九日 8樹木縣安藤郡佐野町 9元田村香料部支配人 10油脂化學 11天台宗 橋本芳彦 1中山太陽堂 2理事 3化粧品製造販賣 4浪速區水崎町四〇 5市外古市町白鳥園 7明治十七年六月二十三日 8京都市 9元瀧洲日日

ク

塚本好三 1株式會社桃谷順天館 2支配人 3化粧品製造 4港區市岡元町五の五 5兵庫縣川邊郡小濱村米谷 7明治十六年八月三日 8兵庫縣 9元仕入部長 10乘馬 11眞宗

ク

中島 廣 1廣秀社 2店主 3グーゼル化粧品關西發賣元、粉本固型石輪製造 4港區九條南通三の二四六 5同 7明治十六年六月五日 8長野縣飯田町 10將棋、散策 11淨土宗 中田庄太郎 1スキナ屋中田商店 2代表者 3販取紙、紙白粉加工整紙 4西區立賣堀北

ク

西岡貞次郎 1株式會社西岡

テ

寺澤覺兵衛 1寺澤覺兵衛商店 2店主 3リボン、かのこ

ニ

西岡貞次郎 1株式會社西岡

新開社取締役兼支配人 10 山野 23 年十月二十日 8 三重縣 林田伊三郎 1 林田伊三郎商店 2 店主 3 貴金屬小間物製造部 4 南區鍛冶屋町二六 5 南區長堀橋筋二の四 6 大阪府工務局委員、審査委員 7 明治二十四年一月二日 8 大阪市南區鍛冶屋町二六 9 弘化元年創業四代目を継承せしめて現代に及ぶ 10 工務、長唄、書畫 11 金光教

林原信太郎 1 林原營業部 2 店主 3 金鈴化粧品本舖 4 ヲト石輪株式会社代理店 4 南區瓦屋町一番丁二七 5 住吉區天神森二の六三 7 明治十八年十二月九日 8 岡山市 9 輪出入商飯田定助商店 10 岡葛、將棋、撞球等廣く淺く 11 淨土宗

日野長次郎 1 株式会社日野 3 天狗堂 2 店主 3 石輪、カイロ灰製造業 4 西成區千本通五の二四 5 住吉區帝塚山西三の五一 7 明治二十年九月十七日 8 大阪市 10 團基 11 蓮宗

平泉平右衛門 1 ながらや 2 店主 3 香油製糖製造 4 南區心齋橋筋二の三三 5 天王寺區上本町七の二七 7 明治十二年五月二十日 8 大阪市 11 眞宗

平井米吉 1 平井米商店 2 店主 3 商刷子雜貨卸 4 南區順慶町通り二の四〇 5 豐能郡小曾根村長島一四二二 6 大阪

七

劉子卸商業組合理事長 7 明治二十三年十月二十日 8 三重縣 9 元岡尾商店員 10 讀書 11 眞宗

平尾實二 1 株式会社平尾實二 2 大阪支店長 3 レイ卜化粧品本舖 4 東區南久寶寺町四の六 5 豐能郡岡町伊丹通り 8 滋賀縣彦根町 10 義太夫 11 眞宗

經子大藏 1 合名會社大阪榮仁商店 2 店主 3 化粧品卸 4 北區天神橋筋一の二九 5 同 6 大阪博愛株式會社取締役、クヲブ特定品販賣株式會社取締役 7 明治十年十月三十一日 8 兵庫縣明石 11 天台宗

廣瀬平吉 1 廣瀬廣進會 2 店主 3 石輪卸 4 東區南久寶寺町二の一 5 住吉區田邊東之町六の三 7 明治二十年十一月十七日 8 滋賀縣 10 團基、美的百姓 11 淨土宗

藤原三郎 1 田中善株式會社 2 取締役 3 化粧品製造販賣 4 東區博愛町一の五〇 5 住吉區相生通二の九六 7 明治三十年四月四日 8 和歌山縣 9 金鶴香水社員 10 讀書 11 佛敎

富士夏太郎 1 富士屋商店 2 店主 3 袋物雜貨具卸 4 東

7

南 利一 1 株式會社モミヤ 2 専務取締役 3 袋物製造 4 東區北久寶寺町一の一六 5 同 7 明治二十三年十一月十二日 8 兵庫縣三原郡 10 事業 11 法華

宮内信二 1 宮内信二商店 2 店主 3 齒ブラシ石輪卸 4 東區北久寶寺町四の一四 5 同 7 明治三十二年十一月三十日 8 滋賀縣 9 元、廣瀬廣進會店員 10 讀書、野球 11 稻荷神社

宮永直治 1 株式會社角倉商店 2 監査役 3 化粧品問屋 4 東區南久寶寺町一の四三 5 住吉區天王寺町三二二八 7 明治二十九年四月二十三日 8 兵庫縣 10 ハイヤンケ 11 眞宗

ホ

福田三郎 1 合名會社福田源商店 2 代表社員 3 化粧品製造卸 4 西區新町通三の四 7 明治四十年二月八日 8 大阪市 10 スキートツ 11 眞宗

古野喜章 1 古野商店 2 店主 3 化粧品石輪 4 東區木野町一七 5 同 7 明治三十六年一月二十九日 8 京都府 9 元京都市酒井商店勤務 10 現在の職業 11 生駒聖天

堀口平兵衛 1 まるへ石輪店 2 店主 3 石輪專門 4 東區平野町五の一〇 5 同 7 明治四年十一月十二日 8 大阪市西區江戶堀 9 明治二十年自力獨創 10 和漢書籍、時事書 晴雨不

マ

前田 勝 1 前田勝商店 2 店主 3 化粧品卸 4 東區南久寶寺町一の四四 5 同 7 明治二十七年十一月二日 8 大阪市 10 旅、游泳 11 眞宗

前田平兵衛 1 前田フランソワ 2 店主 3 髮洗粉製造石輪卸 4 住吉區安立町五の二二 5 同 7 明治二十六年九月一日 8 住吉區安立町五の二二 9 同 田源商店店員 10 旅行 11 淨土宗

松下作次郎 1 松下商店 2 店主 3 石輪化粧品、和洋紙、線香ロソクその他 4 浪速區元町五の五七六 5 同 7 明治二十六年九月二十六日 8 浪速區元町五の五七六 10 書道 11 眞宗

松永憲二 1 帝恩商會本舖 2 店主 3 内外各種商會製造 4 市外六輪線久

寶寺口榮町通三の五四 5 同 7 明治三十六年十二月一日 8 奈良市 10 讀書、寫眞 11 眞宗

松波菊次郎 1 伊東胡蝶園大阪支店 2 支店長 3 御園化粧品 4 東區南久寶寺町三丁目 5 同 6 名古屋劇場株式會社取締役 7 明治四年二月二十八日 8 岐阜市加納町三丁目 9 元名古屋通信社元大朝名古屋支局、元名古屋新聞社 10 働く事

松野芳太郎 1 まつばや本店 2 店主 3 櫛製販賣 4 南區二ツ井戸町一〇 5 同 7 明治十三年十二月五日 8 大阪市 9 父業繼承 10 揮毫

松原一郎 1 松原石輪本店 2 店主 3 石輪製造 4 北區芝田町一〇二 5 同 6 松原石輪合名會社社長 7 明治十年十一月十三日 8 大阪市北區 9 大阪石輪同業組合長、大阪石輪工業組合理事長、全國石輪統制組合會長 11 金光教

松本丹治 1 合會社松本丹商店 2 代表社員 3 ロイヤル化粧品製造 4 西區南堀江下通一の四七 5 同 7 明治十二年一月十五日 8 榑木縣 9 日市製紙會社海津製紙會社技術員 11 眞宗

松本 勉 1 中山太陽堂 2 理事、調査部長 3 化粧品製造販賣 4 浪速區水崎町四〇 5 泉北郡大津町下條八〇八 6 クラパ化粧品第一販賣株式會社取締役、プラトン株式會社取締役 7 明治二十年十一月十六日 8 高松市 11 眞宗

山田久治郎 1 花房本店 3 花かんざし小間物卸 4 東區南久寶寺町三の一四 5 同 7 明治三十年十二月十四日 8 東區南久寶寺町三の一四 9 東京市日本橋區新木町松下合名會社勤務 10 旅行、觀劇 11 眞宗

山中懸治 1 株式會社日刊社 2 社長 3 機關新聞發行 4 西區立賣堀北通二の一五 5 同 7 明治二十二年十月六日 8 兵庫縣朝來郡竹田町 11 眞宗

山本 繁 1 今井永廣堂本店 3 香料商 4 南區安堂寺橋通り一の三六の乙 5 天王寺區松ヶ鼻町八一 7 明治二十六年三月五日 8 眞宗 10 團基 11 眞宗

山本説次郎 1 山本説次郎商店 2 店主 3 特殊化粧品、石輪問屋 4 南區順慶町通二の一五 5 同 7 明治二十九年六月十日 8 姫路市 9 元、角倉本店支配人 10 劇、義太夫但何れも見聞團基、將棋 11 眞宗、佛

三浦耕作 1 中山太陽堂 2 廣告部長 3 化粧品製造販賣 4 浪速區水崎町四〇 5 中河内郡松原村柴屋園 7 明治十八年九月八日 8 山口縣 10 登山、考古 11 淨土眞宗

三好崇太郎 1 今井永廣堂本店 2 支配人 3 香料輸出入業 4 南區安堂寺橋通り一の三六 5 住吉區昭和町中の一三二 7 明治八年十二月七日 8 兵庫縣得保郡網干町 10 讀書、團基 11 眞宗

美多精一 1 平野屋美多精一商店 2 店主 3 齒ブラシ商 4 東區北久寶寺町三の三五 5 堺市出島町三五四 7 慶應二年四月八日 8 島根縣廣川郡四郷村 10 讀書、作詩 11 佛敎

水谷卯兵衛 1 水谷ホテイ屋 2 店主 3 石輪化粧品卸 4 東區中道本通三の四八 5 同 7 明治二十五年一月二日 8 岐阜縣羽島郡 9 柴仁支店員 11 眞宗

水上政勝 1 水上政勝商店 2 店主 3 内外化粧品商 4 東區南久寶寺町三の一〇 5 同 6 巴尾化粧品製造所監査役 7 明治十二年二月十四日 8 金澤市 10 書畫、骨董 11 眞宗

メ

榎本政吉 1 合會社榎本號 2 代表社員 3 硝子鏡製造 4 住吉區平野馬場町四五四 5 同 6 日本輸出工業組合理事長 7 明治十二年四月一日 8 兵庫縣藤原郡 9 十七歳より硝子鏡製造 10 金具製造機械の新案 11 佛敎

村上喜三郎 1 合會社三葉商會 2 店主 3 クロバ化粧品本舖 4 東區南久寶寺町三の七 5 同 6 大阪製油株式會社取締役 7 明治二十七年二月二十一日 8 福山市 10 讀書 11 眞宗

ヤ

八木竹四郎 1 高砂香料株式會社大阪營業所 2 營業部長 3 香料各種製造販賣 4 東區南久寶寺町一の二四 5 兵庫縣武庫郡精道村芦屋西新田五〇八 7 明治二十四年一月九日 8 同 9 元ミヅヲ化學研究所技師 10 郊外散步 11 眞宗

矢澤伊三郎 1 矢澤商店 2 店主 3 袋物卸 4 東區南久寶寺町一丁目 5 阪和沿線山中溪二五五 7 明治二十七年五月八日 8 新潟縣 11 法華宗

矢部榮一 1 浪花香油株式會社 2 取締役 3 香油オマード

エ

吉田武夫 1 小林商店大阪支店 2 支店長代理 3 ライオン商店、ライオン齒刷子 4 東區博愛町三丁目 5 兵庫縣川邊郡立花村塚口和樂園四三號 7 明治三十八年一月十二日 8 茨城縣古河町 10 スキー、散步 11 キリスト敎

吉田種藏 1 株式會社小川香料店 2 監査役 3 香料 4 東區修善町二の四五 5 東區船越

モ

榎谷幹次郎 1 株式會社榎谷

町一の二二 7明治十年八月七日 8大阪府 11日蓮宗 吉田實治郎 1吉田實石輪株式會社 2社長 3石輪製造 4東淀川區國次町一八一九 5同 7明治二十一年十一月二十日 8兵庫縣 9吉田實石輪製造所主 11淨土宗 吉原定次郎 1吉原定次郎商店 2店主 3植物性油製造石輪製造 4北區中之島三の七 5北區宗是町二九 6吉原製油株式會社取締役社長 7明治八年十二月一日 8兵庫縣 10讀書、旅行 11淨土宗 依田新右衛門 1依田新商店 2店主 3瑞理、翡翠卸 4南區大寶寺町仲之町二九 5府下濱寺町字下九三三 7明治二十五年六月五日 8靜岡縣 9東京依田忠商店分店 10讀書、南 11眞宗

若林信次 1若林商店 2店主 3石輪化粧品卸 4東區瓦町二の三 5同 7明治三十四年四月 8大阪府 和田藤太郎 1中山太陽堂 2堂教養部副部長 3化粧品石輪 4浪速區水崎町四〇 5天王寺區大道五の四五 7明治十一年十一月十六日 8大阪府 9元、藥學博士經營各種事業相談役、支配人 10旅行 11眞言宗 大塚源平 1大塚源明堂 2

大阪府

店主 3線香問屋 4堺市材木町西二の四 5同 7明治八年八月十四日 8堺市 10書畫 11淨土宗 北村國三郎 1北村國三郎 2店主 3薰物線香製造卸 4堺市北中町西一の四 5同 7明治三十二年一月十八日 8大阪府 9先代 11日蓮宗 中田作五郎 1合資會社梅榮堂中田作五郎商店 2代表社員 3線香製造 4堺市車の町大道 5同 6堺線香同業組合長、京阪堺線香聯合會會長 7明治六年六月十四日 8奈良縣 9大阪工大應用化學科卒業 10和歌山、盆裁 11大社教、淨土宗 中田安治 1合資會社梅榮堂中田作五郎商店 2專務 3線香製造 4堺市車の町大道 5同 7明治三十九年八月二十八日 8堺市 10レコード、音樂圖書、野球 11大社教、淨土宗 森口徳平 1合名會社柳徳藥局 2代表社員 3賣藥化粧品卸小賣 4堺市熊野町東一の一 5同 6合名會社三國牧場 7明治五年五月二日 8堺市 9藥劑師 10讀書、繪畫 11淨土宗 山本周治 1村田商店 2店主 3化粧品卸 4堺市市之町東三の三一 5同 7明治三十四年二月二十六日 8奈良縣 11高野山眞言宗 稻葉辰一 1松嘉本店 2店主 3小間物化粧品卸小賣 4岸和田市本町九二 5同 7明治二十五年四月六日 8岸和田市 9當業三代目繼續 10旅行

奈良縣

11淨土宗 濱野實 1濱富商店 2店主 3小間物、烟草、化粧品 4大阪府南河內郡富田林町九九の甲 5同 7明治三十四年七月七日 8大阪府下富田林町 10圖書 武安平太郎 1小間平號 3小間物化粧品卸 4泉南郡佐野町中西丁 5同 7明治四十年十月十一日 8大阪府佐野町 杉岡幸次郎 1杉岡商店 2店主 3化粧品卸 4泉南郡具塚町北九五 5同 6織物業 7明治二十八年七月十二日 8具塚町窪田 9化粧品製造 10神社寺參拜 11淨土宗 中井信夫 1大和屋藥局 2店主 3藥品、化粧品卸 4泉北郡風町大字北王子二六四 5同 7明治四十四年五月三十一日 8大阪府 10スホ1ツ 11淨土宗 川本佐一郎 1川本支店 2店主 3紙、化粧品、石輪、雜貨 4茨木町 5三島郡茨木町一四四 6明治二十七年三月一日 8茨木町 9代々日用雜品卸業 向井藤藏 1向井商店 2店主 3化粧品小間物卸 4大阪府佐野町 5同 7明治四十二年一月十四日 小林榮藏 1小林盛大堂本店 2店主 3藥品化粧品 4奈良市元興寺町 5同 6奈良小間物化粧品新報社社長 7明治七年七月十四日 8兵庫縣篠山町 10讀書、旅行 11淨土宗 萩原半次郎 1萩原商店 2店主 3小間物雜貨、化粧品卸 4奈良市元興寺町四 5同 7明治十六年八月四日 8奈良市元興寺町四 10書畫、圖書 11淨土宗 松本徳次郎 1合名會社中谷玉水堂 2代表社員 3化粧品卸小賣 4奈良市東寺林町二九五 同 7明治二十四年四月十四日 8奈良市 9蕪香商玉初堂東京支店に十一年勤務、大阪本店に四年勤務 10旅行、觀劇 11淨土宗 森川菊松 1森川商店 2店主 3小間物化粧品卸 4奈良市今小路町二四 5同 7明治十五年九月二十三日 8大阪府三島郡吹上町 11日蓮宗 桐山順吉 1桐山商店 2店主 3小間物化粧品問屋 4磯城郡田原本町 5同 7明治十四年四月十五日 8田原本町 10讀書 11日蓮宗 橋田庄一 1丸庄 3小間物袋物化粧品卸 4磯城郡田原本町 5同 7明治二十三年三月三日 8田原本町 10美術書畫 11淨土宗 天野芳造 1みよし百貨店 2店主 3雜貨、小間物小賣 4生駒郡郡山町柳町一丁目 5同 7明治十四年三月三日 8奈良縣 9店主元興服店分家 10信仰講話 11佛教光明會 井筒吾五郎 1井筒小間物店 2店主 3小間物、化粧品卸 4郡山町大字堺町 5同 6郡

和歌山縣

福島貞枝 1福島商店 2店主 3小間物、化粧品卸 4高市郡八木町本町一丁目 5同 7明治三十六年十月二十八日 8奈良縣磯城郡初瀬町 10芝居讀書 11眞言宗 細井藤藏 1細井小間物店 2店主 3小間物、化粧品卸小賣 4高市郡本町二丁目 5同 6大和共榮クラブ會會長、高市郡協定會會長 7慶應元年五月二十七日 8高市町 9八十年以上 10歴代御陵參拜 11官國幣社全國參拜以今二百社以上 同本忠男 1同本商店 2店主 3小間物化粧品卸 4和歌山市橋向丁九 5同 7明治三十七年十一月七日 10登山、テニス 11淨土宗 小泉榮藏 1南海粉株式會社 2社長 3化學工業藥品除蟲菊製品殺菌劑 4和歌山市杉之馬場二の七 5和歌山市豐原町三丁目 6北海曹達株式會社外十數社取締役 7明治六年八月 8和歌山縣箕島町 10將棋 島村安兵衛 1島村總本店 2店主 3小間物化粧品卸 4和歌山市新通四の一八 5同 7明治四十二年八月二十二日 8和歌山市 11眞宗 土井英之助 1土井商店 2店主 3石輪化粧品 4和歌山市南大工町一 5和歌山市本町一の一 6實業一式 7明治二十三年十一月三十日 8和歌

鳥取縣

南 幸吉 1南商店 2店主 3小間物化粧品卸 4田邊町今福町一六 5同 7明治四十四年五月二十八日 8和歌山縣田邊町 9赤松商店員 10將棋、讀書 11眞言宗 山本種吉 1山種商店 3小間物化粧品卸 4西牟婁郡田邊町大字榮町二の二 5同 7明治十年十二月五日 11眞言宗 竹中達治 1竹中商店 2店主 3小間物化粧品卸 4湯淺町寺町 5同 7明治十四年十二月三十日 8和歌山縣有田郡廣村 10魚釣、圖書 11佛教、淨土宗 總代清二 1幾代商店 2店主 3日用品化粧品卸 4鳥取市川端三丁目 5同 7明治二十一年十一月三日 8同市川端四丁目 9本店より分家 10茶の湯 11淨土宗 岸谷徳彌 1岸谷百貨店 2店主 3雜貨小間物、化粧品其他卸小賣、造花製造 4鳥取市川端一の一八・一九・二〇 5同所一七 6防水平テント工場經營 7明治十四年一月三日 8鳥取市 9煉油、合羽、金銀細工製造 10茶花 11眞宗 八田茂雄 1鳥屋商店 2店主 3製油製造、小間物、化粧品雜貨卸小賣 4鳥取市智頭街道筋 5同 7明治二十三年二月二日 8鳥取市 9前鳥取商工會議所議員 10芝居 11眞宗 松田恒藏 1松田商店 2店主

島根縣

3 5同 7明治三十二年十二月七日 8東伯郡赤碕町大字赤碕一四七三 10芝居、相撲、野球 11眞宗 堀谷一郎 1堀谷商店 2店主 3化粧品卸 4松江市白湯本町三九 5同 7明治十年三月二十日 10茶、餅 11臨濟宗 神田新市 1神田新商店 2店主 3小間物、化粧品卸 4松江市天神町 5同 6養生堂山陰株式會社 7明治六年十一月 8松江市 11日蓮宗 長岡榮太郎 1長岡通堂 2店主 3化粧品、小間物、名産品 4松江市末次本町 5同 7明治九年九月十三日 8松江市 10俳句 11眞宗 三成勝市 1三成本店 2店主 3小間物、化粧品卸 4松江市末次本町一八 5同 7明治二十三年六月十七日 8松江市末次本町 9先代より同業 10圖書、將棋 11眞宗 湯原彌一郎 1湯原商店 2店主 3小間物、化粧品、雜貨電機器具 4松江市白湯本町大橋筋 5同 7明治二十一年十一月一日 8松江市 10漢詩 11眞宗 松原久一郎 1松原商店 2店主 3雜貨、小間物、化粧品卸小賣 4安來町字安來一八八 5同 7明治七年八月十一日 8安來町字安來一八八 9創業以來三十五年 10義太夫釣魚 11曹洞宗 片岡信助 1片岡本店 2店主

主 3 小間物、化粧品卸 4 今市町六五二 5 同 7 安政二年九月二十六日 8 今市町 10 盆

岡山縣

石川萬吉 1 石川萬吉商店 2 店主 3 石鏡、化粧品卸 4 岡山市山崎町六 5 同 7 明治十年九月十九日 8 笠岡町 10 旅行 11 運宗

取紙、イチヂキ 4 岡山市片瀨町 5 同 6 岡山銀會幹事 7 明治二十四年十月九日 8 岡山市 9 元中央紙製株式會社

廣島縣

岩本傳右衛門 1 岩本商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸、石鏡製造業 4 廣島市寺町 5 同 7 明治三十五年四月十日 11 淨土真宗

山口縣

具卸小賣 4 山口市下金古曾町 3 5 同 7 明治十七年十二月二十四日 8 島根縣邑智郡市山村 9 明治四十四年開業 10 魚釣、團扇 11 眞宗

丁目 5 廣島市堺町一丁目 7 明治三十三年三月十八日 8 廣島縣賀茂郡東志和村 9 廣島市カキキ本店員 10 書畫、骨董盆裁 11 眞宗

本原重雄 1 福井堂 3 小間物化粧品卸 4 吳市榮町三一の四 5 同 7 明治四十二年六月十日 8 吳市 11 眞宗

八木常助 1 八木常助本店 2 店主 2 小間物 4 玖珂郡柳井町 5 同 7 明治五年九月二十八日 8 山口縣遠峰 10 酒

二十六五年五月十五日 8 尾道市 9 石谷商店店主 10 商業の心 11 神佛

主 3 小間物、化粧品卸商 4 安佐郡深川村中深川 5 同 7 明治三十年十二月十七日 8 安佐郡深川村中深川 10 讀書、旅行 11 淨土眞宗

日 8 山口縣吉敷郡東波渡村 10 鹿園 11 眞宗 西田民憲 1 西田民憲商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 宇部市東區常盤通り一丁目 5 同 7 明治二十五年十月十日 8 宇部市野中 10 植木、建築 11 眞宗

十六年九月十五日 8 福岡市 11 縣宗 大津誠造 1 大津屋 2 店主 3 化粧品カバン 4 福岡市博多新道角 5 同 7 明治二十一年三月二十一日 8 福岡市 9 二代目 11 金光教 下澤平太郎 1 合名會社下澤平太郎商店 2 代表社員 3 小間物化粧品雜貨 4 福岡市博多中間町八 5 同 6 株式會社下澤商店取締役、兼株式會社取締役 7 明治三十二年十二月四日 8 福岡市中間町 10 諸曲 11 淨土宗 相部正太郎 1 相部實生堂 2 店主 3 化粧品卸小賣、博多洗粉製造 4 福岡市掛町壽通中央部 5 福岡市南港町五〇 6 福岡市商業組合理事、博多商會議所議員 7 明治十七年三月十七日 8 博多 10 盆裁 11 淨土宗 土谷久雄 1 土谷商店 2 店主 3 ヲア化粧品專門卸店 4 福岡市上新川崎町六〇 5 同 7 明治三十七年三月十六日 8 大分縣別府市 9 別府小縣五郎商店に十年間勤続 10 擲球 11 天台宗 中尾映己 1 九州商報社 2 社主 3 出版業 4 福岡市行町五三 5 同 6 福岡市種化化粧品商業組合顧問、九州洗滌石鹼工業組合顧問、福岡化粧品卸商組合十日顧問、全九州化粧品卸商組合聯合會顧問、福岡化粧品卸商組合顧問 7 明治二十四年八月一日 8 和歌山縣西牟婁郡 9 某銀行支店長 10 盆裁 11 淨土宗

橋本是次郎 1 元且堂 2 店主 3 化粧品卸 4 福岡市小町町八 5 同 7 明治二十四年十二月十日 8 福岡市 10 歌舞音曲 11 金光教 波多江岩次郎 1 角岩號 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 福岡市博多壽通町 5 同 7 明治十五年五月八日 8 福岡市 10 義太夫 11 眞宗 正木藤次郎 1 正木藤商店 2 店主 3 化粧品卸 4 福岡市五町一八 5 同 7 明治十六年八月三日 8 福岡市 10 園芸 11 淨土宗 前崎友次郎 1 前崎商店 2 代表者 3 小間物卸、化粧品卸袋物部と分類分設す、4 福岡市博多壽通町川崎町一〇二 5 同 7 明治二十七年五月一日 8 福岡市宗像郡東郷町 9 前の營業主前崎政次郎相繼 宮村吉藏 1 松屋 2 代表社員 3 百貨店 4 福岡市橋口町 5 同 8 慶賀 11 眞宗 三宅隆一郎 1 三宅商店 2 店主 3 化粧品、石鹼、小間物卸、小賣 4 福岡市橋口町一四 5 同 7 明治二十九年二月二十七日 8 福岡市 11 眞宗 三意剛次 1 三意順次商店 2 店主 3 化粧品卸 4 福岡市妙見町一 5 同 7 明治二十八年二月十六日 8 山口縣吉敷郡佐山村 10 眞宗 山本伊三次 1 山本小間物店 2 店主 3 小間物化粧品卸商 4 福岡市 5 福岡市大隈町四〇三八 7 明治十四年五月二十日 8 直方市頓野 10 釣 11 淨土宗

大内龍二 1 大内商店 2 店主 3 化粧品、小間物卸 4 門司市新町二丁目 5 同 7 安政三年八月十一日 8 大分縣立石町 10 和歌 11 眞宗 河村貞之進 1 河村商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸小賣 4 門司市新町一の一四 5 同 7 明治四年十一月三日 8 山口縣小郡 9 創業四十年 10 魚釣、讀書 11 眞宗 柴田治助 1 吉井株式會社社長 3 化粧品、石鹼、食料品卸 4 門司市東本町一の三 一〇二 5 門司市大里萩尾吉井の郷 6 養生堂北九州販賣株式會社取締役 7 明治六年十月十日 8 奈良縣 10 庭園 11 淨土宗 柴田忠勝 1 吉井株式會社専務取締役 3 化粧品、石鹼、食料品 4 門司市東本町一の三一〇二 5 同 6 養生堂北九州販賣株式會社専務取締役三向マヌタ 1 販賣株式會社取締役 7 明治四十四年十月九日 8 門司市 10 讀書 11 淨土宗 西野安之輔 1 いづ安 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 門司市内本町二丁目 5 同 7 明治三十四年八月十一日 8 大阪府岸和田市 11 眞宗 工藤久城 1 工藤化粧品部 3 石鹼化粧品 4 小倉市馬借町一六三 5 同 7 明治二十九年十二月十四日 8 大分縣 10 尺八 11 眞宗 清水治一郎 1 清水商店 2 店主 3 化粧品卸 4 小倉市米町三丁目 5 同 6 三向マヌタ

1 株式會社専務取締役 7 慶應三年七月八日 8 福岡縣八屋町 10 多題にして書盡せず 11 泉道大本 土肥七三郎 1 葛屋 2 店主 3 化粧品卸 4 小倉市島町四丁目 5 同 7 明治二十二年三月七日 8 小倉市 11 淨土宗 和田吉壽 1 和田號 3 化粧品石鹼卸 4 小倉市砂津二一 5 同 7 明治三十二年一月三十日 8 小倉市赤坂一二四 10 擲球、魚釣 11 眞宗 安井瀧二郎 1 合資會社井上德商店 2 代表社員 4 戸畑市東本町二丁目 5 同 7 明治十年三月二十五日 8 奈良縣 9 創業大正九年會社設立昭和六年 10 商業專念 11 人の道 高倉善喜 1 高倉本店 2 店主 3 化粧品、石鹼卸 4 八幡市大門町四丁目大門市場通り 5 同 6 高倉石鹼工場經營主 7 明治三十八年十月十八日 8 大分縣日田郡 9 高倉本店勤務 10 スポ一 11 眞宗 野村松三 1 野村商店 2 店主 3 化粧品卸 4 八幡市枝光實町四丁目 5 同 7 明治二十二年五月七日 8 山口縣徳山町 10 釣 11 眞宗 宮地俊作 1 宮地新山堂 2 店主 3 小間物化粧品貴金屬類 4 若松市明治町三丁目 5 同 7 明治十五年四月八日 8 九州若松市新地一丁目 10 擲球 11 神佛 土師市松 1 合資會社大國屋本店 2 代表社員 3 小間物、化粧品卸商、香油化粧品製造

田町 5 同 7 明治二十四年十一月十日 8 福岡縣八女郡福岡町 10 釣 11 淨土宗 恒崎久右衛門 1 恒崎洋品店 2 店主 3 小間物、雜貨、化粧品卸小賣 4 伊田町橋通り 5 同 7 明治二十年八月十九日 8 大分縣宇佐郡長峯村 9 元産業株式會社取締役 11 眞宗 菅野要二 1 菅野要二商店 2 店主 3 化粧品、石鹼卸商 4 後藤寺木町 5 同 6 卯乳石鹼株式會社監査役 7 明治十一年十月十三日 8 岡山縣上房郡中津井村 10 釣 11 眞宗 松若半治 1 合資會社松若本店 2 店主 3 石鹼化粧品卸 4 田川郡金田町 5 同 7 明治十七年二月二十七日 8 田川郡赤村 10 釣 11 眞宗 樋口護善 1 樋口商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 八女郡羽大塚町 5 同 7 明治八年五月八日 8 福岡縣八女郡三河村酒井田 11 金光教 外村東太郎 1 紅屋號 3 小間物化粧品卸 4 糸島郡前原町大字前原 5 同 7 明治二十年十月二十二日 8 福岡縣 三津木葵一 1 三津木總本店 2 店主 3 小間物化粧品卸商 4 京都郡行橋町南本町二八二一 5 同 7 大正七年九月二十四日 8 行橋町 10 柔道 11 眞宗 藥田勝助 1 紅屋本店 2 店主 3 各種石鹼類小間物化粧品卸商 4 木屋瀬町七七九 5 同 7 明治大興代理店、納稅代表、消防小頭兼會計 7 明治二十七年十月十五日 8 木屋瀬町 9 繼

續事業 10 讀書、園芸 11 淨土宗 三島開作 1 マトノ小間物店 3 小間物化粧品卸、糸紐、履物 4 二日市町 5 同 7 明治二十四年二月十二日 8 福岡縣 矢野正男 1 矢野商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 嘉穂郡大隈町 5 同 7 明治三十五年六月二十二日 8 福岡縣嘉穂郡大隈町 9 矢野百太郎死去相繼人 倉田嘉一 1 倉田本店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 山門郡柳河町 5 同 7 明治十六年八月三十日 8 柳河町 尾藤延吉 1 尾屋 2 店主 3 化粧品小間物卸 4 朝倉郡甘木町七三六 5 同 6 昭和キママ館主 7 明治八年六月十一日 有本勝藏 1 玉光堂 3 藥店化粧品、小間物、石鹼卸 3 築上郡築城の中心六四二 5 同 7 明治二十八年九月一日 8 築城町 9 五ヶ年間藥種商店員 10 植木 佐賀縣 龜山善助 1 龜山商店 3 化粧品卸商 4 佐賀市松原町九二 縣廳通 5 同 7 明治三十三年二月二十二日 8 佐賀縣神崎郡 11 天台宗 川崎虎三郎 1 川崎商店 2 店主 3 小間物化粧品卸商 4 佐賀市水々江町二七九 5 同 7 明治二十九年九月十日 8 長崎縣南高來郡神代村 11 眞宗 友真義助 1 藤棚、友真義助

商店 2 店主 3 化粧品、小間物卸 4 石鹼卸商 5 佐賀市新馬場 5 同 6 佐賀化粧品商組合理事、西九州マスタ一販賣株式會社取締役 7 明治三十八年七月二十日 8 佐賀市 10 讀書 11 眞宗 平野憲治 1 平野憲治商店 2 店主 3 小間物雜貨卸 4 佐賀市長瀬町二八 5 同 6 長瀬町青年團團長 7 明治四十二年九月二十三日 8 佐賀市 10 讀書 11 眞宗 山田萬吉 1 萬商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 佐賀市長瀬町五八 5 同 7 明治元年五月八日 8 佐賀市 10 觀劇 11 眞宗 峰 金松 1 峰金本店 2 店主 3 化粧品小間物雜貨卸 4 唐津市大石町二四四 5 同 6 唐津市化粧品卸商組合長、商工會議所議員 7 明治九年三月五日 8 唐津市大石町 9 唐津市魚屋町多久島商店員十七少年勤務 10 園芸、萬年青 11 眞宗 西本願寺派 永井米藏 1 株式會社日の本石鹼製造所 2 常務取締役 3 石鹼製造販賣 4 鳥栖町 5 同 町藤木二三四〇 7 明治十四年一月二日 8 東京 9 東京中日實業株式會社社員 10 讀書、園藝 11 眞宗 古川健次 1 古川商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸 4 小城町 5 同 7 明治三十五年十月三十一日 8 佐賀市 10 讀書 11 眞宗 荒木與七 2 店主 3 小間物

化化粧品卸 4 神崎町 7 明治十四年一月一日 11 淨土宗 田代禮三 1 田代商店 2 店主 3 小間物、化粧品卸商 4 杵島郡高橋 5 同 7 明治二十七年九月二十五日 8 佐賀縣杵島郡朝日村 9 伊萬里町袋屋川原兵助商店支配人 10 擲球 長崎縣 內田勇一 1 吉井商店 2 店主 3 化粧品、石鹼卸商 4 長崎市西濱町八六 5 同 7 明治二十八年六月十日 8 山口縣下關市 9 前吉井商店支配人 11 淨土宗 富永政彦 1 富永屋 2 店主 3 化粧品、小間物、ロイヤル代理店 4 長崎市廣馬場町四 5 同 6 發光製藥會社顧問 7 明治十五年十一月十五日 8 福岡縣京都市豐津村 10 傳導、治療 11 基督教 丸橋三五郎 1 合資會社丸橋商店 2 代表社員 3 石鹼化粧品卸商 4 長崎市築町二二 5 同 7 明治十六年二月一日 8 同 7 明治十六年二月一日 8 滋賀縣愛知郡 11 眞宗 富原力造 1 富原商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 長崎市根津町二二 5 同 7 明治三十年六月二十五日 8 長崎縣西彼杵郡矢上村 9 佐賀市新免支店店員 11 眞宗 古賀徳一 1 肥佐古屋洋品店 2 店主 3 洋品雜貨化粧品 4 佐賀市松浦町三八 5 同 6 實業聯合會副組合長 7 明治十年十月二十日 8 佐賀市 11 眞宗 尾形勝次郎 1 尾形商店 2

店主 3 石輪、尚磨 4 熊本市河原町二二 5 同 7 明治十二年三月五日 8 福岡縣三浦郡安武村 11 眞宗

小島慶平 1 合資會社小島慶平商店 2 店主 3 蠟燭線香石輪製鐵門屋 4 熊本市南新坪井町一〇三 5 同 7 明治三十四年四月二十七日 8 熊本市 10 登山、旅行 11 眞宗

高田松茂 1 高田松茂商店 2 店主 3 化粧品、雜貨、小間物 4 熊本市船屋町一〇一 5 同 7 明治三十四年四月二十七日 8 熊本市 10 登山、旅行 11 眞宗

明治二十七年一月二十八日 8 福岡縣三井郡草野町 9 大正三年開業 11 眞宗

正清彌七 1 正清彌七商店 2 店主 3 化粧品、雜貨、小間物 4 熊本市外坪井一〇九 5 同 6 南九州マスマキ化粧品販賣株式會社專務取締役 7 明治十六年四月十三日 8 熊本市坪井一丁目 9 明治二十六年頃より化粧品に主力となる 10 讀書 11 眞宗

益田彌平 1 益田合名會社 2 社長 3 化粧品、石輪、問屋 4 熊本市明通通り一〇 5 同 6 養生堂熊本販賣株式會社專務取締役、熊本商工會議所議員 7 明治十四年四月十九日 8 熊本市 10 事業 11 眞宗

橋本昌幸 1 人吉藥局 2 店主 3 藥品、化粧品 4 人吉町字大工町四三の三 5 同 7 明治三十九年二月二十六日 8 熊本縣人吉町 10 音樂 11 淨土宗

前田徳次郎 1 前田洋品店

2 店主 3 和洋雜貨小間物化粧品卸小賣 4 人吉町字立町一〇七 5 同 7 明治三十二年八月十三日 8 球磨郡

中瀨實記 1 山鹿藥局 2 店主 3 藥品、食料品、化粧品卸小賣 4 鹿本郡山鹿町山鹿温泉前 5 同 7 明治二十三年五月十日 8 熊本市 9 藥劑師 11 眞宗

河本繁藏 1 合資會社河崎屋商店 2 代表社員 3 マヤス雜貨、小間物、化粧品卸 4 八代町本町 5 同 7 明治十五年十二月三日 8 熊本市 11 眞宗

米澤安起 1 米澤百貨店 2 店主 3 洋品雜貨、小間物化粧品 4 芦北郡水俣町大字合長 5 同 6 水俣町商工會議會長 7 明治二十六年九月十二日 8 熊本縣 9 大正六年開店 11 金光教

那須彌一 1 養生堂 2 店主 3 化粧品藥局 4 八代町字二の町六四 5 同 7 明治三十三年二月五日 8 熊本縣八代町 10 旅行 11 西本願寺

有馬實純 1 有馬本店 2 店主 3 小間物化粧品卸商 4 天草郡本渡町上南 5 同 7 明治二十七年五月二十五日 8 熊本縣 9 二十一歳より父の同業を繼ぎ今日に至る 10 弓道、讀書 11 眞宗本派本願寺

宮崎縣

内村秀輔 1 内村商店 2 店主 4 宮崎市旭通二の七 5 同 7 明治三十二年十二月十八日

8 鹿兒島縣日置郡田布施 11 眞宗

堀 高一郎 1 シラヤ小間物店 2 店主 3 小間物、化粧品卸 4 宮崎市江平町二丁目 5 同 7 明治三十八年六月十五日 8 鹿兒島縣三好郡池田町 9 大分市にて十二年開店員世話 10 眞宗

橋本銀三 1 橋本本店 2 店主 3 化粧品、雜貨問屋 4 宮崎市橋北詰東入 5 同 7 明治二十年二月八日 8 大分縣白杵町 10 年二三回旅行する位 11 眞宗

新貝徳次郎 1 新貝商店 2 店主 3 販賣 4 延岡市柳澤町 5 同 7 慶應三年六月二十一日 11 眞宗

竹田夏平 1 竹田本店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 都城市中町二丁目 5 同 7 明治三十六年四月二十日 8 宮崎縣 11 眞宗

高原 操 1 高原商店 2 店主 3 小間物、化粧品、雜貨卸 4 小林町本町 5 同 7 明治二十年九月十四日 8 宮崎縣小林町 10 俳諧、山川談話 11 神道

馬場健藏 1 馬場愛身堂店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 小林町愛宕町二丁目 5 同 6 鹿兒島縣合調會會長 7 明治二十年十一月二十日 8 大分縣 10 眞宗

鈴木松之助 1 鈴木本店 2 店主 3 小間物化粧品雜貨卸商 4 宮崎郡佐土原町四丁目 5 同 7 明治十三年十一月七日 8 佐土原町 9 鈴木本店主人 10 眞宗

鹿兒島縣

今村政吉 1 九十九屋本店 2 店主 3 榨油、人毛製品、白粉 4 鹿兒島市山崎町 5 同 7 明治二十九年一月一日 8 鹿兒島縣 10 旅行 11 眞宗

川吉三三 1 三州化粧品小間物商報 2 社長、主幹 4 鹿兒島市西町七七 5 同 6 九加屋化粧品店 7 明治十八年一月二十日 8 鹿兒島縣指宿郡 9 前報知新聞勤務 10 眞宗 11 眞宗

北川善四郎 1 北川商店 2 店主 3 小間物化粧品玩具具卸 4 鹿兒島市仲町松山通り四一 5 同 7 明治二十四年七月二十一日 9 先代より五十五年 11 大谷派

清園 豊 1 金スズメ商店 3 製油業 4 鹿兒島市仲町二七 5 同 7 明治四十四年九月二十日 8 鹿兒島市仲町 10 信仰 11 天理教

玉山淺太郎 1 レコード石輪鹿兒島販賣所 2 店主 3 石輪ロイヤル卸商 4 鹿兒島市住吉町五 5 鹿兒島市藥師町三四 6 鹿兒島化粧品商會組合理事長 7 明治七年一月十九日 8 岩手縣盛岡市 9 内務省、神奈川縣廳、大阪府廳、兵庫縣廳に在官

沖繩縣

其和洋雜貨、小間物、化粧品 4 川邊郡枕崎町枕崎三四六五 5 同 7 明治七年三月二十七日 8 鹿兒島縣日置郡伊作町田尻 9 開業以來四十年 10 乘馬 11 佛敎

興村義雄 1 興村義雄 2 店主 3 小間物化粧品卸小賣 3 薩摩郡川内町 5 同 7 明治三十一年六月九日 8 川内町 9 元米穀問屋 10 讀書、旅行 11 眞宗

新元徳次郎 1 新元商店 2 店主 3 小間物、化粧品雜貨卸 4 那覇市上ノ蔵町一の二五 5 同 7 明治三十年一月五日 8 鹿兒島市 10 音樂、讀書 11 眞宗

新入糖之助 1 マーケット 2 店主 3 實用百貨、化粧品小賣 4 那覇市東町三の六一 5 同 7 明治三十年五月二十一日 8 福岡縣 9 前明觀衆商店支配人 10 乘馬、魚釣 11 眞宗西派

竹内三和 1 ミツア竹内商店 2 店主 3 化粧品、石輪、雜貨卸小賣 4 那覇市西本町五の二八 5 同 6 那覇新藥會社相談役、所得税調査委員 7 明治八年四月十三日 8 大阪市 9 既往三十五年來當業 10 讀書、俳句 11 眞宗

山下昇男 1 山下好妙堂 3 化粧品、雜貨卸商 4 那覇市大門前通り 5 那覇市東町四の三五 7 明治三十七年二月十三

臺灣

日 8 鹿兒島縣鹿兒島郡各山町松先通り 10 眞宗

補見長補 1 補見本店 2 店主 3 化粧品卸 4 首里市當藏町一の九 5 同 7 安政六年三月二十五日 8 和歌山縣 10 眞宗

河合莊太郎 1 合資會社小川商店 2 社長 3 金物、笈物、化粧品卸 4 基隆市義重町三の七七 5 同 7 明治二十二年八月二十二日 8 岡山 9 小川商店支配人 10 多趣味 11 一般

櫻井洋之助 1 櫻井商會 2 支配人 4 基隆市元町二の四二 5 同 6 倉庫信用利用組合理事 7 明治三十二年 8 廣島縣 9 眞宗

岡部誠介 1 越智支店 2 店主 3 石輪、食料品問屋 4 臺北市京町三の八 5 同 7 明治十七年四月一日 8 福井縣 11 眞宗

香取晴堂 1 臺灣化粧品雜貨商報社 2 主幹 3 業界機關新聞發行 4 臺北市京町三の一 5 同 7 大和町四の二 6 臺灣藥劑師 7 明治四十年三月八日 8 東京市芝區 10 演藝映畫 11 眞宗

神木實郎 1 株式會社神木洋行 2 取締役社長 3 化粧品、雜貨卸問屋 4 臺北本店臺北市京町二の一、臺南支店臺南市大宮町一丁目 5 臺北支店其他會社取締役 7 明治二十三年六月十六日 8 大阪市 10 ゴルフ

吳淡梅 1 合資會社新恒德商行 2 代表社員 3 和洋什貨化粧品卸 4 臺北市入船町一の八 5 同 7 明治四十二年九月十日 8 臺北市 9 先代から該店で奉公し老父の隱退後代表社員となる 10 庭球、讀書、撞球 11 佛敎

小林啓七 1 合資會社大崎公司 2 代表社員 3 和洋雜貨化粧品卸 4 臺北市表町一の二六 5 同 7 明治十二年二月十日 8 大阪市 10 眞宗 11 妙心寺派臨濟宗

木村米太郎 1 山陽堂藥舖 2 店主 3 ヌスリ化粧品卸小賣 4 臺北市新起町二の一 5 同 8 明治二年九月二十日 8 廣島縣 9 明治三十五年開業 10 社會事業關係 11 眞宗

許以立 1 許文記商行 2 店主 3 和洋雜貨商 4 臺北市永樂町四の六七 5 同 6 アサヒ鞋袋臺灣總代理店取締役 7 明治十八年十一月二十日 8 臺北市松山郡 9 アサヒ鞋袋總代理店支配人 10 眞宗、讀書 11 佛敎

許建泰 1 許崇昌商店 2 店主 3 小間物化粧品卸 4 臺北市入船町一の八二 5 同 10 眞宗、讀書 11 佛敎

許必關 1 老文記商店 2 店主 3 和洋雜貨、化粧品卸 4 臺北市永樂町三の三七 5 同 7 臺北市永樂町一〇の七 8 臺北州 9 許文記商店の店主 10 運動、讀書 11 佛敎小乘派 12 佛敎

許村元造 1 十一層商店 2 店主 3 化粧品卸商 4 臺北市新起町一の二二、支店高雄市海町一の一七 5 臺北市西門町二の二 7 明治二十年十一月十日 8 兵庫縣津名郡洲本町六丁目 10 眞宗、魚釣

李火川 1 李興興洋品店 2 店主 3 小間物、化粧品、雜貨卸 4 臺北市太平町三の一 5 同 7 明治三十三年六月七日 8 臺北州

施九二 1 德利商店 2 店主 3 小間物、什貨、化粧品、卸賣 4 臺中市榮町四の五 5 同 7 明治十五年十月十七日 8 臺中市彰化郡鹿港街 9 元利金水日用什貨支店支配人 10 眞宗 11 佛敎

西川博子 1 合資會社西川商店 2 代表社員 3 化粧品 4 臺北市大和町三の二 5 同 7 大正四年一月一日 8 大阪市 10 眞宗 11 佛敎

洪補三 1 新義成洋品店 2 店主 3 洋品雜貨 4 臺中市錦町四の六八 5 同 7 明治三十三年十一月九日 8 臺中市 9 元共進商行代表者 10 眞宗、讀書 11 佛敎

賴高來 1 萬榮商店 2 店主 3 小間物雜貨、化粧品卸小賣 4 臺中市新興町五の二六 5 同 6 全安堂本店の帳房 7 明治二十一年十月四日 8 臺中州大屯郡北屯庄邱厝子七三 9 眞宗 11 眞宗

名取學文 1 名取屋商店 2 店主 3 小間物、化粧品、理髮器 4 臺中市濠洲町三の七 5 同 7 明治二十四年十一月七日

山梨縣東山郡三富村 10 大

梁坤敏 1 廣裕興支店 2 店主 3 日用雜貨、和洋雜貨 4 臺中市濠洲町四の一 5 同 6 合和公司監事役 7 明治四十二年二月十九日 8 臺中市 9 第一、第二、店主 10 運動 11 佛敎

阿波禮次郎 1 阿波禮商行 2 店主 3 洋品雜貨、有名化粧品卸專門 4 臺南市大宮町二丁目 5 同 6 臺南市協議會會員、臺南市方面委員、建築組合理事 7 明治九年十一月十八日 8 大阪市 9 明治三十八年十月開業 11 眞宗

柯 福 1 福利商店 2 店主 3 和洋雜貨、化粧品類 4 臺南市本町三の三〇 5 同 6 和洋雜貨商會組合長 7 明治二十七年十月二十一日 8 高雄州 11 佛敎

瀧金寛 1 回生堂藥房 2 店主 3 藥種賣藥化粧品卸 4 臺南市錦町三の二一九 5 同 7 明治三十二年十月十日 8 臺南市 9 博愛堂支配人 10 眞宗 11 佛敎

眞 漢 1 瑞興商店 2 店主 4 臺南市本町三の六四 5 臺南市永樂町二の三〇 8 明治九年六月二十二日 8 臺南市 9 元寶玉金銀商店主 10 眞宗 11 佛敎

藤子安 1 安全昌洋品店 2 店主 3 洋品卸小賣 4 臺南市本町三丁目 5 同 7 明治十一年六月十四日 8 臺南 9 同 市内本町三丁目榮昌商店店主

の弟 10年中無休業在店 11佛
楊源 1五福商店 2店
主 3洋品雜貨普濟堂 4
臺南市末廣町通 6安樂共榮貯
金會理事 8臺南 9開業以來
二十二年
吳新登 1鼎茂隆 2店主
3和洋雜貨吳順源百貨商 4嘉
義市西門町一の三二 5嘉義市
元町七の四二 7明治三十八年
十月十七日 8嘉義市 10讀書
11佛敎
會 合 1聯發商店 2店
主 3和洋什貨 4嘉義市北門
町四の一四五 5同 7明治八
年六月十五日 8嘉義郡民雄庄
10圖書 11佛敎
豐興 1新州商店 2
店主 3和洋雜貨 4新竹市東
門町三 5同 7明治二十八年
八月十九日 8新竹市 9元三
益本店帳場係
吳古松 1新協源商行 2
店主 3雜貨卸商 4臺灣彰化
市南門 5同 7明治二十九年
十二月七日 8彰化市
黃妙火 1黃妙火商店 2
店主 3洋品什貨 4彰化市南
門町二四 5同 7明治十六年
三月四日 8臺灣彰化市 11佛
敎
易金枝 1廣生商店 3洋
品雜貨 4高崎市鹽堤町三 5
同 6實業協會評議員 7明治
二十九年九月五日 8臺中州大
甲郡大甲街 10登山、將棋 11
佛敎
大塚南吉 1十一屋支店 2
支配人 4高崎市湊町二の十七

主 3日用雜貨 4屏東市本町
二八〇 5同 7慶應三年八月
十六日 8臺灣屏東市 9吳服
店見習 10世界遊覽 11孔子教
林登 1源興商行 2
店主 3雜貨 4高雄州旗山郡
旗山街旗山三六七 5同 6ス
シダード代理店 7明治二十
四年九月三日 8高雄州旗山郡
御用雜貨特約店代理店 10國
語 11神敎
丁水來 1丁水來商行 2
店主 3雜貨卸商 4具林郡埔
鹽庄西勢湖 5同 7明治四十
四年六月六日 8臺中州具林郡
9元雜貨店の店員 10魚釣、讀
書
阿部 1阿部藥房 2店
主 3藥種化粧品 4京城府本
町三の六七 5同 7明治十七
年六月十八日 8大分縣 9代
新運登 1愛生堂藥局 2
店主 3藥品製造販賣業 4京
城府本町二の二七 5同 6三
共商事株式會社取締役 7明治
三十八年十二月十五日 8廣島
市 10多味 11眞宗
新井俊次 1株式會社新井藥
房 2社長 3藥種化粧品 4京城
府南大門通二の一八 5同
7明治四十一年二月二十六日
8大阪府 10モルブ
岡田永治 1岡田永盛堂 3
藥種商 4京城府野町一の九
2 5同 6樂天堂製藥株式會

社 7慶應三年七月八日 8和
歌山縣伊都郡高野町高野山 9
大正六年開業 10圖書、盆栽
11眞宗
川瀨清次 1川瀨清生堂藥房
2店主 3藥種、賣藥、有名化
粧品卸小賣 4京城府本町四の
六五 5同 7明治二十四年十
一月一日 8福岡縣三井郡山本
村耳納 9前京城化粧品組合長
11眞宗
高橋芳翠 1滿鮮化粧品小間
物商報社 2主幹 3藥界紙
4京城府藤町九 5同 6滿鮮
之商界社長主幹 7明治二十
九年五月二十九日 8岐阜縣
9藥業 11淨土眞宗
月本善次郎 1月本善次郎商
店 2店主 3化粧品卸 4京
城府明治町二の四五 5同 7
明治二十六年十二月十九日 8
京都市 10圖書 11淨土宗
富本善吉 1西大門藥局 2
店主 3藥局、化粧品、小賣
4京城府竹添町一の九一 5同
町一の八八 8山形市 9藥劑師
10圖書 11佛敎
中江重三郎 1日の丸釜山店
2店主 3小間物、半ふり、化
粧品 4京城府本町 5釜山府
辨天町一丁目 6釜山府化粧品
組合副會長 7明治十九年五月
十三日 8滋賀縣神崎郡南五ヶ
莊 9京城本店設立者 10圖書
11東本願寺
中江和平治 1日の丸婦人百
貨店 2店主 3小間物、化粧
品婦人雜貨品 4京城府本町一
の四二 5同 7明治十年六月

七日 8滋賀縣神崎郡南五ヶ莊
村字金堂六〇八 9三代目營業
を引継ぐ 10商賣の心 11大谷
派東本願寺
平田一平 1株式會社平田百
貨店 2社長 3各種百貨 4
京城府本町一の五一 5同府吉
野町九一 6平田育愛會理事長
7明治十九年六月十六日 8廣
島市 10圖書 11眞宗
藤川卯三郎 1藤川商店 2
店主 3石鹼、蠟燭、和洋雜貨
卸 4京城府大和町一の五一
5同 7明治三十一年三月十八
日 8滋賀縣彦根 11眞宗
藤田春富 1藤田天壽堂藥局
2店主 3藥品化粧品 4京城
府漢江通一三 5同 7明治二
十七年三月九日 8大阪府 10
圖書 11眞宗
三田村實 1三田村商店
3化粧品小間物雜貨卸 4京城
府水船町四五 5同 7明治二
十九年九月二十四日 8福井縣
9大正四年并屋號入店大正十五
年獨立開業 11眞宗
水谷虎太郎 1夏川京城支店
2支配人 3化粧品婦人雜貨小
間物卸 4京城府本町一の二三
5同 7明治二十四年五月七日
8滋賀縣彦根町 11眞宗
富本吉次 1宮本千粒堂 2
店主 3藥品一般、化粧品類
4京城府本町三の三〇 5同
7明治八年二月九日 8大分縣
9井上藥品部主任 10讀書、運
動 11神佛敎
山岸爲次郎 1山岸天佑堂
2店主 3化粧品小賣 4京城
府本町一の五一 5同府野町二

の七四 7明治三十三年三月二
日 8東京市 10野蠻 11眞宗
山本徳三郎 1杵屋號 2店
主 3化粧品卸商 4京城府本
町二の二五 5同 6現商工會議
所議員 7明治十七年四月十六
日 8兵庫縣津名郡洲本町 11
眞宗
山脇三郎 1株式會社三中
井 2取締役本店長 3百貨店
4京城府本町一の四五 5同
7明治二十三年五月十五日 8
滋賀縣神崎郡 10圖書 11眞宗
李徳 1博愛堂藥局 2
店主 3卸小賣 4京城府宮崎
路三の二五 5同 7明治四十
年六月十五日 8江原道 10野
球
宇高直藏 1合資會社玉植商
店 2代表社員 3雜貨卸商
4仁川府外里 5同 6仁川物
産株式會社、玉置火保會社取締
役 7明治十九年十月二日 8
和歌山縣 10圖書 11本願寺
下倉誠一郎 1福同商店藥局
2店主 4仁川府宮町八 5同
7明治二十九年二月二十五日
8和歌山縣 11眞宗
田中 1田中商店 2
店主 3莫大小雜貨卸 4仁川
府本町四の四 5同 6木村組
出資經營者 7明治十八年二月
十八日 8高松市 10圖書 11
佛敎
南方新一 1南方商店 2店
主 3化粧品、洋雜貨卸 4仁
川府仲町三丁目 5同 6仁川
物産株式會社取締役 7明治二
十五年九月十一日 8和歌山縣
9明治二十五年開業同四十年父

死後相續 10大弓 11佛敎
古田新治 1古田洋品店 3
洋裝雜貨化粧品 4仁川府本町
四丁目 5同 7明治十年十二
月二十七日 8大分縣下毛郡
11佛敎
櫻利市 1櫻商店 2店主
4仁川府支那町四六 5同 7
明治二十年十二月二十日 8尾
道市 10圖書 11眞宗
韓鳴 1高松商會 2店
主 3洋品雜貨、儲蓄城府屬
4開城府大和町 5同 7明治
三十四年九月二十三日 8開城
府 10登山、讀書 11佛敎
孫昌善 1孫昌善商店 2
店主 3雜貨卸商 4開城府南
大門通一の二二 5同 7同府
東本町五三八 7明治三十八年
四月二十五日 8開城府 9商
業 10乘馬、旅行 11眞宗
西岡峰次 1西岡藥房 2店
主 3藥種、化粧品 4開城府
大和町一〇六 5同 7明治二
十六年三月二十二日 8佐賀縣
10盆裁 11淨土宗
秋田實彦 1秋月實彦商店
8雜貨化粧品卸商 4群山市
町三の一三八 5同 7明治三
十五年十一月十九日 8名古屋
市 11眞宗
工藤鶴松 1鶴松本店 2店
主 3化粧品雜貨 4群山市
取締役 7明治二十三年九月二
日 8愛媛縣西條町 9矢野吳
服店支配人 10玉突
武田基助 1タタタ藥局 2
店主 3藥業一般 4群山市大
和丁一〇 5同 6群山市日本基

基督教日曜學校長、群山藥業組
合長 7明治二十二年五月十三
日 8殺賀縣 9京城新井藥房
10草花園藝 11キリスト敎
村田誠造 1村田商店 2店
主 3化粧品雜貨卸 4群山市
元町三 5同 7明治二十八年
十二月一日 8愛知縣 9京城
鬼頭支店員 11眞宗
伊藤幸吉 1伊藤藥店 2店
主 3藥品、化粧品、寫真材料
木浦府常盤町二の六一 5同
7明治二十九年八月八日 8名
古屋市 10盆裁 11眞宗
久保田彌次郎 1夏川木浦分
店 2店主 3小間物化粧品卸
4木浦府常盤町二の四 5同 7
明治二十九年一月五日 8滋賀
縣 9夏川釜山支店支配人 11
眞宗
松井幹一 1松井商店 2店
主 4木浦府福山町一二 5
同 7明治三十六年一月五日
8山口縣 10長唄、讀書 11
佛敎
松村茂 1松村茂商店 2
店主 3雜貨化粧品卸 4木浦
府昭和通 5同 7明治三十
一年七月一日 8廣島市油屋町
石井種吉 1石井商店 3小
間物雜貨、化粧品卸小賣 4大
邱府元町一の一九 5同 7明
治七年三月六日 8佐賀縣牛津
町 10圖書 11眞宗
川鍋梅三郎 1川鍋藥店 2
店主 3藥品化粧品 4大邱府
元町一丁目 5同 7明治廿九
年一月一日 8東京府 9京城
藥株式會社支店支配人 11佛敎
佐伯清 1佐伯仁正堂 2

店主 3藥種賣藥化粧品 4大
邱府大和町七五 5同 7明治
三十三年五月七日 8山口縣
10圖書 11淨土宗
富江仲次郎 1夏川大邱分店
2店主 3小間物化粧品卸小賣
4大邱府元町一丁目 5同 6
大邱米株式會社、資生堂朝鮮販
賣株式會社各取締役 7明治二
十一年十二月十六日 8滋賀縣
9下關市夏川本店在勤 10圖書
長唄 11眞宗
加納 1加納小間物店
2店主 3化粧品小間物洋品雜
貨卸小賣 4本店釜山府大倉町
三の一三、支店同府宮町公設
市場内 5釜山府大倉町三の一
三 7明治三十七年一月三日
8富山縣 10商業 11眞宗
川島喜藏 1朝鮮化粧品雜貨
商報社 2社長兼主筆 4釜山
府大邱町二の二二 5同 6朝
鮮藥報社社長兼主筆 7明治十
三年八月一日 8茨城縣 9前
日刊朝鮮時報社長 10讀書 11
眞宗
大黒西松 1合資會社大黒南
海堂 2代表者 3藥種商 4
釜山府辨天町一の五二 5同府
谷町二の一六 7明治十二年
二月二十二日 8和歌山縣日高郡
白崎村神谷 9大阪府道修町藥
種商 11淨土宗
富原研二 1釜山化粧品合資
會社 2無限責任社員 3有名
化粧品石鹼問屋 4釜山府本町
三の三六 5同府大邱町一丁目
6合資會社近藤商店無限責任社
員 7明治九年一月三日 8京
都府 11佛敎

- 8 渡賀縣 11 眞宗
- 9 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 10 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 11 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 12 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 13 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 14 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 15 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 16 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 17 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 18 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 19 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 20 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 21 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 22 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 23 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 24 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 25 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 26 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 27 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 28 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 29 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 30 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 31 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 32 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 33 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 34 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 35 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 36 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 37 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 38 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 39 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 40 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 41 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 42 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 43 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 44 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 45 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 46 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 47 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 48 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 49 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 50 佐賀縣 9 大正十二年獨立開

支那

- 7 明治三十四年八月四日 8
- 9 大正十二年獨立開
- 10 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 11 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 12 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 13 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 14 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 15 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 16 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 17 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 18 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 19 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 20 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 21 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 22 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 23 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 24 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 25 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 26 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 27 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 28 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 29 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 30 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 31 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 32 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 33 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 34 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 35 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 36 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 37 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 38 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 39 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 40 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 41 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 42 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 43 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 44 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 45 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 46 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 47 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 48 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 49 佐賀縣 9 大正十二年獨立開
- 50 佐賀縣 9 大正十二年獨立開

追補

- 大關 1 大關商店 2 店
- 3 洋物、小間物、化粧品卸
- 4 日用品、書籍文具 4 北海道余
- 5 市町大川町三八一 5 同 7 明
- 6 治三十二年十一月十日 8 新潟
- 9 縣 9 將棋 11 淨土眞宗
- 10 福島久治 1 福島洋品店 2
- 11 店主 3 小間物、雜貨、化粧品
- 12 卸和洋酒、雜貨 4 山形縣新庄
- 13 町五日町八九 5 同 7 明治十
- 14 六年六月四日 8 山形縣新庄町
- 15 10 魚釣 11 曹洞宗
- 16 平山善右衛門 1 平山商店
- 17 2 店主 3 小間物化粧品 4 宮
- 18 城縣鹽釜町釜之前一五六 5 同
- 19 7 明治二十三年一月十日 10 將
- 20 棋、釣
- 21 土屋佐吉 1 伊勢屋 2 店主
- 22 3 小間物、化粧品卸 4 埼玉縣
- 23 大里郡深谷町仲町一九六 5 同
- 24 7 安政三年二月七日 8 埼玉
- 25 縣 10 製粉 11 泉道大木教
- 26 鶴岡太郎 1 鶴岡本店 2
- 27 店主 3 雜貨、砂糖、小麥粉
- 28 4 銚子市觀音後 5 同市東町二
- 29 七二 7 明治十八年七月十二日
- 30 11 淨土眞宗
- 31 寺島彦太郎 1 寺島彦太郎藥
- 32 房 2 店主 3 藥業兼營化粧品
- 33 卸小賣 4 銚子市本通二の一八
- 34 八 5 同 6 銚子海軍藥業組合
- 35 長 7 明治九年二月十七日 8
- 36 千葉縣 9 祖先以來 10 讀書、
- 37 讀書、狂歌文集、其他百餘 11
- 38 最高哲學、大乘佛敎、眞宗
- 39 岩淵 剛 1 岩淵藥局 2 店
- 40 主 4 千葉縣印旛郡佐倉町鎮木

業界公人私人

一、昭和九年十二月一日より同九年十一月三十日に至る一年間の業界人の動向を記す。

二、調査は従って全国各地の商報に據る。

十二月

手塚達之輔氏 相州浦賀町化粧品小間物卸商手塚寅藏氏長男山田かれ子嬢と結婚—十一月十六日

山崎高晴氏 花王石鹼株式会社社長瀧商會取締役副社長に就任—十一月十六日

氏は大正六年京都帝大法學部を出て川崎造船に入社、後社命を受けて歐米に遊ぶこと六年歸朝して職工課長となつたが、財界恐慌に會するや、松方社長に殉じて退社、昭和四年、阪急百貨店に入り總務として關西百貨店界に縱横の才腕を揮はれた人、社長瀧富郎氏の義兄。

長瀬常一氏 長瀬商會事務取締役兼任、常務監査役に就任。

伊藤東兵衛氏 名古屋中東商店主、愛知縣起町の素封家眞喜三郎氏愛孫かす江嬢と結婚、新



氏は大正六年京都帝大法學部を出て川崎造船に入社、後社命を受けて歐米に遊ぶこと六年歸朝して職工課長となつたが、財界恐慌に會するや、松方社長に殉じて退社、昭和四年、阪急百貨店に入り總務として關西百貨店界に縱横の才腕を揮はれた人、社長瀧富郎氏の義兄。

業界公人私人

二月

岩谷満壽子氏 岩谷商會主岩谷次氏長女、岩村一嬢氏と婚約並び、神田明神に結婚式を畢る—二月一日

久保田四郎氏 合同油取締役總務部長、朝鮮へ—二月一日

鳥居榮一氏 大阪貨物雜貨商鳥居久吉氏長男、寺田賢子嬢と結婚—二月一日

山崎麻吉氏 ライオン大阪支店長、土佐堀基督教青年會に於いて同會夜學校生徒のため「先代小林富次郎を語る」と題して講演—二月一日

瓜田米吉氏 高山小間物化粧品商組合長、上京わが社訪問—二月一日

壽原英太郎氏 壽原商事株式會社社長、代議士、わが社訪問—二月一日

三上竹藏氏 京都小間物化粧品卸商同業組合副組長に重任—二月一日

高橋健太氏 東京三男商店工場勤務、紀元節の佳辰に精勤從業員として、東京府知事より表彰さる—二月一日

兒玉武八氏 大阪中山太陽堂製造部長、能率増進、工場安全確保の實行者として大阪府知事より表彰さる—二月一日

藤津良藏氏 下關市藤津總本店顧問、八日上京、わが社訪問

一月

井澤利一郎氏 京都刷子業、米國視察より歸朝—一月十五日

豐田達治氏 花王石鹼本舖販賣部勤務、同本舖先代二十三回忌記念として海外視察派遣を命ぜられ横濱解纜の淺間丸にて渡米—一月十八日

萩村龜太郎氏

桃谷順一氏

杉山綱吉氏 東京組合役員、何れも勤続十年、表彰を受く—一月二十三日

佐原徳治郎氏 サハラ香油本舖事務、岩井得之助氏長女英美嬢と結婚—一月二十六日

青木眞三郎氏 大阪純美堂商會取締役渡滿。

小林昭男氏 大阪石鹼原料商小林正福氏の長男、皇太子殿下と同日に誕生、大朝朝日新聞社より記念メダルを贈らる。

栗木和義氏 中津市小間物化粧品商栗木彌藏氏二男、皇太子殿下と同日に誕生、朝日新聞社より記念メダルを贈らる。

小川三郎氏 大阪小川香料店新設の東京支店店主として着任。

前田健太郎氏 中央化粧新報主幹に就任。

中村利一氏 資生堂札幌配給所主任に轉任。

湯口貞夫氏 シヤホンの素山田商店横濱出張所主任、本社誌

遠藤直次郎氏 シヤホンの素山田商店、横濱出張所主任に就任。

山本長平氏 東京コマ化粧品本舖山本秀作氏嚴父、二日逝去、享年六十五。

高木美代氏 合資會社ヤマキ商會代表社員、四日逝去、享年五十九。

板倉武之助氏 京城板倉商店店主、十四日逝去、享年六十七。

古牧りん子氏 横濱初雁染洗粉本舖古牧源次郎氏令閨、十六日逝去、享年三十五。

久保子三三氏 久保力松東京支店久保力松氏令弟、十七日逝去、享年三十五。

高坂金次郎氏 歌舞伎屋先代裝飾業界の名物男として業界にも縁故の深かつた人、十七日逝去、享年六十三。

鶴井利郎氏 カモキのハイトリ紙製造所主、二十五日須磨に逝く。

岡田茂運次郎氏 神戸港川薬局支配人岡田五郎氏嚴父。二十五日逝去、享年八十五。

村上きく氏 仙臺化粧品商業組合常務理事村上安之助氏祖母三十三日逝去、享年八十三。

神崎イワ氏 大阪シラ化粧品本舖店主神崎義臣氏令閨、三十一日逝去、享年四十七。

近藤又吉氏 豊橋市片野本店
機軸従業員として、愛知縣知事
より表彰さる。――

外池五郎三郎氏

阪本一郎氏

福原信三氏

久保政吉氏

奥住源藏氏、東京組合の増員
役員選挙に當り化粧品製造部
より何れも當選――十五日

井上豊治氏 大阪讀刷子雜貨
商井上豊一郎氏令息、平塚分
子織と結婚式を舉ぐ――同

中村正枝氏 大阪讀刷商中村
泰太郎氏次女、吉田寛氏を舞
子に迎へ結婚――十六日

西尾角藏氏 朝鮮化粧品雜貨
商報社主幹に就任――二十日

小林民治氏 白鶴石鹼本舖小
林捷拾氏令息、滿洲視察へ――
二十一日

北川まさ子氏 大阪北川香粧
園主北川源作氏長女、上田清氏
を舞子として迎へ結婚式を舉
ぐ――二十五日

金井健二氏 大阪婦人小間物
雜貨商、玉田一子嬢と結婚――
二十六日

坂本順介氏 門司吉井製糖社員
勤続十三年の勤勤者として門司
商工會議所より表彰――同

林恒吉氏 養生堂京都販賣株
式會社常務取締役就任。――
二十八日

鶴井玄一氏 カモキのハイト

紙製造所主先代の名を襲ひ利
郎と改名

武川吉雄氏 ライオン商標本
舖廣告部長、舊名藤重を吉雄と
改む

谷井千次郎氏 藥學博士、株
式會社理事會館社長に就任。

太田清氏 マスター化粧品大
阪出張所長に就任。

岡田周太郎氏 大阪杉田宗助
商店支配人 入院加療中の虛全
快退院。

田中善助氏 廣島田中善助商
店主、株式組織に改め社長に
就任。

小西キン子氏 大阪小西儀助
氏令閨、一日逝去、享年七十二

齋藤かづ子氏 京都あづつ香
油發賣元齋藤要助氏母、二日
逝去、享年七十四。

坂平八郎氏 名古屋化粧品小
賣業組合組長、四日逝去。

笠松三枝子氏 旭川市小間物
卸商笠松岩吉氏長女、四日逝去
享年十八。

湯淺テイ氏 大阪鹽甲賣石商
湯淺千代三郎氏母、六日逝去
享年七十九。

西海作治郎氏 大阪洋裝雜貨
卸商西海三郎氏父、八日逝去
享年七十三。

中山ひろ子氏 中山太陽堂店
主、大阪化粧品同業組合長、東
京組合評議員中山太一氏夫人、



腎臓病の爲めに大阪醫科大學病
院に入院中、十
二日逝去。夫人
は元代議士井阪
光輝氏の三女に
して明治四十三年二十二歳にし
て中山氏に嫁するや能く夫背を
扶けて中山太陽堂今日の大を爲
さしめたる賢夫人、大日本國防
婦人會太陽堂工場分會顧問、太
陽堂工場母の會副會長、その他
の公共事業にも干與する處あ
り、伏見宮妃殿下より御紋章入
御帶止、梨本宮殿下よりブラチ
ナ御紋章入御帶止御下賜の光榮
に浴して居る。十六日津村別院
に告別式を營む、行年四十六。

三月

六日逝去、享年七

井田友平氏 メモ化粧品本
舖店主、本所區會議員に當選、
後區會議員に當選――二日

藤田秀太郎氏 化粧品製造業
本所區會議員に當選――同

松浦嘉七氏 化粧品問屋、淺
草區會議員に當選――同

荻村龜太郎氏 東京組合役員
AKから「セルロイド工業」に就
いてを放送――三日

波多都太郎氏 波多海藏氏令
息、慶大文學部講師、AKから
「舞臺の由来」を放送――同

上田芳太郎氏 大阪洋裝附屬
品卸商上田長次郎氏長男、南村
千代子嬢と結婚――同

服部善次郎氏 函館服部合名
會社、南洋視察へ――五日

山崎自治氏 小樽石鹼工業組
合設立認可促進の爲發起人代表
として上京――十二日

松尾喜七氏 京都小間物化粧
品組合組長に重任――十四日

大島兼茂氏 大阪花王商刷子
本舖大島兼助氏令息、橋小ほ子
嬢と結婚――十五日

藤森まつ子氏 大阪藤森源之
助商店藤森正男氏の令姉、福知
山の酒造家谷恒松次郎氏令弟精
太郎氏と婚約並びに藤波神社に結

婚式を舉ぐ――十八日

後藤庄太郎氏 名古屋化粧品
小賣業組合長に就任――二十三日

吉田幸子氏 神戸美活石鹼本
舖吉田久四郎氏長女、湯川中三
郎氏と結婚――二十六日

安田文氏 滿洲共同印刷株式
會社勤務として奉天へ――二十
七日

岩崎邦太郎氏 花王石鹼本舖
技師、大阪支店第三部主任に轉
任――二十八日

板倉安兵衛氏 株式會社平尾
繁平商店事務取締役に就任――
氏は平尾繁平
氏の令甥にして
一橋の出身、日
本興業銀行日本
橋支店長より同
店に入れる人、現に業界代表と
して東京商工會議所議員の職に
在る。

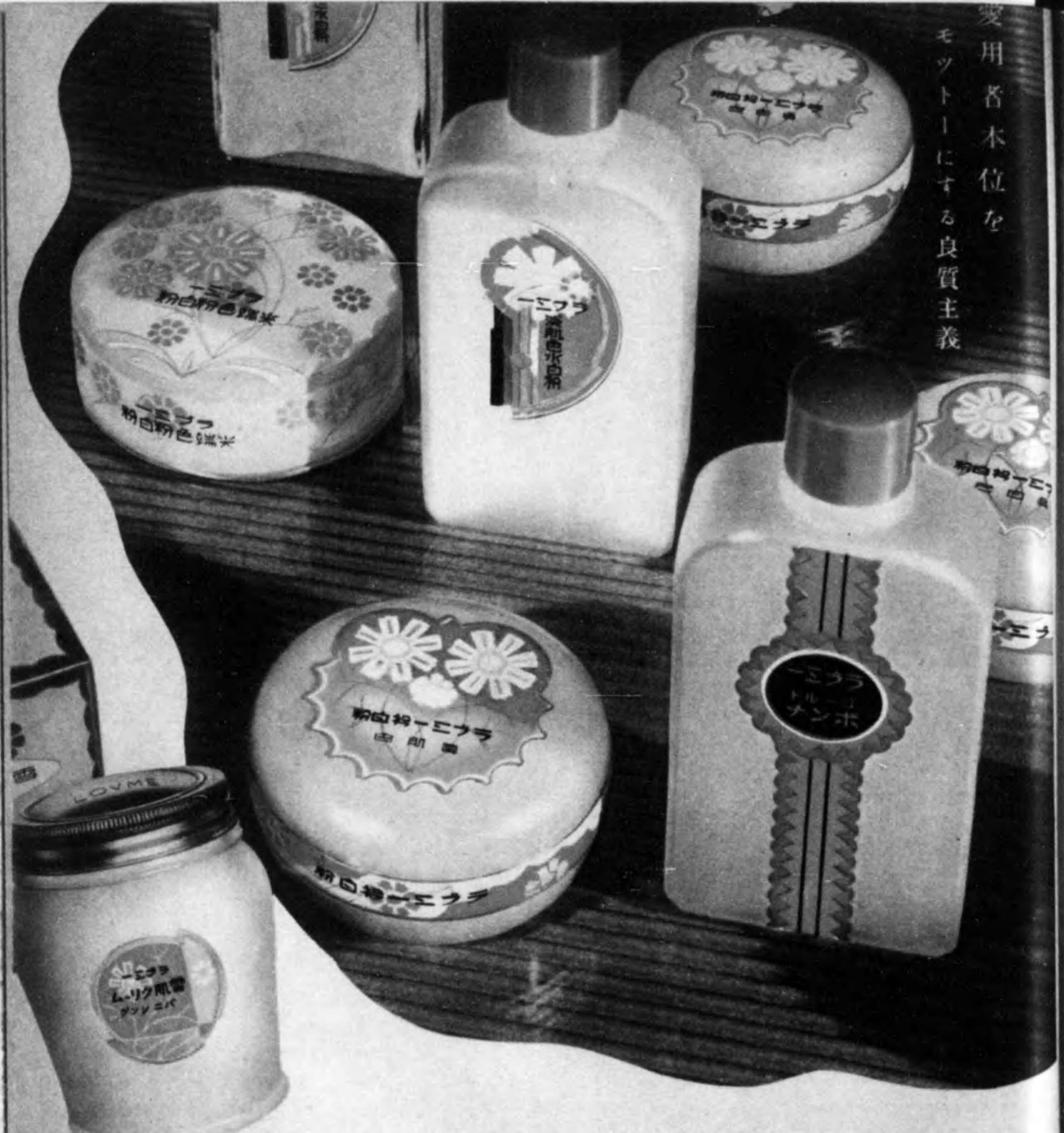
嶋田喜一氏 長瀬商會大阪支
店會計課長、東京本店販賣部諸
に轉任。

加藤才治氏 勤続三十三年に
及ぶ天野源七商店から、一身上
の都合により圓滿退店。

小野茂平氏 ケンパ印粉石鹼
本舖第一工業製糖株式會社社長
に就任。

田端利夫氏 田端登香園主田
端登吉氏長男慶應大學生、日
米教授學生會議理備委員として
渡米。

愛用者本位を
モットーにする良質主義



常に新時代の需要と感に敏捷なる

品粧化ニブラ

阪大京東 店商住奥 鋪本一ミフラ

純植物性
髪洗ひ

斯界の王

最も信用ある



製品

最高級
帯

パールネット
パールネット
パールネット

優秀
美粧捲毛

岩谷商會貿易部

東京市麹町區九段四丁目
電話九段一四八番・三二七六番



内外化粧品向屋

桑原花生堂

東京市日本橋區横山町七番地

電話浪花(67) 〇〇〇八番
一一五〇六番
振替東京八九八三番

IDEAL

TOYODO

アイデアル化粧料



アイ デ ア ル	アイ デ ア ル	アイ デ ア ル	アイ デ ア ル	アイ デ ア ル
ホ マ ー ド	ク リ ー ム	化 粧 液	香 水	白 粉



株式會社

高橋東洋堂

本舖東京

出張所

大 阪
名 古 屋
福 岡
岡 山
松 本

仙 臺
札 幌
金 澤



アイデアル白粉



TOYODO

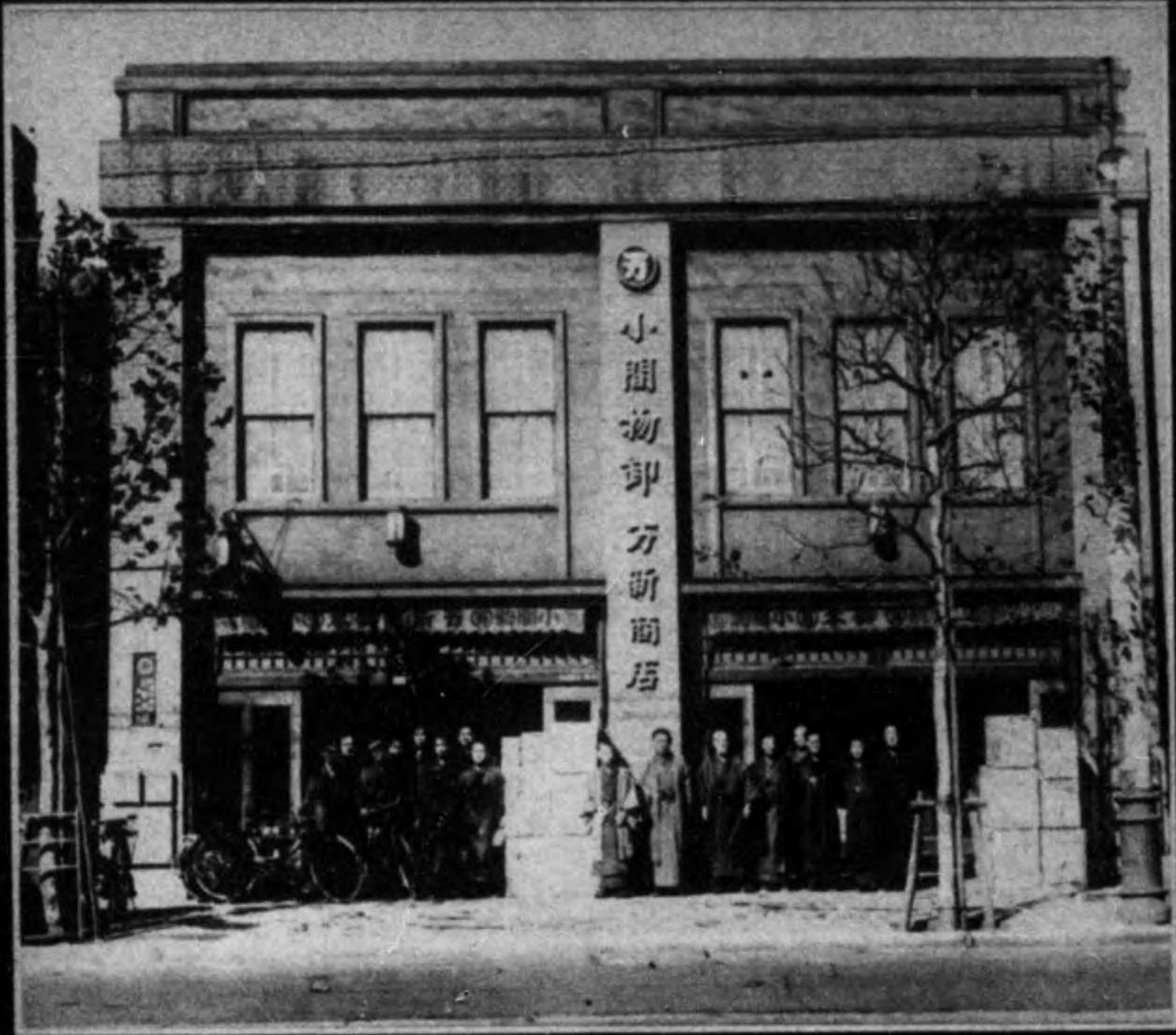


句なら
買なら
泡立ちなら
萬人の禮讚

鶴の音石

本館 浅井石

電話浪花 六番 振替東京二七五三番 小間物服飾一般雜貨問屋

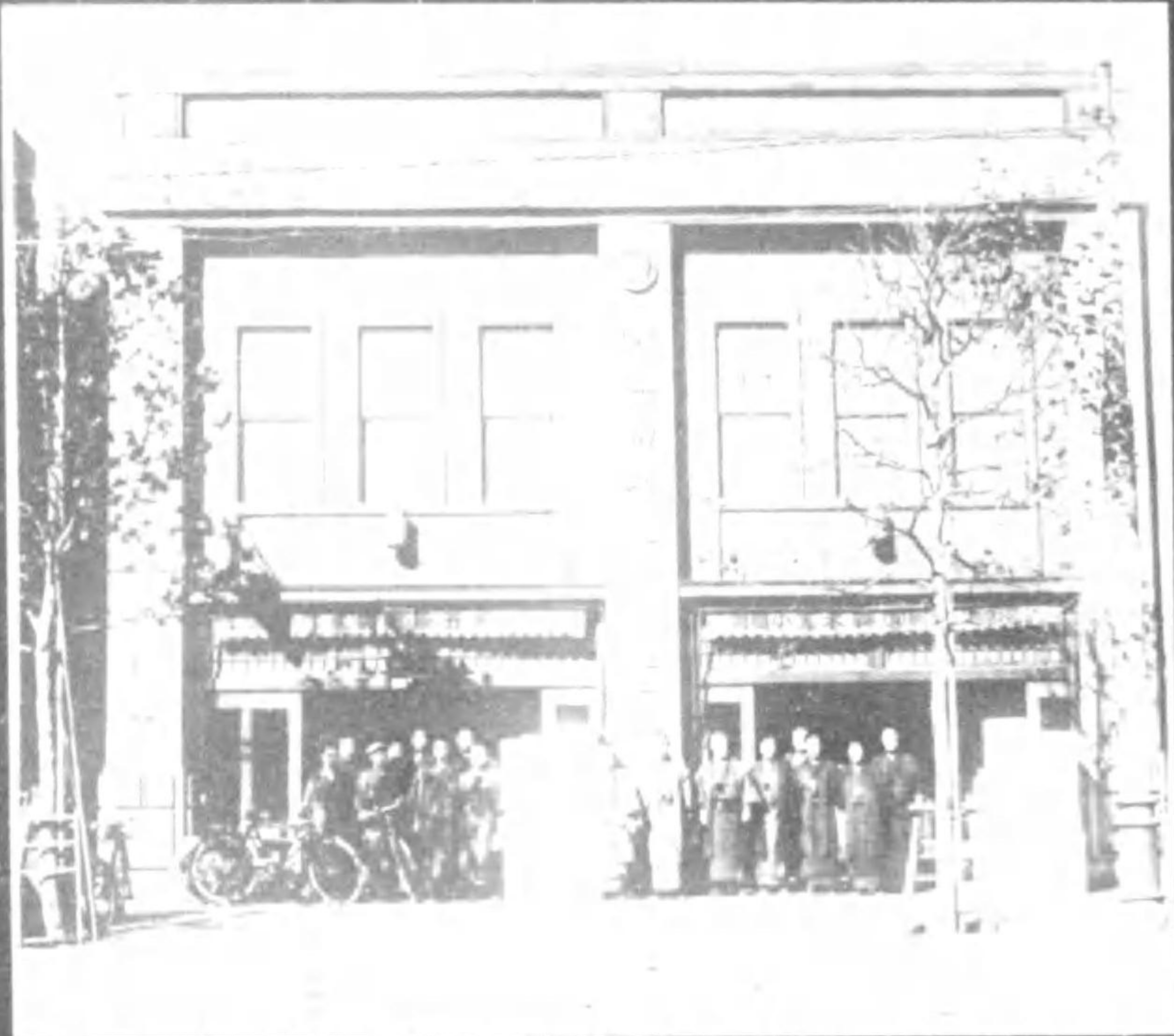


東京市日本橋區馬喰町三丁目

① 万新商店の信條

需用者の立場になつて製作せる商品
販賣各位の立場を考慮しての取引
取扱商品は文化生活の日用品を目標
として虚飾の商品は取扱はず 又
偽にならぬ粗悪なる品も取扱はず
すべて着實なる營業方針にて健全な
る商品を厳選して販賣す
故に御取引先より万新の商品は賣殘
りが出ぬとの御高評を頂いて居ります

更に不斷の努力と精進とを以てつね様の御高恩に答へ奉らん事を企願と居ります 店主敬白



電話浪花二〇一六番 振替東京三七五三番

小間物服飾一般雜貨問屋

東京市日本橋區馬喰町三丁目

万新商店の信條

需用者の立場になつて製作せる商品
 販賣各位の立場を考慮しての取引
 取扱商品は文化生活の日用品を目標
 として虚飾の商品は取扱はず 又
 爲にならぬ粗悪なる品も取扱はず
 すべて着實なる營業方針にて健全な
 る商品を厳選して販賣す
 故に御取引先より万新の商品は賣殘
 りが出ぬとの御高評を頂いて居ります

更に不斷の努力と精進とを以てつ皆様の御高恩に答へ奉らん事を念願として居ります 店主敬白



句なら
 質なら
 泡立ちなら
 萬人の禮讚

本舖 浅井石鯨店

近世薬化学の生んだ
最も新しい薬用洗粉

美白化素

ぎんやなぎ洗粉



會商松平會社

地番七丁目六町區町市京東
番八八 一三三 段九話電
番七五三 一三三 京東替振

最優級月經帶

× トロ ×

優美高尚輸入
金壹圓五拾錢
同金壹圓
同金五拾錢

THE PAPER KING
PAPER POWDER

會商一シーテ會社
鋪本
京東



發明品を市場に出す前
先づ第一

此の心得が必要!!

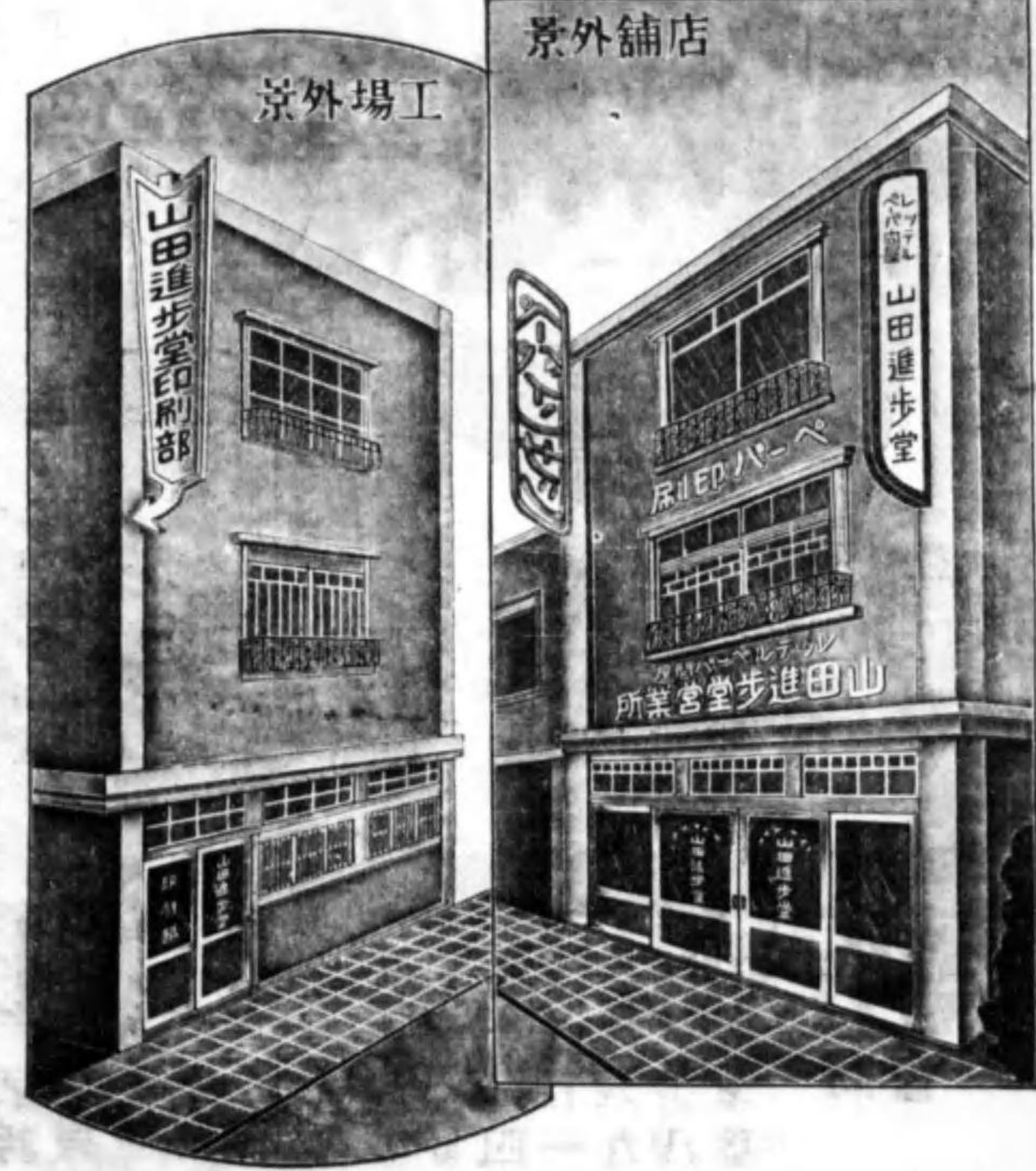
店主 山田進歩

素晴らしい製品を發明したとか、素敵な化粧品、有效卓絶なる藥品を製造したとか、實用新案、登録商標を得たものとか、さて發賣するの第一番に苦心するのはその商品の代表となりその本質を代表する處のレールペーパーの選擇にあるのであります。

よくあることとして化粧品のつもりが賣場に見えたり、ミルクの罐が油の罐になつたり特許器具がオモチャに見えたりする事は拙劣なるレールペーパーに在り見受ける事ですが、こうなると品物を代表する處の感ぜてはありませぬ、何商品もその商品の内容が如何に優良であつても、それを無言に説明する外装やレールペーパーが、品物と調和する魅力あるものを選ばねば折角の廣告も、販賣も、普及も成功は覺束かないのであります。

あなたの製品があなたの愛兒なら、レールペーパーや、包装は丁度愛兒の門出を飾る大切な晴衣ではないでせうか、あなたの商品の内容にふさはしいよりよきレールペーパーに力を傾倒することは寧ろ當然なる階段であり、又よりよき販賣政策の第一手段であらねばなりません、文化の進歩は印刷美術の急進なる進歩を促し、今や印刷萬能時代を現出しつつあると云ふも過言ではありません。

一般の注意を惹く、即ち購買心を作用するとは第一印象にあると言つて過言ではありません。よりよきレールペーパー、商品代表となるレールペーパーの印刷は常に研究と精進の結果により以上高踏的な技術發揮しつゝある所に於て始めて出来ること云ふ事は當然な事でありませぬ。一夜作りのものには必ずや商戦に惨敗となる事は火を賭するより勝ちな事でありませぬ。此の點に於て圖案意匠、文案は非常に重大意義ある事は絶體否定出来ませぬ。少し安かつた故印刷したけれども全然問題にならぬものが出来た、折角出来上つた事故無事にするのも不経済だと云つて嫌々ながら使用してゐると云ふ事を往々耳にする事でありませぬが、然し不向のものを使用すると云ふ事は商戦場裡に花々しく活動する事は勿論出来ぬ事でありませぬ。恐らく敗修の將として店の一隅に陳列されるものでありませぬ。商品の萬分の一にも足りぬレールペーパーが甲印刷所との差が、精々違つて毛、厘のものにて一錢、二錢と相違するは殆んどなく一個について毛厘の差を節約したが爲に受けた損害は、必ずやレールペーパー代價の數百倍以上でありませぬ。誰しも、未來よりも現實に走る事故商品の將來は考へませぬ。損して徳とれ、此れは昔の格言であります。こゝに於て始めて此の言の有意義なる事が明瞭になる譯です。姑息な方法にてやるのなら寧ろ中止した方が宜しいであります。此の點に於て充分皆様の御期待にそわかないのは山田進歩堂であると斷言をしてはゞかりませぬ。弊店が密都にタツタ一軒存在するのを見して、どんなにか皆様が喜んでおたづねをして下さいませぬ。

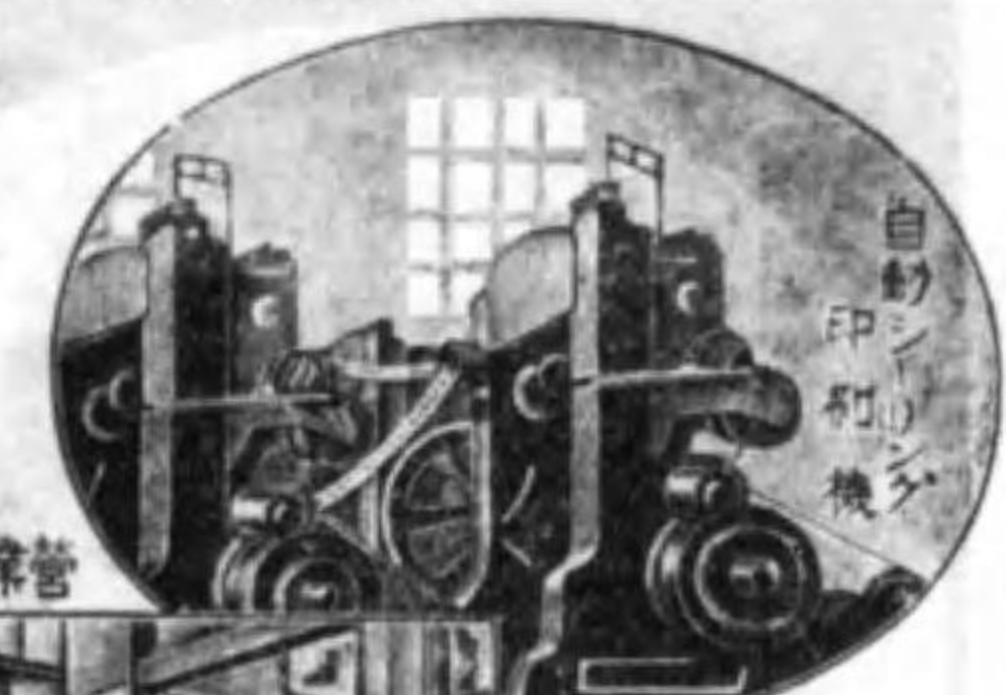


直徑一尺以上の大物も印刷致します
各色
シールリング印刷
↓(版代無料)↓

火急少數御入用の場合スグ御利用出来る

種類多數
日本一
合來出
レツテルペーパー
を御使用下さい

▲出来合は常に三萬種以上有ります
▲化粧品用、藥品、小冊物、雜貨、食料品、萬年筆、株券、臺紙、其他店內は數萬點の既製レツテルペーパー、ホスター、各式紙器陳列即賣に付、さながら圖案大展覽會の如し是非一度御來觀を乞ふ



部壹・内所業管



商報
進呈

版眞寫・版活・トツセフオ・版石
造製器紙式各刷印ドイロルセ
屋間パーペルテツレ
所刷印堂歩進田山

地番八目丁一越鳥區草淺市京東
番八九一四番〇六六(84)草淺話電

實用新案登録
意匠登録

オ・リオンクリーム
美術・丈長・葛引
御祝儀用モール島田桶
セルちりかん及び
金ちりかん
花月・ピ
セル玉かん・セダン止
化粧湯籠各種
小間物雜貨製造卸

白澤商店

東京市日本橋區馬喰町四ノ一
電話浪花(67)四七〇六番



最高級ハリウッド化粧用品

ハリウッド化粧用品は何れも
品質優良の點にて、他品に
比し斷然凌駕するものです

- 莓コールドクリーム 圓三十
- アストリンセントローション 圓〇
- ハリウッドローション 圓〇
- カーレ 圓五十
- ハリジャン・ハツク 圓五十
- フリアンテン 五十〇

東京銀座七丁目
ハリウッド美容室
電話銀座五四四一
振替東京七八一五六

本舖 東京銀座 八里ドゥ美容室

美粧品 原料一般



新原料

新原料による優良製品は貴店の御利益を
増進します

新乳化石膏養料
パー・ソックス
エ・マルチン
乳液新原料(粘液性)クインス・シード
(油脂性)エ・マトール
無石鹼性 シャンプー・ペース
ヘヤートニック原料 トニック・ペース
白粉新原料 コロイド・カオリン

いわしや

東京市日本橋區本町三丁目

松本伊兵衛商店

電話日本橋(24)一五三三番
振替口座東京五五六番

粧美知識御申込により御送付致します



御化粧用(煙草店で賣る)

たばこや后鹼

定價一個 金拾錢 金拾五錢の二種

實價本位の

オレングチ后鹼

體裁優美の銀紙包 定價一個 金貳拾錢

元資製造製

東京三共株式會社

品質に
香氣に
價格に

斷然

大衆的逸品
として好評の

わかもとポム

近代整髪美は
斯界の白眉
わかもとから



わかもと
化粧品
本舗

早川定雄商店

東京・芝・三田四國町二
電話三田六四七番



1935年新製品發賣

專賣特許ステレンスビエロ印針サシ
ハ化學界ノ某權威ガ發明セラレタル
モノニテ特殊ノ藥品ニヨリ完全ナル
錆止メト殺菌劑ニヨル指頭化膿ヲ防
止シ實用又衛生的優良品ナリ

本品ハ各小學校女學校ニ撰
定サル

各學校及専門大家ノ
推獎ヲ有ス

專賣特許
意匠登録 **ビエロ
針サシ**

リボン針サシ
四週年ニ
既ニ定



針サシ
本舗

(特約店増加申込アレ)
見本各種取合セ金貳圓也)

婦人手藝品
各種針サシ
フランス人形
製造發賣元

萬善商店

東京市淺草區淺草橋一丁目八



チタニウム白粉の元祖

麗人白粉

麗人香水
麗人クリーム
麗人ローション

本舗
三原助九郎商店

東京市東區兩國丁四丁目一
番四〇七五(7)所本話電
番七六五八七京東替振

勉 強 す る 店

ニウトン化粧品本舗
化粧品雜貨卸問屋

畑中庄九郎商店

東京市芝區高輪南町三〇
電話高輪(44)八〇六七番

又 洗石鹼本舗

早慶石鹼發賣元

化粧品紙類
荒物雜貨

又 堺屋商店

東京市大森區大森六ノ二七七六
電話大森一七〇九番

純植物性

ケ
ン
シ
ン
ポ
マ
ー
ド

讀んで爲になり覺へて損のない、著者完成迄指導。好評五版

誰にも 香粧品製造法
出来る

四六版百餘頁
送料共一圓六錢
(前金ノ事)

小資本で誰にも出来る、著者完成迄指導す。好評再版

化粧品製造販賣法

四六版兩入美本
三八〇餘頁
特價 送料共
金貳圓(前金)

化粧品製造法の鍵、白熱的二十大著書。
著者實驗による貴重な記録。

内容見本、香料ニエース送呈

東京市本所區石原町二丁目三番地

遠藤香料店代理部
振替東京二五八五番

アール調合香料の

眞價を知られよ

優良國産香料

アール

調合香料

店のひほに
店料香藤遠

三の二町原石區所本市京東
(車下目丁二町原石電市)
番九一一七七京東替振

御便宜小分け可仕候
御申越次第見本送呈
香料ニエース送呈
御照會ハ「返信料付」
化粧品相談部宛
質疑歡迎

皮膚膏
若返リク
養膚膏

マイスキ

麗る肌の輝き、美し若さを創る
若返り塗膏ケリーム、マイスキ
の特殊皮膚効果は今や、正しき意
味の皮膚若返り化粧品としての價
値を確立致しました。好評續々ト
して、早くマイスキの御推要、御
動賣を何卒御願ひ申上げます。

定 價 一圓五錢
買

三 美 研 究 所
三三町島武區川石小市京東



咲きならぶ 花はかづく

ありつれど

初音は梅の庭にこそあり

◇ 目 品 業 營 ◇

女子手藝材料一切
和洋裁縫針各種
待針・ミシン針・玉針
裁原式文化手編器
不二印竹製編棒
角・ラケット製毛糸針
一閑張美術裁縫函
セ・ロイド文化文庫
金銀赤銅組鉄・銅
プレス鉤・ハンドバツクル
ヘラ・茶・コテ板・茶子
帝恩商刷子各種
八千代手編用糸
フランス刺繍糸及び特
ゴフタリボン・ゴムテープ
ゴフタリボン・ゴムテープ
ビーズ・キヤンパス・其他

徳 關 口 次 朗 商 店

東京市日本橋區横山町七番地
不二印竹製編棒
不二印御待針
電話浪花(67)一三六〇番
振替東京五一九〇番

流行雜貨品ハ常ニ業界ノ尖端ヲ行キ
必ズ各位ノ御期待ニ副フベク明細ハ
型録ニ在リマスカラ御申越シ下サイ

屋 問 齎 石 品 粧 化



店 商 屋 州 上

附見坂赤市京東
五七七六・七一二三山青話電
二三三七京東座口替振

茶 物

乾 物

問 屋

大 中 村 茂 八 商 店

東京市日本橋區小網町
電話茅場町(66)三九四九八

セルロイド製品
婦人小間物
雑貨問屋

木勢喜之助商店

京市淺草區淺草橋二ノ六ノ二
電話淺草(84)五一五三番
振替東京四三八五五番

マユミ化粧品

各種化粧品製造

木舖 武子花香堂

京市深川區新大橋二丁目九番地
電話本所(73)二〇〇四番

セイシヤ化粧品

斷然!! 安い!!

事實が物語る

化粧品問屋



金美堂本店

絶対に信用の
置ける店

(御申越次第月報送呈)

(特に東京取引に不案内の方最も親切に御指導申し上げます)

現金賣専門

有名化粧品石鹼

雑貨卸問屋

東京都形マスタ發賣元

京市豊川區日暮里町一ノ一七九三番地

越川忠治

電話下谷(83)四八四七番

振替東京二二二五番

火災保險

火災保險の開祖

資本金 壹千萬圓
諸積立金 壹千四百拾五萬圓
總保險契約高 四拾四億四千萬圓

東京火災保險株式會社

海上保險
運送保險
傷害保險
信用保險
盜難保險
自動車保險
硝子保險
森林保險

本店 京市豊町區大手町一丁目
支店 大阪・京都・横濱・神戸・名古屋・仙臺・福岡・京城
代理店 内地滿鮮・支那・印度及歐
米主要地四千四百餘ヶ所



よい匂ひお肌の美を増す
しんもん石鹼

御名入り特製石鹼の御用命に應ず
京市磯子區西岸馬場町
本舖 株式會社 成和商會
電話本局八八九番
大阪東區淡路町三丁目



あら毛赤毛染
君の代

定價 二十〇
四十〇
五十〇

本舖 東京
山吉商店

近現代婦人間に
絶大の好評を博せる
三大製品

カールタイ

山野千枝子女史推奨

實用新案登録第一七九五三五番(毛髮卷器)

モダンウエーフ液 定價三十銭

モダンウエーフ

實用新案登録第一七八八九三號
實用新案登録第二四八三七號

小	中	大	二ヶ付	小賣正價
廿五銭	廿八銭	三十銭		
小	大	小賣正價		
七十銭	五十銭			

硬質(實用新案登録)

クーニユ
クッパドンハ

特約店

東京・大阪・名古屋
有名小間物問屋
本舖 東京 柳澤恒吉商店

名物
仙年香
松竹梅
蘭月

薰物線香
荒物問屋

ツルマル洗濯石鹼發賣元
鶴印艾入懐爐灰發賣元
東京市日本橋區小網町
あ小森敬三商店

電話茅場町五〇八四番
振替口座二五六〇六番

半襟、手柄、帯、ベ
リボン、絞り、帯揚、卸

眞田佳一商店

東京市日本橋區馬喰町二ノ六
電話 浪花(67)四五一二番
振替東京三六二七四番

和洋縫針
裁縫用具
手藝材料
洋裝雜貨



石井啓三郎商店

電話 浪花(67)一五〇四番
振替東京一三一五三番

東京市日本橋區馬喰町四丁目廿一番地

精一つばいの
勉強で評判の

内外有名化粧品卸問屋



池田暢一商店

東京市淺草區左衛門町一
(省線、淺草橋驛ガード下)

地方及市内の
現金取引は特に
御相談に應じます

鏡

營業
品目

鏡、針箱、最新補付掛鏡、船國大
ニッケル鏡、額附鏡、來産強
七、八、九、十、各種廣告用鏡、厚各種
千、附、鏡、流行漆壇鏡、板鏡、御
カ、イ、中、鏡、高級鏡、各種、命

優良地製品及び各產地特選品
在庫豊富

各種鏡製造卸商



村山勸商店

東京市日本橋區馬喰町三ノ四
電話 浪花(67)三五四〇番
振替東京三一五七九番

内地向
輸出向

登録 新幾帳
あせも
かめじし
商標

東京市日本橋區横山町六番地
かめよし
本舗 汐見商店
電話浪花二〇七七番

あせも知らば

あせも
一番信用のある
一番賣れる……
湯上りに

赤ウチワ印といつて
お求め下さい!

本舗 徳田商店
東京・下谷・上野清水町五

ホシトク煉油

櫛香油
ホマード
クリードム

ベールラム
香水
くせ毛直し水

本舖 星徳藏商店
東京市浅草區浅草一丁目一ノ一
電話根岸二〇七五番

營業品目

鹿の子、リボン
手柄、帶揚、帶止
卸商

三浦東京店
三浦啓司商店

東京市日本橋區兩國十二番地二
電話浪花(07)三二六五番
東京市日本橋區馬喰町三丁目五番地
電話浪花(07)四七三七番
京都市下京區高辻通東洞院東
電話下二五二三番

セルロイド製
頭飾品
化粧容器
雜貨
製造卸商

鈴木清一郎商店

東京市浅草區柳橋二丁目三十一番地
電話浅草(84)三四八〇番

皮膚の新陳代謝を
旺盛にし
肌を丈夫にし
美しく

美容効果優秀の
オリヤマ化粧水

正價一本
金四拾錢

東京市中野區住吉町三番地
河合照香堂
振替東京七九五八五番
ハガキにて御申越次第
試用料進呈

透明久能木石粉

ア・ハツリスリ

顔の止り

石粉

東京室町

久能木石粉店

本田恒彦氏 桃谷順天館取締役、監査役に就任。

平松正市氏 花王石鹼長瀬商會大阪支店、同店庶務部長に就任。

服部金太郎氏 貴族院議員服部時計店社長、一日逝去、享年七十五。

七田ミネ子氏 大阪土田商店主七田知博氏母堂、一日逝去、享年六十二。

桐原ツル氏 大阪三浦大三郎氏令姉、三日逝去、享年七十二。

速藤波津子氏 株式会社理容館取締役、美容界に著名の人、七日逝去、享年三十八。

武田かぎ氏 名古屋化粧品商武田吉彦氏令間、八日逝去、享年五十一。

西村寛代登氏 小樽石鹼製造業、十日逝去、享年六十五。

河邊英一氏 ラモナー本舗石田佐一商店員、滿洲守備隊員として國境警備中二月十四日戦死、任長に追慕。

永田宗一郎氏 大阪イオン洗粉本舗主、十四日逝去、享年五十九。

天野忠三郎氏 東京小間物商同業組合主事として二十年業界の爲めに盡瘁せるの人、十六日逝去、享年七十四。翁は群馬縣の人、幼にして父を失ひ、上京して日本銀行員となり、後素人の商法に失敗して丸見屋に入つ

たのが業界と交渉を有するに至つた始め、大正五年松田氏に知られて小賣組合に入るや全力を擧げて濫賣矯正の事業に隨ひ、小間物月報を創刊してその主幹を兼ねてゐた。

松井花子氏 合資会社昭和堂代表社員松井清太郎氏令間、十八日逝去、享年三十七。

板橋春三郎氏 業界古老の一人、十九日大阪に客死、享年六十七。

河野良氏 モンコ洗粉本舗取締役河野卓氏母堂、十九日逝去、享年七十。

森重テイ氏 大阪森重商店主森重延太郎氏令間、二十日逝去、享年五十六。

井上イツ氏 東京組合評議員商報發行委員井上太兵衛氏夫人、二十三日逝去、享年六十。夫人は生つ癖の江戸つ子にして明治二十六年、井上氏に嫁し、内助の働き高かつた。

藤田ミツエ氏 小倉市化粧品小間物組合長藤田弘策氏令間、二十四日逝去、享年四十二。

坂善助氏 名古屋化粧品商二十六日逝去、享年二十五。

荻野千代子氏 御香椿油本舗社員荻野榮一氏令間、二十六日逝去、享年二十九。

有田三藏氏 帯廣市化粧品卸商有田勝彦氏殿父、二十六日逝去。

去。

井阪秀夫氏 大阪忠勇ハブラシ本舗井阪熊七氏三男、二十七日逝去、享年七。

龜井美津氏 京都龜井商店主龜井中七氏母堂、二十八日逝去、享年六十六。

保々榮子氏 芳誠舎石鹼製造所代表社員保々誠次郎氏の祖母、三十日高齡八十八歳を以て逝く、刀自は若くして先々代ともな被卓より上京、一門今日の繁榮を作つた賢夫人、御大典の際には高齡者として天盃拜受の光榮に浴した。

高瀬業界觀察の爲め西下一六日 岡仁三郎氏 柳屋本店支配人牛歳に亘る大病全快、出勤九日。

金高良助氏 大東京大洋會特別委員長に推選さる。同。

中山太一氏 大阪化粧品組合理長に五度重任と決定。十日。

桃谷順一氏 桃谷順天館主、大阪化粧品組合理長に就任、同。

野村岩太郎氏 高岡市クラブ化粧品代理店主、結婚式を擧ぐ。十一日。

野地直次氏 福井市野地正大堂主野地光男氏令弟、結婚式を擧ぐ。同。

近藤ヒデ氏 京都鹿之子問屋近藤彌五郎氏長女、淺路佳太郎氏を愛嗣子に迎へ結婚式を擧ぐ。十三日。

山崎麻吉氏 ライオン商標本舗大阪支店長、七寶會例會に、先代小林富次郎を語る。の題下に講演。十五日。

岡島新太郎氏 京濱大洋會の特別委員、同委員長として盡瘁すること十三年、同會より感謝状を受く。十七日。

伊藤貞七氏 大阪化粧品組合最初の名譽顧問に推さる。十八日。

養友三郎氏 森友徳兵衛氏の令弟、數島香本舗津川氏夫妻の媒酌により養子男次郎氏長女千代子嬢と結婚式を擧ぐ、新郎

四月

平尾貫二氏 レイト本舗平尾商店取締役、同店大阪支店長に就任。三日。

吉田清太郎氏 大阪日滿貿易新報社、五日渡滿。

若上義雄氏 若山太陽會の創立者若山初五郎翁の令孫にして現資生堂取締役若山孝二氏の長男、福島東洋會福島元次郎翁の末子喜久子嬢と婚約整ひ、飯田町大神宮に結婚式を擧ぐ、新郎は明治大學の出身、新婦は跡見女學校出身。五日。

岡部熊雄氏 大阪角倉商店取締役、健康を害して東京帝大病院に入院中の處退院。同。

松本丹氏 資生堂専務取締役

は現に店主を補佐して業界に活躍せる新人、新婦は順心女學校の出身。二十一日。

玉山淺太郎氏 鹿兒島化粧品商業組合理事長に就任、二十四日上京。

杉ノ原英太郎氏 東京石鹼製造同業組合書記長にして市會議員たる氏は市參事會員に當選。二十八日。

島田房代氏 東京小間物組合副組長島田眞氏長女、淺草區小間物卸商内山與兵衛氏の令弟武雄氏と結婚式を擧ぐ。同。

田中吉兵衛氏 マスター香粧品東京販賣株式會社専務に就任。

森平兵衛氏 貴族院議員、大阪藥劑師會々長に就任。

泉喜餘藏氏 徳島泉商店主先代の名を襲ひ、餘藏と改名。

小泉專治氏 大連有名化粧品卸商、新京に太陽ホテルを開業。岩尾昭太郎氏 九州藥報社々長に就任。

谷黒莊平氏 小樽藥種賣藥化粧品商業組合理事長に就任。

染井新氏 大阪スミレヤ商店主染井巖氏長男、三日逝去、享年六。

菊池勇次郎氏 レイト本舗大阪支店支配人代理、四日心臓麻痺の爲めに逝く、享年六十八。勤続三十年に及ぶ。

山本寅之助氏 大阪豐卸商、四日逝去、享年五十八。

業界公人私人

三二二

五月

市川義一氏 豊橋小問物商、七日逝去、享年三十七。
林原寛氏 大阪組合評議員林原信太郎氏令息、八日逝去、享年二十四。
染井登枝氏 大阪スミレ十商店主染井殿氏二女、十三日逝去、享年十七。
村越繁太郎氏 神田小問物商、十四日逝去、享年五十九。
壽原芳枝氏 小樽壽原商事株式會社社長、代議士壽原英太郎氏の母、十七日熱海に逝く、享年七十。
富原きく氏 釜山化粧品會社社長富原信氏母、十七日逝去、享年六十八。
櫻井久三郎氏 横濱櫻井合名會社代表社員、十八日逝去、享年六十。
柴仁三郎氏 神戸業界の重鎮、久しく病褥にあり、瘵に努めし、遂に起らず、二十一日逝去、享年五十九。
川畑昭一氏 大阪愛王堂店主川畑貞三氏長男、二十一日逝去、享年八。
郷章次氏 東京組合員、造花師、二十七日逝去、享年五十。
畑清子氏 芝小問物商畑松太郎氏長女、二十七日逝去、享年二十。
尾畑臣兼氏 大阪尾畑梅花堂店主、三十日逝去。

藤原英太郎氏 母堂道善の爲め小樽市會事費に金一千圓を寄附——二日
小川辰四郎氏 ライオン齒磨本舖小林商店社長小林富次郎氏四男、在英八年、エザンバラ大學に學び、學成りて歸朝——三日
三輪乙五郎氏 大阪石鹼製造同盟會々長に推される——四日
小野茂平氏 第一工業製藥株式會社々長、滿鮮へ——四日
保々誠次郎氏 芳誠舎石鹼製造所社長、祖母の追善の爲め金一千圓、航空奨励金として陸軍省へ寄附——七日
鈴木福次郎氏 ヘチマコロ本舖廣告部長より販賣部に——十日
齋藤王夫氏 同廣告部長に何れも異動——九日
科野虎三郎氏 頭飾品商科野虎三郎商店々主、組織を合名會社に改め代表社員に就任——十日
宮崎虎四郎氏 牛乳石鹼本舖共進會社長、印度南洋方面の視察より歸朝——十七日
橋田義美氏 大阪頭飾品商大和屋商店主橋田繪藏氏二男、上田正子嬢と結婚式を舉ぐ——十八日
橋金治氏 京都化粧品商、

島田愛孝氏 桃谷化粧品研究所技師、同所辭任。
長谷部小連氏 御園本舖技師、丹毒を患ひ、久しく療養中の處漸く全快、月末より勤務。
伊藤恒次郎氏 北海道藥劑師會會長、一日逝去、享年五十九。北海道藥業界の元老にして會長の任にあること二十年功勞多かりし人。
永岡武兵衛氏 元東京小問物組合評議員、一日逝去、享年六十五。
中居百助氏 淺草小問物商、中居一郎氏殿父、二日逝去、享年六十九。
井上季三氏 大阪製物製造業二日逝去、享年四十七。
末永守三郎氏 京城化粧品組合員、二日逝去。
中村秀太郎氏 大阪袋物商中村泰氏長男、五日逝去、享年二十一。
小川友次郎氏 深川小問物商小川保藏氏殿父、六日逝去、享年五十四。
松本英雄氏 京都松本久七氏令孫、八日逝去、享年四。
岸田婦美子氏 東京組合員、岸田科學研究所主岸田欣介氏の母、十日逝去、享年七十三。
萩原辰藏氏 大阪日東石鹼取締役、十三日逝去、享年七十七。
山田マス氏 東京組合員、貴

六月

鯉淵健造氏 花王石鹼長瀬商會大阪支店次長、宣傳の爲め朝鮮へ——六日
村住勇三氏 小樽、梅屋商店村住三右衛門氏三男、福岡タミ子嬢と結婚式を舉ぐ——七日
島野一二氏 北海道小問物化粧品商報主、滿鮮視察へ——同日
大谷藤三郎氏 大阪化粧品商報廣告部長として業界にあること二十年に及ぶ氏は病氣の爲め退社——十日
星野錫氏 東京實業組合聯合

會長たる氏は、帝都の復興事業に關する功勞により勳三等に叙せらる——二十一日
小宮保三郎氏 千歳元結本舖三勇商店社長に就任、先代勇三郎氏を襲名——二十七日
安住伊三郎氏 安住大藥房の店主、國産品の海外進出に努めたる氏の努力、功績を永遠に表彰する爲め内外人数百名の贈金により、その墓碑を青島取縣那岐村及び高野山に建つ。
渡多海藏氏 ミツロ石鹼サロ



白粉本舖理事

平尾貴四男氏 平尾贊平氏令息、夫妻相携へて巴里に音樂研究中、音樂學校第二次科最終學年に、優秀の成績を以つて和聲學修了。
小宮勇三郎氏 千歳元結本舖三勇商店の取締役社長にして東京組合員、四年前中風症を發して國府津に靜養中、四日遂に逝く、享年七十二。八日告別式を自邸に營む。氏は年僅かに十三歳にして獨立、行商を營みつゝ、隊警費、以て今日をなせる立志傳中の一人。
廣田佐紀子氏 東京同業組合理事、東京商報主幹廣田嘉一氏の長女、四日逝去、享年二十一。
長鹽由兵衛氏 大阪都白粉本舖芳香堂店主、五日逝去、享年六十七。
村上サダ氏 大阪三業商會店主村上喜三郎氏母、五日逝去、享年七十九。
福原米子氏 養生堂社長福原信三氏義姉、六日逝去、享年四十六。
千葉登起氏 京都市化粧品問屋千葉貞三郎氏令聞、九日逝去、享年三十八。
中島あき子氏 大阪廣秀社々主中島廣氏長女、十一日逝去、享年二十一。
前田益子氏 大阪前田商店々主前田利澄氏令聞、十七日逝去、享年四十一。
長瀬祐三郎氏 東京同業組合

Paris Coty氏佛蘭西に於ける世界的の香水王、肺炎を以て二十五日、シャトー、レーヴリシエヌに逝く享年六十一。氏は一八七四年コルシカ島アシチオに生れ、後巴里に出て、香水の製造販賣に従ひ、遂に世界の香水界を支配するに至れる業界の巨人、フイカロ新聞、アシチオの新聞の經營者として政界にも一勢力あり、共產主義排撃を標榜して常に反露、反露大政策を鼓吹した。
佐野温玉氏 横濱化粧品商同業組合書記長、神奈川縣化粧品商報主幹たる氏は、五月頃より病臥中の處、二十六日遂に逝去、享年五十四。越えて二十八日組合葬により、同市願西寺に於いて告別式を營む。
辻村數雄氏 豊橋化粧品小問物組合會計辻村禮作氏愛婿、二十九日逝去、享年三十四。
中津川ます子氏 静岡中津川志賀一氏祖母、三十一日逝去。

八月

矢内宗武氏 花王石鹼本舖大阪支店員、一行五十餘名の街頭宣傳隊を率ゐて全滿に大宣傳を

試むべく渡瀧——一日

野村貞氏 天野源七商店の支配人として勤続四十年来に及ぶ氏は、後進の道を開く爲め、圓滿退職、役員代理として組合の事務にも参加、業界の爲めに盡す處をなかつた——同日

安藤榮蔵氏 京都商工會議所副会頭に當選——同日

神田喜伴氏 ライオン石鹼本舗販賣部主任、業界視察の爲め、満洲へ——五日

福井竹松氏 大阪石鹼同業組合副会頭に當選——十日

山崎高晴氏 花王石鹼長瀬商會副社長、業界視察の爲め、北海道へ——十四日

久保政吉氏 東北 北海道の業界視察より歸京——二十日

宮坂文雄氏 東京組合員宮坂香料店主、二月に互つて満洲を視察中の處、歸京——二十二日

川上八十次氏 花王石鹼本舗長瀬商會研究部長、東北帝國大學に學位請求論文提出中の處、同校教授會を正式通過、文部省より理學博士の學位を受く——二十七日

岩崎邦太郎氏 花王石鹼本舗大阪支店技師、南洋方面に於ける石鹼市場視察の爲め、神戸出帆——二十九日

近藤静一氏 名古屋、キンシ

化粧品本舗、誠宏と改名。

本田茂平治氏 天野源七商店小間物部主任として勤続三十年に及ぶ氏は、後進の道を開くべく退店。

川口善朗氏 森本善七商店東京支店に在ること二十七年、同店を退店。

鍵谷代助氏 大阪キネマ商劇子本舗主、匠南と改名。

赤垣榮吉氏 小樽、化粧品商一日退く、享年五十一。

伊香平吉氏 東京組合員にして、ペンネット化粧品本舗、二日千葉の海岸に海水浴中、心臓痙攣を起して退く、行年四十二、氏は滋賀縣の人、曾つて組合の評議員に當選した。

天野富美江氏 大阪葎原東店取締役天野芳平氏令聞、二日退去、享年三十三。

岡野捨次郎氏 大阪、葎原東店専務取締役、三日退去、享年四十五。

倉橋こう氏 京都、化粧品商倉橋熊吉氏母堂、六日退去、享年七十四。

中森秀子氏 大阪、角倉商店中森嘉重郎氏令聞、六日退去、享年三十二。

平山忠七氏 大阪、平山化粧品相相談役、六日退去、享年七十六。

橋のふ子氏 京都、橋商店々

主橋金治氏母堂、七日退去、享年八十三。

三澤秀乃氏 東京組合員三澤昌五郎氏令聞、十日退去、行年四十七。

山本又藏氏 京都糸物問屋、十日退去、享年六十八。

境野徳三郎氏 東京、境野香料店代表社員境野照之助氏嚴父、十二日退去、行年七十九。

刀田爲造氏 姫路、化粧品商刀田花王堂主、十二日退去。

磯部賢助氏 名古屋化粧品商、十二日退去、享年四十一。

本多三郎氏 東京、萬家本舗田中靖郎氏の義兄にして大阪支店主、十三日退去、行年五十一。

堀井重之氏 大阪、合名會社堀井重商店主、十三日退去、享年五十六。

野原ふう氏 名古屋、野原商店主野原文吾氏令聞、十五日退去、享年五十三。

土居宮子氏 札幌、化粧品商土居五平氏長女、二十九日退去、享年五十六。

坪内節太郎氏 東京商報圖案部、名古屋松坂屋に個展開催、中山太一氏 中山太陽堂主、商工經營の眞髓の題下にB Kより全國に放送——四日

中山太一氏 大阪實業組合聯

合會長森平兵衛氏が會議所會頭に轉ざる爲め、その後任として副會長たる氏は、満場一致を以て理事會の推薦を受け會長に當選——五日

三浦耕作氏 中山太陽堂廣告部長、宣傳の爲九州へ——五日

後藤善太郎氏 田林建二氏 水口徳右衛門氏 何れも山形縣鶴岡市に於ける有力卸店、見本市の爲め上京が社訪問——七日

山崎藏吉氏 ライオン商標本舗小林商店大阪支店長、業界視察の爲九州へ——十一日

松波次郎氏 伊東胡蝶園大阪支店長、鹿兒島へ——十四日

夏川義治氏 朝鮮釜山夏川支店主、商用上阪中の處、歸京——十六日

小林米蔵氏 奈良小間物化粧品商組合長、上京わが社訪問——二十二日

長瀬富郎氏 長瀬商會社長、大風水害見舞の爲西下——二十四日

越智寅一氏 臺南より歸京。松浦治六氏 山本儀五郎氏 警視廳衛生試驗所元技手、マスター本舗に入店。

西岡寅吉氏 大阪、西岡貞商

三二四

店取締役に就任。

陰山如心氏 山口縣徳山、日本曹達工業營業部長に就任。

矢内宗武氏 花王石鹼本舗同店新東京駐在員に就任。

東海林武雄氏 硬化油販賣會社大阪營業所、アデカへ復歸。浪江勘次郎氏 中山太陽堂圖案部長、二科展へ入選。

關根源七氏 東京、關根札幌店々主、康弘と改名、尙令息得雄氏が得生と改名。

加藤博氏 名古屋、中央化粧品新報社主幹に再び就任。

高松フデ氏 大阪、四ッ橋石鹼本舗高松清次郎氏母堂、四日退去、享年七十四。

内藤廣太郎氏 京都、化粧品商、十三日退去。

島本半次郎氏 京都、島牛藥局主、十四日退去、享年六十二。

柳澤友安氏 東京組合員、小間物卸商、十六日退去、行年三十三。

上野秀子氏 京都、化粧品商上野春樹氏令嬢、大風水害による西陣小學校倒壊の際惨死、享年八——二十一日

吉岡静子氏 大阪、龍甲製品卸商吉村辰太郎氏令息振作氏令聞、二十六日退去。

西木ウタ子氏 大阪、朝日堂

取締役西木義次氏母堂、三十日退去、享年七十一。

十月

島野一二氏 北海道商報主幹小樽市會議員に當選——五日

廣田嘉一氏 東京組合理事、風水禍見舞の爲め小林組長代理として西下、東京組合よりの義金二千圓を大阪化粧品組合へ、金三百圓を大阪小間物同業組合へ、金三百圓を京都小間物化粧品卸商同業組合へ傳達——五日

松波次郎氏 御園本舗大阪支店長、わが社訪問——九日

桑原啓造氏 東京組合評議員日本橋區會議員たる氏は、所得税調査委員に當選——十日

木下藤吉氏 大阪袋物商、東區所得税調査委員に當選——同日

阪本一郎氏 マスター化粧品本舗主、商況視察の爲め、朝鮮へ——同日

野元伊太郎氏 丸見屋廣告部の同氏はヤマサ商友會の爲め修養講話を試む——十三日

倉滿藤吉氏 大阪化粧品同業組合副組長桃谷順一氏代理として石川書記長とともに東上、風水禍見舞に對する答禮の爲め東京組合訪問——十五日

鯉淵健造氏 花王石鹼長瀬商會大阪支店次長、宣傳の爲め、臺灣へ——十八日

業界公人私入

寺澤覺兵衛氏 大阪小間物新報社長に就任——同日

中山政次郎氏 神戸クラブ特定販賣會社主任、藤井フジ子嬢と結婚式を挙ぐ——同日

松尾喜七氏 京都組合長、風水禍見舞に對する答禮の爲め上京、東京組合を訪問——二十日

村瀬政明氏 ラブミー本舗營業部長、奥住源藏氏夫妻の媒酌により、奥住夫人の令姪八千代嬢と結婚——二十三日

平尾登平氏 十日東京を發して西下満洲視察中の處歸京——二十七日

波多海蔵氏 業界の第一線を退ける氏の爲め、業界より小林高次郎氏、新聞界より光水星郎氏、演藝界より大谷竹次郎氏發金の下に慰勞會を東京會館に開く出席者三百名——同日

中山太一氏 大阪組合組長、風水禍見舞に對する答禮の爲め上京、東京組合訪問——二十九日

保々道介氏 芳誠會石鹼製造所保々誠次郎氏令弟滿洲の各地視察

久保田源二郎氏 伊東胡蝶園の營業部長として多年令名を馳せたる人、圓滿退職の上、問屋業界に進出の計畫中

林萬壽人氏 レイト本舗雜誌今秋の帝展の第四部へ「青銅四方花瓶」を出品、これで四年引

續いての入選である、氏は同店に於て瓶形の作製に従ひ、勤績既に十年に及ぶ。

北村秀夫氏 御園本舗の營業部長に就任。

植田衛氏 ウテナ本舗廣告部員圓滿退社

三好恒三郎氏 大阪ケルミオイ本舗主三好爲三氏嚴父、二日退去、享年七十二。

西田春吉氏 神戸、西田藥局主西田健治氏嚴父、六日退去。

杉江新兵衛氏 大阪葎物卸業界の老舗にして大阪小間物卸同業組合評議員、大阪小間物新報社長たる氏は、胃痛を患ひ久しく療養に努めしも八日遂に退去、行年六十。十日同市四天王寺に告別式執行。

川崎信夫氏 東京組合員、川崎來作氏三男、八日退去、行年僅かに三。

代谷誠一氏 大阪マルミ化學研究所主、二十二日退去。

時田平藏氏 東京組合員時田添氏嚴父、二十六日退去、行年五十二。

島野かつ氏 大阪、化粧品用瓶製造業島野光三郎氏令聞、二十七日退去、享年三十七。

神戶敏子氏 東京組合員神戸地蔵氏夫人、三十日退去、行年四十七。

十一月

堀内利器氏 樟腦油から止血藥アドレナリン創成——

遠藤爲次郎氏 株式會社近藤東京店代表社員に就任——

田中まさ子氏 田中花王堂店主田中吉兵衛氏夫人、箱根清遊の歸途、十國神一里茶屋附近にてバス翻覆して重傷を負ふ。——三日

伊藤賢祐氏 名古屋森本本店營業部長、松岡東造氏夫妻の媒酌の下に、同市淺野藤吉氏長女もと子嬢と結婚——三日

伊藤富助氏 森本東京支店副支配人、同支店長渡邊鐵三郎氏媒酌の下に、大阪より佳偶を得て結婚——同日

小川讓一氏 株式會社小川香料製造所取締役に就任——

小林富次郎氏 東京組合組長宮本庄七氏 同名譽顧問

葉滿田芳兵衛氏 同評議員廣田嘉一氏 同理事

東京組合を代表して大阪中の高公會堂に於ける全國商工同業組合大會へ出席——四日

岡部仁之助氏 静岡、化粧品商岡部服太郎氏令息、若杉房次郎氏、川口榮吉氏媒酌により、櫻橋片野金次氏の長女いち子嬢と結婚——五日

中山太一氏 宮中御恒例の觀菊御會に、産業功勞者としてお召の光榮に浴す——八日

三二五



自昭和八年十二月一日
至同九年十二月十五日

日記として取扱ひ能はざるもの、及び別の一編めとなすを以て便とする處のもの、例へば
「組合、團體の總會、役員選舉、表彰等に關する事項」
「業界人の動靜、消息」
「商品、商店に關する事項」
「商標、商標、登録に關する事項」
「美容等に關する事項」
以上を主として各部門の末尾にそれぞれ列挙してあるから、こゝにはそれ等の一切を省略せるものゝ掲ぐ。

十二月 昭和八年

- 二日 名古屋に業界新聞體二日創立會を開く。
- 七日 東京親油會、業界一年回顧座談會を開く。
- 十九日 大阪組合七日會南滿洲に忘年會を開く。
- 二十三日 皇太子殿下御降誕、東京組合小林組長御祝詞言上。
- 三十一日 大阪親友會、大阪ホテルに新年宴會開催。
- 三十一日 名古屋小間物卸商組合勤続従業員表彰式並びに新年宴會。

一月

- 二十五日 特許五十年記念會評議員會、日本橋俱樂部に開く。
- 二十六日 クラブ本館中山太陽堂工場防護分團演習を舉行。二十八日終了。
- 二十八日 業界ゴルフの小林組長クラブ争奪戦神奈川カンツリー俱樂部に開く。
- 二十八日 東京石鹼製造組合より大豆硬化油の無稅希望の陳情書を各方面へ發送。
- クラブ本館廣告部長三浦耕作氏大毎で募集せる發祥映畫脚本「大日本帝國史」の發選通過。

八月

- 三日 中京特産小間物卸商明証會浦部に懇親會を開く。

九月

- 十二日 東京組合の法律顧問高窪喜八郎氏、特許顧問中松盛雄氏を選任。
- 十二日 東京石鹼組合事務所新築落成式東京會館に挙ぐ。
- 十五日 東京組合滿洲國關稅改正委員會を開く。
- 十八日 東京化粧品卸商研究會十四本館の参加を求め卸業界現狀打開策を講ず。
- 十八日 十七本館卸業界の市場修正宣言を發す。
- 十八日 實業主催の組合事務研究會同業組合強化の方策を議す。
- 二十四日 小島印刷社長古藤壽保除幕式。
- 二十六日 東京組合の關西風水害に對する緊急役員會を開く。
- 二十四日 わが社からも關西風水害の慰問を行ふ。
- 二十九日 東京組合の滿洲國關稅低減運動の方針決定。

十月

- 十五日 硬北油販賣會社重役會、工業俱樂部に開く。

- 五日 大阪化粧品同業組合第十三回新年福壽會、大阪ビル俱樂部ホールに開催。
- 十日 化粧品本館十日會、還暦の會員小林宮次郎氏、平尾賢平氏の兩氏に赤頭巾を贈る。
- 十一日 名古屋商會新年宴會、中區五月一日に開く。
- 十二日 東京組合従業員表彰式並びに新年宴會帝國ホテルに開く。
- 十三日 大阪小間物卸商同業組合第二十四回勤続役員表彰式を舉ぐ。
- 大阪小間物卸商同業組合事務所落成式同二十日より開催。
- 十五日 大阪石鹼同業組合、對印雜貨關稅引上反對聯盟の經過報告會。
- 十五日 大阪刷子同業組合二部有志、大阪刷子工業組合設立協議會を大阪府立實業會館に開く。
- 二十六日 大阪府商會組合聯盟結成。
- 三十日 大阪化粧品卸商同業組合次官通牒に基づく二部制實施に決定。
- 三十日 全國雜貨業者大會、大阪中之島公會堂に印度關稅引上反對の叫びをあがぐ。
- ライプツヒ見本市より東京組合へ、參加勸誘の招待状來る。

二月

- 六日 花王本館長濱商會副社長山崎高晴氏就任披露會を大阪ホテルに開催。
- 七日 愛國商品券期成同盟會代表三十名、衆議院へ陳情。
- 十二日 大阪市主催貿易講習會船場小学校に開講。
- 十四日 名古屋化粧品卸商業組合值段統制品決定。
- 二十一日 全日本商權維護聯盟名古屋支部反産大會開催。
- 二十八日 東京石鹼二十日會硬化油統制品決定。

三月

- 一日 特許五十年記念週開、七日迄。
- 三日 TGA第二回競技會藤澤カント俱樂部に開き、三輪善太郎氏優勝。
- 十九日 東京製糖株式會社製造同業組合の第四回品評會開催。
- 二十三日 全九州化粧品商組合聯合會第八回總會を小倉市に開く。
- 二十七日 波多海蔵氏引退慰勞宴東京會館に開く。
- 三十日 滿洲國關稅及び滿鐵運賃問題委員會開催右陳情書決定。
- 三十日 東京府同業組合研究會創立。

十一月

- 一日 大阪組合、業界の風水害復興資金相談所を開き、融資を行ふ。
- 二日 時好會、秋季展示會、三越本店。
- 二日 滿洲國輸入石鹼關稅低減陳情團經過報告會、大阪實業會館。
- 三日 大阪石鹼輸出組合設立手續完了。
- 三日 大阪石鹼同盟會、心交社。
- 三日 大阪親友會香濱溪へ秋季懇親會。
- 四日 全國同業組合大會大阪に開催。
- 四日 レイト大阪支店のレイトサービスタア招待會、あやめ池に開催。
- 五日 東京組合の大禮記念學術講習會。
- 二十三日 東京組合の古キ洗粉新發賣。
- 十日 東京化粧品協會設立、第一回會合を日本橋區濱町濱の家に行ふ。
- 十一日 大阪七寶會例會。
- 十三日 大阪府小賣業振興會の「小賣店の實情を聞く」座談會開催。
- 十三日 美顔本館京濱代理店熱海招待。
- 十四日 石鹼原料對策座談會、大阪實業會館に開く。
- 十四日 ウテナ販賣店大阪歌舞伎招待。
- 十五日 硬北油販賣會社重役會、工業俱樂部に開く。

三月

- 三 日 名古屋化粧品商報社總會名古屋ホテルに開催。
- 五日 名古屋化粧品卸商業組合統制實施。
- 六日 大阪化粧品同業組合實業教育講習會開催。
- 八日 名古屋同業組合協會設立。
- 愛知縣滿蒙輸出組合創立總會名古屋商會。
- 十日 大阪化粧品同業組合實業教育講習會終了。
- 十日 大阪小間物問屋井上徳商店修養講演會開催。
- 十九日 大阪化粧品商報社、黒髮運動懇談會開催。
- 二十二日 名古屋商會七週年祝賀會。
- 二十六日 名古屋洗石鹼統制品組合委員及び名古屋石鹼製造業者聯合協議會開催、硬化油統制品反對表明。

四月

- 二日 東京同業組合、函館市大火に際し義捐金募集。
- 十三日 警視廳全管下に化粧品一齊検査の通牒發せらる。
- 十七日 神奈川縣藥種賣業同業組合適意金預收訴訟に勝つ。
- 二十三日 業界機關商報十八社參加卯月會成立。
- 二十四日 全國石鹼製造業聯合會第九回大會熱海に開く。

五月

- 六日 京都組合店員慰勞會神武御陵櫻原神社參拜、あやめ遊園地に清遊會開催。
- 十三日 大阪小間物卸商組合事務所廣間館に開く。
- 十五日 日滿貿易促進懇談會、大阪貿易館に開く。
- 十五日 滿洲國實業相張氏中山太陽堂工場見學。
- 十五日 大阪千代田會前進座觀劇會。
- 十五日 ベルベット互會會南紀白濱清遊。十七日迄。
- 十六日 石鹼、重要輸出品として指定さる。
- 十六日 朝日堂クラブ販賣店中座招待。
- 十七日 キンシ化粧品販賣店東塚招待。
- 十九日 大阪に於ける全國同業組合大會の決議實行のため、委員長中山太一氏外實業委員關係各方面へ陳情。
- 十九日 大阪刷子卸業組合總會。
- 二十日 東京化粧品小間物月報改題二百號記念祝賀會日本橋俱樂部に開く。
- 二十日 日オオン紋取線香駒木商店主催南紀清遊會。
- 二十日 日滿輸業關係者の輸業座談會奉天會議所に開催。
- 二十一日 日本滿蒙輸出組合聯合會創立。
- 二十一日 大阪親友會秋季總會を中止め費用を東北地方救済に義捐。
- 二十一日 美顔本館の抽籤會、代理店を奈良日月亭へ招待。
- 二十二日 數島香販賣店地萬安招待。
- 二十二日 神戸會商品見本市。
- 二十四日 鶴の那代理店招待明治座觀劇。
- 二十六日 クラブ商會共榮會總會。
- 二十六日 滿洲國工視察團中山太陽堂工場參觀。
- 二十六日 小賣業改善調査委員會商工省に開く。
- 二十七日 船白代表者内務省へ船白の販賣期間延長陳情を行ふ。
- 二十八日 小賣業改善研究會、第一回會合を實業會館に開く。
- 三十日 桃谷順天館販賣部長楠本政太郎氏辭任。

十二月

- 一日 尙美堂より新製品マスマー液状粉白粉マスマーホームバクト發賣。
- 三日 御園化粧品販賣店大阪中座招待。
- 四日 クリール化粧品販賣店大阪歌舞伎座招待會。
- 四日 美顔本館桃谷順天館東京支店長西村幸之助氏就任披露會、築地萬安樓。
- 六日 大阪組合評議員會對滿貿易研究會の設立を決定。
- 六日 レコード石鹼代理店明治座招待。
- 六日 マスマー本館尙美堂新製品座談會、萬平ホテルに開催。
- 七日 レコード石鹼代理店招待箱根清遊、九日迄。
- 八日 船白販賣期間一年間延長の省令發せらる。
- 八日 マスマー香粧品全國販賣會社重役聯合會、京都ホテルに開催。
- 八日 マスマー香粧品全國販賣會社紙無鉛御屋ばつちり新發賣。
- 十日 佛蘭西の美容大家カストグーラ氏的美容講習會、電氣獎勵館に開く。
- 十日 美顔本館桃谷順天館の東北慰問東北地方有名商品販賣會。
- 十三日 レイト工場長森口信男氏理學博士の學位を授與さる。
- 十三日 朝日堂事務石田公四郎氏長女保子嬢結婚さる。
- 桃谷順天館販賣部長は同社支配人楠本好三氏兼任と決定。
- 東京組合保險部の協定火保會社に新たに明治火災保險株式會社を加ふ。
- 十四日 東京製糖株式會社役員會、組合事務所樓上。
- 十七日 小間物新會例會。
- 十九日 養樂會例會。
- 二十五日 復興記念大博覽會東京組合出品同業會準備委員會。

わが社の地方薬界訪問計畫

わが社東洋薬業では、昭和七年の夏、非常時薬界の視察を目的として地方薬界の訪問を始めてから、連年三年間これを實行して居る。その一覽経過を以下に記す如左。

初年度 (昭和七年)

昭和七年の夏、日本は非常時の眞つ最中である。ますます加はるのみの経済重壓下に、業界とても、滲み出る苦惱の汗は拭ふに拭ひ切れない昭和七年の夏である。その非常時訪問の旅は、灼熱線を切つて先づ群馬縣の薬界に最初の一步を踏み入れた。それはA班。續いて千葉縣に使用したB班。更らに名古屋市中に向つたC班、此の三組が出て居る。即ち此の年の訪問地は左の二府八縣十三都市。

- 群馬縣 高崎、前橋
- 埼玉縣 浦和、大宮
- 千葉縣 千葉
- 滋賀縣 大津
- 京都府 京都
- 大阪府 大阪
- 兵庫縣 神戸、兵庫
- 和歌山縣 和歌山
- 奈良縣 奈良
- 愛知縣 名古屋

第二年度 (昭和八年)

曾つて試みられたことのない最初の薬界訪問。その瀟洒みとも言ふ可き前年の試みに、多大の確信を得たわれ等は、いよいよ本格的な訪問計畫を立て、此の年は日南田編輯長を九州へ若佐廣告部長を北海道に派遣して親しくその地方薬界を訪はしめ、日本の双翼とも言ふ可き西

日本及び北日本に於ける薬界の諸情勢を把握することを得た。

大い如何にせむ。往復十日間乃至二週間といふ、限られたる日程を以てしては到底細かく廻はり切れないので、その訪問地も、幹線上の都市にのみ止め、九州班は

- 福岡縣 門司、福岡
- 長崎縣 長崎
- 熊本縣 熊本
- 鹿児島縣 鹿児島
- 宮崎縣 宮崎
- 大分縣 大分、別府
- 以上六縣八都市。北海道班は左の九都市

北海道 北海 小樽、札幌、帯廣、釧路、野付、旭川、岩見澤、室蘭、以上。如く、殆ど驛足旅行に終つたのは遺憾とする處であつたが、然し此の年は、前年には計畫しなかつた座談會を各地に試み、九州班は福岡、鹿児島、二ヶ所、北海道班は函館、小樽、札幌、旭川の四ヶ所に開催、何れも各地の代表的薬界人を會して忌憚なきその意見に聴くことを得た。

第三年度 (昭和九年)

第三年度、即ち昭和九年は前二年の経験に鑑み、訪問班の組織を二人一組の複數制としたのは、その訪問内容を一層豊富に、且つ堅實にするが爲めであつたことと言ふまでもない。それのみならず、中部日本班主催の名古屋の座談會には、廣田主幹が列席して親しく挨拶を述べ、仙臺に於ける東北班主催の座談會には日

南田編輯長が應援として出かけた。といふ風に能ふ限りの手配を盡すとともに、訪問地も可成り入念に廻はつて来たつもりである。即ち中部日本班は

- 静岡縣 三島、沼津、清水、静岡、濱松
- 愛知縣 豊橋、岡崎、名古屋、一宮
- 三重縣 桑名、八日市、津、松阪、宇治山田
- 滋賀縣 大津、彦根
- 岐阜縣 大垣、岐阜
- 長野縣 松本、岡谷、上諏訪
- 山梨縣 甲府

以上二十二都市を訪問、静岡市を最初として名古屋、松本、甲府の四ヶ所に於いて座談會を開催した。更らに東北班は、土浦町を振出しに、郡山にその最初の訪問を行ふ迄の十四日間は

- 茨城縣 土浦、水戸
- 福島縣 平、福島、郡山
- 宮城縣 仙台
- 岩手縣 一関、盛岡
- 青森縣 八戸、青森、弘前
- 秋田縣 大館、能代、秋田、土崎
- 山形縣 酒田、鶴岡、米澤、山形

以上の七縣十有九都市を巡歴仙臺、青森、秋田、鶴岡、山形、福島の六ヶ所に於いて矢張り座談會を開いて居る。各地に於いては何れも溢る、ばかりの美しく温かい情味とともに、心からなる歓迎を受けざるはなかつた。

今後の訪問地

三年間にわたつた訪問地、即ち兎にも角にも、われ等の足跡を印したのは、以上の如く

薬業

品薬

薬業界の領域擴大

その機構の複雑にして、その範圍の廣汎、その勢力の巨大なる薬業界の縮圖を作製することは、固より容易な業ではない。況や僅かに此の年鑑の一部分を割いてそれに充てむとするに至つては、眞にその九牛の一毛にすら値ひしないかも知れない。だが然し近代産業の機構が、化粧品と薬業品界との關係をして極めて密接ならしめ、或は益々近接せしめむとすつ、あるの傾向は、その販賣市場に於いて殊に顯著なるものがある。化粧品の薬業界進出か、薬業界の領域擴大は、まだ遙かに断じ得ない處ではあるが、然し此の事實は、われ等薬界人として薬業界の實情にも無關心であり得ないことを教へる。敢て此の一部門を設けた所以である。但、今年には薬業界の資料に供するとするはむよりも、主として化粧品界に於ける人々の参考程度に止め、漸次その完成を期することにし度い。

賣薬變遷史

賣薬の起原に就いては、今こゝに正確に記述することは不可能である。が、その應用の目的が正しくも一般人畜の疾病治療に在るのであるから、薬品とともに上古から普く行はれ來つたものであるに違ひない。否、上古は醫師といふ専門家も勿論ない時代であつたのだから、その當時用ひられた薬品は殆ど方今の所謂「賣薬」と同様と云つても差支はないであらう。

太古、大己貴命は少産名命と力を協せ醫藥禁厭の法を始め、民福を進め給ふたとの傳説があるが、兎も角遠き上古の事は遑手として尋ねるに由もない。降つて王朝時代に入り、欽明天皇の御代、百濟國より醫師士、採薬師とともに來朝して

醫書、薬品類を典獻したことが史乘に顯はれてゐるから、此の頃から醫、藥の専門家も出來、從つて賣薬も處方書に則り調製されるやうになつたのであらうと察せられる。更らにその後、天武の朝から文武の朝に移り、諸般の文物制度は遽然として面目を一新し、所謂の大寶律令を公布するに至つたが、未だ醫藥に關する規定はなかつたのである。たゞ醫藥の兩官司を置くことは依然として存在してゐた。

奈良朝、聖武天皇の御代、慈悲の念に富ませらるゝ光明皇后は、天下の飢病を救済せむとてその職下に悲田院、施薬院を置き、諸國から毎年藥草を進めて國民療養の資に供せられた。爾來、平安朝以後に至つても施薬院は永く残存したが、その後、清和帝の御代に及んで施薬院使なる官職を置いて救民救世の事をも司ら

一、道、二府、二十八縣、七十一都市に及び、その足跡は全國の六分通りに及んで居る。然らばその残りの四分は何れの方面であるかといふに、それは、神奈川縣、栃木縣、長野縣の北部、新潟、富山、石川、福井の北陸地方、中國及び四國以上である。これ等の地方薬界に對しては、何れ近く相見ゆるの機會があるであらうから、わが社の全國薬界訪問も、かくて光榮ある完成を見るであらう。

しめた。

又、藥方書の公定に就いては桓武帝の代、典藥寮の奏言を納めて蘇敬註新修本草を行用したのが嚆矢である。その後、官撰で大同類聚方、金匱方、醫心方の如きものも出て、本邦産の動植物又は金石類を漢産の藥物に代用し、或は併用せしむるの途を講じたが、孰れも現今の藥局方とは趣を異にし、むしろ處方書と稱すべきものであつた。

上述の如く處方書の官書も行はれてはゐるのであるが、民間に在つては今日の如き行政上の取極は毫も行はれず、故に治療を行ふ爲めに資格の制限もなく、從つて醫を専業とするもの、外、僧侶、神官、儒者の如き社會的地位の高い者は隨意に處方書により治療を施したものである。賣薬は、實にこれらの人々によつて創製され、それが家傳秘法となり、將た神佛託宣ともなつたのである。この間、香具師輩が病者の弱點につけ入り、妄説無稽な賣薬を誇張して擴賣したものであるから、賣薬界は遂に玉石混淆の状態となりつたのである。

即ち藤原氏の權威衰ふるや、政權は遂に武門に歸し、鎌倉、室町、大阪の諸府を経て江戸の幕府に移るまでの間に、賣薬は一層發達したものと思考される。戰國の時代には國民も安閑として居られぬから、自然自己の疾病は自家で治療するといふ風習が旺んに行はれ、從つて之れに應ずる簡易な治療劑も大いに發達するに至つたのである。

議を納れ、諸國に守護の官職を置き地方の警察軍を司らしたるが、その部下には往々賣薬商人に扮装し、以て平家の殘黨や義経の與黨を捜索追捕したものである。この習慣は徳川朝府に至つてもなほ残存し、謀叛者、盜賊等を捕縛するの具に供した。

江戸中世時代に入つては文物制度最も隆盛を極め、賣薬業者も二種に分れて一は呼立賣薬と稱し、効能を吹聴して大道を行商し、或ひは神社佛閣の縁日又は雜問の巷に露店を出して行人に賣薬の購買を勧める手段を執り、他の一は御免賣薬と稱して町奉行の免許を得て藥舖の店頭に於いて調製販賣をなす者である。賣薬なる名稱は、蓋しこの頃に始まつたものと考へられる。彼の西鶴の著「大節巡り」にも、賣薬屋が札所の寺々に賣薬の廣告紙を貼つけ廻ることを記載してあるのでも瞭然たるものがあらう。

又、こゝに見出すべからざるは富山の配置賣薬である。この起原は、天和年間備前岡山の醫常閑なるものが藩主前田正甫公に家傳の反魂丹を献上した。慧智な正甫公は之れを江戸將軍に獻じて、遂に日本全國に普及するの認可を得たのである。爾來、御用商人に命を傳へて極力その普及に努め、今日に至るまで富山縣下重要な物産の隨一として認められてゐるのである。

兎も角、賣薬は徳川時代に入りて著しき發達を遂げたに相違ないが、之れが行政上の取締りに關しては何等成文的に據るべき規定はなかつた。〔賣薬對法金書に據る〕

明治時代以後のことは、略之。

賣薬界に於ける昭和九年中の問題としては、先づ印紙税問題を擧ぐ可きであらう。これに就いては醫師側が盛んにその復活運動を行ひつゝある。その税を以て結核療防費に充てよと政府に運動しつゝあるのである。然して賣薬業者側の問題としては、例の國民保健制度がある。尤も之れに對しては富山の如き、死活問題であるときとして極力反對運動を行ひつゝあるが、又藥劑師側のそれに對する反對はやゝ前者の場合と其の趣を異にして居り、要は制度の不合理を強調してある。醫、藥分業にするならばといふ意見である。

それから賣薬關係で最もむづかしい問題は、麻薬の問題。複雑に過ぎる結果、業者の間に識らず知らず違反事件の如きも起るのである。警視廳が行ふ各藥局の藥品巡視に就いては、最近大分違反も少くなつたやうである。それは慶すべきであると思ふ。次には度量衡問題である。例へばメートル・グラスの如き、在來はその販賣が出来なかつたのであるが、それが東京府藥劑師會の熱心な運動により、開局藥劑師の店てなら、自由に販賣が出来るやうになつた。又、業界中行事といふべきものに醫藥分業の解決問題がある。日本藥事協會がこの運動を續け、毎年議會に陳情する

ことを怠らない。然し全國的に實現となると、まだなかくであらうが、都下分業——六大都市の分業は早晩、恐らく四五年後には實現するものと思はれる。大體、この問題に就いて藥劑師側は法律を以て強制分業とせよと主張し、それによつて純良な藥品を安く賣ることが出来るに一般大衆の幸福であるとなすに對して醫師側は、飽くまでも患者の不便を主張し、現に今でも任意分業になつてゐるといふのである。

大體、新薬とは新に發見された藥品、例へば在來無名の植物から成分を抽出して造られたものと云つたやうな類であり新製薬とは從來あるものを新しく調合したもので、効能を附することが出来ないものであり、それから賣薬は、概言すれば一般大衆の簡易治療薬である。然して、この賣薬といふ名稱に就いては、これに就いては改稱運動も起りつゝある。曾つて三年ばかり以前、仁丹本舖がそれに代るべき適當な名稱をといふので一般から公募したことがあり、その時は何でも「家庭薬」といふのが最も多數であつたが、この改稱運動は今なほ續けられつゝある。それから、現に賣薬業者が困りつゝある點は、有名賣薬の他に如何はしい内容の品を徒らな誇大廣告を以て高價に販賣するものが多いことである。この賣薬誇大廣告では、往々警視廳に處罰されるものもあるが、之れを何とかしなくてはといふ運動が起りつゝあるのは當然であらう。

藥品貿易の現勢

輸出の部

今年の大きな問題としては又賣薬濫賣問題がある。之れに對して協定價格を眞先に發表したのが大阪府賣薬同業組合であつた。その價格は定價の二期乃至三期であつた。東京では東京賣薬同業組合が十一月二十日から第一回協定即ち定價販賣を實施した。第二回協定の定價一割引は目下協議中である。それから、藥種商試驗制度の廢止運動もボツ／＼行はれつゝある。その他、現に行はれつゝある各種の試験に關しては現在殆どみな無料であるが、新らしく試験料を課せよとする案が、いま内務省衛生局にある。が、これは早晩實現されよう。恐らく來年度あたりから一圓位はとられるやうになるのぢやないかと思ふ。更なる、賣薬行商人の行狀問題がある。その人格向上運動である。これに就いて富山縣では、今春頃から各自に寫眞を持參させてゐる。それから賣薬の内容擴張運動もある。從來、賣薬無効無害主義を有効無害に内容を擴張せむとするのであつて、之れは最早ボツ／＼實現され出している。〔以上、村田幸助氏の談に據る。〕

昭和八年度に於けるわが藥品類の輸出總額は實に四千八百二十萬三千六百七十二圓にして、之れを七年度の二千九百七十餘萬圓に比較すると、約四割四分の増加となりこの率は蓋し近年稀な激増振り

を示すものである。

品名	昭和七年	昭和八年
人参	八〇・三〇七	一〇〇・〇〇〇
除蟲菊	六・四九三	一〇・七三二
硫磺	五〇・〇〇〇	五〇・〇〇〇
硝石	一〇・〇〇〇	一〇・〇〇〇
亞硫酸	三六・〇〇〇	三六・〇〇〇
硝酸	六六・〇〇〇	六六・〇〇〇
炭化石灰	九四・〇〇〇	九四・〇〇〇
樟腦	一・〇〇〇	一・〇〇〇
薄荷	一・〇〇〇	一・〇〇〇
殺虫粉	一・〇〇〇	一・〇〇〇
賣薬	一・〇〇〇	一・〇〇〇
その他藥材化學藥及製薬	一・〇〇〇	一・〇〇〇
爆發薬	一・〇〇〇	一・〇〇〇

輸入の部

昭和八年度に於ける輸入は、國産品據頭により漸次輸出競争を迫りつゝありとは云へ、未だ總額一億八百六十五萬三千餘圓の巨額に上り、七年度に比較して二割五分の増加を示してゐる。が、個々に見て、硝酸、酒石酸、アスピリン、枸橼酸、苛性曹達、重炭酸曹達、クロール酸加里、アンチピリン、ピラミドン等は、何れも前年度よりその輸入額を減少し、幾分でも國産品の出現を物語りつゝあり殊に硝酸の如きは前年より約六割九分の

著しき減少を示してゐる。

品名	昭和七年	昭和八年
甘草	六・七〇〇	六・七〇〇
キノ皮	三〇・〇〇〇	三〇・〇〇〇
没食子その他タンニン材料	一・〇〇〇	一・〇〇〇
阿仙藥その他タンニン越幾斯	一・〇〇〇	一・〇〇〇
アラビヤゴム	一・〇〇〇	一・〇〇〇
酒石酸	一・〇〇〇	一・〇〇〇
サリチル酸	一・〇〇〇	一・〇〇〇
アセチルサルチル酸	一・〇〇〇	一・〇〇〇
石炭酸	一・〇〇〇	一・〇〇〇
枸橼酸	一・〇〇〇	一・〇〇〇
苛性曹達粗製	一・〇〇〇	一・〇〇〇
苛性曹達及天然曹達	一・〇〇〇	一・〇〇〇
重炭酸曹達	一・〇〇〇	一・〇〇〇
硝酸曹達粗製	一・〇〇〇	一・〇〇〇
硝酸曹達	一・〇〇〇	一・〇〇〇
苛性曹達又苛性加里	一・〇〇〇	一・〇〇〇
鹽化加里粗製	一・〇〇〇	一・〇〇〇
鹽化加里粗製	一・〇〇〇	一・〇〇〇
鹽化安門	一・〇〇〇	一・〇〇〇
鹽化安門	一・〇〇〇	一・〇〇〇
炭酸安門	一・〇〇〇	一・〇〇〇
硝酸安門	一・〇〇〇	一・〇〇〇
木糖	一・〇〇〇	一・〇〇〇
グリセリン	一・〇〇〇	一・〇〇〇
ナフタリン	一・〇〇〇	一・〇〇〇
コロール分留物生成品	一・〇〇〇	一・〇〇〇

藥業界の一年

第四改正日本藥局方藥品の使用期間は昭和八年十二月末となつてゐるが、之れが使用延期につき日藥等から陳情の結果九年六月三十日まで半ケ年間延期。問題のメトリル法は、民間側に反對多く、爲めに政府も強制施行を延期するに一決、昭和八年十二月二十七日附勅令第三百三十八號を以て大正十三年勅令第十七號中、附則第二條の十年を十五年に、第五條十年を二十年に、第九條十五年を二十年にそれぞれ改正、公布の日から施行。樽太に於ける藥劑師特令中改正は、九年一月一日から施行。

明治三十六年法律第五號粗製樟腦油專賣法第三條に依る補償金は、臺灣總督府告示第三百六十二號を以て改正、一月四日附官報に公示。花柳街及びその附近に近來殊に著しき増加を來した性器具販賣商は、東京市内のみで既に數百軒、ウキイन्दその他に公然と陳列、又、心臓形の内に性の文字を現はした看板や廣告を使用する等、販賣法が極めて露骨となつてきたので、警視廳保安部では衛生部と合議した結果世の良俗を害するものとして取締ること一決、新聞雜誌その他の印刷物は勿論

輸出の部

開局藥劑師多年の宿望たる體溫計及びメトリルグラス等の無免許販賣に關しては、二月三日附勅令第十五號を以て公布して同五日附勅令第三號を以てその施行細則が改正された。之れにより藥劑師は、藥劑師法により藥局を開設する者を特別販賣者と稱し、命令の定むる處に從ひメトリルグラス又は體溫計の販賣が可能となつた。

合成硝酸は軍需工業上、爆薬、火藥原料として必要不可欠からざるものであり又一般用途としては化學工業藥品の原料染料並びに諸金屬の落着用として極めて需要高きものであるから、之れが發達助成の見地から硝酸製造工業者の所得税及び營業收益税を免除することとなり、大藏省にては所得税法施行規則、營業税法施行規則の改正を行ひ、三月五日附勅令第三十一條及び三十二條を以て公布、即日施行現に兩税を免除されてゐるものは左の九種工業である。爆薬、火藥原料、硝酸、苛性曹達、石炭酸、鹽化安門、ウキイन्द、グリセリン、コロール分留物生成品。パイエルアスピリンの製造品が關西方面では今春遂にその不正業者を檢舉し一切を内務省衛生局に通報、内務省は三月七日附警醫第二百四十六號を以て各府縣

藥業關係者系統一覽



長官宛取寄参考までに通牒を發した。
 全國最初の新商工次官通牒による大阪
 販賣藥組合改正定款は、三月十四日附を
 以て大阪府知事から認可。
 議會に於いて醫藥分業問題を中心に興
 味ある論争が行はれた政府提出の健康保
 險法擴大の改正法律案は、原案通り兩
 院を通過、三月二十四日附公布、十年四
 月一日より實施。
 内務省衛生試驗所の試験手数料値上げ
 四月一日より實施。
 關東廳工場取締規則は、三月二十四日
 附關東廳令第十五號を以て公布、五月一
 日より實施。かくて毒劇藥、染料、塗料
 曹達工場、その他危險物工場は之れが適
 用を受けることとなつた。

粗製樟腦、樟腦油專賣法施行細則第十
 五條の一による標準品質を有する粗製樟
 腦、樟腦油の補償金額改正は、四月四日
 附大藏省告示第九十八號を以て公布、即
 日施行。
 先に議會を通過した貿易調節及び通商
 保護に關する法律は、四月六日附法律第
 四十五號を以て公布。
 朝鮮總督府にては二月十二日附府令第
 十二號を以て衛生試驗依頼規程を制定、
 四月十三日官報公示。
 警視廳衛生部では、四月二十日より五
 月五日まで管下各署（市部七一、郡部六
 島部四）一齊に化粧品發賣免許を有する
 營業者の臨檢取締を行つた。
 内務省衛生局では従來屢々問題のあつ
 た石油配伍の藥品に關し、四月二十五日
 附衛發部第七十九號を以て禁止通牒を發
 した。

何といつても、小賣關係商業組合の出
 来たことは、我々にとつて大きな福音で
 あつたと思ふ。可なり吟味された商品が
 安く仕入れることが出来るといふことも
 確かに有難いが、しかし、それ以上、取
 引が安心して出来る點を我々は非常に嬉
 しく思ふ。然し、之れによつて一般開業
 側は、勿論影響を受けたに違ひない。商
 業組合で現に取扱ひつゝある商品は、未
 だほんの一部にしか過ぎぬが、兎も角
 開業が商業組合の進出によつて或る程度
 の打撃を受けた點は否めまい。その結果
 在來に比して、開業が可なり勉強するや
 うになつたことも事實である。
 それから卸の側で、東京化粧品商業組
 合が遂に解散となつたことも、昭和九
 年の大きな問題であつたらう。尤も、賣
 價の方はどつちみち我々は協定出来ぬの
 であるから、結局大した影響も受けなかつた
 のではあるが。
 又、東京藥業同業組合の協定價格が實
 施されたことも、寔に喜ぶべきである。
 實行せぬ者はどしどし、過意金をとられる
 ので、先づ完全に履行されてゐる。
 濫賣問題は、今年の始め頃は随分激し
 かつた。特に例の淺草「やまと」問題は
 全市に波紋を投げかけ、一時は實際どう
 なることかと可成り不安な空氣に充ち満
 ちたのであつたが、やがてそれもどうや
 ら無事におさまつた。そして結局、これ
 らに刺戟されて藥業組合の價格統制も實
 現されるやうになつたのである。かうし
 てわが小賣界も小康を得た、といふのが
 現状である。

朝鮮總督府にては、紅參專賣令施行規
 則中改正（第十六條中「府郡島稅務官吏」
 を「稅務吏」に、「府尹守又は島司」を
 「稅務署長」に）を四月三十日附、府令
 第五十三號を以て公布、五月一日より實
 施。
 臺灣總督府にては、粗製樟腦及び樟腦
 油の製造を臺灣製樟腦株式会社に拂下げた
 もので、之れに伴ひ六月三十日附、府令
 第五十五號を以てその關係法規の廢止を
 公布。

支那國民政府財政部は、七月二日附新
 輸入稅率を公布、翌三日から實施したが
 右は總じて日本品に有利で外國品には不
 利である。然して改訂されたものの中、
 藥業關係のものを挙げれば如左。
 三六二 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六三 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六四 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六五 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六六 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六七 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六八 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三六九 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七〇 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七一 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七二 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七三 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七四 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七五 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七六 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七七 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七八 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三七九 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、
 三八〇 人参、白朮、片苓、白朮、白朮、

臺灣總督府にては大正十五年同府令第
 三十一號傳染病預防法施行規則第二十四
 條第二項の代用消毒藥品の検査を受けるべ
 き藥品に關し、八月一日附府告示第二百
 十八號を以て左の通り指定。
 キラール石鹼、メチル、九化クレゾリン
 エゾプト政府は今同國內雜工業を保護
 する目的の下に、八月六日附、關稅改正
 を發表したが、中藥品關係のもの如左。
 關稅の分、樹膠、黃連、七葉樹、
 關稅の分、樹膠、黃連、七葉樹、

伊太利政府は九月四日附官報を以て左
 記稅品目を輸入禁止品目に追加すべき
 旨公布、即日實施したが、左記品目はベ
 シヤン、アニリン、ナフタリン等の藥品
 で、約五十品目の多数に上つてゐる。
 西曆七十四年八月、同七五〇、同七五二、同七五三、
 同七五四、同七五五、同七五六、

全く、一時の濫賣状態は相當激しいも
 のがあり、耐え得ずして倒れるものも可
 成あつた。で、大いに淘汰された後に、
 この小康状態が來たのである。
 （小池幸三氏談）

東京・賣藥關係組合

名	所在地
東京藥業同業組合	神田區錦町一の一
東京藥業同業組合	神田區表神保町二
東京藥業同業組合	日本橋區本町
東京藥業同業組合	三の三の一八

大阪・藥業關係組合

名	所在地
大阪藥業同業組合	大阪市天王寺區
大阪藥業同業組合	東高津北の町

藥業關係團體一覽

名	所在地
日本藥劑師會	東京市京橋區銀座
東京藥劑師會	六ノ四交詢ビル七階
日本藥事協會	東京市神田區仲町
日本藥業協會	一の六
日本藥業協會	東京市日本橋區室町
日本藥業協會	四の五近三ビル内
東京藥業協會	小日向水道町七
東京藥業協會	東京市牛込區
東京藥業協會	津久土町二四
東京藥業協會	東京市牛込區
東京藥業協會	下宮比町八

各府縣藥劑師會

Table listing various prefectural pharmacy associations across Japan, including Hokkaido, Tohoku, Kanto, and other regions, with their respective presidents and addresses.

Table listing various prefectural pharmacy associations, including those in the Kanto region (e.g., Tokyo, Saitama, Chiba) and other areas, with their respective presidents and addresses.

Table listing various prefectural pharmacy associations, including those in the Kansai region (e.g., Osaka, Kyoto, Hyogo) and other areas, with their respective presidents and addresses.

Table listing various prefectural pharmacy associations, including those in the Chugoku and Shikoku regions, with their respective presidents and addresses.

藥業關係新聞社一覽

Table listing various pharmaceutical news organizations, including their names, types of publications, and locations.

Table listing various pharmaceutical news organizations, including their names, types of publications, and locations.

Table listing various pharmaceutical news organizations, including their names, types of publications, and locations.

Table listing various pharmaceutical news organizations, including their names, types of publications, and locations.

全國藥業者統計

Table providing a statistical overview of the pharmaceutical industry across different regions, including the number of practitioners and organizations.

藥品關係・官廳系統

Table detailing the administrative and regulatory system for pharmaceuticals, including the Ministry of Health and various agencies.

保險衛生器卸賣同業會

Table listing members and details of the Association of Insurance and Sanitary Equipment Wholesalers.

日本藥劑師會

Table listing members and details of the Japanese Association of Pharmacists.

Vertical text on the left margin of the top-left page.

Vertical text on the left margin of the bottom-left page.

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Hokkaido, Tohoku, Kanto, etc.

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Tohoku, Kanto, Chubu, etc.

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Chubu, Kansai, Kyushu, etc.

藥品生産統計表

Table showing drug production statistics by year (昭和五年, 六年, 七年).

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Tohoku, Kanto, Chubu, etc.

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Tohoku, Kanto, Chubu, etc.

東京藥業組合 價格協定品目

昭和九年十一月實施

英國對日藥品類輸出輸入額

一九三二年、外務省通商局調査

賣藥

List of various medicines and their descriptions.

新藥・新製劑

List of new medicines and formulations.

藥劑師登錄件數

Table showing the number of pharmacist registrations by year (七年, 八年).

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Tohoku, Kanto, Chubu, etc.

Table showing regional statistics for various products across different prefectures like Tohoku, Kanto, Chubu, etc.

東京府下 學校藥劑師數

東京府藥劑師會管内に於ける學校藥劑師の實數は左記の如くである。之れを前年同月に對比すれば四二名の増加。昭和九年十月現在

藥業關係諸屆書式

Right of communication without charge. 藥劑師を使用して藥種商免許を受けむとする者の届書

藥種商支店開設願
 本籍 住居 氏名
 右者何某を管理人に定め何市何郡何町何番地に支店を開設致度候に付御免許相成度別紙管理人員履書相添へ相願候也
 年 月 日
 長官宛 右 何 某印

藥種商鑑札書換申請書
 (届出の規定の地方では)
 (住所又は營業所變更願)
 本籍 住居 氏名
 右者何年何月何日營業所(住所變更の場合にはその旨)を別書地に變更候に付鑑札書換下付相成度別紙鑑札相添へ此段申請(届出)候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

藥種商本籍(氏名)變更に付鑑札書換申請書
 (届出の規定の地方では變更願)
 本籍 住居 氏名
 右者何年何月何日營業所(住所變更の場合にはその旨)を別書地に變更候に付鑑札書換下付相成度別紙鑑札相添へ此段申請(届出)候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

一、舊氏名(氏名變更の場合)
 右者何年何月何日日本籍(氏名)變更致候に付鑑札書換下付相成度免許鑑札並戸籍謄本(又は抄本)相添へ此段申請(届出)候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

藥種商免許鑑札再下付申請書
 本籍 住居 氏名
 右者藥種商免許鑑札左の事由に依り毀損(亡失)致候間再下付相成度此段申請候也
 一、...の爲め毀損又は亡失(その理由を記す)
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

藥劑師變更願
 本籍 住居 氏名
 右者從藥劑師何某を使用致候處何年何月何日解雇し、藥劑師何某を使用致候間免許證寫相添へ此段連署を以て届出候也
 年 月 日
 長官宛 藥劑師 氏 名印

藥種商支店廢止願
 本籍 住居 氏名
 右支店何年何月何日限り廢止致候間此段届出候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

藥種商廢業(死亡、失態)願
 本籍 住居 氏名
 右者何年何月何日廢業(死亡又は失態の宣告を受け)致候間免許鑑札相添へ此段届出候也
 年 月 日
 長官宛 届出義務者 氏 名印

藥種商移轉願
 本籍 住居 氏名
 右者何年何月何日より何府縣何郡市何町何番地へ移轉致候間免許鑑札相添へ此段届出候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

毒物劑物營業願
 本籍 住居 氏名
 一、營業所の位置
 右者毒物劑物營業致度候條別紙藥劑師免許證寫(藥種商、製藥者は免許鑑札寫)相添へ此段及御届候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

藥劑師試驗願
 本籍 住居 氏名
 試驗の種類、學說試驗、實地試驗又は學說實地試驗
 受験地
 年 月 日
 氏 名
 私儀右藥劑師試驗相受度履書、戸籍謄本及寫眞相添此段相願候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

履歷書
 一何年何月何日中學校(高等女學校)に入學何年何月卒業
 一何年何月何日藥學校に入學何年何月卒業
 一何年何月何日藥劑師試驗を受け學說試驗に合格
 右之通相願無之候也
 年 月 日
 氏 名印

賣藥請賣願
 本籍 住居 氏名
 右賣藥請賣營業致候に付此段御届候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

賣藥行商願
 本籍 住居 氏名
 一、方名 何々
 營業者の營業所及氏名(數方の場合は此の例に依り順次列記)
 右賣藥行商(賣子をして行商せしむる時は其の旨)致候に付此段御届候也
 年 月 日
 長官宛 右 氏 名印

毒物劑物營業願
 本籍 住居 氏名
 (法人名)は今般藥劑師何某を管理人とし、毒物劑物營業開始仕度候間御許相成度管理人員の免許證寫相添へ此段及御届候也
 年 月 日
 長官宛 代表者 氏 名印

藥品標準用語

標準用語 同義語

亞鉛
 亞鉛華
 亞鉛末
 アカリチン
 アギチンキ
 アクロレイン
 アコニトチンキ
 亞硝酸アミル
 亞硝酸エチル
 亞硝酸カブリ
 亞硝酸ソーダ
 アスワリン
 アスピリン
 アセチルセルロース
 アセチルタンニン

アセチレン
 アセトアミド
 アセトアルデヒド
 アセト酢酸エチル
 アセトアエノン
 アセトン
 アセトン油
 阿仙藥チンキ
 阿仙藥油
 阿片
 阿片油
 アミドール

アミノアゾトルエン
 アミノアジベンゼン
 アミノアントラキノ
 アミノピクリン酸
 アミノフエニール
 アミノナフトール
 アミノナフトール二硫酸
 アミドアエノール
 アミドアルコホル
 アラビヤガム
 アラビノーズ
 アリウアリン
 アリウナミン
 二酸化炭素、無水炭酸
 亞硫酸カリウム、亞硫酸加里
 亞硫酸ナトリウム、亞硫酸ナトリウム
 亞硫酸マグネシウム
 亞硫酸ナトリウム、亞硫酸ナトリウム
 亞硫酸アルコホル、水酸化アルコホル
 アルコホル
 アルコホル
 アルコホル

Table listing various pharmaceutical products such as 硫酸アルミン, 硫酸マグネシア, 硫酸モルヒネ, etc.

Table listing various pharmaceutical products such as ルノール液, レシチン, レシチン酸鉛, etc.

Table titled '倍数と%との比較表' (Comparison of Multiples and Percentages) with columns for product names and their respective values.

薬業問屋界の市場勢力

次に、問屋方面の現勢如何? といふに、關東方面に在つては絕對に玉置合名...

にまでも及んでゐる。然して主として有力小賣店を得意としその販賣方針の確實...

如上二店の外には、中田支店及び福井藥業株式會社の二者が、やゝ見るべき成績...

式會社の四者が勢力を張つてゐる。實際、わが藥業界に於ける玉置、大木の勢力...

本舖といへば、現在東京には「東京賣藥本舖會」なる有力本舖の團體があり、事務所を東京藥業同業組合内に置いてゐる...

- List of names and locations: 橋本徳次郎, 新田長治郎, 西川信三, 堀内伊太郎, 太田信義藥房, etc.

賣藥請賣開業案内

賣藥請賣營業を始めたと思つたら所請營業に別掲書式の「賣藥請賣營業届」を提出すればよい。許可證はすぐ貰はれるし、何ら資格もむづかしいこともない...

問屋は勿論、初めは現金取引である。が、大體、賣藥ほど儲けの多いものは少く、先づ定價販賣で三割から多いものになる...

補に該規定書を請求するといふ。それから、藥劑師は勿論藥學專門學校を出なければならぬが、藥種商の免許はその試験を受けて合格さへすれば何人も...

貨物雜貨

荒物市場の展望

荒物界の分野は極めて廣い。一口に荒物と云つても、蠶糸、蔴、繻等も荒物であれば、籠、箆、桶、箸等も荒物であり、石鹼、糠香、蠟燭、マツチもまた荒物である。その商品の種類は極めて多種複雑、商品の系統も頗る多岐に亘つてゐる。かくその商品の性質も用途も全く異なる各種の商品が荒物なる名稱の下によばれ、これを分類し、系統づけることは甚だ困難であるが、荒物界の慣例として大體、これを次の三種類に大別してゐる。即ち、第一は蔴、草履等の一般に戸外で使用される大型のものを總稱する所謂大荒物、第二は柄杓、土瓶敷、ザツキ、衣紋懸等の勝手道具類を呼ぶ小荒物、第三は石鹼、燐寸、蚊取線香等の所謂雜貨荒物である。これら三種類は、その小賣販賣店に於いては、殆んど同様に扱はれてゐるが、製造本舗乃至その販賣機關たる問屋に於いては、それ／＼一定の系統があり、問屋卸業者はその専門とする處に従つて扱品の種類も分れてゐる。所謂雜貨荒物と稱されるものも、これを細別するときは、極めて多種類の商品よりなるもので、前記の外に、海草類、澱粉類、乾物類等種々なるものも荒物雜貨の扱店に於いて見られるが、こゝには、化粧品小問物店と比較的に縁の深い所謂雜貨荒物中の一部の商品即ち、石鹼、洗濯石鹼、燐寸、蠟燭、糠香、蚊取線香、懐爐灰、菓子、布海苔等の主要品についてのみ一瞥を試みやう。

燐寸

大同燐寸が東洋燐寸、日本燐寸、興益社の三社を合同して、瑞典系資本を驅逐してわが燐寸界に獨斷燐寸の覇を稱へてから二年、今やその供給量はわが國需要の八割五分、わが市場を獨占的に支配するとともに、最近に至つては、時めく日産系の息もかゝつて、益々その内容充實好況の波に乗つて依然壓倒的な勢力を燐寸界に保持してゐる。これに對して所謂社外燐寸は、漸次壓迫され、さしたる進展を見ざるのみか、大同が神戸統制組合

世帯上の産業	世帯	總数	男	女
農畜	4,588,000	26,394,000	13,155,000	13,239,000
林業	23,000	135,000	66,000	69,000
漁業	47,000	243,000	120,000	123,000
採掘業	21,000	85,000	43,000	42,000
製造業	84,000	368,000	199,000	169,000
建設業	251,000	1,376,000	738,000	638,000
運輸業	142,000	676,000	340,000	336,000
通信業	16,000	81,000	53,000	28,000
商業	111,000	527,000	266,000	261,000
金融業	203,000	946,000	509,000	437,000
娯楽業	123,000	558,000	290,000	268,000
教育業	112,000	533,000	256,000	277,000
衛生業	24,000	115,000	63,000	52,000
福利業	89,000	417,000	159,000	222,000
その他	293,000	1,385,000	663,000	722,000
無業	152,000	110,000	357,000	353,000
その他	109,000	507,000	271,000	235,000
その他	10,000	47,000	23,000	24,000
その他	305,000	1,537,000	850,000	687,000
その他	13,000	66,000	31,000	37,000
その他	200,000	1,135,000	620,000	515,000
その他	426,000	2,040,000	1,068,000	982,000
その他	84,000	365,000	171,000	194,000
その他	29,000	129,000	69,000	60,000
その他	1,529,000	7,565,000	3,916,000	3,649,000
その他	89,000	502,000	251,000	251,000
その他	104,000	519,000	239,000	280,000
その他	19,000	72,000	32,000	40,000
その他	19,000	81,000	41,000	40,000
その他	320,000	1,747,000	725,000	1,022,000
その他	7,000	45,000	23,000	22,000
その他	523,000	2,378,000	1,214,000	1,164,000
その他	412,000	1,867,000	940,000	927,000
その他	5,000	25,000	15,000	10,000
その他	166,000	757,000	336,000	421,000
その他	103,000	497,000	258,000	239,000
その他	122,000	631,000	275,000	356,000
その他	32,000	123,000	59,000	64,000
その他	59,000	283,000	133,000	150,000
その他	44,000	185,000	83,000	102,000
その他	32,000	148,000	74,000	74,000
その他	643,000	2,675,000	1,214,000	1,461,000

化粧品宣傳 文用語注意

化粧品取扱規則では、化粧品の能書や宣傳文に制限があつて、用ひてならぬ文句を用ひると、その規則に抵触して賣場部外品の部類に入れらるゝ虞れがある。それ／＼に差支へなしと認められたものゝ例とその注意を擧げて置く。

① 差支へなきものゝ例
 日やけを防ぐ
 美しくなる
 つきと保ちを能くす
 化粧くづれを防ぐ
 膚を滑澤に
 柔軟、滑澤、艶美ならしむ

② 効用としては不適當なるも能書等の中にて効用又は用法を説明する文として差支へなきもの
 色白からぬ人用ゆれば自然美を現はす
 化粧上りが美しい白さになる
 化粧を平易ならしむ
 粉白粉或は水白粉の薄化粧下として

③ 誇大に失し又は賣場部外品に入るもの
 非常に附けやすく
 脂肪性の人に適す
 掘りつけて皮膚を整ふ
 清新な化粧美をあらはす
 日本人特有の美感覺を保持助長せしめ
 保健衛生に適合する優雅なる薄化粧料
 化粧が思ふ儘早く出来る
 誇大に失し又は賣場部外品に入るもの

商工相談の統計

昭和七年度の東京市産業局「商工相談業種別表」を見ると、業界品は左の如き統計となつてゐる。
 小問物、洋品類
 薬品、洗料、化粧品類
 次に、昨八年度に於けるわが業界品に關するものを見るとき、その月別件数は次の如くなつてゐる。

月	件数
一月	一
二月	三
三月	四
四月	三
五月	二
六月	三
七月	三
八月	二
九月	三
十月	三
十一月	三
十二月	三
合計	三三

また昭和八年四月から同九年一月までの商工相談地方別件数表によると

地方	件数
北海道	一
東北地方	三
関東地方	三
中部地方	三
近畿地方	三
四国地方	三
九州地方	三
海外	三
合計	三三

場へ反影して市場に好影響を興へたこと
は否まれぬ事實であつた。總じて九年度
の競争界は、漸増的なる値上りにも拘ら
ず旺盛なる需要があり、惠まれたる一年
であつたと云ふことが出来やう。

線香

昭和八年中、有力各製品間に未曾有の
大激戦を演じ波瀾萬丈を極めた線香界は
九年度に於いては、各製品とも稍々戦ひ
疲れたかの觀あり、前年度に比較して小
康を呈するに至つた。然しその各種特賣
の内容を見ても明かなる通り、招待附、
景品附のすべてが、いづれも各本舗の犠
牲的提供になるもので、採算の軌道外に
あるものが多いことは、線香界の健全な
る發展のために甚だ遺憾とすべき傾向で
あつた。

この激烈な競争裡にあつて、依然順調
なる賣行きを見つゝあるものは、大茂、
森友等の有力間屋を中心とする敷島會系
の敷島香、それに次いで、神田派の結
成せる關月會の關月、駒木、木下兩店の
結成せる東京萬上會の萬上香等がその主
なるもので、それ／＼獨自の地盤系統を
背景に三巴の混戦を演じてゐる。この中
二十五年の間、東京に於ける地盤を培ひ
來つた敷島香の牙城は、流石に金城湯地
を誇るだけあつて堅固なるものであり、
二十三年目の特賣を發表して、静岡以東
の東部日本に廣大なる販賣網を敷いてゐ
る。これに對して關月は、直接小賣店を
對象として、地盤の獲得に努め、特賣等
も、小賣店向の大口特賣を發表すれば、

萬上香は、市内よりも主として、地方へ
の勢力擴張に努力してゐる。斯く濶利の
下に互ひに競争してゐることは、如何に
線香界の本舗間屋が堅實なる店であつて
も、到底永くは許されぬ處であるので、
こゝ一兩年の間に、線香界の亂戦も、一
段落を來すのではないかと豫想されてゐ
る。

しかしながら、線香の需要は、略々一
定せるものであり、宣傳によつて、どこ
までも需要を喚起してゆくものは、聊
か性質を異にしてゐるので、各製品の競
争の結果は、相互に撻からぬ犠牲を負は
されつゝあるもので、原料の値上りにも
拘らず、製品はいよいよ値下げしつゝあ
る状態なので、かゝる不自然なる取引は
早晚改善されることと思はれる。いづれ
にしても、大阪、堺等のこれらの線香が
東京市場をも全く席捲してしまつたこと
は事實であるが、これらの製品間に於ける
協定が果して何時成立するか、それは
昭和十年の業界に期待されることであ
らう。

蚊取線香

昭和八年度に於いて販賣市況の非常な
る活況に、追加荷物の發表まで行はれ
て活況を呈した蚊取線香は、九年度に於
いては、肝心の夏季が不順なる天候に禍
されて、需要は例年に比べて極めて少く
ために荷捌き面白からず、多少持越しの
手持品も蔵せられるに至つた模様で、こ
の際、來年度業界に對する騰氣觀が行は
れてゐる。大日本除蟲菊、山陰除蟲菊そ

の他の有力會社筋では、昨來の原料市
價の昂騰を理由として、建値の改正を行
つたが、實際には販賣界の不振と、同業
者間の競争激烈なるために、引上げは不
能に終り、例年以下の需要に對して、供給
過剩の傾向を示し、むしろ落勢さへ示す
ところがあつた。又、間屋小賣方面とし
ても、仕入れ後、需要季に入つて雨天積
きのため、その賣行は殆んど豫想に反し
極めて不成績で、ひいてはこれが切に影
響して、從來現金又は月末決済を通例と
する荒物界に於いて、異例的に永いサイ
ドを持つて蚊取線香の支拂ひはいよ／＼
永びくの傾向さへ示すに至つた。

個々の製品の賣行きについて見れば金
鳥は依然群を抜いて、斯界の第一人者と
しての貫録を示し、これに次いで、鐘
爐、カトール、二色、ライオン、月光、
三笠松、菊牡丹等が互角の勢を示して伯
仲する状態である。各本舗それ／＼相
異の間屋販賣網を通じて、蚊取線香界の
制覇を目指して、激しい競争を行つてゐ
るが、金鳥を除く外は尙混沌たる亂戦で
いづれとも云ひ兼ねるものが、眞實に近い
のではあるまいかと思はれる。前述せる
如く、蚊取線香は荒物界に於いても、他
の商品に比してそのサイドが長期なるた
め、直言すれば、短期のサイドに應じ兼
ねる不良なる營業状態にある卸業者が好
んでこれを扱ふものあり、ために濫賣も
行はれて、堅實なる卸店に於いてはこれ
に賣り勝つことは到底困難なので、勢ひ
優良店は蚊取線香の販賣に力を入れぬと
いふやうな現象を示して來てゐる。かゝ

る長期の取引は、蚊取線香の利幅が比較
的大きいと云ふことにもよるのであらう
が、この改善は各本舗の協力によつて是
非とも行はねばならぬところであらう。
蚊取線香に關聯して注目すべきことは
近年各除蟲菊會社が、除蟲粉の他に、一
齊に殺蟲液又は除蟲液の製造に乗り出
來たこと、各獨自の研究の完成の結果
は、各社競ふて製品を發表するとともに
市場の獲取に力を入れ、荒物界にも廣
大なる販路を有する新商品を加へ來つた
ことである。而してこれが輸出も早速企
てられ、海外にも購足を伸ばしつゝあるの
で、その前途には割目に値するものがあ
る。

布海苔

わが國に於ける布海苔の主産地とされ
てゐるのは、大阪、九州、並びに東京で
は葛飾區平井町で、こゝに全國の生産の
大部分が集中されてゐるが、九年度に於
いては、その製造時期たる七八月の候、
雨天積きてこれを掻くに必要なカラツ
と晴れた炎天に惠まれず、加ふるに採取
地の不良と俟つて、その生産は例年の三
割減を示すに至つた。價格に於いては、
春以來、原料の約三割高を持続し來つた
處、今年の收穫が頗る不良となつたので
價格は四五割の暴騰を來し、前年來の在
庫品は悉く一掃されるに至つた。加ふる
に關西地方の風水害には、相當の濡れ荷
を出したので、値段は騰勢を示す一方で
あるが、その需要は稍々減少の傾きを示
してゐるので、生産少くあらゆる方面

て價格の騰勢を示す材料が揃つてゐるに
も拘らず、その相場には豫想された程の
飛躍も示さなかつた。市況は機業地帯の
の上物が十貫目七十五圓乃至百圓前後。
一般家庭用の並物で五十五圓乃至六十圓
内外といふところである。

布海苔の需要は前述の如く、減少の傾
向を示してゐる。従來、布海苔の大量的
需要をなしたる兩毛、山形その他の機業
地で、人絹織物の生産がこれに代りたる
ため、従前程の需要を必要としなくなつ
たこと、又、一般家庭に於いても、洋
服の使用が多くなり、銘仙等も安物を以
て間に合せ、一々これを洗ひ張して蘇ひ
返へす等の手数をかけなくなつたために
布海苔の用途は稍々減少を來し、生産の
激減にも拘らず、略々その需要に足りる
現狀にあるため、活潑なる市況の變化も
見られなかつたものと云ふべきであら
う。

蠟燭

蠟燭界に於ける昭和九年は、久しくわ
が蠟燭界に君臨したライ社が閉鎖した後
をうけて、わが國産蠟燭の販賣網が、完
全に樹立された年であつた。その原料輸
出方面に於いては、この年は稍々一頓挫
の形勢で、さしたる變化を示さなかつた
が、それだけに各社の競争は内地市場に
向けられ、ライ社の有せる地盤をめぐつ
て、猛烈な販賣競争が行はれ、その結果
は、値段の低下を來し、品質よりも値段
への競争に終始し、悪原料を用ひたる粗
悪品も、市場に勝からず見受けらるゝに

至つた。
ライ社閉鎖以來、有名品として市場に
勢力あるものとしては、鳥居印、同盟印
錠印等がその主なるものでありその他多
數の製品が市場に覇を争つてゐるが、こ
ゝに注目すべきは、合同油脂の蠟燭界へ
の進出であつた。合同では九年度より日
本精蠟、神戸蠟燭、旭電化等の諸社に加
つて硬化脂蠟の供給を開始すると、もに
一方自家製品の丸明印を發賣して、群小
蠟燭製造業者の間に非常なるセンセーシ
ョンを捲き起した。然しこれは単に近來
の蠟燭界の不振より生産過剩となれる硬
化蠟の處分法にとれるものと解釋する向
もあり、所謂舊來の顧客筋に當る一般中
小精蠟業者を苦況に沈淪させてまでもど
こまでも蠟燭界に覇を稱へんとするや否
やは頗る疑問で、言はば原料需要喚起に
對する感傷的なる宣傳として樂観してゐ
る向もあるやうである。

然しこのために一般製蠟業者が、勝
らぬ打撃を受けたことは事實であるが、
大會社の製品が掛け離の割合に市場に大
量現はれるといふことのなかつたことも
事實であらう。
今日では、和蠟(木蠟)は繪蠟燭等に
僅かにその面影を止めてゐるのみで、パ
ラフィン、ステアリン等の硬化脂蠟を原料
とする洋蠟燭が大勢を支配してゐるが、こ
れとともに、從來主として用ひられてゐた
る、車馬用の提燈に用ひらるゝものも漸
減の一路を辿り、文化の發達に反比例す
るの傾向を示し、需要の最も大なる市街
地等にあつては、僅かに燈明用等に用ひ

らるゝに過ぎず、これが需要の増加は期
待するに困難で、加ふるに大會社の蠟燭
界への進出は、限りある市場に益々供給
膨潤を來すべく、今後特別な捌け口の
他に發見されざる限りは、市價の軟勢は
いよ／＼助長さるゝことを避け難いもの
と見るべきであらう。

懷爐灰

懷爐灰及び寢爐灰については、昭和八
年度に於いて、その主産地なる栃木縣栃
木町に栃木懷爐灰工業組合が設立され、
從來種々なる弊害の多かつた取引制度の
大改革を斷行し、共同販賣を行つた結
果、全國業者の不滿を買ひ、ために野州
バラ灰の生産販賣高は減少を示すに至つ
たが、九年度に於いては、前年度に比し
て非常なる需要があり、原料の不足と、
もに、値上りの傾向はいよ／＼強くなり
活況を示した。

懷爐灰の原料は、麻の緒殻を焼ける灰
を主とするものであるが、その麻の主産
地たる栃木縣及び群馬縣の一部では、今
年は冷害のため、他の農作物と同様麻も
極めて不作で、ために原料の不足を來し
懷爐灰の出廻り十月乃至十二月には、製
造業者方面にも頗る荷薄となり、値上り
を思はせたが、寒氣の來るのが比較的例
年よりも遅いため、些したる變化もなく
昭和十年に入つたと見るべきであらう。
近年このバラ懷爐灰バラ寢爐灰の代用品
として固型灰が著しい進出ぶりを示して
ゐるので現在確固たる統制を保つてゐる
とは言へ、その前途は全荒物界の注目す

る處となつてゐるものと云つてよからう
その原料を椰子の外敷織維によつてゐ
る東子は、爲替關係によつて、その相場
を左右されること、他の輸入原料による
製品と同様である。九年度に於いては、
印度爲替ルビー相場は一般に高く、わ
が輸入にとつて不利で、原料は高騰を示
したが、製品の値上げを行はねばならぬ
といふ程ではないので製造業者としては
その利益が薄くなり、極めて困難なる年
であつたと云ふことが出来る。

東子

今日では東子と云へば、直ちに蠟の子
東子を聯想するが、事實、東子界の全生
産の七八割は、西尾庄左衛門商店の製品
が占め、各地に小製造家が散在して大阪
名古屋等には、比較的有力なる本舗も現
はれるに至つたが、尙、蠟の子東子本舗
の獨占的なる支配を覆すには至らない。
西尾商店が初めて蠟の子東子を市場に
送つたのは、明治四十三年で、これ以前
には、標榜又は茅の根等を纏めたる刷毛
部分の長い東子が行はれてゐたものであ
るが、今日では殆どその跡を絶ち、東子
の悉くは所謂蠟の子型となるに至つた。
今日市場に於いて旺盛なる賣行きを占め
つゝあるものとしては、一等品では蠟の
子東子が獨占の形で、東子の全生産の五
六割を占め、二等品では、丸蠟、金蠟、
赤蠟等の各種製品があり、九年度に於
ける生産額は、大約二千五百萬圓と算定
されてゐる。

販賣界に於いては、他の荒物雜貨と同

- 同 吉田 富 吉氏
同 郡榮虎之助氏
同 中村政五郎氏
同 草壁 竹 藏氏
同 丸山 松 治氏
同 森川 政 義氏
同 栗島龜次郎氏
同 相談役 倉島 延 三氏

東京荒物商組合

東京に於ける荒物小賣商の團體として古くは天保時代より同業親睦の機關として存在したもので、一時は組合員五百名を超える大團體であつたが、大正二年組織を更新して結成、現在組合員百名を有する申合せ組合である。毎月八日、組合定例会を吾妻橋際香妻橋俱樂部に開催、商品交換會を行ふ。毎回の取引額千圓を超え、活潑なる取引が行はれる。組合の團結は極めて堅く、同業の圓滿なる融和機關となつてゐる。現在役員如左。

- 組合長 水野久 吉氏
副組合長 淺野 匠 司氏
副組合長 益川 榮 藏氏
總務主任 松宮久兵衛氏
會計主任 森 中 之 丞氏
幹事 葛城林太郎氏
幹事 鈴木 裕氏

荒物界の諸團體

荒物界に於ける私的團體としては、同業の協調親睦をはかり、且つ營業上の共同利益の増進を目的とするものに、旭東雜貨卸商同盟會、關東組等がある。各商店を中心に、その代理店販賣店本舗の連絡親睦をはかり、その擴張を目的とするものに、洗濯石鹼にては、ハイブ會、レコード會があり、醬油には銀ざく會、双馬會、燕會あり、練香には數鳥會、蘭月會、萬上會、玉仙會等があり、蚊取練香には金鳥會、月虎會、ライオン會、大東京キング會等の諸團體がある。[別項荒物界の諸團體參照]

東京荒物雜貨商報

東京荒物雜貨卸商組合並びに東京荒物商組合の公認機關紙。月刊。大正五年二月創刊。定價年二圓。主幹六川勇。東京市淺草區神宮寺町四四、合資會社荒物雜貨商報社發行。

景氣から見た 九年の荒物界

一、二年來のわが産業界の景氣を一言にして云へば、跛行景氣の連續である。即ち一方に政府の非常時豫算によるインフレ景氣の侵襲によつて好景氣を謳歌するかと見れば、他方農村の極度なる疲弊は政府をして臨時救済策を講ぜしめねばならぬ危機に直面してゐるの實情である。生活の必需品たり、日用品たる荒物雜貨が逐年景氣不振に陥るの懸傾向にあることは、その需要層たる農村の不況をそのまま反映せる結果であつて、農村の興廢が荒物界の盛衰と密接不離なる關係を有する所以である。従つて九年度に於ける荒物界が前年度に比して不味なりしことも自ら首肯すべきであらう。

この地方經濟の不振に基き購買力の減退、並びに回収率の自然低下の外に前年に比し更にその度を強めたる事情の一つは、後半期に於ける酷暑、天候不順の連續である。尤も、布海苔の如き採取地の不漁、減産といふ特殊事情に基づく製品市價の強調及び在荷薄、輸出好況、後半期に於ける風水害等の關係で活況を呈せる燒酎等もあつたが、爾餘の商品は大體沈淪、軟調裡に終始したと云へる。更にこの九年度に於ける特殊事情として考へられるものは、同種商品についての各製造元が、それら自己擁護と販賣業者の利益確保のため、價格の統制を策し、市場の安定操作に努力邁進したるにも拘らず、製造業、卸業ともに賣込み嚴峻

Table of agents and branches for various products. Columns include Product Name (e.g., 神代千歳印蠟燭, 忠孝印蠟燭), Agent Name (e.g., 神代千歳印蠟燭店, 忠孝印蠟燭店), and Address (e.g., 東京市日本橋區小網町三の一, 大阪府浪速區元町).

Table of agents and branches for various products. Columns include Product Name (e.g., 牛印ハイトリ紙, カモキ紙), Agent Name (e.g., カモキ紙製造會社, 鳥田紙製造會社), and Address (e.g., 倉敷市, 名古屋市).

荒物問屋一覽

Table of agents and branches for various products. Columns include Product Name (e.g., 下谷區入谷町一二, 芝區三田町六), Agent Name (e.g., 下谷區入谷町一二, 芝區三田町六), and Address (e.g., 下谷區入谷町一二, 芝區三田町六).

化粧品發賣廢止届

化粧品發賣廢止届
住所
營業者
一、免許證番號
二、發賣廢止日
三、免許證相添へ此段及御届候也

町名地番改正に伴ふ化粧品、賣薬部外品製造免許證書換手續
品取締規則第七條による「容器又は被包の營業所」は

一、免許證は裏面に訂正を要するに付全部届書に添附せらるゝこと
一、ゴム印製を便宜とするに付申請書を所轄署へ提出の際左記離形によるゴム印を製の上持参せらるゝを便宜とする

商標登録願
住所
出願人氏名
添附書類目録

商標登録願
住所
出願人氏名
添附書類目録

商標登録願
住所
出願人氏名
添附書類目録

商標期間更新願
住所
出願人氏名
添附書類目録

商標期間更新願
住所
出願人氏名
添附書類目録

商標期間更新願
住所
出願人氏名
添附書類目録

骨牌販賣所移轉申告
住所
出願人氏名
添附書類目録

骨牌販賣所移轉申告
住所
出願人氏名
添附書類目録

骨牌販賣所移轉申告
住所
出願人氏名
添附書類目録

の商品を他人の同種商品と區別せんが爲に使用する標識にして文字、圖形、記號又は是等の組合せより成るものを謂ふ故に商標の主たる任務は多数同種の商品の存する場合に於て各商品を相互に區別し得る點に存するに在りて、最も有効なるものたるには明瞭に他と區別し得べき特徴を有するものなることを必要とす、若し世人が商標を一見して直ちにその商品の出所を知りその商品の品質を識り更に進んでその價值に至るまでも別列するを得んか、獨り取引を爲す者の便宜甚大なるに止らず、商標を使用するの意義を完全ならしむるものと謂ふを得べし、斯の如き商標を使用して始めて自家の信用を高め商品の聲價を維持し以て事業の發展を來すことを得べきなり、因に世人往々商標の登記を爲すときは、商標を登錄したると同一なりと考ふるも大なる誤解なり

二、登録を受けることを得る商標

商標と爲すことを得べきものは(一)に述べたるが如く文字圖形、記號又は是等の組合せ等なるが商標として登録を受けんが爲には尙左の條件を具備すること必要とす

一、商標が特徴を有し一見して他と識別し易きこと
二、同一又は類似の商品に付し他人が先に同一又は類似の商標の登録を出願し若し其の登録を受け居らざること

三、登録を受けることを得ざる商標
一、菊花御紋章と同一又は類似の圖形を有するもの

二、國旗、軍旗、勳章、褒章、記章又は外國の國旗と同一又は類似のもの
三、白地に赤十字の記章又は赤十字若し「シエネツ」十字の標識若し文字と同一又は類似のもの
四、秩序又は風俗を紊るの虞あるもの
五、他人の肖像、氏名名稱又は商號を有するもの但し他人の承諾を得たるものは此の限に在らず
六、同一又は類似の商品に慣用する標章と同一又は類似のもの
七、政府の開設し道府縣若し之に準ずべきもの開設し若し政府の認可を得て開設する博覽會又は外國に於ける官設若し官許の博覽會の賞牌、賞狀又は賞狀と同一又は類似の圖形を有するもの但し其の賞牌、賞狀又は賞狀を受領したる者が其の商標の一部として其の圖形を使用せんとするときは此の限に在らず

四、出願手續
甲、願書 商標の登録を受けんとする者は一商標毎に付後に記載せる類別に従ひ一通の願書を作り之に各商標見本五通を添附して特許局に提出すべし

乙、見本に付特注意すべき事項
一、見本は商標を附すべき事項
二、見本の用途に充つるものなるを以て強靱にして貼附し易き紙料を用ゐて作るべし従つて見本五通の中一通は堅く願書に貼附すべし、殘る四通は隨時刻き取り得る様一端のみを美濃紙の用紙に貼りて差出すべし

商標に施すべき色を限定して登録を受けんとする者は願書の「色の限定」の項下に其の商標の各部分に付色を指定し且見本の着色し尙願書の副本一通を添附すべし
願書正本には七圓に相當する収入印紙を貼附すべし(収入印紙は消印せざるべし)

丙、其他願書差出の際の注意
一、數人共同して商標の登録を出願する場合に於ては營業を共にすること
二、數人共同の出願の際代表者を定めざる時は各人互に代表するものと認めらるるを以て特に代表者を定めたる場合は其の旨届出づべし

丁、代理人に依る出願に在りては委任狀、戸籍謄本又は商業登記簿謄本等代理權を證する書面を添附すべし
帝國内に住所又は居所又は居所を有せざる者が商標登録出願を爲す場合には帝國内に住所又は居所を有する代理人に依ること必要とす

商標登録
出願心得
一、商標の意義
商標とは生産、製造、加工、選擇、證明、取扱又は販賣の營業を爲す者が自己

商標登録願(イ)(ロ)の如く符號を附すべし斯くすれば特許局より願書番號の通知を受けたる場合出願人に於て何れの願書の番號なるやを容易に知ることを得べし
ハ、願書の文例中「商標を附すべき商品」の項下には必ず第何種類何々種類並に商品名を記入することを要す

五、商品の類別

- 第一類 化學品、藥劑及醫藥補助品
第二類 染料、顔料、媒染料及塗料
第三類 香料及他類に屬せざる化粧品
第四類 石鹼
第五類 齒粉及他類に屬せざる洗料
第六類 他類に屬せざる金屬及其の中加工品

十一、存続期間の手続

商標の登録を受けたときは其の商標を二十年間専用することを得るものなるが幾回にても存続期間更新の登録を受けることを得るものとす。

存続期間更新の登録を受けむとする者は期間満了の前日三ヶ月乃至一年以内に願書に商標見本五通及營業を證する書面を添附して特許局に提出すべきものなり、存続期間更新登録願書正本には十圓(圓體標章に在りては五十圓)に相當する収入印紙を貼附することを要す(収入印紙には消印せざることを要す)

存続期間更新登録は上述の如く期間満了の日より三ヶ月乃至一年以前の特許局に提出すべきものなるが若し此の期間に後ることありとするも期間満了の日より三十日以前なるときは遅滞の事由を疎明し別に二圓(圓體標章に在りては十圓)に相當する収入印紙を貼附して更新登録願書を提出することを得(収入印紙には消印せざることを要す)

十二、拒絶査定ありたる場合

審査の上拒絶せられたるとき不服ある場合に於ては其の査定を不服を受けた日より三十日以内に抗告審判を請求することを得

抗告審判の審決を受けたる者不服あるときは其の審決を不服としたることを理由とする場合に限り審決の違背を受けたる日より三十日以内に大審院に上訴することを得

商品見本託送上の注意

鐵道荷物の運送規則によると、商品は手荷物として託送することは出来ない。然し商品見本ならば差支へないことになつて居る。それで手荷物として商品見本を鐵道に託送するには、これだけの要件を具備しなければならぬ。

一、商工會議所會頭、同業組合長、同業組合聯合會長、工業組合長、輸出組合長の發行した商品見本證明書を携帯すること

二、荷物に所定の荷票を附けること

三、證明書を發行する以前に組合からその證明書を貰つて置く必要がある。その證明書は組合へ申出れば、左のやうな證明書を出すことになつて居る。但し其の組合といふのは重要物産同業組合によつて設置された組合に限るのである。

品名	品質	品名	品質

甲部 證明書

一、請求者住所氏名 年 月 日迄

二、旅行開始 年 月 日迄

三、有效期間 年 月 日迄

四、組合の取扱品名

五、内容品

六、簡数及重量 簡 斤

右商品見本たることを證明す

昭和 年 月 日 組長 氏名 職 印

而してその裏面は左のやうな意味の注意書が印刷してある。

一、此の證明書は他人に貸與したり譲渡したりしてはならないこと

二、鐵道係員の要求により何時でも提示すること

三、亡失した時は直ちに發行者に届出づること

四、不用となりたる時、有效期間を経過した時は直ちに發行者に返附すること

五、訂正してはならないこと

商品見本の携帶者は以上のことを守らないと處罰される。即ち昨年九月一日から改正實施された運送規則中にも左の如く規定されてある。

一、商品見本の證明書を亡くしたものに、再下附は出来ない。

二、證明書の不用となり又有効期間を過ぎても返附しないものは、毎日一回、證明書記載の重量に對して小荷物運賃を徴取する。

三、重量超過が見せられた場合もその通りである。

愛用者懸賞外 函の郵税

業界品の販賣増進策として、業界各本舖が盛んに用ひつゝある愛用者優待の商品函利用懸賞券に對する懸賞外函の送料に就いては、從來二錢、或ひは三錢の何れによるべきか、が屢々問題となつたのであるが、三月十五日附を以て、逓信省郵便局は各逓信局に宛て、左の如き通牒を發するところであつた。

郵便物の種別認定に關する件

各種懸賞券答案用紙に答案を記入差出したるものは、業務書類として取扱ふ可き處(郵便編上巻五十二頁所載、昭和四年五月十五日東京逓信局照會郵務局回答参照)懸賞券のため、化粧品、藥品、食糧品、菓子等の包紙又は空函等に答案を記載したるが如き特殊の物件を用ひたるものは無封に非ざる第一種郵便物と同一の取扱ひをなす可きものと相知成度

空函等の場合の第一種

但以上の通牒は決して舊規則の改正ではない。逓信當局の方針に些かの變更があつたわけではなく、たゞ、從來は取扱局の解解が互々に互り、取扱ひ上に不便を來す場合が多かつた事實に鑑み、それを明確にしたに過ぎないのである。

即ち、化粧品、藥品、食糧品菓子等の包紙又は空函等をそのまゝ答案用紙として送附する場合は、總て三錢切手貼附を要することが明瞭となつたわけだ。

答案用紙は第四種

然し此の外函等を利用せずして一函中に封入された専用紙を用ひ、乃至新聞紙廣告面刷込の答案用紙を切り送附の場合は、第四種として二錢貼附で済むことは在來と全く同じである。

内國郵便

普通郵便

一、郵便物の種類

二、郵便物の重量

三、郵便物の長さ

四、郵便物の幅

五、郵便物の厚さ

六、郵便物の形状

七、郵便物の内容

八、郵便物の送り先

九、郵便物の送り方

十、郵便物の送り時

十一、郵便物の送り日

十二、郵便物の送り月

十三、郵便物の送り年

種別	内容	料金
第一種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五錢
第二種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	三錢
第三種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	二錢
第四種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	一錢
第五種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五分

種別	内容	料金
第一種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五錢
第二種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	三錢
第三種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	二錢
第四種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	一錢
第五種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五分

種別	内容	料金
第一種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五錢
第二種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	三錢
第三種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	二錢
第四種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	一錢
第五種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五分

種別	内容	料金
第一種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五錢
第二種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	三錢
第三種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	二錢
第四種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	一錢
第五種	書状ニアラザルモノモ郵便シテ送ル可キモノトシテハ郵便物トシテ送ル可キモノトス	五分

小包郵便料金

Table of postage rates for small parcels, categorized by destination (domestic, inter-island, international).

航空郵便

航空郵便の二種類(航空郵便と航空郵便)の料金と配達方法に関する説明。

郵便爲替

Table of exchange rates for postal services, listing rates for various denominations.

電信・電話

電信と電話の料金表、通話料、電報料、および各種サービスの料金を示す。

Table of international telephone rates for various countries and regions.

国際電話

Table of international telephone rates for various countries and regions.

国際電話の料金とサービスに関する詳細な説明。

Table of international telephone rates for various countries and regions.

航空輸送賃金

Table of air freight rates for various destinations, including Japan, Korea, and other regions.

鐵道案内

鐵道案内に関する詳細な説明、乗車料、貨物運賃、および各種サービスの料金。

貨物の取扱

貨物の取扱に関する規定、包装、積込、および運送に関する詳細な説明。

託送手荷物

託送手荷物に関する規定、手荷物の種類、料金、および運送に関する説明。

料粧化ーピッカ産園



新展覧に
益々飛躍たる
実行を見
驚異の商品
として
業界より
絶賛を受く

近代合衆社に
断然人脈の中心たる
園産カッピ化粧料
優秀の品質
匂ひの特殊は
世界的なりとの
熱狂的歡迎と
好評愈々厚し



關東總代理店 鈴木福次郎商店
東京市日本橋區横山町
關西總代理店 水上政勝商店
大阪市東區南久寶寺町

品製園香豊◇く輝は品良

料粧化ルーク



東京總發賣元 桑原花生堂
東京市日本橋區横山町
關西總發賣元 廣秀社化粧品部
大阪市港區九條通り三丁目

業界の趨勢
世界多量の宿願たる
販賣制度の完遂に依り
其販賣益々開けて
驚異的實行を示し
常に世界の先陣として
好評を受く

最新とした
清新な匂ひ
カッピの感觸
驚異的魅惑
げに新女性線
頂點を行く

優雅な香り
優秀な品質
魅力的な容姿
すべてが近代感の美し
さを醸し出せる律動に
さらされ明快なる律動に
その丹胸を輝かす



内案社報商品粧化物間小京東

商報社の歴史及び現勢一斑

わが社の歴史は、明治二十八年六月二十一日に始まる。即ちその日は東京小間物商組合の機関新聞にして、本邦に於ける最初の業界新聞たる『東京小間物商報』の創刊された記念日である。東京組合が、組織ある團體として帝都の業界に、初めてその陣容を固めてから恰も四年目のことである。然かもその生長は、業界長足の進歩とともに、驚く可き力強さを以て伸び、今や四十年の光輝ある歴史とともに業界機関新聞中の最高峰に立ち、絶大なる業界の信頼を把握して居る。而してその主力的事業たる商報は、創刊以來、號を重ねること、既に一千七百を超え、草創の時代には月二回の発行であったが、その翌年、創刊一周年記念として三回に改め、更らに大正三年には月四回に、大正八年十一月から週刊に改め、現在の毎週土曜日発行としたのである。その発展とともに、會に發行回数の増加を策したるのみならず、彼の大震災の直後、月餘の休刊を除くことなく、彼の外、いまだかつて一回の休刊若しくは發行遅延等もなく、常に業界の公器たる使命及び職分を完遂することに精進努力を續けて来た。今その現勢一斑を叙べよう。

商報の頒布區域は、全日本の版圖は固よりのこと、南洋、滿洲、支那、印度、亞米利加、佛蘭西等の海外諸國に及び、その讀者層は内外の同業者を主として、商工關係官公署、圖書館、會議所、實業團體、同業組合等々、殆ど漏れなく網羅して居る。就中業界に於ける著名の化粧品小間物店、藥物雜貨店、藥局、百貨店等の店頭には、わが商報の影を見ざる處なきまでに行き互つて居る。随つて無料配附等は絕對に行はざる處に、一貫したわが社の傳統的の方針がある。現在の商報はグラビヤ表紙とも普通二十頁乃至三十六頁の範圍を以てその體系として居る。而してこれに感る處は

- 一、業界關係の潤滑は細大流らざる爲め、進退する。
- 一、業界人の意見、感想、作品等は概えず掲載する。
- 一、業界の動向、商品の状況、人事消息、異動、その他あらゆる材料を網羅するに努む。
- 一、新製品、抽籤、特賞等は最も敏速にこれを報導して、常に商報の活氣に備へる。
- 一、一般經濟問題、店舖經營、仕入販賣廣告等の研究資料。
- 一、海外諸國の同業市場、並びに取引業者の紹介、貿易統計等は、努力を惜まずして探訪、調査の正確を期する。
- 一、中央業界の大勢、傾向等を忠實に報導すると同時に、地方業界の事情、並びにその防衛記事にも、顧みず力を注ぐ。
- 一、科學、技術、美術、健康、スポーツ、宗敎、婦人、勇健問題等に關する材料も、適當に採集して、興味及び常識の範圍に於けることを怠らない。

以上の如き方針の下に、明朗にして清新なる編譯技術。堅實にして公明なる編輯態度を以て機関新聞の作製に従ひ、一意業界の繁榮を招來することに、全幅の努力を捧げて居る。

東京小間物化粧品商報社案内

創刊 明治二十八年六月二十一日
所在地 東京市日本橋區馬喰町三の五
市電淺草橋下車
電話 浪花(67)一一七一番・一一七二番
振替口座 東京一八五一七番
主幹 廣田嘉一
社長 廣田嘉一
編輯 廣田嘉一
發行日 毎週一回 土曜日
記事締切 毎週一回 火曜日
廣告締切 毎週一回 月曜日
グラビヤ面 毎週 十五日正午
オグデン面 毎週 十五日正午
一頁五分 二頁五分 三頁五分 四頁五分 五頁五分
一頁五分 二頁五分 三頁五分 四頁五分 五頁五分
一頁五分 二頁五分 三頁五分 四頁五分 五頁五分
一頁五分 二頁五分 三頁五分 四頁五分 五頁五分

廣告料

九ポイント高字	普通面	一頁	一八〇〇
八ポイント	普通面	一頁	一七〇〇
七ポイント	普通面	一頁	一六〇〇
六ポイント	普通面	一頁	一五〇〇
五ポイント	普通面	一頁	一四〇〇
四ポイント	普通面	一頁	一三〇〇
三ポイント	普通面	一頁	一二〇〇
二ポイント	普通面	一頁	一一〇〇
一ポイント	普通面	一頁	一〇〇〇
九ポイント高字	普通面	二頁	三六〇〇
八ポイント	普通面	二頁	三三〇〇
七ポイント	普通面	二頁	三〇〇〇
六ポイント	普通面	二頁	二七〇〇
五ポイント	普通面	二頁	二四〇〇
四ポイント	普通面	二頁	二一〇〇
三ポイント	普通面	二頁	一八〇〇
二ポイント	普通面	二頁	一五〇〇
一ポイント	普通面	二頁	一二〇〇
九ポイント高字	普通面	三頁	五四〇〇
八ポイント	普通面	三頁	四九〇〇
七ポイント	普通面	三頁	四四〇〇
六ポイント	普通面	三頁	三九〇〇
五ポイント	普通面	三頁	三四〇〇
四ポイント	普通面	三頁	二九〇〇
三ポイント	普通面	三頁	二四〇〇
二ポイント	普通面	三頁	一九〇〇
一ポイント	普通面	三頁	一四〇〇
九ポイント高字	普通面	四頁	七二〇〇
八ポイント	普通面	四頁	六六〇〇
七ポイント	普通面	四頁	六〇〇〇
六ポイント	普通面	四頁	五四〇〇
五ポイント	普通面	四頁	四八〇〇
四ポイント	普通面	四頁	四二〇〇
三ポイント	普通面	四頁	三六〇〇
二ポイント	普通面	四頁	三〇〇〇
一ポイント	普通面	四頁	二四〇〇

廣告料割引規定
廣告料金の割引は致さない代りに、毎年四月より翌年三月までの滿壹ヶ年間に於ける廣告料御支拂高に對して左の割合で割引金を差上げます。

金壹百圓以上 壹歩 金五百圓以上 貳歩
金壹千圓以上 參歩 金壹千圓以上 四歩
金五千圓以上 五歩

抽籤 特賞その他に於ける抽籤をお引受け致します。現在大小二個の最新式抽籤機を備へ、二萬本以上執行の設備があります。料金を就いては規定があります。

貸室 弊社には大は二百人から小は五六人の集會に適當な室がありますから、これを業界の爲めに公開して組合員、廣告主またはその紹介ある人々の御使用に供して居ります。料金規定はお申越し次第差上げます。地方から御上京の際、多量團體の御休憩、待合せ、その他少時間御使用の場合等にも御相談に應じます。

商品商店

三七〇

モダンシャンプーン
モダンヘアデナー
養毛剤

髪洗ひ



本講 葛原工業所

東京都下谷区竹町一

固形	一個入五〇
家計用	七個入卅〇
粉製	二回分入十〇
徳用	八回分入卅〇
モテナ	圓二十〇
	圓五〇〇

新らしい

化粧瓶

のは作製

釜屋へ



いかなる化粧瓶の製作にても又
金屬類の化粧用品及ペークライ
ト製作品にても迅速に廉價にお
間に合せ致します。

御申越次第カタログ進呈(要郵券二錢)

株式会社 釜屋商店

東京都浅草区鳥越一丁目四番地
電話浅草(84)七〇三九番
電話浅草(84)三九三番
電話浅草(84)一八二番



名古屋市中區鐵砲町三丁目

小間物問屋



森本本店

電話本局 六六二五三番
振替東京一〇九六二番

東京市日本橋區橫山町六番地角

五森田商會

電話浪花(67)二九〇番五三八番
振替東京六六六七番

東京市日本橋區橫山町七番地

文房具筆墨問屋



一堤商店

電話浪花(67)三二〇〇番
振替東京一〇七九八番

東京市淺草區猿屋町七番地

サンエス印手藝材料發賣元
日本オリンパス刺繡絲發賣元

利須田商店

電話淺草區(84)四一四五番
振替東京四八三五九番

クラブ、ベイ、パイ、材料、
手藝、紐、リボン、
糸、織、リボン、
洋、装、附、屬、品、
模、造、實、品、
小、間、物、材、料、
新、ダ、イ、ヤ

卸商

各種帽子問屋

入池田商店

電話浪花(67)三六二一
振替東京六四六二八番

東京市日本橋區橫山町六番地

龍虎印帽子發賣元

東京市日本橋區橫山町七番地

渡邊商店

電話浪花(67)一六九一
振替東京八一三〇一

子供服エプロン
ヨダレ掛割烹着
靴下類一式
ワイシャツ類

東京市日本橋區橫山町七番地

川口善朗商店

電話浪花(67)三二〇〇番
振替東京四七五九九番

ズボン、作業服
運動服其他
綿布加工品

東京市日本橋區橫山町七番地

婦人問屋



森本支店

電話浪花(67)二三八番
振替東京一〇六六四番

最高級 化粧パフ

化粧用

ポーターパフ、コムパケ
ト用パフ、チャモエス
脂取紙、絹海綿



フバーダウパ・ルヴニーカ

元賣發

店商合河

國産=香料=輸入

REGISTERED **MS** TRADE MARK

M. SODA SHOTEN
TOKYO OSAKA
日本總代理店

佛國パリ レオボルドラセルソン香料會社
〃 グラス バルトランドフレールス香料會社
〃 〃 ロビールフレールス香料會社
〃 イリニー スドモジャンマリーヴアール香料會社
伊太利メシナ Wサンダーソン香料會社

代々木香料製造所製品發賣元
湘南香料青星印果實エツセンス發賣元
合同油脂株式會社ステアリン酸特約販賣
米國紐育ヴァルボリンワセリン一手販賣

香料輸出入商
曾田政治商店

本店

東京市日本橋區本町四ノ一四
電話茅場町(66)六四二四・六四二五番
振替東京二九九六五番
工場 代々木香料製造所・東京市澁谷區幡ヶ谷原町八九三

出張所

大阪市南區安堂寺橋通一丁目
電話船場(83)四三六八五番
振替大阪六三七六一番



香 料

香水
白粉
クワ
ホマ
ボ
香油
製菓用
其ノ他一般香料

五地番三日丁四町本区橋本日市京東

店商郎次鍵林小

番六九七一(24)橋本日話電



資生堂代

粧品

齒齶

Shiseido
資生堂

資生堂

近代的香水魅力
金鶴香水



お出掛けには
お忘れなく



丹頂チツク



パリー製に優る

金鶴香水株式会社製

常に御好評を蒙る
マヤキ
代表的製品



一番よく賣れる
丸鬚形 **ぼゑん飛**
パルナス洋髪の
薄毛、赤毛、ちくれ毛でお困りの方に
パルナス髪かつら
最新發明
義毛 (はげかくし)
特別御註文に應じます乞御照會

日本橋形
本さど形
黄金形
千社形
パルナス
洋髪かつら
江戸かし
江戸すき毛
其他各種
小間物雜貨

マヤキ商會

東京市日本橋區横山町七番地
電話 浪花三二〇・振替東京七二六

化粧品問屋
塚田合名會社

東京市本郷區湯島天神町三丁目

電話 下谷 二二五六番
七二二五番
振替東京七九一四四番

開店明治元年

東京市日本橋區馬喰町三丁目一番地

婦人小間物
化粧用具
齒ブラシ
石鹼容器
男子用櫛

問屋



中津屋本店

店主 加納新吉

電話浪花(67)二二二二番
振替口座東京一二五三二番

親切第一主義

新刊寫真入カタログ送呈

玉初堂の線香

中造玉初堂

東京店 日本橋區本町三丁目三番地
電話日本橋一四七八番
振替東京一六三九三番

大阪店 大阪東區瓦町四丁目心齋橋筋
電話本局三二二四番
振替大阪二六三〇番

カーリングヘヤーアイロン

新發賣品



唯一回握っただけで
完全なウェーブがつき
ますから、手数、時間
を省き、髪を少し
も傷めません。

タニニューヴ

意匠登録第六二二八八號

ヘヤーアイロン

實用新案登録
第一九二四五二號
女學生間に大流行の
ロンアカットのカー
ルには是非本品を!
従来にない進歩で
最も理想的です

テウナセーアルロイ本舗 鈴木木アロイ製作所 東京本所既橋一丁目
電話番四〇三三五番

髪を柔かに 落ちの良い
良質廉價で 最も好評ある

タカト髪洗粉

發賣元 仲澤共盛堂

工場
東京市本所區錦糸町三丁目二番地
電話本所(73)二二三二番
東京市荒川區日暮里町六ノ三三四
電話下谷(S3)七二八二番

内外化粧品雜貨

卸問屋

共盛堂 仲澤三四郎商店

東京市本所區錦糸町二ノ二
電話本所(73)二二三二番

▲地方の卸店・小賣店様には特に薄利を以て御便宜を御計
り致します。



★
アサクラ
啓商店

丈長 專門
根掛
懷中紋紙各種

日本橋區馬喰町四ノ十七
電話 浪花(67)四九八七番
振替東京八〇五五一番

齒刷子
雜貨

旗印カゲンハーアム
スラフムーリク靴級高印ラメ
ムーリク靴水防ントンシワ
ムーリク靴印ツーホス
元賣發

各種刷子雜貨製造卸
德永保之助商店
合資會社
東京市日本橋區橋本
電話 浪花二〇八番

千代田キセル本舗
スキー齒刷子
丹波屋本店

舟金井五郎兵衛

東京市日本橋區橫山町七番地
電話 浪花一四七〇番
振替東京一四六八三番

婦人小間物問屋

丹總商店
舟藤村豊三

東京市日本橋區橫山町九番地
電話 浪花二九一〇番
振替東京一六〇六三番

眼鏡・ナイフ問屋

丹波屋號
舟竹内道三商店

東京市日本橋區馬喰町三丁目
電話 浪花一〇七番
振替東京二九五四三番

水牛櫛
セルロイド櫛
齒アラシ
其他雜貨

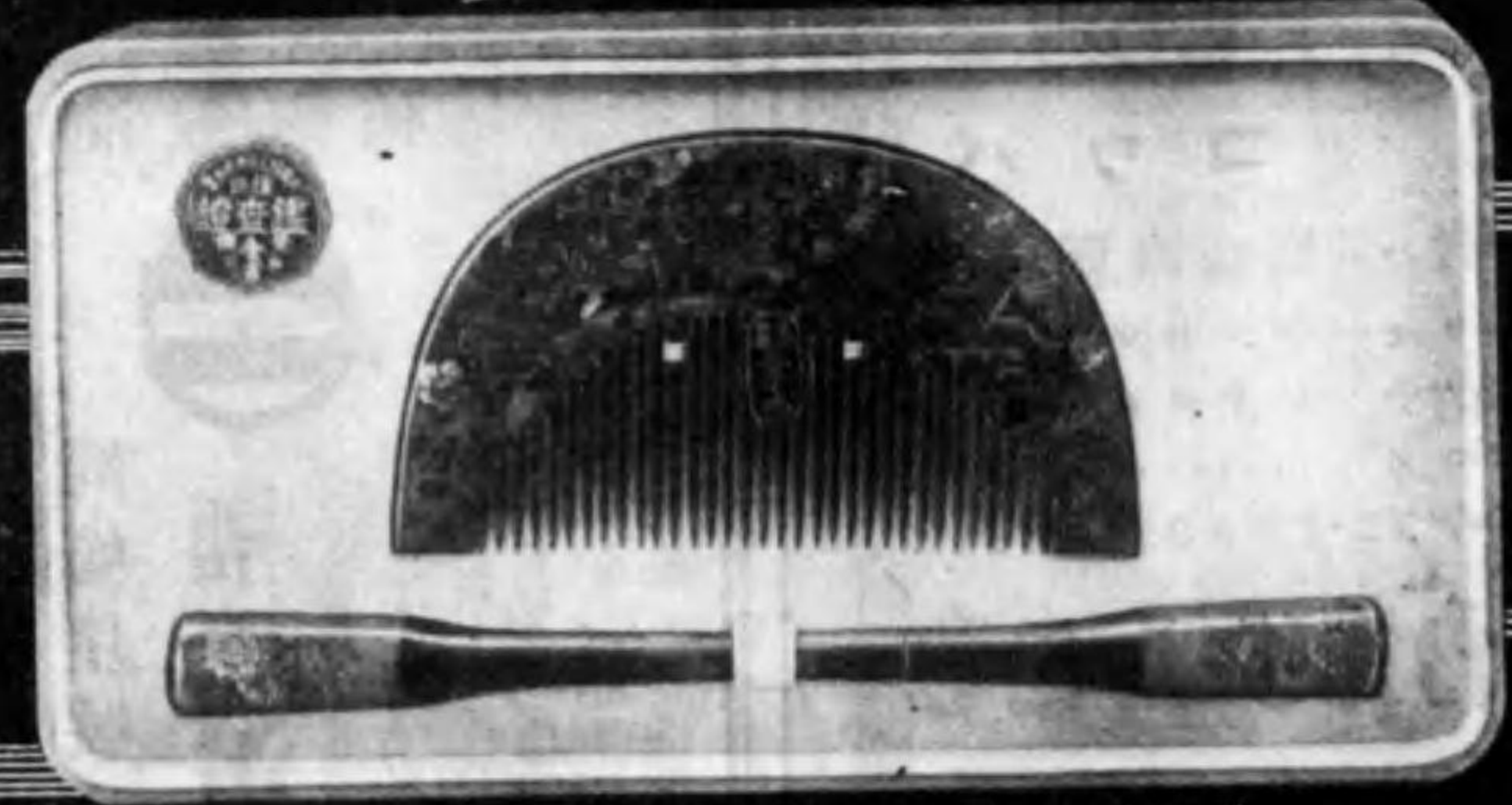


卸商
新案 握り止櫛發賣元
森末商店

東京市淺草區柳橋二丁目十七
電話 淺草(84)六四二九番

直ぐ使用出来る
化粧用品
レットルペーパー
金銀箔押美術的石版印刷、浮出印刷、折疊式紙サツク製造
新規御注文は特に迅速に御引受け致します。
笑美堂 堀田印刷所
見本御入用の方は金五十錢御送附願ひます。(代金御送附ナキ方ニハ御送り致シマセン)
東京市日本橋區馬喰町四ノ十
振替東京九四七三番

壽金



實用新案登錄第一二五五九五號

全日本有名小間物問屋にあり
壽金 東京
鋪本



高砂香料株式會社

本社・工場 東京市蒲田區新宿町九十九番
電話大森二九二番・蒲田二〇三五番

分工場 臺北市大安字十二甲

東京營業所 東京市日本橋區室町三丁目四番
電話日本橋三六七二番

大阪營業所 大阪市東區南久太郎町一ノ二四番
電話船場一九七六番

ラモナー白粉

ラモナー固練白粉	白・肌	小瓶二、〇〇
同	同	中瓶三、〇〇
同	同	徳用四、〇〇
ラモナー水白粉	白・肌・オパール	中瓶三、〇〇
同	同	角瓶三、〇〇
ラモナー粉白粉	同	中瓶三、〇〇
ラモナースキン	同	中瓶三、〇〇
ラモナーグリーム	パニシング	大瓶四、五〇
同	同	中瓶二、五〇
同	同	大瓶三、〇〇
同	同	大瓶三、〇〇
同	同	大瓶五、〇〇
同	同	大瓶九、六〇
同	同	大瓶二、〇〇
同	同	三、〇〇
同	同	三、〇〇
同	同	一、〇〇

五十七町上野區下市京東
部業營園粧美一ナモラ
番七七九〇(87) 電話
番九六一九四 東京營業所

洋髮挾 鋼田保留

東京製造本舖

登録商標 トンボ印

登録商標 つつみ印

各種高級化粧品製造
ツートリー化粧品本舖

林儀次商店

東京市澁谷區神泉町三四



カミロード

ミナサンノ

ケシヨウヒン
コウバ

時代ハ 製造直賣!!

ドコ ヨリモ シンセツ デ 勉強
デ 能率のナ ソタクシドモ ヲ
ゴ利用下サイ!.....
ニオイ・アブラ・ケシヨウヒン・セイゾク

カオリノミセ

トウキョウシタヤ シンサカモトマチ 79
デンワ シタヤ 411739
フリカエ トウキョウ29072
ヨコハマミセ ナカク マガネチヨウ2-18

蠟燭 各種
開花 蠟燭
小石 蠟燭
國工 蠟燭
兩嶮 蠟燭



岡崎屋號

栖原市太郎

東京市本所區東兩國一ノ八
電話本所(73) 〇七〇七番
振替貯金口座東京一三五四八番



千代ぬれ羽
セイラン
富士の涼風

化粧料

こなれた値段……
大衆の絶讃……

東京浅草橋
尾崎精蘭園

内外有名化粧品
雑貨卸問屋

芹田松太郎商店

東京市品川区南品川五ノ四六四
電話高輪(44)〇一四四番



優良衛生品
高級月経帯
高級サツク

ベルダム
シャルマン

東京林三郎商店

東京市日本橋區馬喰町三丁目
まるじ形 東京一髻本舗

治丸 治商店

電話浪花(67)二七〇七番
振替東京四二六七番

小間物
雑貨卸

現金主の店

内外化粧品
雑貨卸問屋

杉山支店

高橋鎌治商店

東京市本所區綠町四丁目三十四番地

地方との御取引は特に御相談に應じます

新ダイヤ
模造寶石
模造眞珠
頭飾材料
雜貨材料

◎少数御注文歓迎!!

商卸 KY 輸直

近藤善彦商店

支店 東京市浅草區橋本二ノ一
本店 名古屋市中區南區二ノ一

オモダカクリーム……
オモダカホマード……
オモダカくせ毛直し……
オモダカ黒びん附……



登録商標
オモダカ化粧品本舗
オモダカくせ毛直し油
オモダカ黒びん油製造卸商

朝井清輔商店

東京市下谷區竹町十七番地
振替東京四一六九九番

金銀製頭飾品
金銀指環
籠甲小問物類
珊瑚ヒスイ
金銀製羽織紐
帶止金具
加工棉及捕
羽織紐環

其他流行身裝品一式

貴金屬美術

小問物卸問屋

宮佐商店

宮本佐吉

東京市日本橋區馬喰町二ノ十七
電話浪花(67)六八三二番
振替東京四二二七番

カワウ化粧品本舗

登録商標
香油・ホマード
煉油・クリーム



川原香油店

振替東京六四五三〇番

東京市淺草區小島町一ノ三

登録商標

レート印

化粧品容器
輸出貨
金屬雜貨
製造卸

西今西數治

東京市本所區太平町一丁目廿六番地
電話墨田(74)三四四一
工場 東京市本所區太平町一丁目廿六番地

菊水髮洗粉

本舖洗光堂

電話京橋(56)五〇二五番

菊姫シャンプー

東京市京橋區新富町一ノ二(櫻橋際)

つげ櫛

専門製造卸

江戸名物・創業元文元年

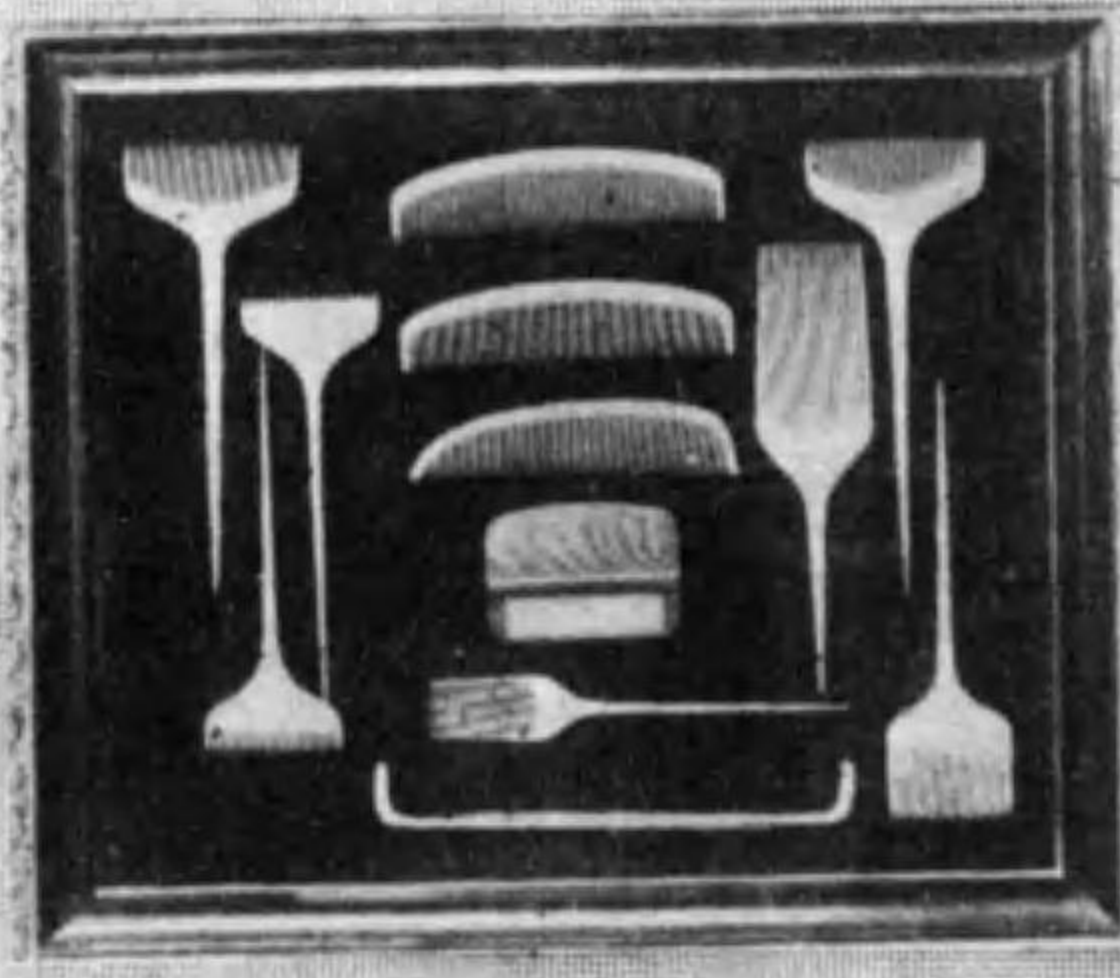
通りの良い

磨きの良い

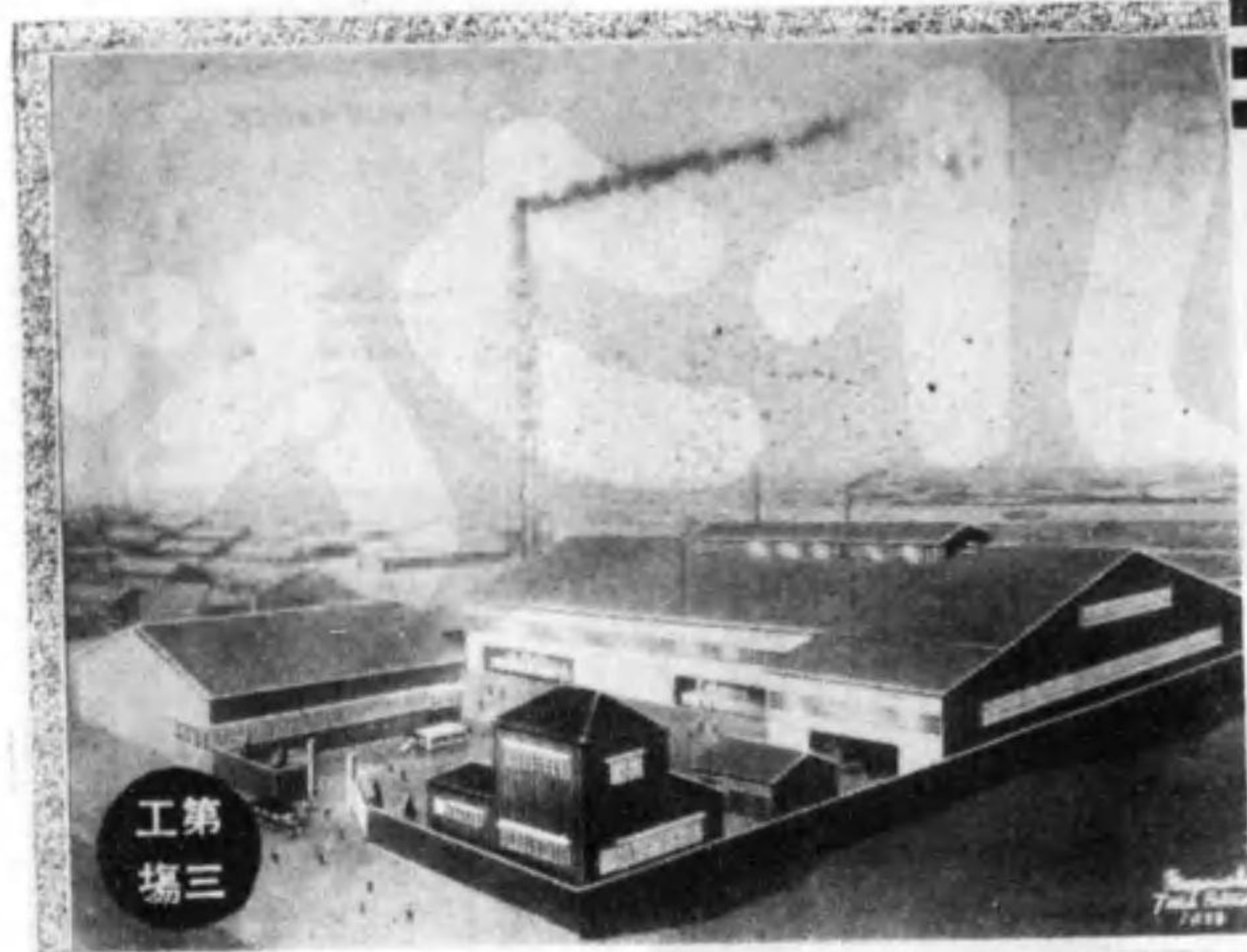
十三やくし



三十屋櫛店



東京市上野區池の端・電話下谷四四八〇番



工場三

製造家

より

直接需要家へ



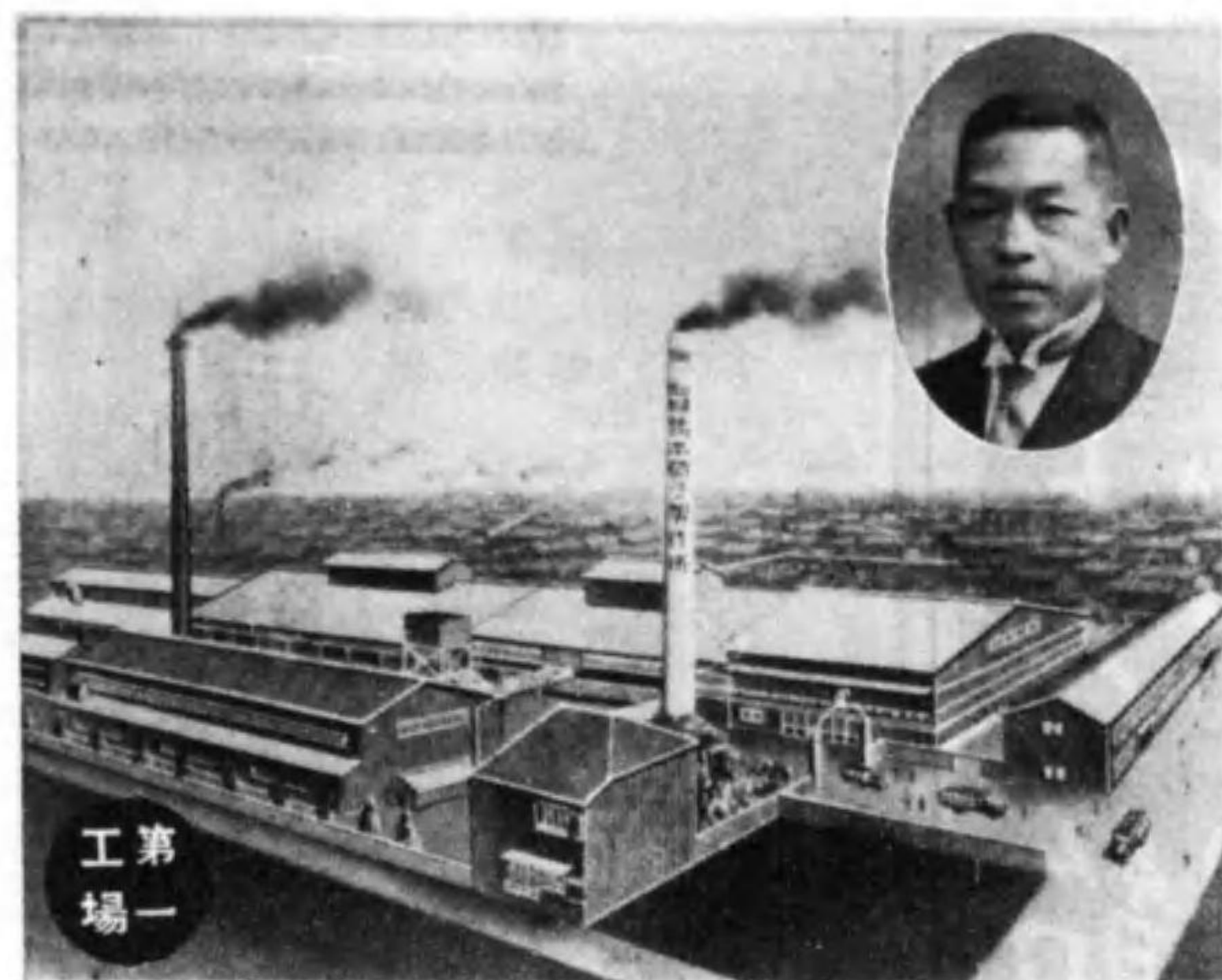
弊所は最新式優秀機械に依り完備せる工場に於て大量生産を致し、直接需要家へ最低値段を以て提供致します
御取引前には是非工場御観覧願上げます
御一報次第型録進呈

化粧壇・薬川文具・各種壇製造所

富橋硝子製作所

代表社員 橋本富治

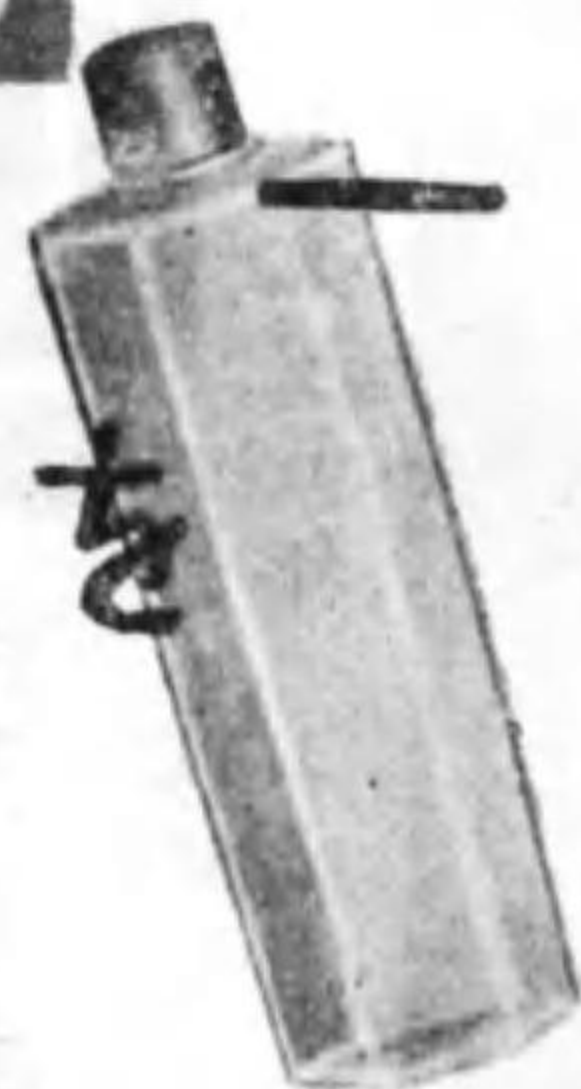
東京市城東區龜戸町四ノ一五五
電話墨田(74)一〇二一番



工場一

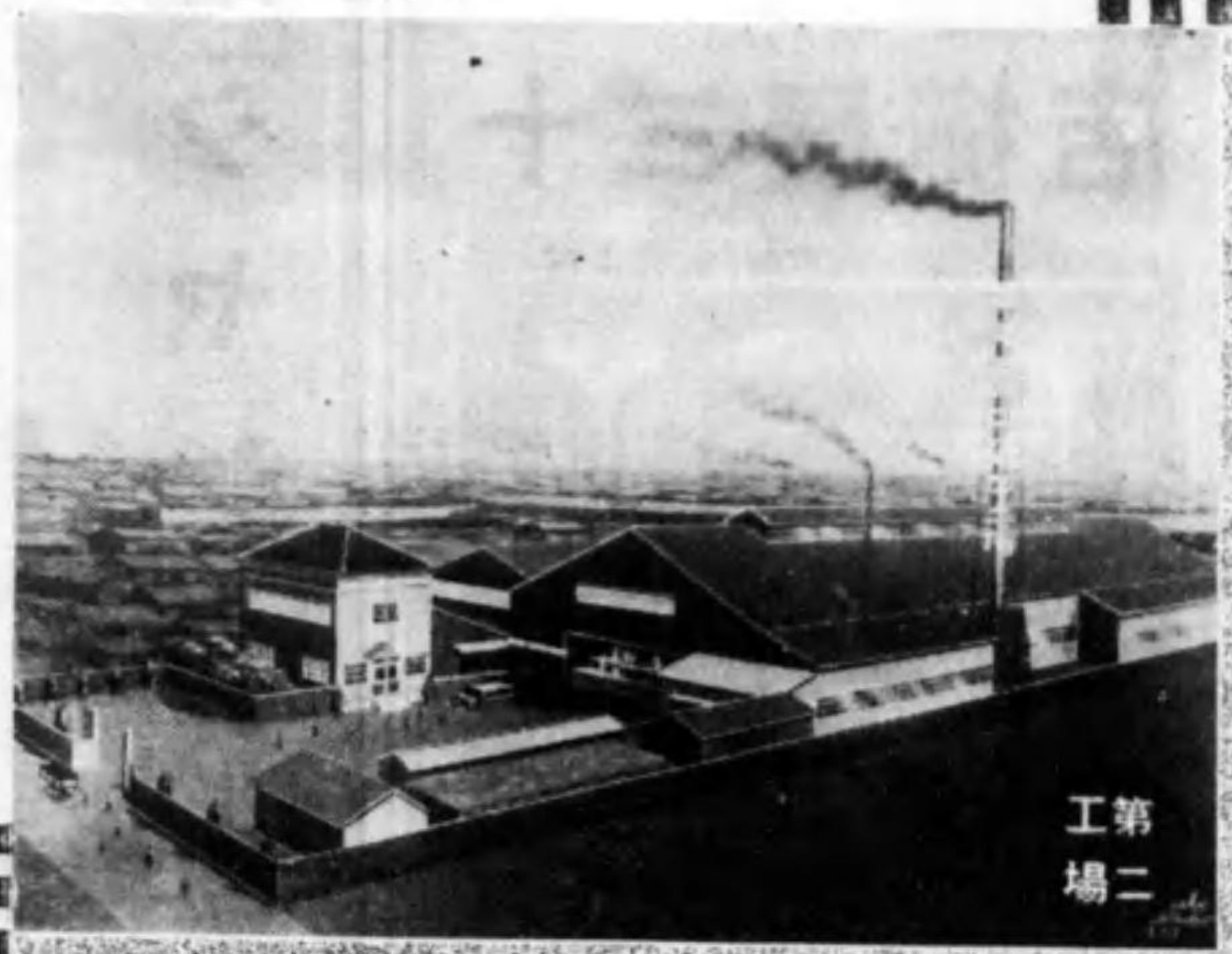
東洋

誇



化粧壇
各種容器

製造工場



工場二

カリトクビ

最高級

優秀 低廉 安全
賣行 斷然 拔群



月經帶

一號 金六十錢 月號 金四十五錢
二號 金八十錢 花號 金九十錢
三號(掛替付) 二圓 靈號 金一圓五十錢

東京 株式會社 大和子製作所

カリトクビ

昭和九年十二月二十五日印
昭和十年一月一日發行

【定價金貳圓】

不許
複製

發行所

東京市日本橋區馬喰町三丁目三番地

東京小間物化粧品商報社

電話浪花一一七二番・一一七三番
振替口座東京一八五一七番

編輯者

廣田嘉一

東京市日本橋區馬喰町三丁目三番地

印刷者

君島潔

東京市小石川區久堅町百八番地

東京小間物化粧品商報社

142
315

ムリタドルーコ ナテウ

— 花 印 —

年毎に
伸びるウテナ

人気の店頭に
人気の商品
ウテナ、ウテナ、
ウテナ

ウテナクリーム

雪印(無脂肪) 三十二〇、六十四〇
月印(中性) 五十三〇、七十五〇
花印(脂肪性) 五十五〇、一四一〇
レモンクリーム 三三〇、六三〇

ウテナ粉白粉

新小函 二五三〇
肌色、白色、濃肌色、健康色、
オークル一號、オークル二號、
ナチュレル、ブルンの各色

ウテナ水白粉

三十二〇、五十三〇
肌色、白色、濃肌色、健康色、
オークル一號、オークル二號、
ナチュレル、ブルンの各色

ウテナ固煉白粉

三十五〇、五十三〇
白色、肌色、濃肌色、健康色

ウテナ化粧水

新三〇、五十五〇
ウテナほ紅 各色 三三〇
ウテナ口紅 各色 三三〇
ライト、オレンジ、ダーク

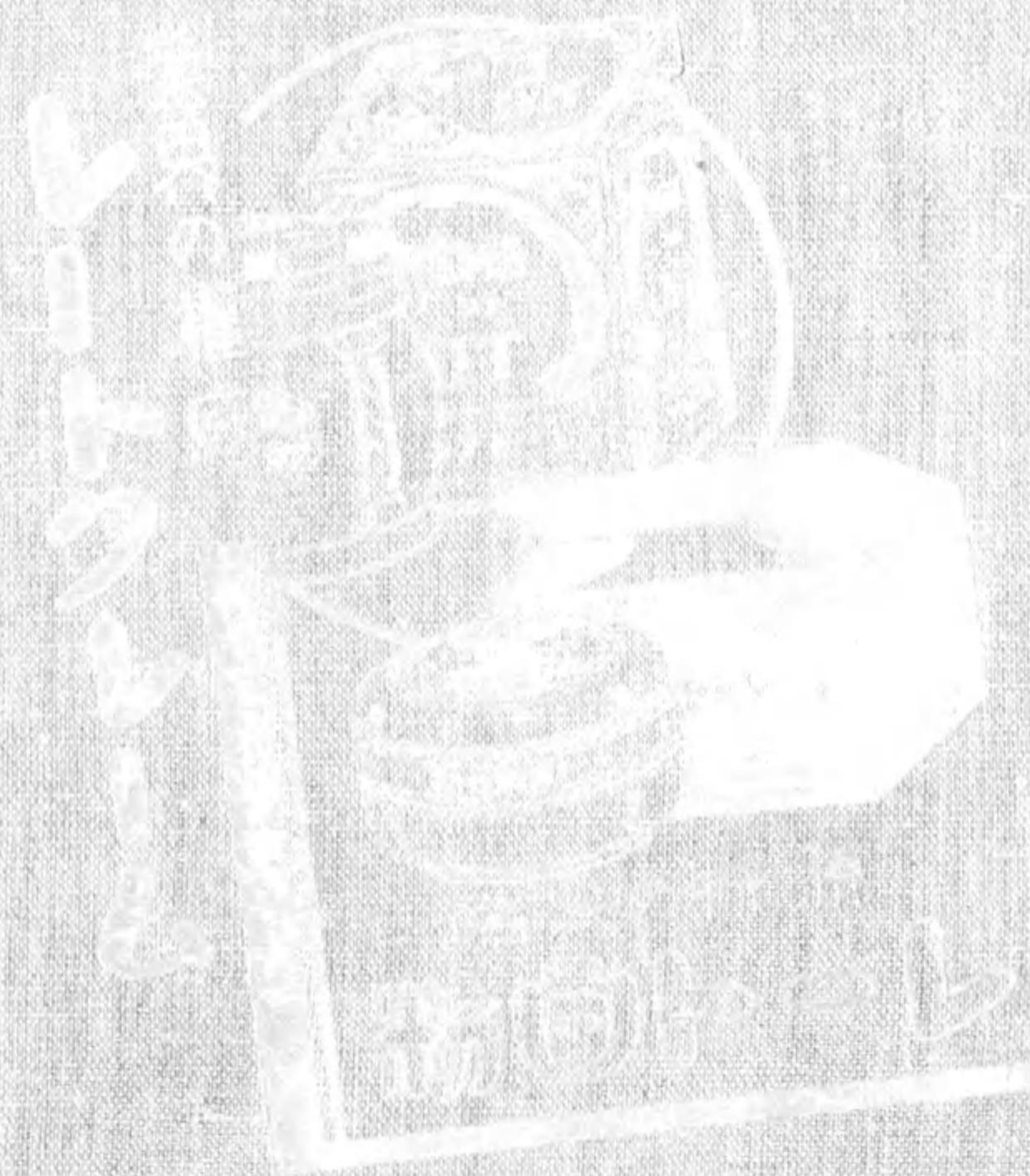
ウテナホマード

五七〇



東京本郷 久保政吉商店





THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS

終

